

# 設 計 書

鹿沼市立さつきが丘小学校給排水設備外改修工事(第2期)(建築工事)

鹿 沼 市 茂 呂

工 期 平成30年11月19日 まで

## 設 計 概 要

トイレリニューアル工事

管理教室棟 鉄筋コンクリート造2階建て トイレ 2ヶ所 (職員トイレ、2階トイレ(2))

東棟 鉄筋コンクリート造2階建て トイレ 2ヶ所 (1階トイレ(1)、2階トイレ(2))

中教室棟東 鉄筋コンクリート造3階建て トイレ 2ヶ所 (1階トイレ(1)、2階トイレ(2))

検算者

担当者

鹿 沼 市 役 所

(甲-1)

# 設 計 書

設計金額 ￥

内 訳

工事価格 ￥

消費税相当額 ￥

変更前回実施

変 更 今 回

設 計 額	工事価格		設 計 額	工事価格	
		消費税			
	請負工事費			請負工事費	
請 負 額	請負価格		請 負 額	請負価格	
	消費税			消費税	
	請負代金			請負代金	
請 負 率			増減額	額	

変更理由

鹿 沼 市 役 所

(甲-2)

工 種	種 別	形 状 ・ 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
共 通 仮 設 費			1.0	式			
直 接 工 事 費			1.0	式			
( 純 工 事 費 )						( )	
諸 経 費 計			1.0	式			
	現場管理費		1.0	式			CORINS登録費を含む
	一般管理費等		1.0	式			契約保証費を含む
合 計	(純工事費+諸経費計)						
工 事 価 格							
消 費 税 相 当 額							
設 計 金 額							
鹿 沼 市 役 所 (乙)							

工 種	種 別	形 状 ・ 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
共 通 仮 設 費	準備費、仮設建物費、工事施設費、環境安全費、動力用水光熱費、						
	屋外整理清掃費、機械器具費、その他		1.0	式			
	クロスゲート		1.0	式			別紙 00-0001
	ガードフェンス		1.0	式			別紙 00-0002
	仮設鉄板敷		1.0	式			別紙 00-0003
	交通誘導警備員		1.0	式			別紙 00-0004
計							

鹿 沼 市 役 所 (乙)

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
建築工事	1	式		
電気設備工事	1	式		
計				

建築工事 種目別内訳

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
直接仮設工事	1	式		
コンクリート工事	1	式		
トイレリニューアル工事（管理教 室棟1階トイレ（1））	1	式		
トイレリニューアル工事（管理 室棟2階トイレ（2））	1	式		
トイレリニューアル工事（東教 室棟1階トイレ（1））	1	式		
トイレリニューアル工事（東教 室棟2階トイレ（2））	1	式		
トイレリニューアル工事（中教 室棟東1階トイレ（1））	1	式		
トイレリニューアル工事（中教 室棟東2階トイレ（2））	1	式		
トイレリニューアル工事（中教 室棟東3階）	1	式		
発生材処分	1	式		
計				

電気設備工事 種目別内訳

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
トイレリニューアル工事（管理教室棟1階トイレ（1））	1	式		
トイレリニューアル工事（管理教室棟1階職員玄関）	1	式		
トイレリニューアル工事（管理教室棟2階トイレ（2））	1	式		
トイレリニューアル工事（東教室棟1階トイレ（1））	1	式		
トイレリニューアル工事（東教室棟2階トイレ（2））	1	式		
トイレリニューアル工事（中教室棟東1階トイレ（1））	1	式		
トイレリニューアル工事（中教室棟東2階トイレ（2））	1	式		
トイレリニューアル工事（中教室棟東3階）	1	式		
計				

直接仮設工事									
名	称	数	量	単	位	金	額	備	考
直接仮設工事		1		式					
	計								



建築工事 科目別内訳

コンクリート工事				
名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
コンクリート打設	1	式		
計				

建築工事 科目別内訳

トイレリニューアル工事（管理教室棟 1階トイレ（1））				
名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
撤去工事	1	式		
改修工事	1	式		
計				

建築工事 科目別内訳

トイレリニューアル工事（管理室棟2階トイレ（2））						
名	称	数	量	単 位	金 額	備 考
撤去工事		1		式		
改修工事		1		式		
	計					

建築工事 科目別内訳

トイレリニューアル工事（東教室棟 1階トイレ（1））				
名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
撤去工事	1	式		
改修工事	1	式		
計				

建築工事 科目別内訳

トイレリニューアル工事（東教室棟2階トイレ（2））								
名	称	数	量	単 位	金	額	備	考
撤去工事		1		式				
改修工事		1		式				
	計							

トイレリニューアル工事（中教室棟東1階トイレ（1））

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
撤去工事	1	式		
改修工事	1	式		
計				

建築工事 科目別内訳

トイレリニューアル工事（中教室棟東2階トイレ（2））						
名	称	数	量	単 位	金 額	備 考
撤去工事		1		式		
改修工事		1		式		
	計					

建築工事 科目別内訳

トイレリニューアル工事（中教室棟東3階）				
名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
撤去工事	1	式		
改修工事	1	式		
計				



発生材処分				
名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
発生材処分	1	式		
計				

電気設備工事 科目別内訳

トイレリニューアル工事（管理教室棟1階トイレ（1））				
名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
A、撤去工事	1	式		
B、改修工事	1	式		
計				

電気設備工事 科目別内訳

トイレリニューアル工事 (管理教室棟 1階職員玄関)									
名	称	数	量	単	位	金	額	備	考
A、撤去工事			1		式				
B、改修工事			1		式				
	計								

電気設備工事 科目別内訳

トイレリニューアル工事 (管理教室棟 2階トイレ (2))

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
A、撤去工事	1	式		
B、改修工事	1	式		
計				

電気設備工事 科目別内訳

トイレリニューアル工事（東教室棟 1階トイレ（1））				
名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
A、撤去工事	1	式		
B、改修工事	1	式		
計				

電気設備工事 科目別内訳

トイレリニューアル工事（東教室棟2階トイレ（2））				
名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
A、撤去工事	1	式		
B、改修工事	1	式		
計				

トイレリニューアル工事（中教室棟東1階トイレ（1））									
名	称	数	量	単	位	金	額	備	考
A、撤去工事		1			式				
B、改修工事		1			式				
	計								

トイレリニューアル工事（中教室棟東2階トイレ（2））				
名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
A、撤去工事	1	式		
B、改修工事	1	式		
計				



トイレリニューアル工事（中教室棟東3階）				
名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
A、撤去工事	1	式		
計				

直接仮設工事					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
直接仮設工事	1) 直接仮設工事	1	式		
計					

コンクリート工事					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
コンクリート打設	床スラブ打設 3回分	1	式		
計					

建築工事 中科目別内訳

トイレリニューアル工事（管理教室棟1階トイレ（1））					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
撤去工事		1	式		
計					
改修工事	1) 天井工事	1	式		
改修工事	2) 壁工事	1	式		
改修工事	3) 床工事	1	式		
改修工事	4) 家具工事	1	式		
改修工事	5) 雑工事	1	式		
計					

建築工事 中科目別内訳

トイレリニューアル工事（管理室棟2階トイレ（2））					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
撤去工事		1	式		
計					
改修工事	1) 天井工事	1	式		
改修工事	2) 壁工事	1	式		
改修工事	3) 床工事	1	式		
改修工事	4) スラブ開口補強工事	1	式		
改修工事	5) 家具工事	1	式		
改修工事	6) 汚垂石工事	1	式		
改修工事	7) 塗装工事	1	式		
改修工事	8) 雑工事	1	式		
計					

建築工事 中科目別内訳

トイレリニューアル工事（東教室棟1階トイレ（1））					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
撤去工事		1	式		
計					
改修工事	1) 天井工事	1	式		
改修工事	2) 壁工事	1	式		
改修工事	3) 床工事	1	式		
改修工事	4) 家具工事	1	式		
改修工事	5) 汚垂石工事	1	式		
改修工事	6) 塗装工事	1	式		
改修工事	7) 雑工事	1	式		
計					

建築工事 中科目別内訳

トイレリニューアル工事（東教室棟2階トイレ（2））					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
撤去工事		1	式		
計					
改修工事	1) 天井工事	1	式		
改修工事	2) 壁工事	1	式		
改修工事	3) 床工事	1	式		
改修工事	4) スラブ開口補強工事	1	式		
改修工事	5) 家具工事	1	式		
改修工事	6) 汚垂石工事	1	式		
改修工事	7) 塗装工事	1	式		
改修工事	8) 雑工事	1	式		
計					

建築工事 中科目別内訳

トイレリニューアル工事（中教室棟東1階トイレ（1））					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
撤去工事		1	式		
計					
改修工事	1) 天井工事	1	式		
改修工事	2) 壁工事	1	式		
改修工事	3) 床工事	1	式		
改修工事	4) 家具工事	1	式		
改修工事	5) 汚垂石工事	1	式		
改修工事	6) 塗装工事	1	式		
改修工事	7) 雑工事	1	式		
計					



建築工事 中科目別内訳

トイレリニューアル工事（中教室棟東2階トイレ（2））					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
撤去工事		1	式		
計					
改修工事	1) 天井工事	1	式		
改修工事	2) 壁工事	1	式		
改修工事	3) 床工事	1	式		
改修工事	4) スラブ開口補強工事	1	式		
改修工事	5) 家具工事	1	式		
改修工事	6) 汚垂石工事	1	式		
改修工事	7) 塗装工事	1	式		
改修工事	8) 雑工事	1	式		
計					

建築工事 中科目別内訳

トイレリニューアル工事（中教室棟東3階）					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
撤去工事		1	式		
計					
改修工事	1) 天井工事	1	式		
改修工事	2) 壁工事	1	式		
改修工事	3) 床工事	1	式		
改修工事	4) 塗装工事	1	式		
計					

発生材処分					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
発生材処分	1) 発生材運搬	1	式		
発生材処分	2) 発生材処分	1	式		
計					

電気設備工事 中科目別内訳

トイレリニューアル工事（管理教室棟 1階トイレ（1））					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
A、撤去工事	1) 電灯設備工事	1	式		
計					
B、改修工事	1) 電灯幹線工事	1	式		
B、改修工事	2) 電灯分岐配線工事	1	式		
B、改修工事	3) コンセント分岐配線工事	1	式		
B、改修工事	4) 火災報知器設備工事	1	式		
計					

電気設備工事 中科目別内訳

トイレリニューアル工事 (管理教室棟 1階職員玄関)					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
A、撤去工事	1) 電灯設備工事	1	式		
計					
B、改修工事	1) 電灯幹線工事	1	式		
B、改修工事	2) インターフォン仮移設工事	1	式		
B、改修工事	3) インターフォン復旧工事	1	式		
計					

電気設備工事 中科目別内訳

トイレリニューアル工事（管理教室棟2階トイレ（2））					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
A、撤去工事	1) 電灯設備工事	1	式		
計					
B、改修工事	1) 電灯幹線工事	1	式		
B、改修工事	2) 電灯分岐配線工事	1	式		
B、改修工事	3) コンセント分岐配線工事	1	式		
B、改修工事	4) 火災報知器設備工事	1	式		
計					

電気設備工事 中科目別内訳

トイレリニューアル工事（東教室棟 1階トイレ（1））					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
A、撤去工事	1) 電灯設備工事	1	式		
計					
B、改修工事	1) 電灯幹線工事	1	式		
B、改修工事	2) 電灯分岐配線工事	1	式		
B、改修工事	3) コンセント分岐配線工事	1	式		
B、改修工事	4) 火災報知器設備工事	1	式		
計					

電気設備工事 中科目別内訳

トイレリニューアル工事（東教室棟2階トイレ（2））					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
A、撤去工事	1) 電灯設備工事	1	式		
A、撤去工事	2) 火災報知設備工事	1	式		
計					
B、改修工事	1) 電灯幹線工事	1	式		
B、改修工事	2) 電灯分岐配線工事	1	式		
B、改修工事	3) コンセント分岐配線工事	1	式		
B、改修工事	4) 火災報知器設備工事	1	式		
計					



電気設備工事 中科目別内訳

トイレリニューアル工事（中教室棟東1階トイレ（1））					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
A、撤去工事	1) 電灯設備工事	1	式		
計					
B、改修工事	1) 電灯幹線工事	1	式		
B、改修工事	2) 電灯分岐配線工事	1	式		
B、改修工事	3) コンセント分岐配線工事	1	式		
B、改修工事	4) 火災報知器設備工事	1	式		
計					

電気設備工事 中科目別内訳

トイレリニューアル工事（中教室棟東2階トイレ（2））					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
A、撤去工事	1) 電灯設備工事	1	式		
計					
B、改修工事	1) 電灯幹線工事	1	式		
B、改修工事	2) 電灯分岐配線工事	1	式		
B、改修工事	3) コンセント分岐配線工事	1	式		
B、改修工事	4) 火災報知器設備工事	1	式		
計					

電気設備工事 中科目別内訳

トイレリニューアル工事 (中教室棟東3階)

科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
A、撤去工事	1) 火災報知設備工事	1	式		
計					

直接仮設工事		直接仮設工事		1) 直接仮設工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
くさび緊結式足場 (手すり先行方式)	建柱 900 高さ20m未満 掛払い手間 賃料110日 基本料 修理費含む 20m未満 421㎡	1	式			
安全手すり	くさび緊結式足場用 掛払い手間 賃料110日 基本料 修理費含む 55.8m	1	式			
内部脚立足場	掛払い手間 賃料17日 運搬費 維持管理費含む 230㎡	1	式			
養生シート張り	防災Ⅱ類 掛払い手間 賃料110日 基本料 修理費含む 421㎡	1	式			
仮設間仕切り	B種 軽鉄下地 石膏ボード (片面)  トイレ仕切り 126㎡	1	式			
仮設扉	B種 軽鉄下地 トイレ仕切り 出入口扉 6か所	1	式			
墨出し	内部改修 6カ所	1	式			
養生	内部改修 6カ所	1	式			
整理清掃後片付け	内部改修 6カ所	1	式			
仮設材運搬		1	式			
計						

コンクリート工事		コンクリート打設		床スラブ打設 3回分		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
トイレ土間スラブ コンクリート打設	24.04 <sup>3</sup> コンクリートポンプ圧送 2回程度	1	式			
計						

トイレリニューアル工事（管理教室棟1階トイレ（1）） 撤去工事						
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
天井撤去	天井面積29.7㎡ 男女・玄関共 軽量天井下地、化粧石膏ボード	1	式			
コンクリート・CB 撤去	土間コンクリート・ライニング、PS 3㎡ カッター入れ5m	1	式			
トイレブース撤去	木製フラッシュブースH1800 12.8㎡	1	式			
大便器撤去	高座面形・洗浄弁式 再使用しない	1	組			
和風便器撤去	洗浄弁式 再使用しない	2	組			
小便器撤去	専用洗浄弁式床置小便器 再使用しない	2	組			
掃除流し撤去	バック付き掃除流し 再使用しない	1	組			
洗面器撤去	水栓1個、水栓2個 再使用しない	2	組			
鏡撤去	再使用しない	1	枚			
タイル撤去	床タイル・ライニング・PS部 17.1㎡	1	式			
計						

トイレリニューアル工事（管理教室棟1階トイレ（1）） 改修工事				1) 天井工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
軽量鉄骨天井下地	19形(屋内) ふところ1.5m未満 下地張りなし @300 インサート別途	29.7	m <sup>2</sup>			
天井 化粧 せっこうボード 張り (GB-D)	厚 9.5 準不燃 トラバーチン 突付け	23	m <sup>2</sup>			
天井 けい酸 カルシウム板張り	タイプ2(ハマス)0.8FK 厚 5 目透かし	6.6	m <sup>2</sup>			
天井廻縁	塩化ビニル製	51.6	m			
E P塗り	けい酸カルシウム板面 工程B種(一般) 素地B種	6.6	m <sup>2</sup>			
計						

トイレリニューアル工事（管理教室棟1階トイレ（1）） 改修工事				2) 壁工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
施工数量調査	タイル浮き調査	22.4	m <sup>2</sup>			
下地調整 改修仕様	モルタル面 RA同等処理 26.3m <sup>2</sup>	1	式			
アンカーピンニングエポキシ 樹脂注入工法	壁タイル部分	0.05	m <sup>2</sup>			
壁モルタル塗り	窓台、壁補修	1.1	m <sup>2</sup>			
壁化粧ケイカル 板貼り	施工面積56.2m <sup>2</sup> H2.7m コーナ 一金物共	1	式			
軽量鉄骨壁下地	65形 下地張りなし @300 9.9m <sup>2</sup>	1	式			
壁下地補強板	構造用合板 ア24	3.4	m <sup>2</sup>			
壁下地補強板	構造用合板 ア12	0.9	m <sup>2</sup>			
壁合板	施工手間	4.3	m <sup>2</sup>			
ライニング笠木	発泡塩ビ製 W108程度 取付共	6.6	m			
壁 シージング せっこうボード 張り(GB-S)	厚12.5 不燃 鋼製、木、ボード 下地 突付け ー ー	5.1	m <sup>2</sup>			
シリコンシーリング	ケイカル目地、PS取り合い部外	121	m			
窓枠	発泡塩ビ製 W85程度 取付共	1.5	m			
トイレブース 新 設	メラミン化粧合板フラッシュトイレ ブースH2.085m 下地共 11.4m <sup>2</sup>	1	式			
PS点検扉新設	PS用点検扉 SD600X600 t1.6	1	か所			



トイレリニューアル工事（管理教室棟 1階トイレ（1）） 改修工事				2) 壁工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
入口ドア加工	高さ詰め加工費 -50ミリ加工	2	か所			
換気ガラリ	AD W400XH200レジスターガラリ加工取付	2	か所			
ドアガラス交換	アルミ複合板 W900XH900X5 交換	1	か所			
計						

トイレリニューアル工事（管理教室棟1階トイレ（1）） 改修工事				3) 床工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
砂利敷き	再生切込砕石敷き 0.9m <sup>3</sup> ポリエチレンフィルム t 0.15 15.4m <sup>2</sup>	1	式			
異形棒鋼	D10 SD295A	79.9	kg			
鉄筋加工組立	RCラーメン構造	79.9	kg			
鉄筋運搬費	4t車	79.9	kg			
スクラップ控除	鉄筋	2.1	kg			
床コンクリート直均し 仕上げ	金ごて 薄張物下地	15.4	m <sup>2</sup>			
ビニル床シート	無地 厚さ2.0 織布積層ビニル床シートFS 多湿部 熱溶接工法	13.9	m <sup>2</sup>			
ビニル幅木	高さ60 材工共 27.3m	1	式			
計						

トイレリニューアル工事（管理教室棟1階トイレ（1））改修工事						4) 家具工事	
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考	
収納家具	女子・男子 各一箇所 メラミン合板 取付共	1	組				
手洗い流し	造作流し ステンレスシンク 天板 人工大理石 メラミン化粧板 取付 共	1	か所				
計							

トイレリニューアル工事（管理教室棟1階トイレ（1））改修工事		5) 雑工事				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
掃除用具掛け	ステンレスパイプ25φ L=600 フック5個 材工共 男女各一箇所	1	組			
鏡取付工事	W900XH450 1箇所 金物留	1	式			
ピクトサイン工事	200X200 ステンレス 取付共 男女各一箇所	1	組			
計						

トイレリニューアル工事（管理室棟2階トイレ（2）） 撤去工事						
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
天井撤去	天井面積37.0㎡ 男女共 軽量天井下地、化粧石膏ボード	1	式			
人研ぎ流し・CB撤去	人研ぎ流し・ライニング・PS 2.4 m <sup>3</sup> カッター入れ29.2m	1	式			
トイレブース撤去	木製フラッシュブースH1800 25.0㎡	1	式			
大便器撤去	高座面形・洗浄弁式 再使用しない	1	組			
和風便器撤去	洗浄弁式 再使用しない	5	組			
小便器撤去	専用洗浄弁式床置小便器 再使用しない	4	組			
洗面器撤去	水栓1個、水栓2個 再使用しない	4	組			
掃除流し撤去	バック付き掃除流し 再使用しない	2	組			
化粧棚撤去	陶器製 再使用しない	6	個			
鏡撤去	再使用しない	6	枚			
タイル撤去	ライニング・PS部 5.9㎡	1	式			
計						



トイレリニューアル工事（管理室棟2階トイレ（2）） 改修工事				2) 壁工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
施工数量調査	タイル浮き調査	20.2	m <sup>2</sup>			
下地調整 改修仕様	モルタル面 RA同等処理 64.0m <sup>2</sup>	1	式			
アンカーピンニングエポキシ 樹脂注入工法	壁タイル部分	1.7	m <sup>2</sup>			
壁モルタル塗り	窓台、壁補修	3.68	m <sup>2</sup>			
壁化粧ケイカル 板貼り	施工面積109m <sup>2</sup> H2.7m コーナ 一金物共	1	式			
軽量鉄骨壁下地	65形 下地張りなし @300 25.2m <sup>2</sup>	1	式			
壁下地補強板	構造用合板 ア24	6.6	m <sup>2</sup>			
壁下地補強板	構造用合板 ア12	6.5	m <sup>2</sup>			
壁合板	施工手間	13.1	m <sup>2</sup>			
ライニング笠木	発泡塩ビ製 W108程度 取付共	11.2	m			
ライニング笠木	発泡塩ビ製 W188程度 取付共	6.6	m			
壁 シーリング せっこうボード 張り (GB-S)	厚12.5 不燃 鋼製、木、ボード 下地 突付け — —	11.8	m <sup>2</sup>			
シリコンシーリング	ケイカル目地、PS取り合い部外	195	m			
窓枠	発泡塩ビ製 W85程度 取付共	9.3	m			
トイレブース 新 設	メラミン化粧合板フラッシュトイレ ブースH2.085m 下地共 30.17m <sup>2</sup>	1	式			

トイレリニューアル工事（管理室棟 2階トイレ（2）） 改修工事				2) 壁工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
PS点検扉新設	PS用点検扉 SD600X600 t1.6	1	か所			
計						



トイレリニューアル工事（管理室棟 2階トイレ（2）） 改修工事				3) 床工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
溶接金網敷	径6.0 150×150	37.1	m <sup>2</sup>			
床コンクリート直均し 仕上げ	金ごて 薄張物下地	37.1	m <sup>2</sup>			
ビニル床シート	無地 厚さ2.0 織布積層ビニル床シートFS 多湿部 熱溶接工法	34.8	m <sup>2</sup>			
ビニル幅木	高さ60 材工共 45.5m	1	式			
計						

トイレリニューアル工事（管理室棟2階トイレ（2）） 改修工事			4) スラブ開口補強工事			
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
差筋アンカー	既存和式便器撤去部 D10 下向き	30	本			
和式便器鉄筋補強 組立運搬費込	既存部 鉄筋組立D10	1	式			
型枠	普通合板型枠 床開口塞ぎ 0.9㎡	1	式			
計						

建築工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事（管理室棟 2階トイレ（2）） 改修工事				5) 家具工事			
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考	
収納家具	女子・男子 各一箇所 メラミン合板 取付共	1	組				
手洗い流し	造作流し ステンレスシンク 天板 人工大理石 メラミン化粧板 取付 共	1	か所				
計							

建築工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事（管理室棟2階トイレ（2）） 改修工事					6) 汚垂石工事	
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
汚垂石工事	2800X600XX13 磁器タイル 材工共 目地詰め含	1	か所			
計						

トイレリニューアル工事（管理室棟 2階トイレ（2）） 改修工事

7) 塗装工事

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
円柱塗装	NAD塗りモルタル面 工程B種 下地調整( RB)種含む	5	m <sup>2</sup>			
計						

建築工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事（管理室棟2階トイレ（2）） 改修工事				8) 雑工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
掃除用具掛け	ステンレスパイプ25φ L=600 フック5個 材工共 男女各一箇所	1	組			
鏡取付工事	w1800XH500X2, W1200XH500X2, 金物留	1	式			
ピクトサイン工事	200X200 ステンレス 取付共 男女各一箇所	1	組			
L型手摺り	樹脂被覆 出前寸法90 CB下地 アンカーボルト固定 固定金具 取付共	1	か所			
L型手摺り	樹脂被覆 出前寸法90 トイレブース コーチねじ固定 固定金具 取付共	1	か所			
計						

トイレリニューアル工事（東教室棟1階トイレ（1）） 撤去工事						
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
天井撤去	天井面積40.3㎡ 男女共 軽量天井下地、化粧石膏ボード	1	式			
コンクリート・CB 撤去	土間コンクリート・ライニング、PS ・人研ぎ流し 7.9㎡ カッター入れ41m	1	式			
トイレブース撤去	木製フラッシュブースH1800 23.8㎡	1	式			
大便器撤去	高座面形・洗浄弁式 再使用しない	1	組			
大便器撤去	高座面形・タンク式 再使用しない	1	組			
和風便器撤去	洗浄弁式 再使用しない	4	組			
小便器撤去	専用洗浄弁式床置小便器 再使用しない	4	組			
洗面器撤去	水栓1個、水栓2個 再使用しない	4	組			
掃除流し撤去	バック付き掃除流し 再使用しない	2	組			
化粧棚撤去	陶器製 再使用しない	10	個			
鏡撤去	再使用しない	10	枚			
タイル撤去	床タイル・ライニング・PS部 40.7㎡	1	式			
計						

トイレリニューアル工事（東教室棟1階トイレ（1）） 改修工事				1) 天井工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
軽量鉄骨天井下地	19形(屋内) ふところ1.5m未満 下地張りなし @300 インサート別途	40.3	m <sup>2</sup>			
天井化粧 せっこうボード 張り(GB-D)	厚 9.5 準不燃 トラバーチン 突付け	40.3	m <sup>2</sup>			
天井廻縁	塩化ビニル製	47.8	m			
計						



トイレリニューアル工事（東教室棟1階トイレ（1）） 改修工事				2) 壁工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
施工数量調査	タイル浮き調査	10.5	m <sup>2</sup>			
下地調整 改修仕様	モルタル面 RA同等処理 64.8m <sup>2</sup>	1	式			
アンカーピンニングエポキシ 樹脂注入工法	壁タイル部分	0.3	m <sup>2</sup>			
壁モルタル塗り	窓台、壁補修	4.31	m <sup>2</sup>			
壁化粧ケイカル 板貼り	施工面積110m <sup>2</sup> H2.7m コーナ 一金物共	1	式			
軽量鉄骨壁下地	65形 下地張りなし @300 25.01m <sup>2</sup>	1	式			
壁下地補強板	構造用合板 ア24	6.4	m <sup>2</sup>			
壁下地補強板	構造用合板 ア12	6.5	m <sup>2</sup>			
壁合板	施工手間	12.9	m <sup>2</sup>			
ライニング笠木	発泡塩ビ製 W108程度 取付共	11.2	m			
ライニング笠木	発泡塩ビ製 W188程度 取付共	6.4	m			
壁 シーリング せっこうボード 張り (GB-S)	厚12.5 不燃 鋼製、木、ボード 下地 突付け — —	11.8	m <sup>2</sup>			
シリコンシーリン グ	ケイカル目地、PS取り合い部外	217	m			
窓枠	発泡塩ビ製 W85程度 取付共	14.8	m			
トイレブース 新 設	メラミン化粧合板フラッシュトイレ ブースH2.085m 下地共 30.17m <sup>2</sup>	1	式			

建築工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事（東教室棟1階トイレ（1）） 改修工事					2) 壁工事	
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
PS点検扉新設	PS用点検扉 SD600X600 t1.6	1	か所			
計						

トイレリニューアル工事（東教室棟1階トイレ（1）） 改修工事				3) 床工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
砂利敷き	再生切込砕石敷き 2.1m <sup>3</sup> ポリエチレンフィルム t 0.15 35.3m <sup>2</sup>	1	式			
異形棒鋼	D10 SD295A	169	kg			
鉄筋加工組立	RCラーメン構造	169	kg			
鉄筋運搬費	4t車	169	kg			
スクラップ控除	鉄筋	4.5	kg			
溶接金網敷	径6.0 150×150	7.2	m <sup>2</sup>			
床コンクリート直均し 仕上げ	金ごて 薄張物下地	42.5	m <sup>2</sup>			
ビニル床シート	無地 厚さ2.0 織布積層ビニル床シートFS 多湿部 熱溶接工法	40.2	m <sup>2</sup>			
ビニル幅木	高さ60 材工共 46.9m	1	式			
計						

建築工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事（東教室棟1階トイレ（1）） 改修工事			4) 家具工事			
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
収納家具	女子・男子 各一箇所 メラミン合板 取付共	1	組			
手洗い流し	造作流し ステンレスシンク 天板 人工大理石 メラミン化粧板 取付 共	1	か所			
計						

建築工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事（東教室棟1階トイレ（1）） 改修工事				5) 汚垂石工事			
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考	
汚垂石工事	2800X600XX13 磁器タイル 材工共 目地詰め含	1	か所				
計							

建築工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事（東教室棟 1階トイレ（1）） 改修工事				6) 塗装工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
円柱塗装	NAD塗りモルタル面 工程B種 下地調整( RB)種含む	5	m <sup>2</sup>			
計						

建築工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事（東教室棟1階トイレ（1）） 改修工事				7) 雑工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
掃除用具掛け	ステンレスパイプ25φ L=600 フック5個 材工共 男女各一箇所	1	組			
鏡取付工事	w1800XH500X2, W1200XH500X2, 金物留	1	式			
ピクトサイン工事	200X200 ステンレス 取付共 男女各一箇所	1	組			
L型手摺り	樹脂被覆 出前寸法90 CB下地 アンカーボルト固定 固定金具 取付共	1	か所			
L型手摺り	樹脂被覆 出前寸法90 トイレブース コーチねじ固定 固定金具 取付共	1	か所			
計						

トイレリニューアル工事（東教室棟2階トイレ（2）） 撤去工事						
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
天井撤去	天井面積40.3㎡ 男女共 軽量天井下地、化粧石膏ボード	1	式			
人研ぎ流し・CB撤去	人研ぎ流し・ライニング・PS 2.6 m <sup>3</sup> カッター入れ32m	1	式			
トイレブース撤去	木製フラッシュブースH1800 24.8㎡	1	式			
大便器撤去	高座面形・洗浄弁式 再使用しない	2	組			
和風便器撤去	洗浄弁式 再使用しない	4	組			
小便器撤去	専用洗浄弁式床置小便器 再使用しない	4	組			
洗面器撤去	水栓1個、水栓2個 再使用しない	4	組			
掃除流し撤去	バック付き掃除流し 再使用しない	2	組			
化粧棚撤去	陶器製 再使用しない	10	個			
鏡撤去	再使用しない	10	枚			
タイル撤去	ライニング・PS部 6.5㎡	1	式			
計						



建築工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事（東教室棟2階トイレ（2）） 改修工事				1) 天井工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
軽量鉄骨天井下地	19形(屋内) ふところ1.5m未満 下地張りなし @300 インサート別途	40.3	m <sup>2</sup>			
天井化粧 せっこうボード 張り(GB-D)	厚 9.5 準不燃 トラバーチン 突付け	40.3	m <sup>2</sup>			
天井廻縁	塩化ビニル製	47.8	m			
天井点検口	一般タイプ アルミ製 内外枠共目地 450角	1	か所			
軽量鉄骨天井 開口部補強	19形(屋内) 450×450mm程度 ボード等切込み共	1	か所			
計						

トイレリニューアル工事（東教室棟2階トイレ（2）） 改修工事				2) 壁工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
施工数量調査	タイル浮き調査	10.5	m <sup>2</sup>			
下地調整 改修仕様	モルタル面 RA同等処理 64.8m <sup>2</sup>	1	式			
アンカーピンニングエポキシ 樹脂注入工法	壁タイル部分	1.1	m <sup>2</sup>			
壁モルタル塗り	窓台、壁補修	4.3	m <sup>2</sup>			
壁化粧ケイカル 板貼り	施工面積110m <sup>2</sup> H2.7m コーナ 一金物共	1	式			
軽量鉄骨壁下地	65形 下地張りなし @300 25m <sup>2</sup>	1	式			
壁下地補強板	構造用合板 ア24	6.4	m <sup>2</sup>			
壁下地補強板	構造用合板 ア12	6.5	m <sup>2</sup>			
壁合板	施工手間	12.9	m <sup>2</sup>			
ライニング笠木	発泡塩ビ製 W108程度 取付共	11.2	m			
ライニング笠木	発泡塩ビ製 W188程度 取付共	6.4	m			
壁 シーリング せっこうボード 張り (GB-S)	厚12.5 不燃 鋼製、木、ボード 下地 突付け — —	11.8	m <sup>2</sup>			
シリコンシーリング	ケイカル目地、PS取り合い部外	222	m			
窓枠	発泡塩ビ製 W85程度 取付共	15.6	m			
トイレブース 新 設	メラミン化粧合板フラッシュトイレ ブースH2.085m 下地共 30.17m <sup>2</sup>	1	式			

建築工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事（東教室棟 2階トイレ（2）） 改修工事			2) 壁工事			
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
PS点検扉新設	PS用点検扉 SD600X600 t1.6	1	か所			
計						

建築工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事（東教室棟2階トイレ（2）） 改修工事				3) 床工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
溶接金網敷	径6.0 150×150	42.5	m <sup>2</sup>			
床コンクリート直均し 仕上げ	金ごて 薄張物下地	42.5	m <sup>2</sup>			
ビニル床シート	無地 厚さ2.0 織布積層ビニル床シートFS 多湿部 熱溶接工法	40.2	m <sup>2</sup>			
ビニル幅木	高さ60 材工共 46.9m	1	式			
計						

トイレリニューアル工事（東教室棟2階トイレ（2））改修工事				4) スラブ開口補強工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
差筋アンカー	既存和式便器撤去部 D10 下向き	24	本			
和式便器鉄筋補強 組立運搬費込	既存部 鉄筋組立D10 SD295A D10	1	式			
型枠	普通合板型枠 床開口塞ぎ 0.9㎡	1	式			
計						

建築工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事（東教室棟 2階トイレ（2）） 改修工事			5) 家具工事			
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
収納家具	女子・男子 各一箇所 メラミン合板 取付共	1	組			
手洗い流し	造作流し ステンレスシンク 天板 人工大理石 メラミン化粧板 取付 共	1	か所			
計						

建築工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事（東教室棟 2階トイレ（2）） 改修工事				6) 汚垂石工事			
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考	
汚垂石工事	2800X600XX13 磁器タイル 材工共 目地詰め含	1	か所				
計							

建築工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事（東教室棟 2階トイレ（2）） 改修工事				7) 塗装工事			
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考	
円柱塗装	NAD塗りモルタル面 工程B種 下地調整(RB)種含む	5	m <sup>2</sup>				
計							



トイレリニューアル工事（東教室棟 2階トイレ（2）） 改修工事				8) 雑工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
掃除用具掛け	ステンレスパイプ25φ L=600 フック5個 材工共 男女各一箇所	1	組			
鏡取付工事	w1800XH500X2, W1200XH500X2, 金物留	1	式			
ピクトサイン工事	200X200 ステンレス 取付共 男女各一箇所	1	組			
L型手摺り	樹脂被覆 出前寸法90 CB下地 アンカーボルト固定 固定金具 取付共	1	か所			
L型手摺り	樹脂被覆 出前寸法90 トイレブース コーチねじ固定 固定金具 取付共	1	か所			
計						

トイレリニューアル工事（中教室棟東1階トイレ（1）） 撤去工事						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
天井撤去	天井面積40.2㎡ 男女共 軽量天井下地、化粧石膏ボード	1	式			
コンクリート・CB 撤去	土間コンクリート・ライニング、PS ・人研ぎ流し 8.1㎡ カッター入れ43m	1	式			
トイレブース撤去	木製フラッシュブースH1800 21.8㎡	1	式			
大便器撤去	高座面形・洗浄弁式 再使用しない	1	組			
和風便器撤去	洗浄弁式 再使用しない	5	組			
小便器撤去	専用洗浄弁式床置小便器 再使用しない	4	組			
洗面器撤去	水栓1個、水栓2個 再使用しない	4	組			
掃除流し撤去	バック付き掃除流し 再使用しない	2	組			
化粧棚撤去	陶器製 再使用しない	8	個			
鏡撤去	再使用しない	7	枚			
タイル撤去	床タイル・ライニング・PS部 41.4㎡	1	式			
計						

建築工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事（中教室棟東1階トイレ（1）） 改修工事				1) 天井工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
軽量鉄骨天井下地	19形(屋内) ふところ1.5m未満 下地張りなし @300 インサート別途	40.2	m <sup>2</sup>			
天井化粧 せっこうボード 張り(GB-D)	厚 9.5 準不燃 トラバーチン 突付け	40.2	m <sup>2</sup>			
天井廻縁	塩化ビニル製	47.8	m			
天井点検口	一般タイプ アルミ製 内外枠共目地 450角	1	か所			
軽量鉄骨天井 開口部補強	19形(屋内) 450×450mm程度 ボード等切込み共	1	か所			
計						

トイレリニューアル工事（中教室棟東1階トイレ（1）） 改修工事				2) 壁工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
施工数量調査	タイル浮き調査	20.91	m <sup>2</sup>			
下地調整 改修仕様	モルタル面 RA同等処理 64.4m <sup>2</sup>	1	式			
アンカーピンニングエポキシ 樹脂注入工法	壁タイル部分	0.2	m <sup>2</sup>			
壁モルタル塗り	窓台、壁補修	1.67	m <sup>2</sup>			
壁化粧ケイカル 板貼り	施工面積112m <sup>2</sup> H2.7m コーナ 一金物共	1	式			
軽量鉄骨壁下地	65形 下地張りなし @300 26.8m <sup>2</sup>	1	式			
壁下地補強板	構造用合板 ア24	6.6	m <sup>2</sup>			
壁下地補強板	構造用合板 ア12	6.5	m <sup>2</sup>			
壁合板	施工手間	13.1	m <sup>2</sup>			
ライニング笠木	発泡塩ビ製 W108程度 取付共	13.2	m			
ライニング笠木	発泡塩ビ製 W188程度 取付共	6.3	m			
壁 シーリング せっこうボード 張り (GB-S)	厚12.5 不燃 鋼製、木、ボード 下地 突付け — —	13.8	m <sup>2</sup>			
シリコンシーリング	ケイカル目地、PS取り合い部外	206	m			
窓枠	発泡塩ビ製 W85程度 取付共	10.6	m			
トイレブース 新 設	メラミン化粧合板フラッシュトイレ ブースH2.085m 下地共 30.48m <sup>2</sup>	1	式			

トイレリニューアル工事（中教室棟東1階トイレ（1）） 改修工事				2) 壁工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
PS点検扉新設	PS用点検扉 SD600X600 t1.6	1	か所			
計						

トイレリニューアル工事（中教室棟東1階トイレ（1）） 改修工事				3) 床工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
砂利敷き	再生切込砕石敷き 2.1m <sup>3</sup> ポリエチレンフィルム t 0.15 35.2m <sup>2</sup>	1	式			
異形棒鋼	D10 SD295A	169	kg			
鉄筋加工組立	RCラーメン構造	169	kg			
鉄筋運搬費	4t車	169	kg			
スクラップ控除	鉄筋	4.5	kg			
溶接金網敷	径6.0 150×150	7.2	m <sup>2</sup>			
床コンクリート直均し 仕上げ	金ごて 薄張物下地	42.4	m <sup>2</sup>			
ビニル床シート	無地 厚さ2.0 織布積層ビニル床シートFS 多湿部 熱溶接工法	40.4	m <sup>2</sup>			
ビニル幅木	高さ60 材工共 46.7m	1	式			
計						

建築工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事（中教室棟東1階トイレ（1）） 改修工事				4) 家具工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
収納家具	女子・男子 各一箇所 メラミン合板 取付共	1	組			
手洗い流し	造作流し ステンレスシンク 天板 人工大理石 メラミン化粧板 取付 共	1	か所			
計						

鹿

沼

市

役

所

(乙)

トイレリニューアル工事（中教室棟東1階トイレ（1）） 改修工事				5) 汚垂石工事			
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考	
汚垂石工事	2800X600XX13 磁器タイル 材工共 目地詰め含	1	か所				
計							



トイレリニューアル工事（中教室棟東1階トイレ（1）） 改修工事				6) 塗装工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
円柱塗装	NAD塗りモルタル面 工程B種 下地調整(RB)種含む	5	m <sup>2</sup>			
計						

建築工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事（中教室棟東1階トイレ（1）） 改修工事				7) 雑工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
掃除用具掛け	ステンレスパイプ25φ L=600 フック5個 材工共 男女各一箇所	1	組			
ピクトサイン工事	200X200 ステンレス 取付共 男女各一箇所	1	組			
L型手摺り	樹脂被覆 出前寸法90 CB下地 アンカーボルト固定 固定金具 取付共	1	か所			
L型手摺り	樹脂被覆 出前寸法90 トイレブース コーチねじ固定 固定金具 取付共	1	か所			
計						

トイレリニューアル工事（中教室棟東2階トイレ（2）） 撤去工事						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
天井撤去	天井面積40.2㎡ 男女共 軽量天井下地、化粧石膏ボード	1	式			
人研ぎ流し・CB撤去	人研ぎ流し・ライニング・PS 2.8㎡ カッター入れ34m	1	式			
トイレブース撤去	木製フラッシュブースH1800 21.8㎡	1	式			
大便器撤去	高座面形・タンク式 再使用しない	2	組			
和風便器撤去	洗浄弁式 再使用しない	4	組			
小便器撤去	専用洗浄弁式床置小便器 再使用しない	4	組			
洗面器撤去	水栓1個、水栓2個 再使用しない	4	組			
掃除流し撤去	バック付き掃除流し 再使用しない	2	組			
化粧棚撤去	陶器製 再使用しない	8	個			
鏡撤去	再使用しない	8	枚			
タイル撤去	ライニング・PS部 7.3㎡	1	式			
新設和式便器部スラブコンクリート撤去	鉄筋切断共 0.06㎡ カッター入れ 2.7m 集積共	1	式			
計						

トイレリニューアル工事（中教室棟東2階トイレ（2）） 改修工事			1) 天井工事			
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
軽量鉄骨天井下地	19形(屋内) ふところ1.5m未満 下地張りなし @300 インサート別途	40.2	m <sup>2</sup>			
天井化粧 せっこうボード 張り(GB-D)	厚 9.5 準不燃 トラバーチン 突付け	40.2	m <sup>2</sup>			
天井廻縁	塩化ビニル製	47.8	m			
計						

トイレリニューアル工事（中教室棟東2階トイレ（2）） 改修工事				2) 壁工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
施工数量調査	タイル浮き調査	20.2	m <sup>2</sup>			
下地調整 改修仕様	モルタル面 RA同等処理 61.5m <sup>2</sup>	1	式			
アンカーピンニングエポキシ 樹脂注入工法	壁タイル部分	0.7	m <sup>2</sup>			
壁モルタル塗り	窓台、壁補修	1.86	m <sup>2</sup>			
壁化粧ケイカル 板貼り	施工面積109m <sup>2</sup> H2.7m コーナ 一金物共	1	式			
軽量鉄骨壁下地	65形 下地張りなし @300 26.8m <sup>2</sup>	1	式			
壁下地補強板	構造用合板 ア24	6.6	m <sup>2</sup>			
壁下地補強板	構造用合板 ア12	6.5	m <sup>2</sup>			
壁合板	施工手間	13.1	m <sup>2</sup>			
ライニング笠木	発泡塩ビ製 W108程度 取付共	13.2	m			
ライニング笠木	発泡塩ビ製 W188程度 取付共	6.3	m			
壁 シーリング せっこうボード 張り (GB-S)	厚12.5 不燃 鋼製、木、ボード 下地 突付け — —	13.8	m <sup>2</sup>			
シリコンシーリン グ	ケイカル目地、PS取り合い部外	213	m			
窓枠	発泡塩ビ製 W85程度 取付共	13.5	m			
トイレブース 新 設	メラミン化粧合板フラッシュトイレ ブースH2.085m 下地共 30.5m <sup>2</sup>	1	式			

建築工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事（中教室棟東2階トイレ（2）） 改修工事				2) 壁工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
PS点検扉新設	PS用点検扉 SD600X600 t1.6	1	か所			
計						

建築工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事（中教室棟東2階トイレ（2）） 改修工事		3) 床工事				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
溶接金網敷	径6.0 150×150	42.4	m <sup>2</sup>			
床コンクリート直均し 仕上げ	金ごて 薄張物下地	42.4	m <sup>2</sup>			
ビニル床シート	無 地 厚さ2.0 織布積層ビニル床シートFS 多湿部 熱溶接工法	40.4	m <sup>2</sup>			
ビニル幅木	高さ60 材工共 46.7m	1	式			
計						

トイレリニューアル工事（中教室棟東2階トイレ（2）） 改修工事				4) スラブ開口補強工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
差筋アンカー	既存和式便器撤去部 D10 下向き	24	本			
和式便器鉄筋補強 組立運搬費込	既存部 鉄筋組立D10 新設部 D13補強・D10フレヤー溶接 SD295A D10 1.6kg D13 8.6kg	1	式			
スクラップ控除	鉄筋	0.3	kg			
型枠	普通合板型枠 床開口塞ぎ 0.72㎡	1	式			
計						



トイレリニューアル工事（中教室棟東2階トイレ（2）） 改修工事			5) 家具工事			
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
収納家具	女子・男子 各一箇所 メラミン合板 取付共	1	組			
手洗い流し	造作流し ステンレスシンク 天板 人工大理石 メラミン化粧板 取付 共	1	か所			
計						

トイレリニューアル工事（中教室棟東2階トイレ（2））改修工事				6) 汚垂石工事			
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考	
汚垂石工事	2800X600XX13 磁器タイル 材工共 目地詰め含	1	か所				
計							

建築工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事（中教室棟東2階トイレ（2）） 改修工事

7) 塗装工事

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
円柱塗装	NAD塗りモルタル面 工程B種 下地調整(RB)種含む	5	m <sup>2</sup>			
計						

トイレリニューアル工事（中教室棟東2階トイレ（2）） 改修工事				8) 雑工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
掃除用具掛け	ステンレスパイプ25φ L=600 フック5個 材工共 男女各一箇所	1	組			
ピクトサイン工事	200X200 ステンレス 取付共 男女各一箇所	1	組			
L型手摺り	樹脂被覆 出前寸法90 CB下地 アンカーボルト固定 固定金具 取付共	1	か所			
L型手摺り	樹脂被覆 出前寸法90 トイレブース コーチねじ固定 固定金具 取付共	1	か所			
計						

トイレリニューアル工事（中教室棟東3階） 撤去工事						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
CB撤去	ライニング・PS 1.8㎡ カッター入れ5.5m	1	式			
天井ポード 撤去	一重張り 一般 集積共 2.1㎡	1	式			
計						

トイレリニューアル工事 (中教室棟東3階) 改修工事				1) 天井工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
天井化粧 せっこうボード 張り(GB-D)	厚 9.5 準不燃 トラパーチン 突付け	2.1	m <sup>2</sup>			
天井廻縁	塩化ビニル製	2.6	m			
計						

トイレリニューアル工事（中教室棟東3階） 改修工事		2) 壁工事				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
壁 せっこうボード 張り(GB-R)	厚12.5 不燃 鋼製、木、ボード下地 突付けV目地	6.9	m <sup>2</sup>			
軽量鉄骨壁下地	.65形 下地張りなし @300 7.3m <sup>2</sup>	1	式			
シリコンシーリング	ケイカル目地、PS取り合い部外	10.1	m			
PS点検扉新設	PS用点検扉 SD600X600 t1.6	1	か所			
計						

トイレリニューアル工事 (中教室棟東3階) 改修工事			3) 床工事			
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ビニル幅木	高さ60 材工共 2.6m	1	式			
計						



トイレリニューアル工事（中教室棟東3階） 改修工事			4) 塗装工事			
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
EP塗装	ホ-ド <sup>ス</sup> 面 工程B種 7.3㎡	1	式			
計						

発生材処分		発生材処分		1) 発生材運搬		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
発生材積込	コンクリート類 人力 建築・電気設備	26.1	m3			
発生材積込	その他 人力 建築・電気設備	13.8	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 2t積級 無筋コンクリート類 DID区間有り 4.5km以下	26.1	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 2 t積 木くず DID区間有り 8.0km以下	5.2	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 2t積 ガラス・陶磁器くず DID区間有り 14.5km以下	4.8	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 2t積 廃石膏ボード DID区間有り 10.5km以下	3.4	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 2t積 スチール DID区間有り 4.5km以下	1.4	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 2t積 非鉄くず DID区間有り 4.5km以下	0.04	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 2t積 金属くず DID区間有り 8.0km以下	0.4	m3			
計						

発生材処分		発生材処分		2) 発生材処分		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
残材処分	コンクリート	26.1	m3			
残材処分	木材(木くず)	5.2	m3			
残材処分	ガラス・陶磁器くず	4.8	m3			
残材処分	廃石こうボード	3.4	m3			
残材処分	金属くず	0.4	m3			
有価物控除	スチール H2	0.5	t			
有価物控除	スチール H3	1.1	t			
有価物控除	銅くず (ナゲット処理含む) 銅くず 2.0kg程度 ナゲット処理 3.8kg程度	▲1	式			
計						

電気設備工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事（管理教室棟1階トイレ（1）） A、撤去工事				1) 電灯設備工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
ねじなし電線管 撤去	(E19) 再使用しない	12	m			
ねじなし電線管 撤去	(E25) 再使用しない	3	m			
600V絶縁電線 撤去	1.6mm × 1本 再使用しない	54	m			
600V絶縁ケーブル 撤去	2.0mm- 2C ビット・天井 再使用しない	18	m			
600V絶縁ケーブル 撤去	2.0mm- 2C モール内 再使用する	1	m			
600V絶縁ケーブル 撤去	2.0mm- 2C モール内 再使用しない	2	m			
ダンプラスイッチ (金属プレート付) 撤去	1P15A×1 再使用しない	1	個			
ダンプラスイッチ (金属プレート付) 撤去	1P15A×2, PL×1 再使用しない	2	個			
露出コンセント撤 去	2P15A×1 再使用しない	1	個			
蛍光灯 撤去	露出形 FL 20W ×1 再利用しない	3	個			
既存タイマーボックス 樹脂製 撤去	ボックス(樹脂製) 再使用しない タイマー×1 再使用する	1	個			
計						

トイレリニューアル工事（管理教室棟1階トイレ（1）） B、改修工事				1) 電灯幹線工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
1種金属線び(MM1)	B型(40.4mm)	1	m			
1種金属線び(MM1) 付属品	B型(40.4mm) コーナボックス	1	個			
1種金属線び(MM1) 付属品	B型(40.4mm) ボックスコネクタ	1	個			
600Vポリエチレン絶縁 耐燃性ポリエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C ビット・天井	13	m			
600Vポリエチレン絶縁 耐熱性ポリエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C モール内	1	m			
600V絶縁ケーブル	2.0mm- 3C モール内 取外し再使用品	1	m			
ブレーカーボックス スチール製	W250×H300×D120 ELCB 2P 20A×1 24Hタイマー×1(再使用品)	1	面			
計						

トイレリニューアル工事（管理教室棟1階トイレ（1）） B、改修工事				2) 電灯分岐配線工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
合成樹脂製 アウトレットボックス(カバー付)	中四角 深型 D54	2	個			
1種金属線び(MM1)	A型(25.4mm)	1	m			
1種金属線び(MM1) 付属品	A型(25.4mm) 1個用スイッチボックス	1	個			
1種金属線び(MM1) 付属品	A型(25.4mm) コーナボックス	1	個			
600V耐燃性ポリエチレン絶縁電線(EM-IE)	1.6mm	13	m			
600Vポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	1.6mm- 2C ビット・天井	2	m			
600Vポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 2C ビット・天井	2	m			
600Vポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 2C 管内	3	m			
600Vポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C 管内	1	m			
600Vポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C ビット・天井	19	m			
600Vポリエチレン絶縁耐熱性ポリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C モール内	1	m			
照明制御装置	熱線センサー 親器 3A	1	個			
照明制御装置	熱線センサー 親器 1.2A 換気扇連動用	1	個			
照明制御装置	熱線センサー 子器 換気扇連動用	1	個			
照明制御装置	熱線センサー用操作ユニット1回路 換気扇用 新金属プレート付	2	組			

電気設備工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事（管理教室棟1階トイレ（1）） B、改修工事				2) 電灯分岐配線工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
タンポラスイッチ (金属プレート付)	IP 15A ×1 ネーム無 -	1	個			
LED照明器具	LSS 9 - 800LM-2 LN	1	個			
LED照明器具	LSS 9 - 1550LM-2 LN	2	個			
LED照明器具	LSS 9 - 3200LM LN	2	個			
あと施工アンカー	スリーブ打込み式 金属拡張アンカー M10	10	本			
計						

トイレリニューアル工事（管理教室棟1階トイレ（1）） B、改修工事				3) コンセント分岐配線工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
合成樹脂製可とう電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 22mm	1	m			
合成樹脂製アウトレットボックス（カバー付）	中四角 浅型 D44	2	個			
合成樹脂製アウトレットボックス（カバー付）	中四角 深型 D54	1	個			
1種金属線び（MM1）	A型（25.4mm）	4	m			
1種金属線び（MM1）付属品	A型（25.4mm） コーナボックス	4	個			
1種金属線び（MM1）付属品	A型（25.4mm） 1個用スイッチボックス	1	個			
600Vポリエチレン絶縁耐熱性ポリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C モール内	4	m			
600Vポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C ビット・天井	8	m			
600Vポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C FEP内（PF・CD）	1	m			
コンセント（金属プレート付）	連用形2P15A×1（接地端子付）125V	3	個			
計						



トイレリニューアル工事（管理教室棟1階トイレ（1）） B、改修工事				4) 火災報知器設備工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
1種金属線び(MM1)	A型(25.4mm)	1	m			
1種金属線び(MM1) 付属品	A型(25.4mm) コーナボックス	1	個			
EM-AEケーブル	1.2 mm- 4C ピット・天井	23	m			
EM-AEケーブル	1.2 mm- 4C モール内	1	m			
スポット形感知器	定温式 特種 防水	2	個			
火災報知 立会検査	感知器12個	1	1 工事			
計						

電気設備工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事（管理教室棟1階職員玄関） A、撤去工事				1) 電灯設備工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
ねじなし電線管 撤去	(E19) 再使用しない	5	m			
600V絶縁電線 撤去	1.6mm × 1本 再使用しない	11	m			
白熱灯器具 撤去	埋込灯 再利用しない	2	個			
蛍光灯 撤去	埋込形 FL 20W ×5 再利用しない	1	個			
計						

電気設備工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事（管理教室棟1階職員玄関） B、改修工事				1) 電灯幹線工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
合成樹脂製 アウトレットボックス(カバー付)	中四角 深型 D54	1	個			
600V耐燃性ホリエチレン 絶縁電線 (EM-IE)	1.6mm	5	m			
600Vホリエチレン絶縁 耐燃性ホリエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C ビット・天井	3	m			
LED照明器具	LSS 1 - 3150LM LN	1	個			
LED照明器具	LRS 1 RP - 850LM LN	1	個			
あと施工アンカー	スリーブ打込み式 金属拡張アンカー M10	2	本			
計						

電気設備工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事（管理教室棟1階職員玄関） B、改修工事			2) インターフォン仮移設工事			
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
インターフォン子機撤去	玄関子器再使用する	1	個			
1種金属線び(MM1)撤去	A型(25.4mm)再使用する	1	m			
AEケーブル撤去	1.2mm- 2C モール内再使用する	1	m			
インターフォン子機	玄関子器取外し品再使用	1	個			
EM-AEケーブル	1.2 mm- 2C	17	m			
計						

トイレリニューアル工事（管理教室棟1階職員玄関） B、改修工事				3) インターフォン復旧工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
インターフォン子機撤去	玄関子器 再使用する	1	個			
EM-AEケーブル撤去	1.2mm- 2C ピット・天井 再使用しない	17	m			
インターフォン子機	玄関子器 取外し品再使用	1	個			
1種金属線び(MM1)	A型(25.4mm)取外し品再取付	1	m			
AEケーブル	1.2mm- 2C モール内 取外し品再取付	1	m			
計						

電気設備工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事（管理教室棟2階トイレ（2）） A、撤去工事				1) 電灯設備工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
ねじなし電線管 撤去	(E19) 再使用しない	11	m			
ねじなし電線管 撤去	(E25) 再使用しない	6	m			
600V絶縁電線 撤去	1.6mm × 1本 再使用しない	88	m			
ダンプラスイッチ (金属プレート付) 撤去	1P15A×3, PL×1 再使用しない	2	個			
蛍光灯 撤去	露出形 FL 40W ×1 再利用しない	4	個			
小計						
既存アクセイント・LAN・コンセント・メタルモール 取り外し	再使用する	1	組			
小計						
計						

電気設備工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事（管理教室棟2階トイレ（2）） B、改修工事				1) 電灯幹線工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
1種金属線び(MM1)	A型(25.4mm)	1	m			
1種金属線び(MM1) 付属品	A型(25.4mm) コーナボックス	1	個			
1種金属線び(MM1) 付属品	A型(25.4mm) ボックスコネクタ	1	個			
600Vポリエチレン絶縁 耐燃性ポリエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C ビット・天井	8	m			
600Vポリエチレン絶縁 耐熱性ポリエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C モール内	1	m			
ブレーカーボックス スチール製	W200×H300×D120 ELCB 2P 20A×1	1	面			
機械はつり(ガイヤ ントカッターによる 配管用貫通口)	100~150mm 50mm	1	か所			
鉄筋探査	走査式埋設物調査	1	か所			
防火区画貫通処理	金属管用 (25)	1	か所			
計						

トイレリニューアル工事（管理教室棟2階トイレ（2）） B、改修工事				2) 電灯分岐配線工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
合成樹脂製可とう電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 22mm	3	m			
合成樹脂製スイッチボックス(カバー付)	埋込 1個用	2	個			
合成樹脂製アウトレットボックス(カバー付)	中四角 深型 D54	1	個			
600V耐燃性ポリエチレン絶縁電線(EM-IE)	1.6mm	1	m			
600Vポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	1.6mm- 2C ビット・天井	6	m			
600Vポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C 管内	6	m			
600Vポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C ビット・天井	44	m			
600Vポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C FEP内(PF・CD)	3	m			
照明制御装置	熱線センサー 親器 8A 広角型	2	個			
照明制御装置	熱線センサー 子器	1	個			
照明制御装置	熱線センサー 子器 換気扇連動用	2	個			
照明制御装置	熱線センサー用操作ユニット1回路 換気扇用 新金属プレート付	2	組			
タンブラースwitch (金属プレート付)	1P 15A ×1 ネム無 - -	2	個			
LED照明器具	LSS 9 - 3200LM LN	8	個			
あと施工アンカー	スリーブ打込み式 金属拡張アンカー M10	16	本			



電気設備工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事（管理教室棟2階トイレ（2）） B、改修工事				2) 電灯分岐配線工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
小計						
既存アクセスイント・LAN・コンセント・メタルモール	再取付	1	組			
小計						
計						

トイレリニューアル工事（管理教室棟2階トイレ（2）） B、改修工事				3) コンセント分岐配線工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
合成樹脂製可とう電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 22mm	5	m			
合成樹脂製アウトレットボックス（カバー付）	中四角 浅型 D44	6	個			
合成樹脂製アウトレットボックス（カバー付）	中四角 深型 D54	1	個			
1種金属線び（MM1）	A型（25.4mm）	5	m			
1種金属線び（MM1）付属品	A型（25.4mm）コーナボックス	6	個			
600Vポリエチレン絶縁耐熱性ポリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C モール内	5	m			
600Vポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C ビット・天井	19	m			
600Vポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C FEP内（PF・CD）	5	m			
コンセント（金属プレート付）	連用形2P15A×1（接地端子付）125V	6	個			
計						

トイレリニューアル工事（管理教室棟2階トイレ（2）） B、改修工事			4) 火災報知器設備工事			
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
1種金属線び(MM1)	A型(25.4mm)	1	m			
1種金属線び(MM1) 付属品	A型(25.4mm) コーナボックス	1	個			
EM-AEケーブル	1.2 mm- 4C スポット・天井	30	m			
EM-AEケーブル	1.2 mm- 4C モール内	1	m			
スポット形感知器	定温式 特種 防水	2	個			
計						

電気設備工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事（東教室棟1階トイレ（1）） A、撤去工事				1) 電灯設備工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
ねじなし電線管 撤去	(E19) 再使用しない	13	m			
ねじなし電線管 撤去	(E25) 再使用しない	11	m			
600V絶縁電線 撤去	1.6mm × 1本 再使用しない	128	m			
600V絶縁ケーブル 撤去	2.0mm- 2C ビット・天井 再使用しない	25	m			
600V絶縁ケーブル 撤去	2.0mm- 2C モール内 再使用しない	3	m			
ダンプラススイッチ (金属プレート付) 撤去	1P15A×3, PL×1 再使用しない	2	個			
コンセント(金属 プレート付) 撤去	2P15A×2 再使用しない	2	個			
露出コンセント撤 去	2P15A×1 再使用しない	1	個			
蛍光灯 撤去	露出形 FL 20W ×1 再利用しない	2	個			
蛍光灯 撤去	露出形 FL 40W ×1 再利用しない	4	個			
小計						
屋外コンセント改 修						
ねじなし電線管 撤去	(E19) 再使用しない	3	m			
600V絶縁電線 撤去	1.6mm × 1本 再使用しない	14	m			
防水コンセント撤 去	2P15A×1 再使用しない	1	個			

電気設備工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事（東教室棟1階トイレ（1）） A、撤去工事				1) 電灯設備工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
小計						
既存内線電話機 取り外し	再使用する	1	台			
小計						
計						

電気設備工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事（東教室棟1階トイレ（1）） B、改修工事				1) 電灯幹線工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
1種金属線び(MM1)	A型(25.4mm)	1	m			
1種金属線び(MM1) 付属品	A型(25.4mm) コーナボックス	1	個			
600Vポリエチレン絶縁 耐燃性ポリエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C ビット・天井	18	m			
600Vポリエチレン絶縁 耐熱性ポリエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C モール内	1	m			
既存電灯分電盤改造	ELCB 2P20A×1 取付	1	面			
機械はつり(ダイヤ モンドカッターによる 配管用貫通口)	100~150mm 50mm	1	か所			
機械はつり(ダイヤ モンドカッターによる 配管用貫通口)	100~150mm 63mm	1	か所			
鉄筋探査	走査式埋設物調査	2	か所			
防火区画貫通処理	金属管用 (25)	1	か所			
計						

トイレリニューアル工事（東教室棟1階トイレ（1）） B、改修工事				2) 電灯分岐配線工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
合成樹脂製可とう電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 22mm	3	m			
合成樹脂製スイッチボックス(カバー付)	埋込 1個用	2	個			
合成樹脂製アウトレットボックス(カバー付)	中四角 深型 D54	1	個			
600V耐燃性ポリエチレン絶縁電線(EM-IE)	1.6mm	1	m			
600Vポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	1.6mm- 2C ビット・天井	6	m			
600Vポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C 管内	6	m			
600Vポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C ビット・天井	46	m			
600Vポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C FEP内(PF・CD)	3	m			
照明制御装置	熱線センサー 親器 8A 広角型	2	個			
照明制御装置	熱線センサー 子器	1	個			
照明制御装置	熱線センサー 子器 換気扇連動用	2	個			
照明制御装置	熱線センサー用操作ユニット1回路 換気扇用 新金属プレート付	2	組			
タンブラースwitch (金属プレート付)	1P 15A ×1 ネム無 - -	2	個			
LED照明器具	LSS 9 - 3200LM LN	8	個			
あと施工アンカー	スリーブ打込み式 金属拡張アンカー M10	16	本			

電気設備工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事（東教室棟1階トイレ（1）） B、改修工事			2) 電灯分岐配線工事			
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
小計						
既存内線電話機	再取付	1	台			
小計						
計						



トイレリニューアル工事（東教室棟1階トイレ（1）） B、改修工事		3) コンセント分岐配線工事				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
合成樹脂製可とう電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 22mm	3	m			
合成樹脂製 アウトレットボックス（カバー付）	中四角 浅型 D44	4	個			
合成樹脂製 アウトレットボックス（カバー付）	中四角 深型 D54	1	個			
1種金属線ひび（MM1）	A型（25.4mm）	3	m			
1種金属線ひび（MM1） 付属品	A型（25.4mm） コーナーボックス	4	個			
600Vポリエチレン絶縁 耐熱性ポリエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C モール内	3	m			
600Vポリエチレン絶縁 耐燃性ポリエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C ビット・天井	18	m			
600Vポリエチレン絶縁 耐燃性ポリエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C FEP内（PF・CD）	3	m			
コンセント （金属プレート付）	連用形2P15A×1 （接地端子付） 125V	4	個			
コンセント （金属プレート付）	連用形2P15A×2 125V	2	個			
小計						
屋外コンセント改修						
合成樹脂製 アウトレットボックス（カバー付）	中四角 深型 D54	1	個			
600Vポリエチレン絶縁 耐燃性ポリエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 2C ビット・天井	2	m			
600Vポリエチレン絶縁 耐燃性ポリエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 2C 管内	4	m			

トイレリニューアル工事（東教室棟1階トイレ（1）） B、改修工事				3) コンセント分岐配線工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
600V耐燃性ポリエチレン絶縁電線(EM-IE)	1.6mm	6	m			
コンセント (樹脂プレート付)	2P15A×2, E×1(防水型)	1	組			
小計						
計						

トイレリニューアル工事（東教室棟1階トイレ（1）） B、改修工事				4) 火災報知器設備工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
1種金属線び(MM1)	A型(25.4mm)	1	m			
1種金属線び(MM1) 付属品	A型(25.4mm) コーナボックス	1	個			
EM-AEケーブル	1.2 mm- 4C スポット・天井	26	m			
EM-AEケーブル	1.2 mm- 4C モール内	1	m			
スポット形感知器	定温式 特種 防水	2	個			
計						

電気設備工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事（東教室棟 2階トイレ（2）） A、撤去工事				1) 電灯設備工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
ねじなし電線管 撤去	(E19) 再使用しない	16	m			
ねじなし電線管 撤去	(E25) 再使用しない	7	m			
600V絶縁電線 撤去	1.6mm × 1本 再使用しない	110	m			
ダンプラススイッチ (金属プレート付) 撤去	1P15A×3, PL×1 再使用しない	2	個			
コンセント(金属 プレート付) 撤去	2P15A×2 再使用しない	2	個			
蛍光灯 撤去	露出形 FL 20W ×1 再利用しない	2	個			
蛍光灯 撤去	露出形 FL 40W ×1 再利用しない	4	個			
小計						
既存内線電話機 取り外し	再使用する	1	台			
小計						
計						

トイレリニューアル工事（東教室棟 2階トイレ（2）） A、撤去工事				2) 火災報知設備工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
ねじなし電線管 撤去	(E19) 再使用しない	1	m			
600V絶縁電線 撤去	1.2mm × 1本 再使用しない	18	m			
イオン式煙感知器 撤去	再使用しない	1	個			
計						

トイレリニューアル工事（東教室棟2階トイレ（2）） B、改修工事				1) 電灯幹線工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
1種金属線び(MM1)	A型(25.4mm)	1	m			
1種金属線び(MM1) 付属品	A型(25.4mm) コーナボックス	1	個			
600Vポリエチレン絶縁 耐燃性ポリエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C ビット・天井	18	m			
600Vポリエチレン絶縁 耐熱性ポリエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C モール内	1	m			
既存電灯分電盤改造	ELCB 2P20A×1 取付	1	面			
機械はつり(タフモ ントカッターによる 配管用貫通口)	100~150mm 50mm	2	か所			
鉄筋探査	走査式埋設物調査	2	か所			
防火区画貫通処理	金属管用 (25)	1	か所			
計						

トイレリニューアル工事（東教室棟2階トイレ（2）） B、改修工事				2) 電灯分岐配線工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
合成樹脂製可とう電線管 (PF単層)	隠ぺい・埋込配管 22mm	3	m			
合成樹脂製スイッチボックス(カバー付)	埋込 1個用	2	個			
合成樹脂製アウトレットボックス(カバー付)	中四角 深型 D54	1	個			
600V耐燃性ポリエチレン絶縁電線 (EM-IE)	1.6mm	1	m			
600Vポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	1.6mm- 2C ビット・天井	6	m			
600Vポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C 管内	6	m			
600Vポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C ビット・天井	46	m			
600Vポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C FEP内 (PF・CD)	3	m			
照明制御装置	熱線センサー 親器 8A 広角型	2	個			
照明制御装置	熱線センサー 子器	1	個			
照明制御装置	熱線センサー 子器 換気扇連動用	2	個			
照明制御装置	熱線センサー用操作ユニット1回路 換気扇用 新金属プレート付	2	組			
タンブラースwitch (金属プレート付)	1P 15A ×1 ネム無 - -	2	個			
LED照明器具	LSS 9 - 3200LM LN	8	個			
あと施工アンカー	スリーブ打込み式 金属拡張アンカー M10	16	本			

電気設備工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事（東教室棟2階トイレ（2）） B、改修工事				2) 電灯分岐配線工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
小計						
既存内線電話機	再取付	1	台			
小計						
計						



トイレリニューアル工事（東教室棟2階トイレ（2）） B、改修工事			3) コンセント分岐配線工事			
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
合成樹脂製可とう電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 22mm	5	m			
合成樹脂製アウトレットボックス(カバー付)	中四角 浅型 D44	6	個			
合成樹脂製アウトレットボックス(カバー付)	中四角 深型 D54	1	個			
1種金属線び(MM1)	A型(25.4mm)	5	m			
1種金属線び(MM1) 付属品	A型(25.4mm) コーナボックス	4	個			
600Vポリエチレン絶縁耐熱性ポリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C モール内	5	m			
600Vポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C ビット・天井	19	m			
600Vポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C FEP内(PF・CD)	5	m			
コンセント(金属プレート付)	連用形2P15A×1 (接地端子付) 125V	6	個			
コンセント(金属プレート付)	連用形2P15A×2 125V	2	個			
計						

電気設備工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事（東教室棟2階トイレ（2）） B、改修工事				4) 火災報知器設備工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
EM-AEケーブル	1.2 mm- 4C スポット・天井	21	m			
EM-AEケーブル	1.2 mm- 4C 管内	9	m			
スポット形感知器	定温式 特種 防水	2	個			
計						

電気設備工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事（中教室棟東1階トイレ（1）） A、撤去工事				1) 電灯設備工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
ねじなし電線管 撤去	(E19) 再使用しない	19	m			
ねじなし電線管 撤去	(E25) 再使用しない	7	m			
600V絶縁電線 撤去	1.6mm × 1本 再使用しない	131	m			
ダンプラスイッチ (金属プレート付) 撤去	1P15A×3, PL×1 再使用しない	2	個			
コンセント(金属 プレート付) 撤去	2P15A×2 再使用しない	2	個			
蛍光灯 撤去	露出形 FL 20W ×1 再利用しない	2	個			
蛍光灯 撤去	露出形 FL 40W ×1 再利用しない	4	個			
小計						
既存端子盤 取り外し	再使用する	1	面			
既存内線電話機 取り外し	再使用する	1	台			
既存電話ケーブル 撤去	管内 再使用する	1	m			
既存合成樹脂線び 撤去	再使用しない	1	m			
小計						
計						

電気設備工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事（中教室棟東1階トイレ（1）） B、改修工事				1) 電灯幹線工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
1種金属線び(MM1)	A型(25.4mm)	1	m			
1種金属線び(MM1) 付属品	A型(25.4mm) コーナボックス	1	個			
600Vポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C ビット・天井	23	m			
600Vポリエチレン絶縁耐熱性ポリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C モール内	1	m			
既存電灯分電盤改造	ELCB 2P20A×1 取付	1	面			
機械はつり(タフメントカッターによる配管用貫通口)	100~150mm 63mm	1	か所			
鉄筋探査	走査式埋設物調査	1	か所			
計						

トイレリニューアル工事（中教室棟東1階トイレ（1）） B、改修工事				2) 電灯分岐配線工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
合成樹脂製可とう電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 22mm	3	m			
合成樹脂製スイッチボックス(カバー付)	埋込 1個用	2	個			
合成樹脂製アウトレットボックス(カバー付)	中四角 深型 D54	1	個			
600V耐燃性ポリエチレン絶縁電線(EM-IE)	1.6mm	1	m			
600Vポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	1.6mm- 2C ビット・天井	6	m			
600Vポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C 管内	6	m			
600Vポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C ビット・天井	46	m			
600Vポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C FEP内(PF・CD)	3	m			
照明制御装置	熱線センサー 親器 8A 広角型	2	個			
照明制御装置	熱線センサー 子器	1	個			
照明制御装置	熱線センサー 子器 換気扇連動用	2	個			
照明制御装置	熱線センサー用操作ユニット1回路 換気扇用 新金属プレート付	2	組			
タンブラースwitch(金属プレート付)	1P 15A ×1 ネム無 - -	2	個			
LED照明器具	LSS 9 - 3200LM LN	8	個			
あと施工アンカー	スリーブ打込み式 金属拡張アンカー M10	16	本			

電気設備工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事（中教室棟東1階トイレ（1）） B、改修工事				2) 電灯分岐配線工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
小計						
既存端子盤	再取付	1	面			
既存内線電話機	再取付	1	台			
既存電話ケーブル 再施工	管内	1	m			
1種金属線び(MM1)	A型(25.4mm)	1	m			
1種金属線び(MM1) 付属品	A型(25.4mm) コーナボックス	1	個			
小計						
計						

トイレリニューアル工事（中教室棟東1階トイレ（1）） B、改修工事				3) コンセント分岐配線工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
合成樹脂製可とう電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 22mm	7	m			
合成樹脂製アウトレットボックス（カバー付）	中四角 浅型 D44	6	個			
合成樹脂製アウトレットボックス（カバー付）	中四角 深型 D54	3	個			
1種金属線ひび（MM1）	A型（25.4mm）	2	m			
1種金属線ひび（MM1）付属品	A型（25.4mm）コーナボックス	2	個			
600Vポリエチレン絶縁耐熱性ポリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C モール内	2	m			
600Vポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C ビット・天井	19	m			
600Vポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C FEP内（PF・CD）	7	m			
コンセント（金属プレート付）	連用形2P15A×1（接地端子付）125V	6	個			
コンセント（金属プレート付）	連用形2P15A×2 125V	2	個			
計						

電気設備工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事（中教室棟東1階トイレ（1）） B、改修工事			4) 火災報知器設備工事			
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
1種金属線び(MM1)	A型(25.4mm)	1	m			
1種金属線び(MM1) 付属品	A型(25.4mm) コーナボックス	1	個			
EM-AEケーブル	1.2 mm- 4C スポット・天井	26	m			
EM-AEケーブル	1.2 mm- 4C モール内	1	m			
スポット形感知器	定温式 特種 防水	2	個			
計						



電気設備工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事（中教室棟東2階トイレ（2）） A、撤去工事				1) 電灯設備工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
1種金属線び(MM1)	A型(25.4mm)	5	m			
1種金属線び(MM1) 付属品	A型(25.4mm) コーナボックス	2	個			
1種金属線び(MM1) 付属品	A型(25.4mm) 1個用スイッチボックス	2	個			
ねじなし電線管 撤去	(E19) 再使用しない	16	m			
ねじなし電線管 撤去	(E25) 再使用しない	7	m			
600V絶縁電線 撤去	1.6mm × 1本 再使用しない	124	m			
600V絶縁ケーブル 撤去	2.0mm- 2C モール内 再使用する	5	m			
ダンプラススイッチ (金属プレート付) 撤去	1P15A×3, PL×1 再使用しない	2	個			
コンセント(金属 プレート付) 撤去	2P15A×2 再使用しない	2	個			
蛍光灯 撤去	露出形 FL 20W ×1 再利用しない	2	個			
蛍光灯 撤去	露出形 FL 40W ×1 再利用しない	4	個			
小計						
既存内線電話機 取り外し	再使用する	1	台			
既存電話ケーブル 撤去	管内 再使用する	1	m			
既存合成樹脂線び 撤去	再使用しない	1	m			

電気設備工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事（中教室棟東2階トイレ（2）） A、撤去工事			1) 電灯設備工事			
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
小計						
計						

トイレリニューアル工事（中教室棟東2階トイレ（2）） B、改修工事			1) 電灯幹線工事			
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
1種金属線び(MM1)	A型(25.4mm)	1	m			
1種金属線び(MM1) 付属品	A型(25.4mm) コーナボックス	1	個			
600Vポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C ビット・天井	24	m			
600Vポリエチレン絶縁耐熱性ポリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C モール内	1	m			
既存電灯分電盤改造	ELCB 2P20A×1 取付	1	面			
機械はつり(パイメントカッターによる配管用貫通口)	100~150mm 50mm	1	か所			
機械はつり(パイメントカッターによる配管用貫通口)	100~150mm 63mm	1	か所			
鉄筋探査	走査式埋設物調査	2	か所			
防火区画貫通処理	金属管用 (25)	1	か所			
計						

トイレリニューアル工事（中教室棟東2階トイレ（2）） B、改修工事				2) 電灯分岐配線工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
合成樹脂製可とう電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 22mm	3	m			
合成樹脂製スイッチボックス(カバー付)	埋込 1個用	2	個			
合成樹脂製アウトレットボックス(カバー付)	中四角 深型 D54	1	個			
600V耐燃性ポリエチレン絶縁電線(EM-IE)	1.6mm	1	m			
600Vポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	1.6mm- 2C ビット・天井	6	m			
600Vポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C 管内	6	m			
600Vポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C ビット・天井	46	m			
600Vポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C FEP内(PF・CD)	3	m			
照明制御装置	熱線センサー 親器 8A 広角型	2	個			
照明制御装置	熱線センサー 子器	1	個			
照明制御装置	熱線センサー 子器 換気扇連動用	2	個			
照明制御装置	熱線センサー用操作ユニット1回路 換気扇用 新金属プレート付	2	組			
タンブラースwitch(金属プレート付)	1P 15A ×1 ネム無 - -	2	個			
LED照明器具	LSS 9 - 3200LM LN	8	個			
あと施工アンカー	スリーブ打込み式 金属拡張アンカー M10	16	本			

電気設備工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事（中教室棟東2階トイレ（2）） B、改修工事			2) 電灯分岐配線工事			
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
小計						
既存内線電話機	再取付	1	台			
既存電話ケーブル再施工	管内	1	m			
1種金属線び(MM1)	A型(25.4mm)	1	m			
1種金属線び(MM1)付属品	A型(25.4mm) コーナボックス	1	個			
小計						
計						

トイレリニューアル工事（中教室棟東2階トイレ（2）） B、改修工事		3) コンセント分岐配線工事				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
合成樹脂製可とう電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 22mm	7	m			
合成樹脂製アウトレットボックス（カバー付）	中四角 浅型 D44	5	個			
合成樹脂製アウトレットボックス（カバー付）	中四角 深型 D54	1	個			
1種金属線ひび（MM1）	A型（25.4mm）	6	m			
1種金属線ひび（MM1）付属品	A型（25.4mm） コーナボックス	4	個			
1種金属線ひび（MM1）付属品	A型（25.4mm） 1個用スイッチボックス	2	個			
600V絶縁ケーブル	2.0mm- 3C モール内 取外し再使用品	5	m			
600V耐燃性ポリエチレン絶縁電線（EM-IE）	1.6mm	14	m			
600Vポリエチレン絶縁耐熱性ポリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C モール内	2	m			
600Vポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C ビット・天井	16	m			
600Vポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C FEP内（PF・CD）	7	m			
コンセント（金属プレート付）	連用形2P15A×1（接地端子付）125V	5	個			
コンセント（金属プレート付）	連用形2P15A×2（接地端子付）125V	2	個			
計						

電気設備工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事（中教室棟東2階トイレ（2）） B、改修工事			4) 火災報知器設備工事			
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
1種金属線び(MM1)	A型(25.4mm)	1	m			
1種金属線び(MM1) 付属品	A型(25.4mm) コーナボックス	1	個			
EM-AEケーブル	1.2 mm- 4C スポット・天井	26	m			
EM-AEケーブル	1.2 mm- 4C モール内	1	m			
スポット形感知器	定温式 特種 防水	2	個			
計						

電気設備工事 細目別内訳

トイレリニューアル工事（中教室棟東3階） A、撤去工事			1) 火災報知設備工事			
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
ねじなし電線管 撤去	(E19) 再使用しない	1	m			
600V絶縁電線 撤去	1.2mm × 1本 再使用しない	56	m			
光電式煙感知器 撤去	再使用しない	1	個			
計						



共通仮設費（積上分） 別紙明細

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
クロスゲート		1	式			別紙 00-0001
クロスゲート (組立解体共)	H1800 W3000 掛払い手間、基本料 、賃料 、運搬費共 供用120日	1	式			
計						
ガードフェンス		1	式			別紙 00-0002
ガードフェンス	120日賃料	50.4	m			
ガードフェンス	基本料	50.4	m			
ガードフェンス	掛払い手間	50.4	m			
計						

共通仮設費（積上分） 別紙明細

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
仮設鉄板敷		1	式			別紙 00-0003
仮設鉄板敷	設置費 敷鉄板 1524×6096×22mm	232	m <sup>2</sup>			
仮設鉄板敷	撤去費 敷鉄板 1524×6096×22mm	232	m <sup>2</sup>			
仮設鉄板敷	供用130日賃料 敷鉄板 1524×6096×22mm	232	m <sup>2</sup>			
仮設鉄板敷	整備費 敷鉄板 1524×6096×22mm	232	m <sup>2</sup>			
仮設敷鉄板運搬		232	m <sup>2</sup>			
計						
交通誘導警備員		1	式			別紙 00-0004
交通誘導員B		17	人日			
計						

# 建築工事仕様書

平成30年4月1日適用

## I. 共通仕様

### 1. 工事積算について

本工事の積算は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事積算基準 平成29年度版」(改修建築工事)による。  
共通費算出の為の工期は5.7カ月とする。

新設材の加工等により発生するスクラップの控除価格は、一般工事として共通費等を算出する。

撤去および解体により発生する有価物の控除価格は、共通仮設費、現場管理費および一般管理費の対象外として共通費等を算出する。

### 2. 工事仕様について

設計書、図面、特記仕様書及び現場説明書(質問回答書含む)に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書」により施工するものとする。

最新情報及び改訂版等の管理は適宜行い、内容等に疑義が生じた場合は、監督職員と協議すること。

### 3. 資材の購入及び下請負業者の選定について

(1)本工事において、市内で産出、生産又は製造される資材等の規格品質等が設計図書の仕様に適合すると認められる場合は優先して使用するよう努めること。また、資材購入についても市内業者より購入するよう努めること。

(2)下請負業者の選定に当たっては、市内業者を優先に使用するよう努めること。また、指名競争入札における相指名業者を下請負業者に選定してはならない。

(3)一次下請業者に対する工事代金の支払いは、速やかに現金又は90日以内の手形で行うものとする。

### 4. 成果品の電子納品について

請負者は、原則として成果品の電子納品を実施しなければならない。電子納品に当たっては、『鹿沼市電子納品運用ガイドライン』を遵守すること。

### 5. 工事看板の設置基準について

工事看板の設置は鹿沼市財務部契約検査課 HP 更新履歴(2007年12月18日付)を参照すること。

## 6. 提出書類

請負者は、工事資料の作成にあたって別紙の鹿沼市工事資料一覧表を参照すること。

## 7. 建設発生土の処分について

請負者は、建設発生土については前記2の工事仕様に定めることのほか、次のことに注意し施工しなければならない。

- (1) 残土運搬、残土処理する場合は、関連する諸法令に充分注意し、関係機関と協議するとともに、その旨を監督職員に書面にて報告しなければならない。
- (2) 土質試験項目等については、『鹿沼市土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生防止に関する条例』及び『鹿沼市土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生防止に関する施行規則』による。

## II. 特記仕様

### 1. 現場作業期間及び施工条件について

- (1) 施工にあたっては市監督員、鹿沼市教育委員会並びに学校関係者と連絡・調整を行い、学校運営に支障をきたさぬよう、安全面に十分注意した工事計画を立て、作業エリアごとに作業期間や作業手順等を明確にした工程表を作成し承諾を受けること。
- (2) 大きな音や振動が出る作業は、極力学校の休みに行うように工程調整をすること。
- (3) 学校行事(運動会、参観等)の日の工事については、学校と十分に協議すること。

### 2. 安全対策と工期について

請負者は、住宅街の学校施設工事であることから、児童、保護者、学校関係者および近隣住民の安全及び生活環境等に十分配慮する事。また、児童への負担を軽減するため、監督職員との工程管理協議を密に行い、極力工期短縮に努めること。

鹿沼市工事資料一覧表(営繕工事)

※1 1. 提出書類

No.	工事資料名	1000万円未満	検査資料	1000万円以上	検査資料	備考
1	施工体系図	△	△	△	△	建24-7、建則14の6
2	施工体制台帳	△	△	△	△	建24-7、建則14の6
3	工事部分下請通知書	○	●	○	●	契9
4	再生資源利用・利促進(実施)書(計画書は施工計画書)、データ	○	●	○	●	リサイクル法
5	建設副産物処理承認申請書・同処理調書(産廃処理業者及び収集運搬業者の許可証と契約書写し、処理場等書類と写真添付)	○	●	○	●	特記仕様書
6	設計図書照査表	○	●	○	●	契19
7	実施工程管理図表(月毎及び完成時)	○	●	○	●	標準仕様書、契13
8	総合施工計画書	○※2	●	○	●	標準仕様書
9	工種別施工計画書(施工要領書)	○	●	○	●	標準仕様書
10	工種別施工報告書	○	●	○	●	標準仕様書
11	工事打合せ簿	○	●	○	●	契11の2、11の4
12	工事写真 (インデックスプリントを提出)	○	●	○	●	契16、鹿沼市電子納品ガイドライン
13	材料機器承諾図	○	●	○	●	契15
14	主要資材(及び機器)数量比較調書	○	●	○	●	標準仕様書
15	施工図・見本・カタログ等見本帳	○	●	○	●	標準仕様書
16	工事検査記録	○	●	○	●	標準仕様書
17	工事材料試験検査記録	○	●	○	●	標準仕様書
18	製品の立会い検査願い	△	△	△	△	標準仕様書
19	官公署届出書一覧(写し共)	○	●	○	●	標準仕様書
20	竣工図・施工図(製本)	○		○		
21	電子納品成果品(事前協議チェックシート、電子媒体納品書含む)	電子納品の範囲については監督員と協議による				鹿沼市電子納品ガイドライン
22	保全に関する書類(完成図、取扱説明書、保証書等)	○	●	○	●	
23	その他	監督員が必要と認める資料				
		○:作成資料 ●:検査で確認する資料 △:該当する場合に作成する資料(検査で確認)				

※1 提出書類とは、施工に伴い作成する資料であって、完成時には現場とともに引き渡す書類である。

※2 1000万未満の総合施工計画書に記載する事項

- 1 工事概要
- 2 現場組織表
- 3 緊急時の体制及び対応
- 4 再生資源利用・利用促進(計画)書
- 5 その他(請負者・発注者が工事施工上必要な事項)

※3 請負額100万円未満の工事資料については、工事写真と出来形のわかる資料とする。(施工計画書等は不要)

※4 2. 請負者手持ち資料

No.	工事資料名	検査資料	備考
1	産業廃棄物マニフェスト	△	廃掃12の3、特記仕様書
2	交通整理員集計表及び伝票		
3	安全教育実施記録簿(写真添付)		安59、安則35
4	建退共証紙購入報告書・建退共証紙受払簿		中小企業退職金共済法
5	有資格者証写し一覧表(元請け、下請け)		安14、安則16
6	新規入場者教育実施記録簿(状況写真添付)		安59、安則35
7	KY 活動等実施記録簿(状況写真添付)		安則35
8	作業員名簿(自社・下請)		安30
9	社内パトロール実施記録簿(状況写真添付)		考査
10	安全協議会等の実施記録簿(状況写真添付)		標準仕様書、考査
11	工事カルテ(請負額500万円以上)		特記仕様書
12	創意工夫提案資料(状況写真添付)	△	考査
13	地域コミュニケーション、ボランティア活動記録(状況写真添付)	△	考査
14	使用機器車両の点検記録		
15	休暇期間の巡視計画書		

※4

請負者手持ち資料とは、発注者に提出を要しないもの。ただし、施工段階あるいは完成検査時に、必要に応じて確認を求められることがあるもの。(原本・原本等提示)

建	建設業法
建則	建設業法施行規則
廃掃	廃棄物処理法
安	労働安全衛生法
安則	労働安全衛生規則
労基	労働基準法
契	鹿沼市建設工事請負契約書
標準仕様書	公共建築工事標準仕様書(建築工事編、電気設備編、機械設備編) 公共建築改修工事標準仕様書、 建築物解体工事共通仕様書
考査	考査項目別運用表

# 鹿沼市立さつきが丘小学校

給排水設備外改修工事（第2期）（建築工事）

---

---

# 鹿沼市立さつきが丘小学校給排水設備外改修工事（第2期）（建築工事）

## 図面リスト

### A-0 図面リスト（建築工事・電気工事）

A-1 特記仕様書（1）	A-25 改修 東教室棟 2階トイレ（2）展開図1	E-01 電気設備特記仕様書（その1）
A-2 特記仕様書（2）	A-26 改修 東教室棟 2階トイレ（2）展開図2	E-02 電気設備特記仕様書（その2）
A-3 特記仕様書（3）	A-27 改修 中教室棟東 1階トイレ（1）展開図1	E-03 電気設備特記仕様書（その3）
A-4 特記仕様書（4）	A-28 改修 中教室棟東 1階トイレ（1）展開図2	E-04 改修工事 電気設備全体計画図 1階
A-5 特記仕様書（5）	A-29 改修 中教室棟東 2階トイレ（2）展開図1	E-05 改修工事 電気設備全体計画図 2階
A-6 特記仕様書（6）開口補強仕様書	A-30 改修 中教室棟東 2階トイレ（2）展開図2	E-06 改修工事 電気設備全体計画図 3階
A-7 工事概要表・建築工事仕上表（第2期）	A-31 改修 管理教室棟・東教室棟・中教室棟東 立面図	E-07 管理教室棟1階トイレ（1）電気設備 トイレ撤去改修図
A-8 配置・案内図	A-32 A-A'・B-B' 断面詳細図	E-08 管理教室棟2階トイレ（2）電気設備 トイレ撤去改修図
A-9 改修 全体計画図 1階	A-33 改修 東教室棟・中教室棟東 窓枠詳細図	E-09 東教室棟1階トイレ（1）電気設備 トイレ撤去改修図
A-10 改修 全体計画図 2階	A-34 改修 管理教室棟・東教室棟・中教室棟東 建具表・家具図1	E-10 東教室棟2階トイレ（2）電気設備 トイレ撤去改修図
A-11 改修 全体計画図 3階	A-35 改修 管理教室棟・東教室棟・中教室棟東 建具表・家具図2	E-11 中教室棟東1階トイレ（1）電気設備 トイレ撤去改修図
A-12 改修 管理教室棟 1階トイレ（1）平面詳細図	A-36 改修 管理教室棟 1階・2階天井伏図	E-12 中教室棟東2階トイレ（2）電気設備 トイレ撤去改修図
A-13 改修 管理教室棟 2階トイレ（2）平面詳細図	A-37 改修 東教室棟 1階・2階天井伏図	
A-14 改修 東教室棟 1階トイレ（1）平面詳細図	A-38 改修 中教室棟東 1階・2階天井伏図	
A-15 改修 東教室棟 2階トイレ（2）平面詳細図	A-39 改修 中教室棟東 3階天井伏図	
A-16 改修 中教室棟東 1階トイレ（1）平面詳細図	A-40 改修 仮設全体配置図	
A-17 改修 中教室棟東 2階トイレ（2）平面詳細図	A-41 改修 1階仮設計画平面図	
A-18 改修 中教室棟東 3階 司書室 平面詳細図	A-42 改修 2階仮設計画平面図	
A-19 改修 管理教室棟 1階トイレ（1）展開図1	A-43 改修 3階仮設計画平面図	
A-20 改修 管理教室棟 1階トイレ（1）展開図2	A-44 改修 管理教室棟・東教室棟・中教室棟東 仮設間仕切り図	
A-21 改修 管理教室棟 2階トイレ（2）展開図1	A-45 改修 管理教室棟・東教室棟・中教室棟東トイレブース アイソメ図	
A-22 改修 管理教室棟 2階トイレ（2）展開図2		
A-23 改修 東教室棟 1階トイレ（1）展開図1		
A-24 改修 東教室棟 1階トイレ（1）展開図2		







Table with 4 columns: 項目 (Item), 特記事項 (Remarks), 仕様 (Specifications), 備考 (Notes). It details construction methods for renovation work, including window types, materials, and safety measures.

Table with 4 columns: 仕様 (Specifications), 備考 (Notes), 仕様 (Specifications), 備考 (Notes). It details specifications for various construction materials and methods, such as window types, wall treatments, and floor coverings.

Table with 4 columns: 仕様 (Specifications), 備考 (Notes), 仕様 (Specifications), 備考 (Notes). It details specifications for construction materials and methods, including wall treatments, floor coverings, and window types.

Table with 4 columns: 仕様 (Specifications), 備考 (Notes), 仕様 (Specifications), 備考 (Notes). It details specifications for construction materials and methods, including wall treatments, floor coverings, and window types.

鹿沼市立さつきが丘小学校給排水設備外改修工事 (第2期) (Renovation Work of Satsukigahara Primary School Water Supply and Sewerage Equipment Outside (2nd Period)). Includes project name, date (平成29年4月20日), and contractor information (鹿沼市, 特記仕様書(3), S=N, No. A-3).



業 項 目	特 記 事 項																																																																											
9 環境 配慮 工事	<p>・行う（下表による） ・行わない (9.1.1)</p> <p>調査方法（1材料あたりの試料数）</p> <p>◎定性分析（◎3 ・ ） ・定量分析（・3 ・ ）</p> <p>◎定性分析（◎3 ・ ） ・定量分析（・3 ・ ）</p> <p>◎定性分析（◎3 ・ ） ・定量分析（・3 ・ ）</p> <p>◎定性分析（◎3 ・ ） ・定量分析（・3 ・ ）</p> <p>処理方法</p> <p>・分析によるアスベスト含有建材の調査</p> <p>分析方法</p> <p>◎JISA1481「建材製品中のアスベスト含有率測定方法」による</p> <p>分析結果については、監督職員に提出すること。</p> <p>アスベスト粉じん濃度測定 (9.1.1)</p> <p>・行う（測定名称及び測定点は下表による）</p> <p>測定箇所 ◎図示</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>測定名称</th> <th>測定時期</th> <th>測定場所</th> <th>測定点 (各施工箇所ごと)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・測定1</td> <td>処理作業前</td> <td>処理作業室内</td> <td>各 点</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>・測定2</td> <td rowspan="4">処理作業中</td> <td>施工区画周辺又は敷地境界</td> <td>計 点</td> <td rowspan="4">空気の流れを確認 除じん装置の 性能確認</td> </tr> <tr> <td>・測定3</td> <td>処理作業室内</td> <td>各 点</td> </tr> <tr> <td>・測定4</td> <td>セキュリティゾーン入口</td> <td>各 点</td> </tr> <tr> <td>・測定5</td> <td>負圧・除じん装置の排出口 (処理作業室外の場合)</td> <td>各 点</td> </tr> <tr> <td>・測定6</td> <td>処理作業後</td> <td>施工区画周辺又は敷地境界</td> <td>計 点</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>・測定7</td> <td>処理作業後</td> <td>処理作業室内</td> <td>各 点</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・測定8</td> <td>隔離シート撤去前</td> <td>施工区画周辺又は敷地境界</td> <td>計 点</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>アスベスト粉じん濃度測定方法</p> <p>アスベスト粉じん濃度測定方法「JIS K3850-1 空気中の繊維状粒子測定方法-第1部：光学顕微鏡法及び定電電子顕微鏡法」による位相差・分散顕微鏡法による。</p> <p>測定機関は、都道府県労働局に登録されている作業環境測定機関とする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>測定3</th> <th>測定1,2,4,6,7,8,9,10</th> <th>測定5</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>計測機器</td> <td>位相差顕微鏡</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ノズル径の直径</td> <td>25mm</td> <td></td> <td>47mm</td> </tr> <tr> <td>試料の吸引流量</td> <td>1l/min</td> <td>5l/min</td> <td>10l/min</td> </tr> <tr> <td>試料の吸引時間</td> <td>5min</td> <td>120min</td> <td>240min</td> </tr> <tr> <td>試料の透明化</td> <td>アセトントリアセチレン法又はシュウ酸ジエチル法</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計数条件</td> <td>総アスベスト繊維数200本又は視野数50視野</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計数アスベスト</td> <td>直径3μm未満、長さ5μm以上、長さ直径比3:1以上</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>定量限界</td> <td>50f/l</td> <td>0.5f/l</td> <td>0.3f/l</td> </tr> </tbody> </table> <p>報告書の作成（記載する項目）</p> <p>ア. 測定結果</p> <p>イ. 測定時間</p> <p>ウ. 測定位置（測定高さとともに図面上に記載する）</p> <p>エ. サンプル条件（メンブレンフィルタ直径、吸引時間、吸引空気量）</p> <p>オ. マウンティング方法</p> <p>カ. 顕微鏡視野面積、計数視野数</p> <p>キ. 測定時（各測定場所ごと）天候、温度、湿度、外気の風速及び風向</p>	測定名称	測定時期	測定場所	測定点 (各施工箇所ごと)	備考	・測定1	処理作業前	処理作業室内	各 点	—	・測定2	処理作業中	施工区画周辺又は敷地境界	計 点	空気の流れを確認 除じん装置の 性能確認	・測定3	処理作業室内	各 点	・測定4	セキュリティゾーン入口	各 点	・測定5	負圧・除じん装置の排出口 (処理作業室外の場合)	各 点	・測定6	処理作業後	施工区画周辺又は敷地境界	計 点	—	・測定7	処理作業後	処理作業室内	各 点		・測定8	隔離シート撤去前	施工区画周辺又は敷地境界	計 点			測定3	測定1,2,4,6,7,8,9,10	測定5	計測機器	位相差顕微鏡			ノズル径の直径	25mm		47mm	試料の吸引流量	1l/min	5l/min	10l/min	試料の吸引時間	5min	120min	240min	試料の透明化	アセトントリアセチレン法又はシュウ酸ジエチル法			計数条件	総アスベスト繊維数200本又は視野数50視野			計数アスベスト	直径3μm未満、長さ5μm以上、長さ直径比3:1以上			定量限界	50f/l	0.5f/l	0.3f/l
測定名称	測定時期	測定場所	測定点 (各施工箇所ごと)	備考																																																																								
・測定1	処理作業前	処理作業室内	各 点	—																																																																								
・測定2	処理作業中	施工区画周辺又は敷地境界	計 点	空気の流れを確認 除じん装置の 性能確認																																																																								
・測定3		処理作業室内	各 点																																																																									
・測定4		セキュリティゾーン入口	各 点																																																																									
・測定5		負圧・除じん装置の排出口 (処理作業室外の場合)	各 点																																																																									
・測定6	処理作業後	施工区画周辺又は敷地境界	計 点	—																																																																								
・測定7	処理作業後	処理作業室内	各 点																																																																									
・測定8	隔離シート撤去前	施工区画周辺又は敷地境界	計 点																																																																									
	測定3	測定1,2,4,6,7,8,9,10	測定5																																																																									
計測機器	位相差顕微鏡																																																																											
ノズル径の直径	25mm		47mm																																																																									
試料の吸引流量	1l/min	5l/min	10l/min																																																																									
試料の吸引時間	5min	120min	240min																																																																									
試料の透明化	アセトントリアセチレン法又はシュウ酸ジエチル法																																																																											
計数条件	総アスベスト繊維数200本又は視野数50視野																																																																											
計数アスベスト	直径3μm未満、長さ5μm以上、長さ直径比3:1以上																																																																											
定量限界	50f/l	0.5f/l	0.3f/l																																																																									
3 アスベスト含有吹き付け材の除去 （付帯工事）	<p>アスベスト含有吹き付け材の除去 (9.1.3)</p> <p>・行う 除去方法は9.1.3による。他、除去の部位・内容に応じた除去は専門工事業者の仕様とする。</p> <p>除去物及び汚染物質等</p> <p>処理方法 ◎密封処理（二重袋梱包）</p> <p>隔離養生に用いたシート、使用した使い捨て保護衣、高性能真空掃除機フィルタ、粉じん機フィルタについても密封処理を行う。</p> <p>・セメント固化</p>																																																																											
4 アスベスト含有保温材の除去 （付帯工事）	<p>アスベスト含有保温材の除去 (9.1.4)</p> <p>・行う</p> <p>作業上の隔離</p> <p>・行う ・行わない</p>																																																																											
5 アスベスト含有成型板の除去 （付帯工事）	<p>アスベスト含有成型板の除去 (9.1.5)</p> <p>・行う</p>																																																																											

断熱材の種類	材料名	厚さ (mm)
断熱材の種類 (9.3.2)	・ビーズ法ポリスチレンフォーム (ノンフロン[G])	
	・押出法ポリスチレンフォーム (ノンフロン[G])	
	・硬質ウレタンフォーム (ノンフロン[G])	
	・フェノールフォーム	
・ロックウール		
・グラスウール		
外装材の種類 (9.3.2)		
防火性能		
既存外壁の仕上材の撤去 ・有り ・なし (9.3.3)		
下地面の清掃及び下地調整 ◎断熱材製造所の指定する仕様		
通気層 ・有り ( mm) ・なし (9.3.4)		
試験施工、工法及び品質は、確認できる資料を提出し監督職員の承諾を受ける		
特記なき事項は、製造所の仕様による。		
複層ガラスの厚さ 建具表による (9.4.2)		
断熱性・日射遮へい性による区分 ◎U3-1 ・ U3-2		
植栽基盤及び材料 (9.6.1)		
・屋上緑化経費システム		
芝及び地被類の樹種並びに種類等 ◎図示		
路盤材料 (9.7.4) (表9.7.5)		
◎再生クラッシュラン (RC-40)		
・クラッシュランスラグ (CS-40)		
・クラッシュラン (C-40)		
透水性の高いものを使用する		
遮断層及び凍上抑制層の材料 (9.7.3)		
・遮断層 ◎川砂又は良質な山砂		
厚さは図示		
・凍上抑制層 ◎再生クラッシュラン[G] ・クラッシュラン切込み砂利 ・砂		
厚さは図示		
盛り土に用いる材料 (9.7.3) (表9.7.1)		
・A種 ◎B種 ・C種 ・D種		
路床安定処理 (9.7.3) (表9.7.3)		
◎添加材料による安定処理		
種類 ・普通ポルトランドセメント・フライアッシュセメントB種[G]		
・高炉セメントB種[G]		
・生石灰 ( ) ・消石灰 ( )		
添加量 kg/m <sup>3</sup> (目標CBR ◎ 5以上 )		
路床土の支持力試験 ◎行う (◎乱した土 ・乱さない土)		
路床締固め土の試験 ◎行う		
砂の程度試験 ◎行う		
透水性アスファルト混合物 (9.7.6) (表9.7.7)		
車道部 ◎ポリマー改質アスファルトⅠ型		
歩道部 ◎ストレートアスファルト		
透水性アスファルト混合物の抽出試験 ◎行わない ・行う (9.7.9)		

名称	仕様	数量	備考
・ CCA処理木材			
● ひ素・カドミウム含有石膏ボード			石膏ボード裏面「0Y」表示の有無確認
● PCB	安定器		PCB有無確認

石膏ボードの撤去にあたっては、下記事項について施工前調査を行う。

調査結果は、図面及び写真に記録し、監督職員に提出する。

(1) 石膏ボードの使用部位の確認

(2) 石膏ボードの種類、製造会社名、厚さ等の確認、記録

(3) 石膏ボードの使用数量の確認

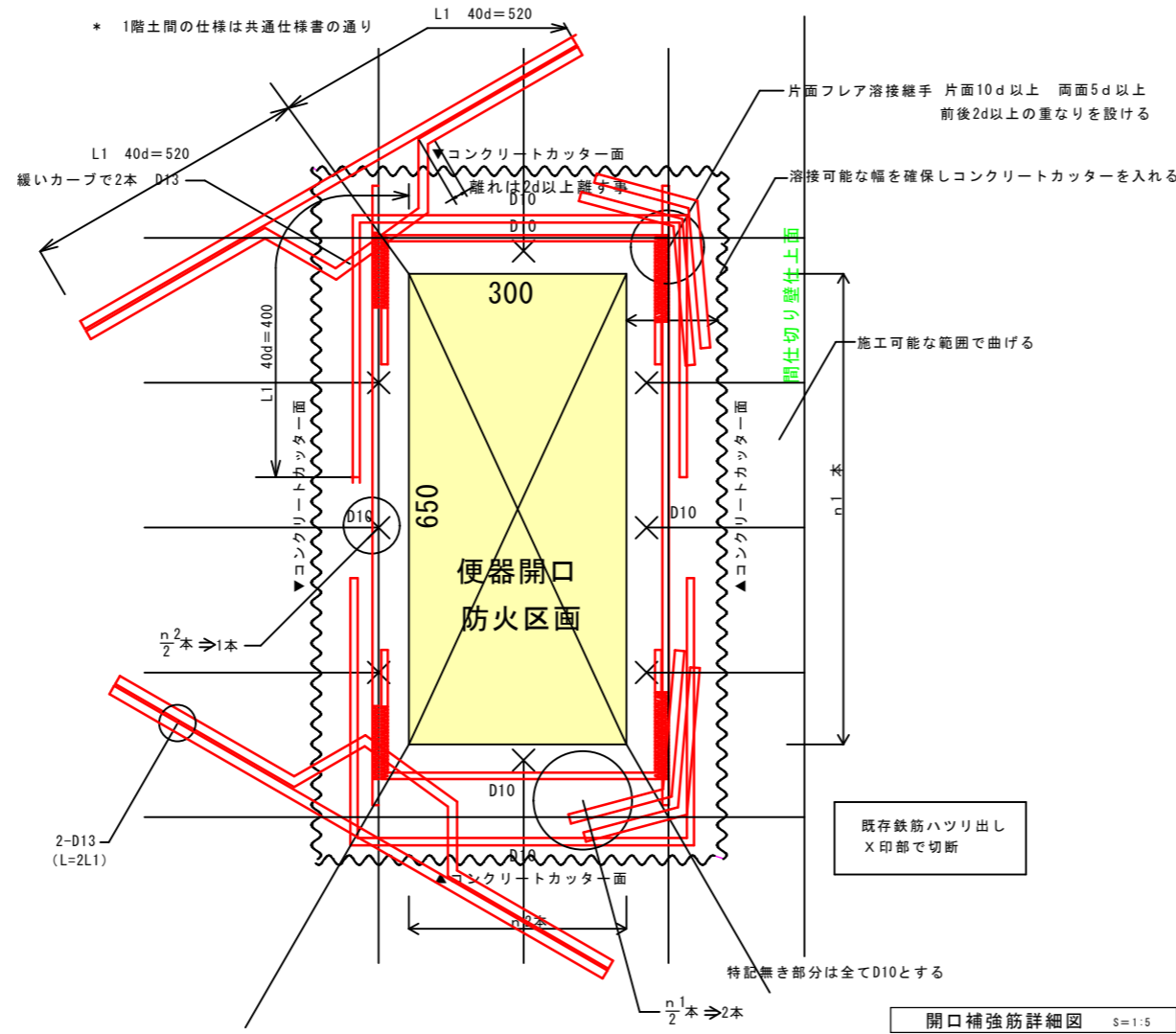
(4) 施工範囲等の確認

処分を委託する際には、マニフェストの備考欄に石膏ボードの有無、製造会社名等を記載

別表-1 他工事との取扱い	工 事 内 容	建 築 工 事	機 械 設 備 工 事	電 気 設 備 工 事	その他
	仮設電力の引込み（分電盤・キュービクルまで）	●	○	○	
	仮設電力の引込み（上記以降）	●	●	●	
	仮設電力の電気料	●	●	●	
	本受電後引渡しまでの電気基本料金及び電気使用料	○	○	○	
	仮設水道の引込み	●	○	○	
	仮設水道及び本設後引き渡しまでの使用料	●	●	●	
	梁・壁・床の開口、貫通、埋込部のスリーブ・型枠（電気、機械設備の配管等）	○	●	●	
	和風便器の開口	●	○	○	
	すべての開口、貫通、埋込部の補強	●	○	○	
	天井・壁（軽量鉄骨下地）に付く機器の切込み	○	●	●	
	同上の補強	●	○	○	
	天井に吊り込む機器の中間受材以降の吊金物	○	●	●	
	受水槽のRC基礎	●	○	○	
	受水槽のネットフェンス	●	○	○	
	上記以外の設備工事に伴うRC基礎	○	○	●	
	換気扇、送風機等の取付	○	○	●	
	同上スイッチ及び電線管、配線工事	○	●	○	
	受水槽の電極座、電極棒、フロア付け及び配線工事	○	○	●	
	同上電線管工事	○	○	●	
	消火補助水槽の電極座、電極棒	○	○	●	
	同上電線管、配線工事	○	○	●	
	機械制御盤への1次側電源、7-2供給	○	○	●	
	機械制御盤からの2次側配線工事	○	○	●	
	同上電線管工事	○	○	●	
	給水ポンプユニット～職員室警報室までの故障・水位警報信号配線、電線管	○	○	●	
	点検口の取付（床・壁・天井・PS等）	●	○	○	
	衛生器具・手洗い流し撤去	●	○	○	
	上記の撤去を伴わない水栓類のみの撤去及び配管撤去	○	○	●	
	全ての手すり本体及び取付（下地補強を含む）	●	○	○	
	全ての手洗い流し台、カウンター本体及び取付（下地補強を含む）	●	○	○	
	鏡（化粧鏡等の小型化粧鏡等）	○	○	●	
	鏡（上記以外鏡 ※差鏡等）	●	○	○	
	建築設備機器類（高架水槽、ファンコイル等）の撤去	○	○	●	

# 和式便器 スラブ開口補強方法

## 中教室棟東 2階



開口補強筋詳細図 S=1:5

＜和式便器周り床 撤去・補修について＞	
A. 既存和風便器周り：便器撤去後、差筋アンカーにて補強。スラブにD10@150 縦横	結束するものとする。
・スラブ筋、開口補強筋共撤去しない事	
B. 新設和風便器周り：床スラブ300×650程度の範囲を撤去	・型枠は箱抜きとし、和便設置の障害となる鉄筋はカット折り曲げにて対応
・スラブ補強として、外周部にスラブ補強筋 端部は片面フレアー溶接にて取付	
四隅L520曲げ2-D13 設置	
C. その他	・配筋補修については左記を基本とし、解体時、既存躯体状況確認の上監督員と協議し施工
・建設時の設計図（1973年設計）によると	
床スラブは、厚120mm、配筋はD10 ピッチ300 タテヨコ共 シングル となっている	
・補修に使用するコンクリートは、普通コンクリート	
Fe21+3=24-18-18（気乾比重1.85）とし、床下地コンクリートと共に打設	
スラブ上に、溶接金物 4φ-150×150入れる	

第2期工事内における和風便器箇所数

場所	既存(埋戻し補修)		新規(開口補修)	
	女子	男子	女子	男子
管理教室棟 トイレ(1)	1	1	—	—
管理教室棟 トイレ(2)	3	2	—	—
東教室棟 トイレ(1)	2	2	1	1
東教室棟 トイレ(2)	3	1	—	—
中教室棟東 トイレ(1)	3	2	—	—
中教室棟東 トイレ(2)	3	1	1	—
合計	15	9	2	1

器具撤去リスト (第2期)

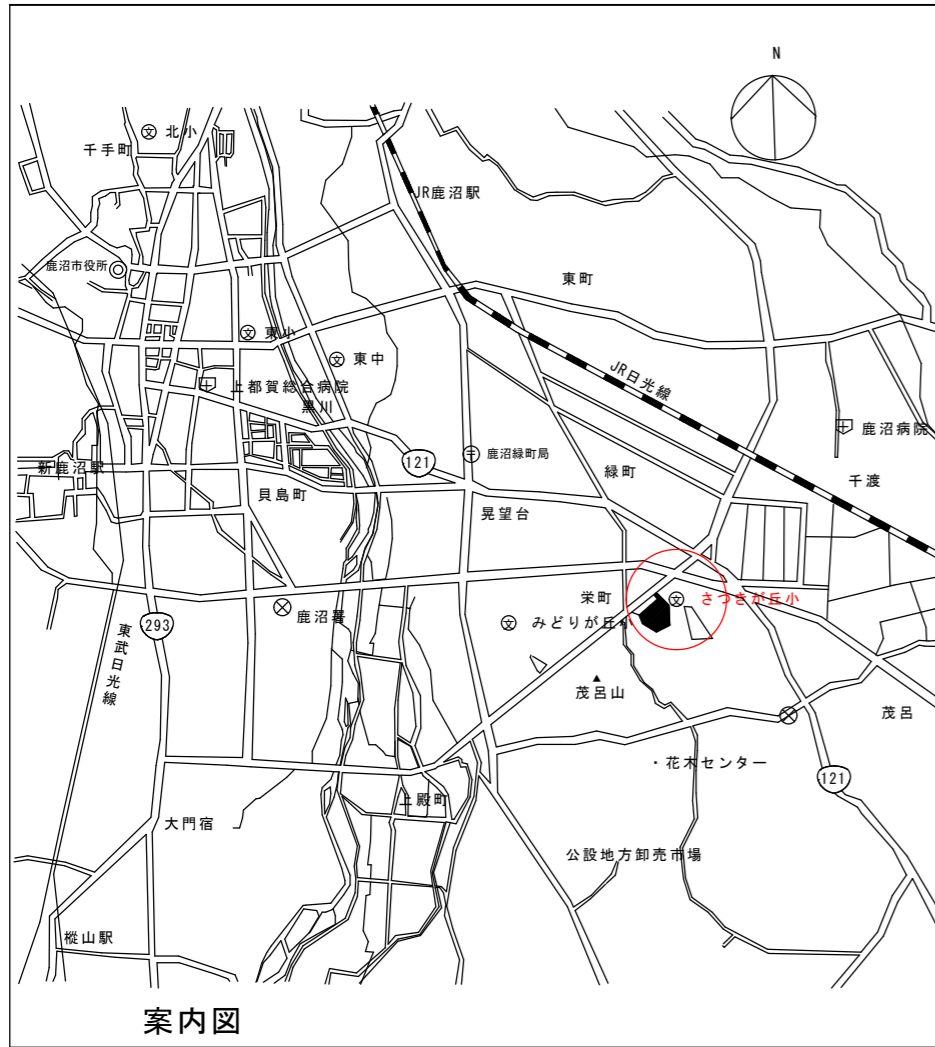
棟別	場所	建築工事														機械設備工事					
		女子							男子							器具種別					
		鏡	化粧棚	洗面器	掃除流し	和風便器	大便器	鏡	化粧棚	洗面器	掃除流し	小便器	和風便器	大便器	廊下手洗い	男女共	廊下手洗い	廊下手洗い	掃除流し	男女共	
管理教室棟	トイレ(1)	—	—	—	—	1	1 (F)	—	—	—	1	2	1	—	1	—	2	1	2	1	2
	トイレ(2)	—	2	1	1	3	1 (F)	—	—	2	1	4	2	—	6	6	2	—	9	2	2
東教室棟	トイレ(1)	2	2	2	1	2	1 (F)・1 (L)	2	2	2	1	4	2	—	6	6	2	2	9	2	2
	トイレ(2)	2	2	2	1	3	1 (F)	2	2	2	1	4	1	1 (F)	6	6	2	2	9	2	2
中教室棟東	トイレ(1)	2	2	2	1	3	1 (F)	2	2	2	1	4	2	—	3	4	2	2	9	2	—
	トイレ(2)	2	2	2	1	3	1 (F)	2	2	2	1	4	1	1 (L)	4	4	2	2	9	2	—
合計		8	8	10	5	15	4 (F)・3 (L)	8	8	10	6	22	9	1 (F)・1 (L)	26	26	10	9	47	11	8

(F) 洗浄弁方式  
(L) タンク方式

工事概要 第2期工事			建築工事 外部仕上表				
<建物概要>	<工事項目>	<特記事項>	位置	項目	仕上	備考	凡例
管理教室棟 : 鉄筋コンクリート造 2階建て 1階 トイレ (1) 2階 トイレ (2)	1. 給水設備改修工事		南教室棟	屋上	シート防水 (部分改修) アスファルト防水 (既存) 共通		
東教室棟 : 鉄筋コンクリート造 2階建て 1階 トイレ (1) 2階 トイレ (2)	トイレリニューアルによる既存露出給水を今回改修にて新設改修		中教室棟西	外壁	モルタル上リシン吹き付け塗装 (既存) 共通		
中教室棟東 : 鉄筋コンクリート造 3階建て 1階 トイレ (1) 2階 トイレ (2)	上記に伴う電気設備改修						
	2. トイレリニューアル工事						
	建築 (既存内装材・間仕切り壁等撤去及び内装改修)						
	機械設備 (給排水管・換気設備改修・衛生器具共)						
	電気設備 (照明器具改修・機械設備改修に伴うシフト・火災報知設備改修)						
	3. 排水設備改修						
	トイレリ既存排水管を今回改修にて内部のみ新設改修						
	上記に伴う関連改修						

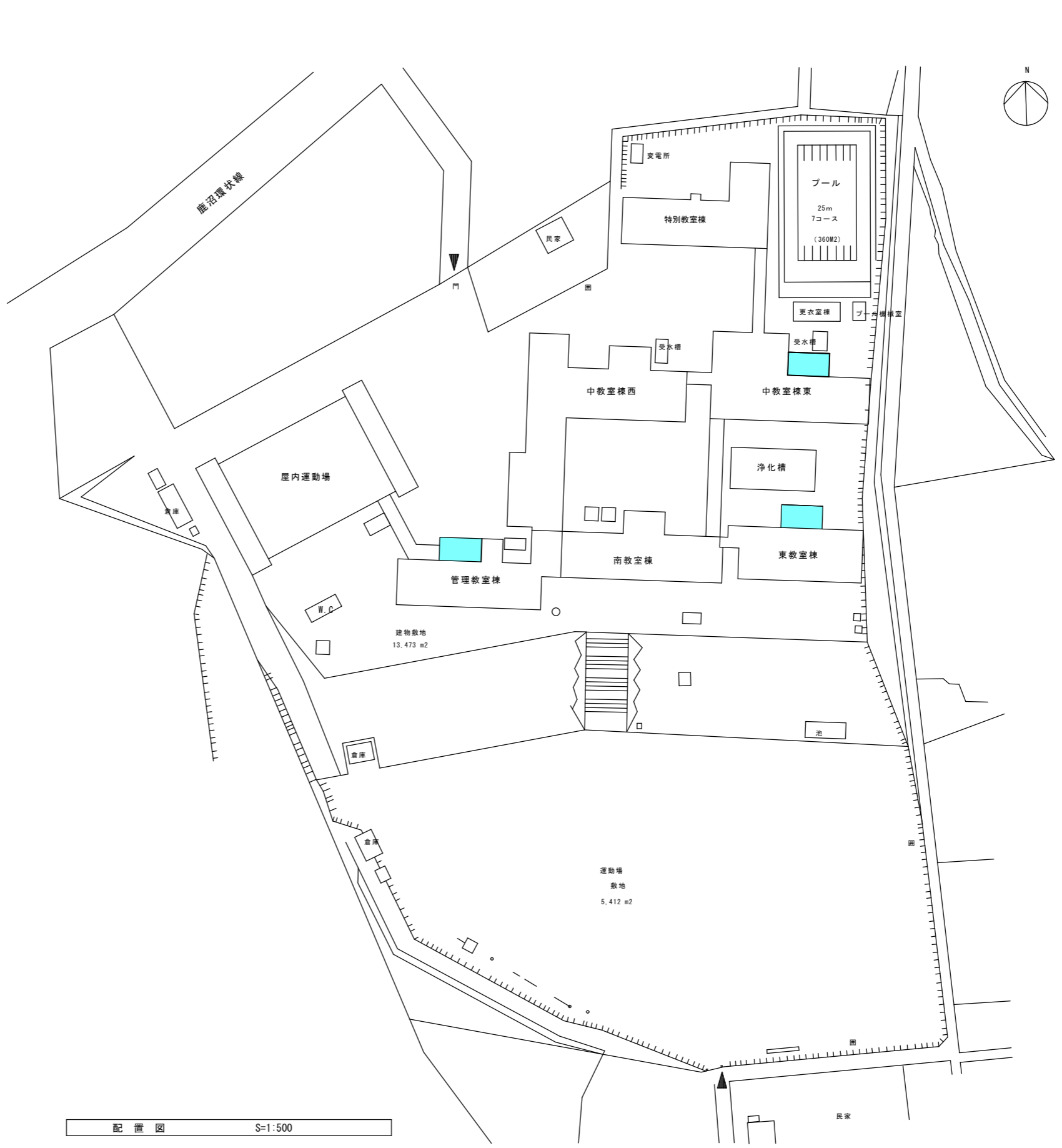
棟名	室名	床	天井高	床高	仕上	巾木	H	障・壁	仕上	天井	下地	廻り縁	その他				
																下地	下地
建築工事 内部仕上表	管理教室棟	1階 トイレ (1) 職員用 便所	改修前	2750	モザイクタイル張り						半磁器タイル張り 100角 壁・上 モルタル金コテ仕上 EP		(7) 9.5 化粧石こうボード張り	塩ビ製	改修前		
			改修後	2700	複層ビニル床シートFS ㏽2.0 貼り	塩ビ製 ソフト巾木	60	不燃板化粧ケイカル板 ㏽6 両面テープ使用裏成シリコンボード圧着工法 既存タイル・モルタル上	既存 タイル浮き部分ピンニング樹脂固定 内壁 浮き調査実施 既存塗装除去	既存 LGS・仕上材を撤去し、天井材新設: (7) 9.5 化粧石こうボード張り 910 X 910	LGS下地撤去 新設	(新材)	天井点検口 (アルミ枠 600角) 新設	塩ビ製	天井照明器具 撤去処分 (建築工事) 新設 取付	改修後	新設ライニング木本・窓枠 発泡塩ビ樹脂製 L型手摺 700X700 樹脂製 収納・ステンレスパイプ25φL=600 フック5個
		2階 トイレ (2) 生徒用 便所	改修前	2750	モザイクタイル張り							半磁器タイル張り 100角 壁・上 モルタル金コテ仕上 EP		(7) 9.5 化粧石こうボード張り	塩ビ製	改修前	
		改修後	2700	複層ビニル床シートFS ㏽2.0 貼り	塩ビ製 ソフト巾木	60	不燃板化粧ケイカル板 ㏽6 両面テープ使用裏成シリコンボード圧着工法 既存タイル・モルタル上	既存 タイル浮き部分ピンニング樹脂固定 内壁 浮き調査実施 既存塗装除去	既存 LGS・仕上材を撤去し、天井材新設: (7) 9.5 化粧石こうボード張り 910 X 910	LGS下地撤去 新設	(新材)	天井点検口 (アルミ枠 600角) 新設	塩ビ製	天井照明器具 撤去処分 (建築工事) 新設 取付	改修後	新設ライニング木本・窓枠 発泡塩ビ樹脂製 L型手摺 700X700 樹脂製 収納・ステンレスパイプ25φL=600 フック5個	
	東教室棟	1階 トイレ (1) 生徒用 便所	改修前	2750	モザイクタイル張り							半磁器タイル張り 100角 壁・上 モルタル金コテ仕上 EP		(7) 9.5 化粧石こうボード張り	塩ビ製	改修前	
			改修後	2700	複層ビニル床シートFS ㏽2.0 貼り	塩ビ製 ソフト巾木	60	不燃板化粧ケイカル板 ㏽6 両面テープ使用裏成シリコンボード圧着工法 既存タイル・モルタル上	既存 タイル浮き部分ピンニング樹脂固定 内壁 浮き調査実施 既存塗装除去	既存 LGS・仕上材を撤去し、天井材新設: (7) 9.5 化粧石こうボード張り 910 X 910	LGS下地撤去 新設	(新材)	天井点検口 (アルミ枠 600角) 新設	塩ビ製	天井照明器具 撤去処分 (建築工事) 新設 取付	改修後	新設ライニング木本・窓枠 発泡塩ビ樹脂製 L型手摺 700X700 樹脂製 収納・ステンレスパイプ25φL=600 フック5個
		2階 トイレ (2) 生徒用 便所	改修前	2750	モザイクタイル張り							半磁器タイル張り 100角 壁・上 モルタル金コテ仕上 EP		(7) 9.5 化粧石こうボード張り	塩ビ製	改修前	
		改修後	2700	複層ビニル床シートFS ㏽2.0 貼り	塩ビ製 ソフト巾木	60	不燃板化粧ケイカル板 ㏽6 両面テープ使用裏成シリコンボード圧着工法 既存タイル・モルタル上	既存 タイル浮き部分ピンニング樹脂固定 内壁 浮き調査実施 既存塗装除去	既存 LGS・仕上材を撤去し、天井材新設: (7) 9.5 化粧石こうボード張り 910 X 910	LGS下地撤去 新設	(新材)	天井点検口 (アルミ枠 600角) 新設	塩ビ製	天井照明器具 撤去処分 (建築工事) 新設 取付	改修後	新設ライニング木本・窓枠 発泡塩ビ樹脂製 L型手摺 700X700 樹脂製 収納・ステンレスパイプ25φL=600 フック5個	
	中教室棟東	1階 トイレ (1) 生徒用 便所	改修前	2750	モザイクタイル張り							半磁器タイル張り 100角 壁・上 モルタル金コテ仕上 EP		(7) 9.5 化粧石こうボード張り	塩ビ製	改修前	
			改修後	2700	複層ビニル床シートFS ㏽2.0 貼り	塩ビ製 ソフト巾木	60	不燃板化粧ケイカル板 ㏽6 両面テープ使用裏成シリコンボード圧着工法 既存タイル・モルタル上	既存 タイル浮き部分ピンニング樹脂固定 内壁 浮き調査実施 既存塗装除去	既存 LGS・仕上材を撤去し、天井材新設: (7) 9.5 化粧石こうボード張り 910 X 910	LGS下地撤去 新設	(新材)	天井点検口 (アルミ枠 600角) 新設	塩ビ製	天井照明器具 撤去処分 (建築工事) 新設 取付	改修後	新設ライニング木本・窓枠 発泡塩ビ樹脂製 L型手摺 700X700 樹脂製 収納・ステンレスパイプ25φL=600 フック5個
		2階 トイレ (2) 生徒用 便所	改修前	2750	モザイクタイル張り							半磁器タイル張り 100角 壁・上 モルタル金コテ仕上 EP		(7) 9.5 化粧石こうボード張り	塩ビ製	改修前	
		改修後	2700	複層ビニル床シートFS ㏽2.0 貼り	塩ビ製 ソフト巾木	60	不燃板化粧ケイカル板 ㏽6 両面テープ使用裏成シリコンボード圧着工法 既存タイル・モルタル上	既存 タイル浮き部分ピンニング樹脂固定 内壁 浮き調査実施 既存塗装除去	既存 LGS・仕上材を撤去し、天井材新設: (7) 9.5 化粧石こうボード張り 910 X 910	LGS下地撤去 新設	(新材)	天井点検口 (アルミ枠 600角) 新設	塩ビ製	天井照明器具 撤去処分 (建築工事) 新設 取付	改修後	新設ライニング木本・窓枠 発泡塩ビ樹脂製 L型手摺 700X700 樹脂製 収納・ステンレスパイプ25φL=600 フック5個	
廊下 手洗い 各トイレに共通 生徒用 便所	改修前	2750	モザイクタイル張り								EP塗装		(7) 9.5 化粧石こうボード張り	塩ビ製	改修前	既存 手洗い人研ぎ 撤去	
	改修後	2700	抗腐蝕化ビニル床シートFS ㏽2.0 貼り	塩ビ製 ソフト巾木	60	円柱 塗装やり替え NAD塗装	既存 LGS・仕上材を撤去し、天井材新設: (7) 9.5 化粧石こうボード張り 910 X 910	LGS下地撤去 新設	(新材)	天井点検口 (アルミ枠 600角) 新設	塩ビ製	天井照明器具 撤去処分 (建築工事) 新設 取付	改修後	新設 手洗い設置			

備考	区分	認定番号	材料名	備考	区分	認定番号	材料名	備考	区分	認定番号	材料名	備考		
特記無き限り使用材料は、全て F★★★★とする。	不燃	NM-6576	石綿板、ケイカル板、フレキシブルボード	不燃	NM-8613	化粧せっこうボード (9.5mm)	GB-D	準不燃	GM-9828	石こうボード (9.5mm)	GB-R	基材同等	NM-8585	(不燃) 塗料 (EP、AEP、VP、VE)
		NM-8612/8619	せっこうボード (12.5mm以上)	GB-R	NM-8599	ロックウール吸音板 (岩綿吸音板)			GM-0524/9824	化粧石こうボード (9.5mm)	GB-D		GM-9816	(準不燃) 塗料 (EP、AEP、VP、VE)
		NM-0441	せっこうボード (9.5mm以上)	GB-NC	NM-2183	不燃化粧板 (3mmメラミン化粧板)	74444-S		GM-9826	シーリングせっこうボード (防水せっこうボード)	GB-S		RM-9364	(難燃) 塗料 (EP、AEP、VP、VE)
		NM-9639	シーリングせっこうボード (防水せっこうボード)	GB-S										

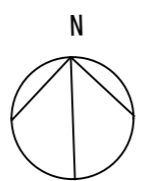
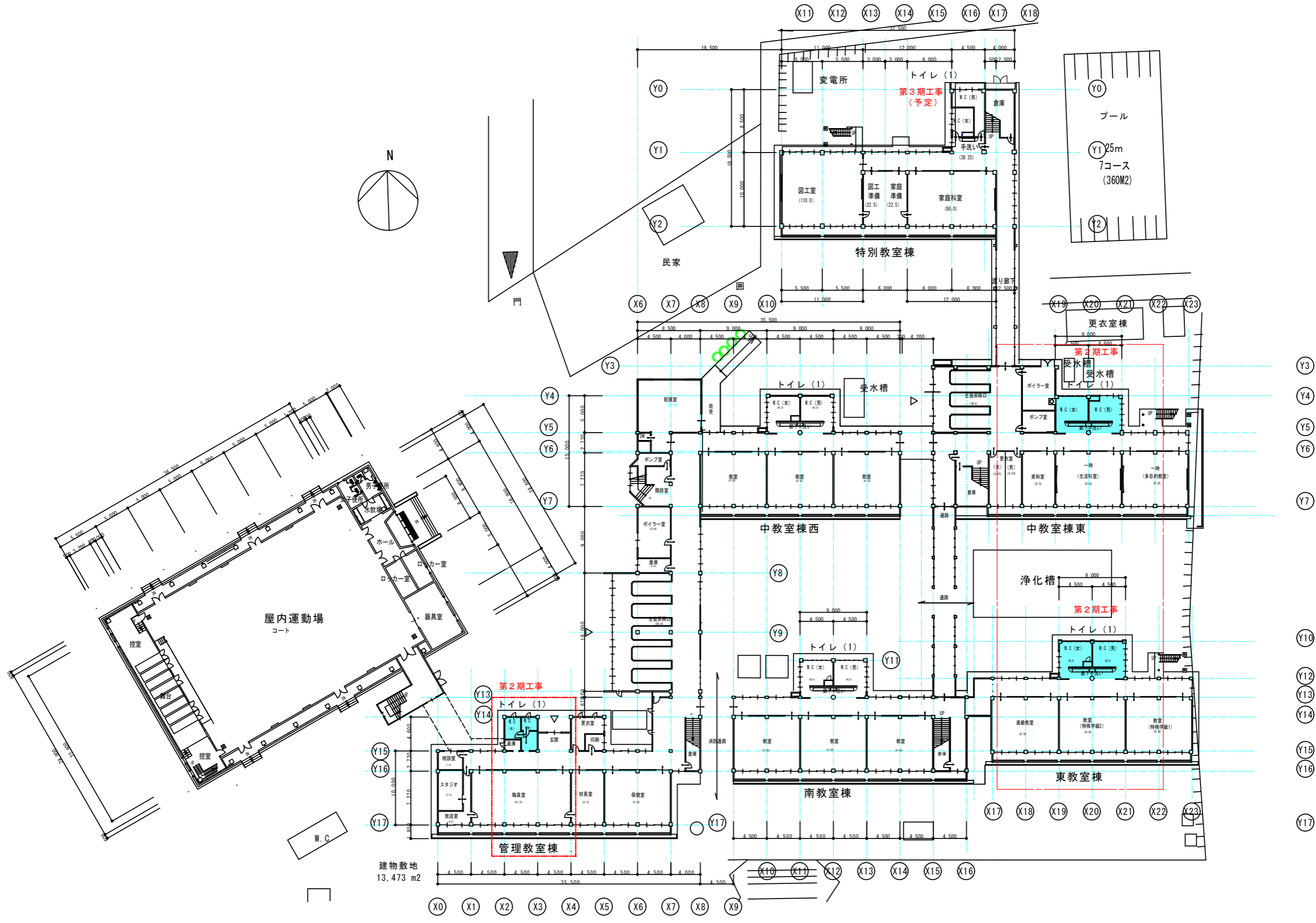


案内図

建物面積表			
校舎名	構造	階数	床面積
管理教室棟・南教室棟	鉄筋コンクリート造	2階建て	1,675 m <sup>2</sup>
東教室棟	鉄筋コンクリート造	2階建て	661 m <sup>2</sup>
中教室棟西	鉄筋コンクリート造	3階建て	1,705 m <sup>2</sup>
中教室棟東	鉄筋コンクリート造	3階建て	1,355 m <sup>2</sup>
特別教室棟	鉄筋コンクリート造	3階建て	1,169 m <sup>2</sup>
屋内運動場	鉄骨造	平屋建て	983 m <sup>2</sup>



配置図 S=1:500

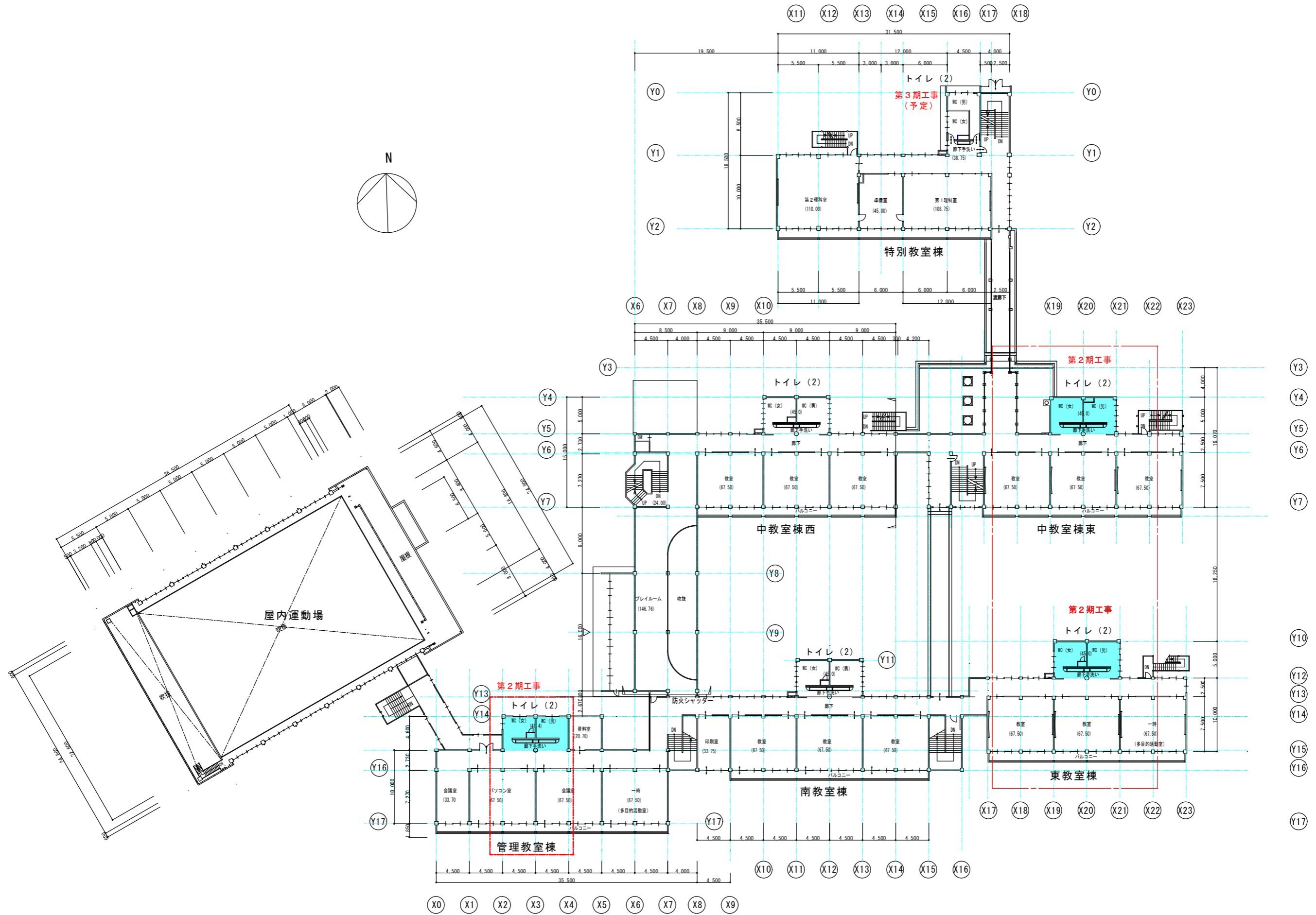


建物敷地  
13,473 m<sup>2</sup>

改修 全体計画図 1階 S=1:250

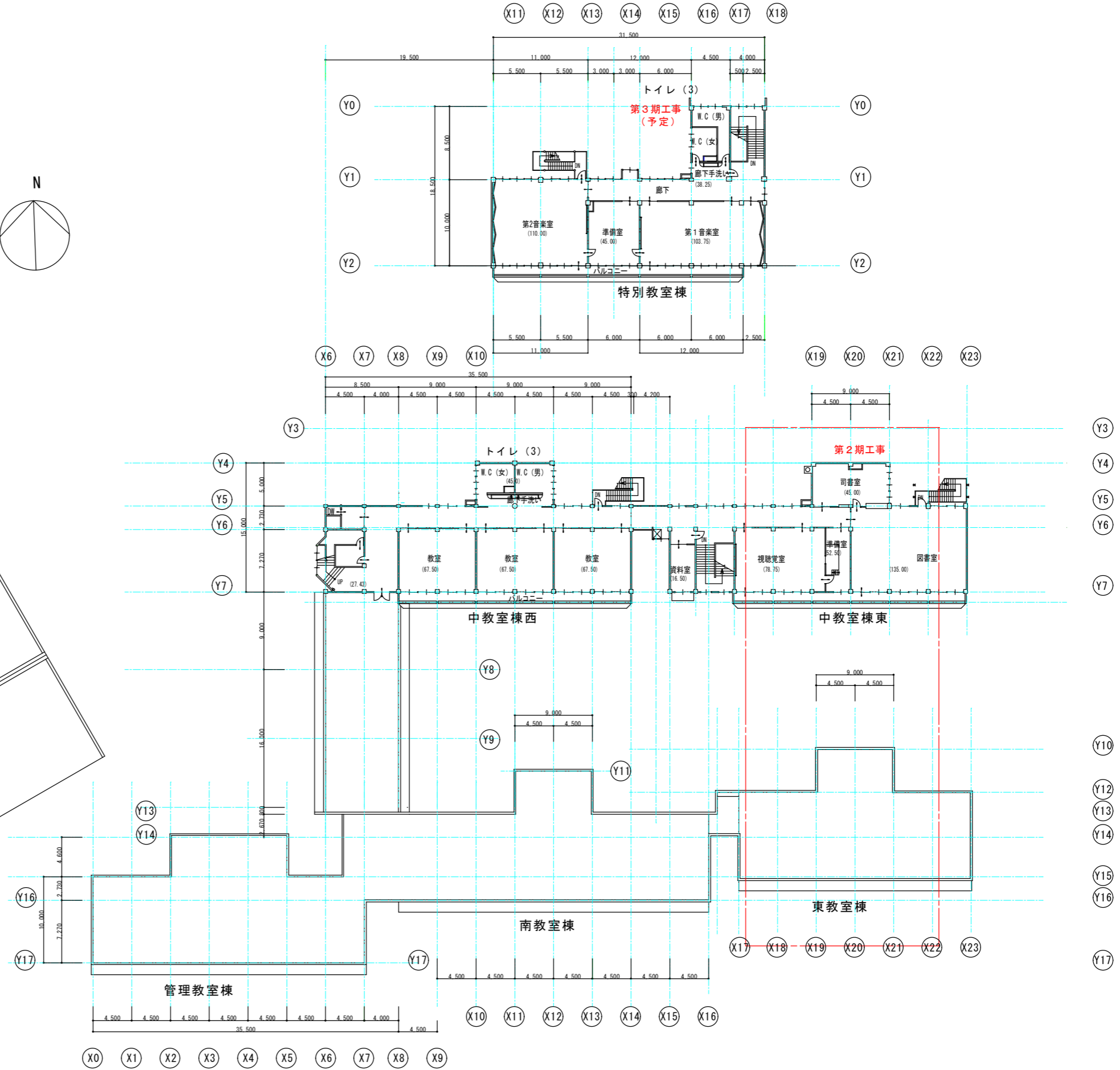
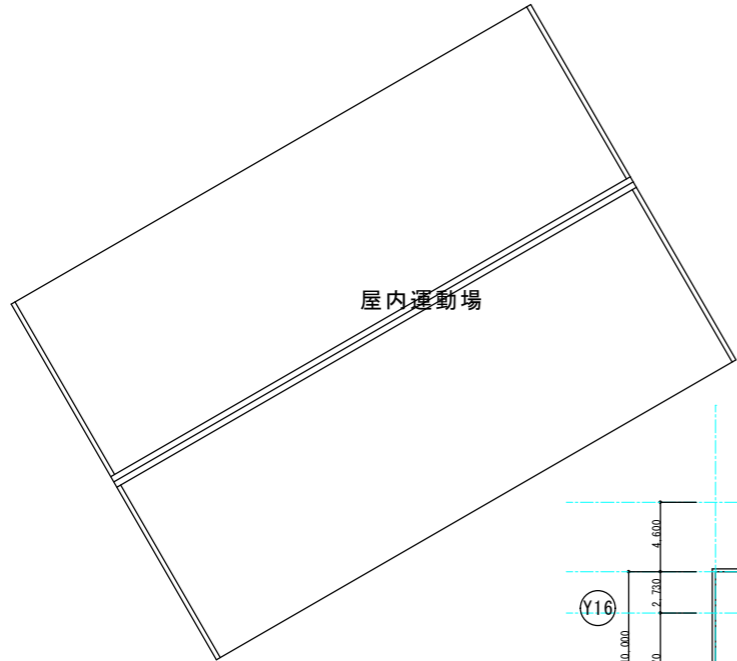
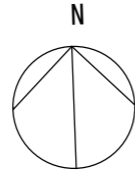
鹿沼市立さつきが丘小学校給排水設備外改修工事 (第2期)	
(建築工事)	
図面名称	改修 全体計画図 1階
設計事務所名	造設計一級建築士事務所
所在地	鹿沼市
作成日	平成29年4月17日
縮尺	S=1:250
図面番号	No. A-9





改修 全体計画図 2階 S=1:250

鹿沼市立さつきが丘小学校給排水設備外改修工事（第2期） （建築工事）		鹿沼市
図面名称	改修 全体計画図 2階	平成29年4月7日
設計事務所名	造設計一級建築士事務所	S=1:30
		No. A-10

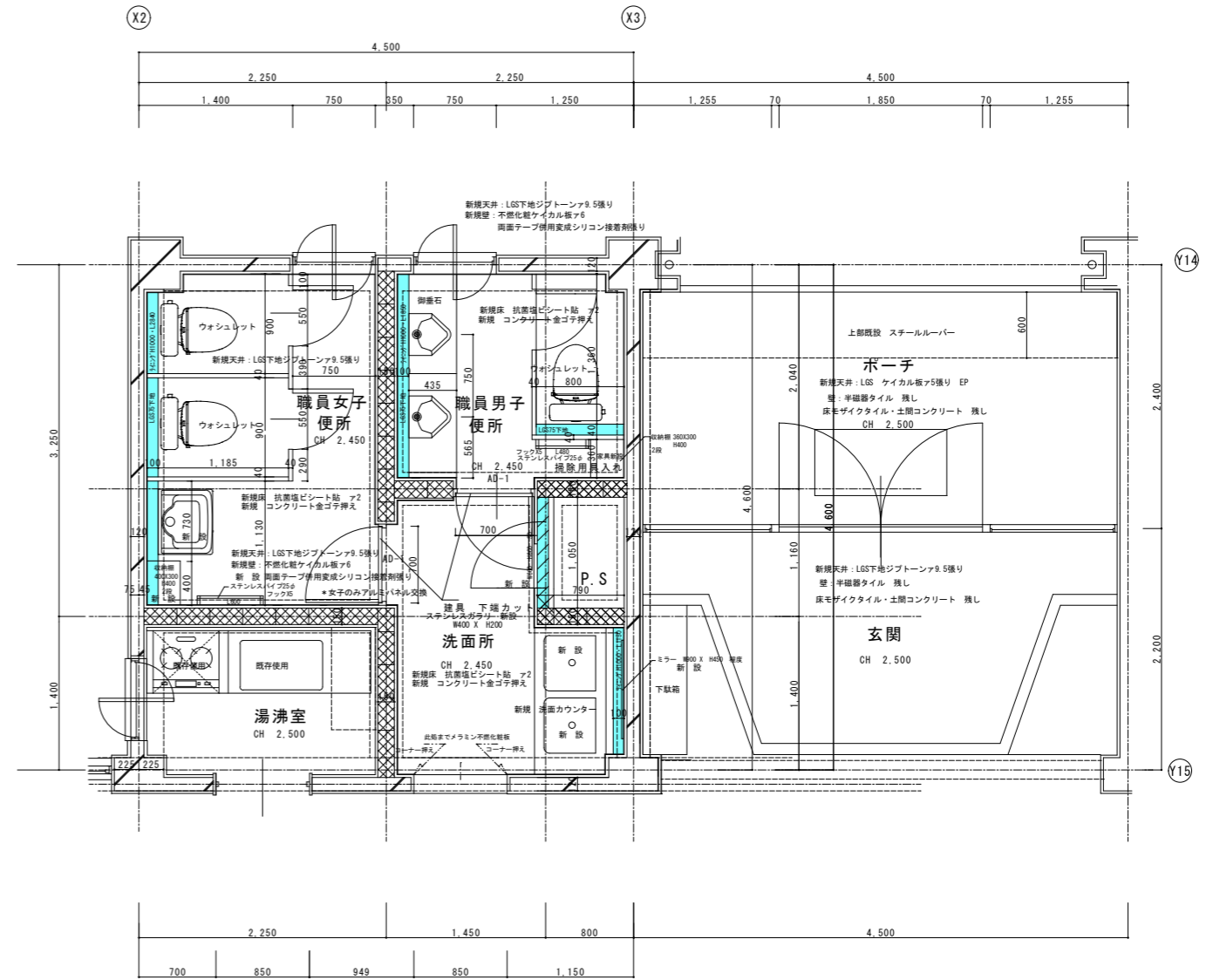
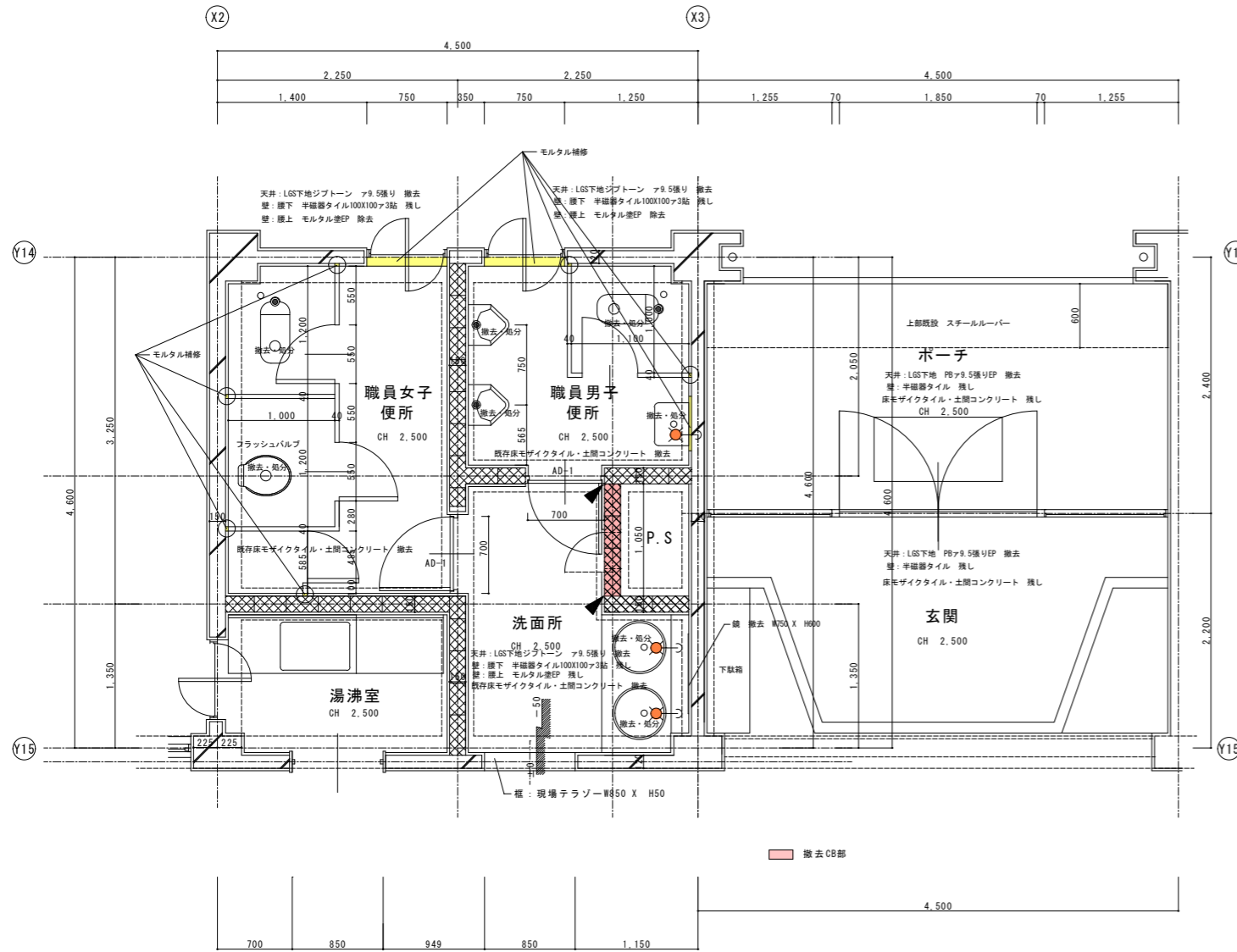


改修 全体計画図 3階 S=1:250

鹿沼市立さつきが丘小学校給排水設備外改修工事 (第2期)		鹿沼市
(建築工事)		平成29年4月7日
図面名称	改修 全体計画図 3階	S=1:250
設計事務所	造設計一級建築士事務所	No. A-11

既存

改修



既存 管理教室棟 1階トイレ (1) 平面詳細図 S=1:30

改修 管理教室棟 1階トイレ (1) 平面詳細図 S=1:30

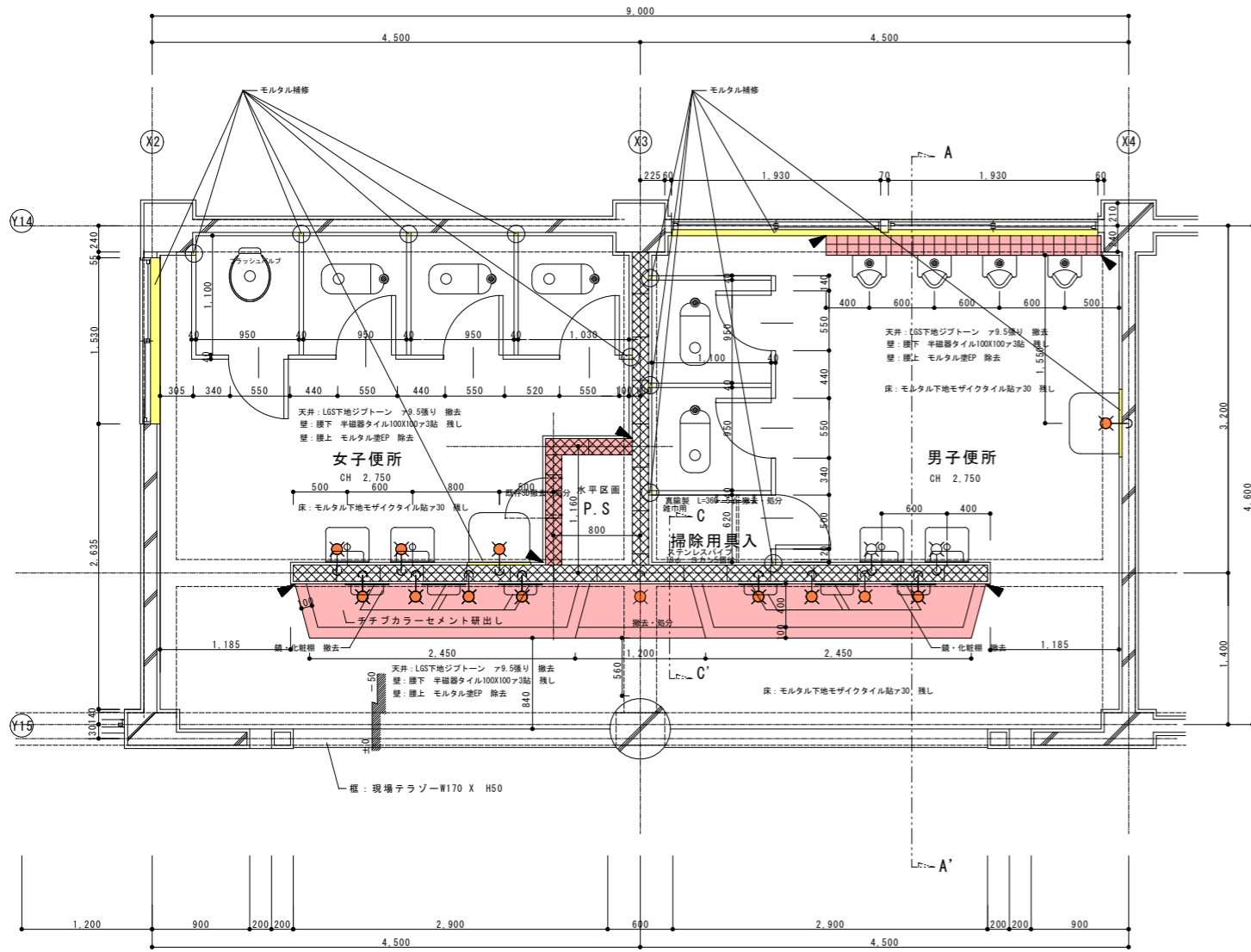
- 撤去CB・RC部
- カッター入れ
- 水栓 (機械設備撤去・処分)

- LGS 新設
- 壁ライニング 天井高
- 既存 地中梁を示す

管理教室棟 トイレ撤去項目表		管理教室棟 トイレ改修項目表	
部位	内容	部位	内容
床	モザイクタイル+下地モルタル・土間コン撤去 取合部分はカッター入れのこと 撤去厚 150mmとする 配管部のみ撤去カット	床	モザイクタイル+下地モルタル・土間コン撤去(部分) 取合部分はカッター入れのこと 撤去厚 150mmとする 配管部のみ撤去カット
壁	100角タイル+下地モルタル 既存残し 躯体コンクリートは撤去しない P.S部は撤去 スチールドア枠 撤去 100角タイル+下地モルタル撤去 取合部分はカッター入れのこと CB部撤去 下地 (7) 100コンクリートブロック (タテ筋: 900x400, ココ筋: 900x600) 撤去 取合部分はカッター入れのこと	壁	100角タイル+下地モルタル 既存残し 入替を要し撤去 (取合部分はカッター入れ) 入替を要し撤去部分はモルタル補修 スチールドア枠 新設 600 X 600 1.6 防火設備 LGS下地シーリング石膏ボード12.5下張り 不燃化軽ケイカル板張り 器具等の固定のある部分は構造用合板A12・24下張り 仕上げ材の撤去床土は壁に渡す
天井	(7) 9.5ジブトーン+軽量鉄骨下地撤去 アルミ製天井吊钩撤去	天井	新規 (7) 9.5ジブトーン+軽量鉄骨下地 アルミ製天井吊钩撤去
トイレブース	撤去 木製 化粧合板フラッシュ 厚40mm 仕様 サボート製食器、受木	その他	照明器具撤去 (電気設備図参照) 建築工事 衛生器具撤去 建築工事 撤去は建築工事 配管の切り離し、切替え前は機械設備工事 廊下手洗い・掃除用洗いの水栓は機械設備にて撤去・処分
窓	既存 残し	出入口	資機(7) 50x120テラブロック 既存残し
その他	照明器具撤去 (電気設備図参照) 建築工事 衛生器具撤去 建築工事 撤去は建築工事 配管の切り離し、切替え前は機械設備工事		

管理教室棟 トイレ改修項目表		管理教室棟 トイレ改修項目表	
部位	内容	部位	内容
床	普通コンクリート打込 抗腐蝕シート A2貼付 コンクリート打設厚 180mmとする	床	普通コンクリート打込 抗腐蝕シート A2貼付 コンクリート打設厚 180mmとする 砂利・ポリシート
壁	不燃化軽ケイカル板A6 両面テープ併用完成シリコン接着剤張り 仕上・入隅・取手・目地・目地シーリング 両面貼付による出隅コーナ材を使用 タイル・モルタル貼付 理髪器具 インカーピンタイルにて補修	壁	不燃化軽ケイカル板A6 両面テープ併用完成シリコン接着剤張り 仕上・入隅・取手・目地・目地シーリング 両面貼付による出隅コーナ材を使用 タイル・モルタル貼付 理髪器具 インカーピンタイルにて補修
ライニング壁	LGS下地シーリング石膏ボード12.5下張り 不燃化軽ケイカル板張り 器具等の固定のある部分は構造用合板A12・24下張り 仕上げ材の撤去床土は壁に渡す	ライニング壁	LGS下地シーリング石膏ボード12.5下張り 不燃化軽ケイカル板張り 器具等の固定のある部分は構造用合板A12・24下張り 仕上げ材の撤去床土は壁に渡す
天井	新規 (7) 9.5ジブトーン+軽量鉄骨下地	天井	新規 (7) 9.5ジブトーン+軽量鉄骨下地
トイレブース	仕様 木製 メラミン化粧合板フラッシュ 厚40mm 仕様 木製・エッジはアルミ製 巾木90 ステンレス巾木	家具工事	手洗い洗い ステンレスシンク 人工大理石天板 メラミン化粧合板仕上 排水トラップ含む
窓	新規 窓枠 下地のみ 発泡断熱ビニール樹脂製	その他	照明器具撤去 (電気設備図参照) 建築工事 衛生器具撤去 (機械設備工事) 取付け工事は建築工事
その他	照明器具撤去 (電気設備図参照) 建築工事 衛生器具撤去 (機械設備工事) 取付け工事は建築工事 配管の切り離し、切替え前は機械設備工事 取納家具 メラミン化粧合板仕上	出入口	配管の切り離し、切替え前は機械設備工事 資機(7) 50x120テラブロック 既存残し

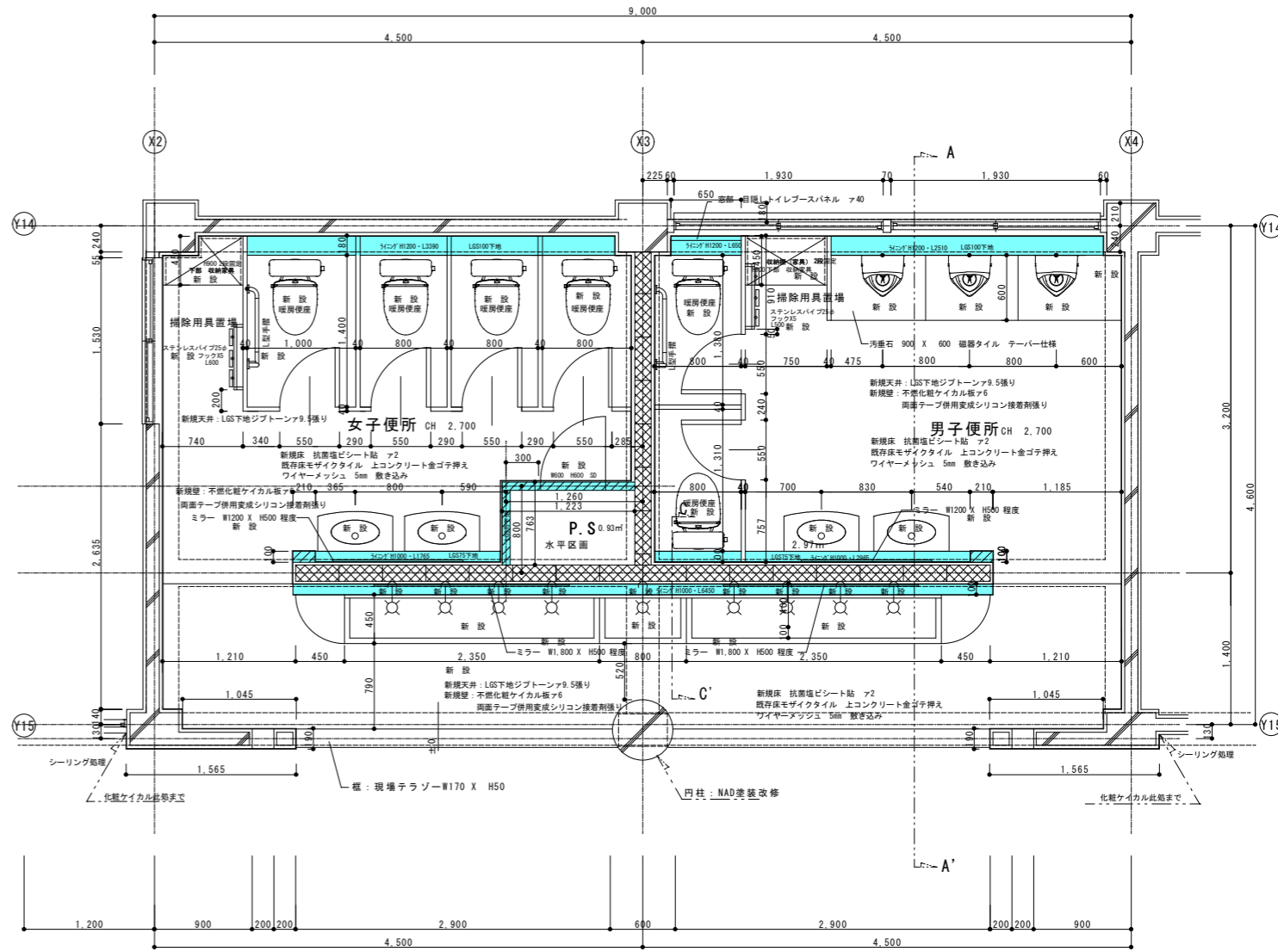
# 既存



既存 管理教室棟 2階トイレ (2) 平面詳細図 S=1:30

- 撤去CB・RC部
- カッター入れ
- 水栓 (機械設備撤去・処分)

# 改修



改修 管理教室棟 2階トイレ (2) 平面詳細図 S=1:30

- LGS 新設
- 壁ライニング 天井高
- 既存 地中梁を示す

(南教室棟) トイレ撤去項目表

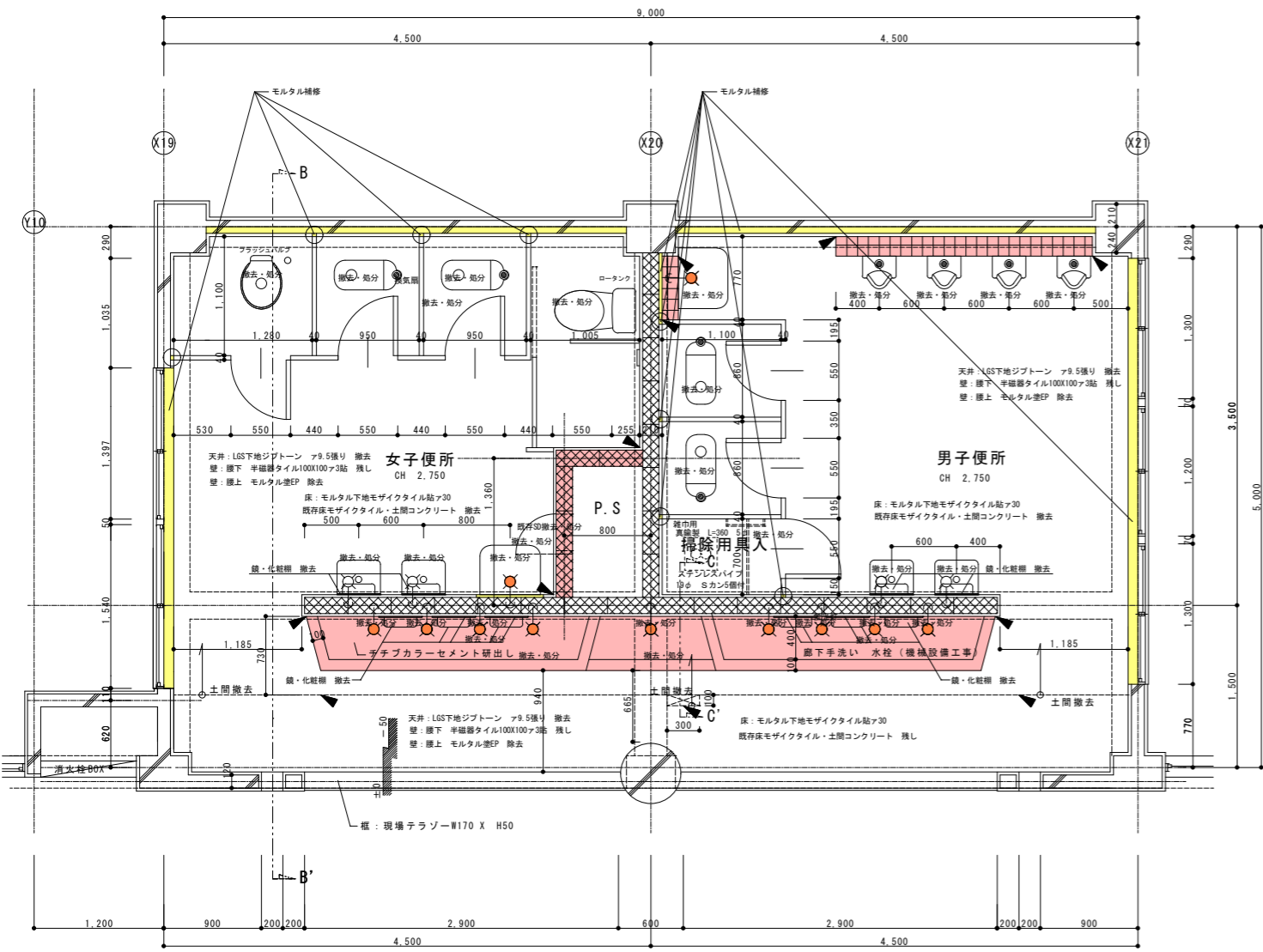
部位	内容	部位	内容
床	モザイクタイル+下地モルタル 既存残し	床	モザイクタイル+下地モルタル 既存残し
壁	100角タイル+下地モルタル 既存残し 既存コンクリートは撤去しない PS部は撤去 スチールドア枠 撤去 100角タイル+下地モルタル撤去 既存部分のカッター入れのこと 既存部分のカッター入れのこと 下地 (7) 100コンクリートブロック (タ字筋 90x400, 90x500) 撤去 撤去部分のカッター入れのこと	壁	100角タイル+下地モルタル 既存残し 入替り撤去 (撤去部分はカッター入れ)
天井	(7) 9.5ジブトーン+軽量鉄骨下地撤去 アルミ製天井吊钩撤去	天井	(7) 9.5ジブトーン+軽量鉄骨下地撤去
トイレブース	撤去 仕様: 木製 化粧合板フラッシュ 厚40mm 仕様: サポート脚金物, 床木	その他	照明器具撤去 (電気設備図参照) 建築工事 衛生器具撤去 建築工事 設備撤去は建築工事 配管の切り離し, 切替え部は機械設備工事
窓	既存 残し		
その他	照明器具撤去 (電気設備図参照) 建築工事 衛生器具撤去 建築工事 設備撤去は建築工事 配管の切り離し, 切替え部は機械設備工事	出入口	窗扉 (7) 50x170セラブロック 既存残し

(南教室棟) トイレ改修項目表

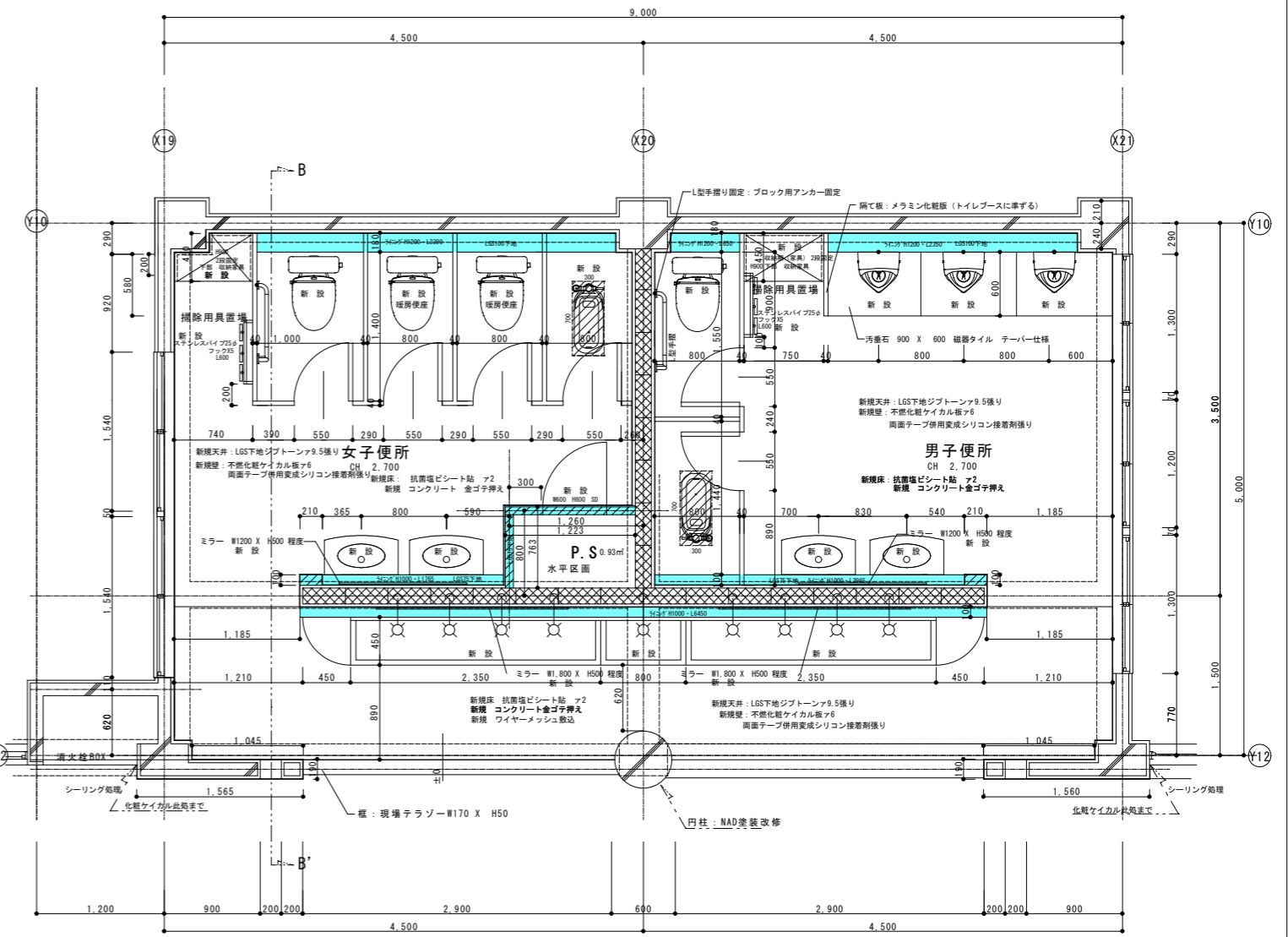
部位	内容	部位	内容
床	普通コンクリート打ち 珪藻土ビニール A2貼り コンクリート打設厚 40mmとする	床	普通コンクリート打ち 珪藻土ビニール A2貼り コンクリート打設厚 40mmとする
壁	(撤去) 既存和風壁の補修 新設 不燃化粧ケイカル板 A6 両面テープ使用完成シリコン接着剤貼り 目地・入隅・取っ手・目地シーリング 出隅部はアルミ出隅コーナ材を使用 タイル・モザイクタイル 両面テープ使用完成シリコン接着剤貼り スチールドア枠 新設 300 X 800 1.5L 防火設備 LGS下地シーリング右巻側 A12 5下張り 不燃化粧ケイカル板張り 器具等の取付のある部分は構造用合板 A12下張り 仕上材の施工法上は準ずる	壁	不燃化粧ケイカル板 A6 両面テープ使用完成シリコン接着剤貼り 目地・入隅・取っ手・目地シーリング 出隅部はアルミ出隅コーナ材を使用 タイル・モザイクタイル 両面テープ使用完成シリコン接着剤貼り
ライニング壁	LGS下地シーリング右巻側 A12 5下張り 不燃化粧ケイカル板張り 器具等の取付のある部分は構造用合板 A12下張り 仕上材の施工法上は準ずる	ライニング壁	LGS下地シーリング右巻側 A12 5下張り 不燃化粧ケイカル板張り 器具等の取付のある部分は構造用合板 A12下張り 仕上材の施工法上は準ずる
天井	新設 (7) 9.5ジブトーン+軽量鉄骨下地	天井	新設 (7) 9.5ジブトーン+軽量鉄骨下地
トイレブース	仕様: 木製 メラミン化粧合板フラッシュ 厚40mm 仕様: 床木・エッジはアルミ製 巾木脚 ステンレス巾木	家具工事	手洗い直し, ステンレスシンク 人工大理石天板 メラミン化粧合板仕上 排水トラップ含む
窓	新設 窓枠 下枠のみ 発泡断熱ビニール樹脂製 衛生器具取付 (機械設備工事) 撤去工事は建築工事	その他	照明器具取付 (電気設備図参照) 建築工事 衛生器具取付 (機械設備工事) 撤去工事は建築工事
その他	照明器具取付 (電気設備図参照) 建築工事 衛生器具取付 (機械設備工事) 撤去工事は建築工事 配管の切り離し, 切替え部は機械設備工事 収納家具 メラミン化粧合板仕上 手摺取付 (下地の箇所は施工前に取付を確認する)	出入口	窗扉 (7) 50x170セラブロック 既存残し 設置 窗扉取付

# 既存

# 改修



既存 東教室棟 1階トイレ (1) 平面詳細図 S=1:30



改修 東教室棟 1階トイレ (1) 平面詳細図 S=1:30

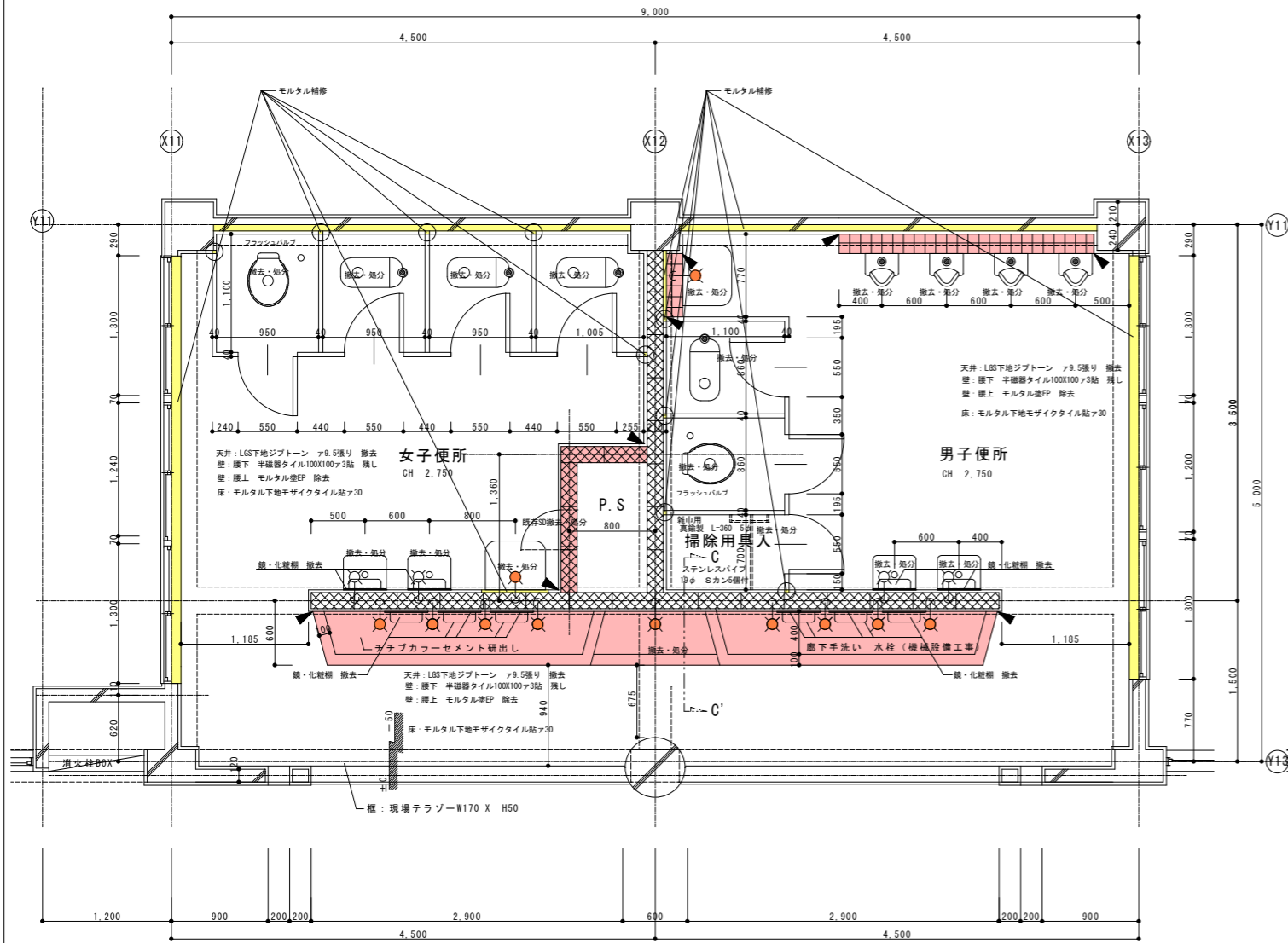
- 撤去CB・RC部
- カッター入れ
- 水栓 (機械設備撤去・処分)

- LGS 新設
- 壁ライニング 天井高
- 既存 地中梁を示す

(東教室棟) トイレ撤去項目表		(東教室棟) トイレ改修項目表	
種別	内容	種別	内容
床	モザイクタイル+下地モザイク・土間コン撤去 撤去範囲 150mmとする	床	モザイクタイル+下地モザイク・土間コン撤去 (部分) 取替部分はカッター入れのこと 撤去範囲 150mmとする
壁	100角タイル+下地モザイク 既存残し 壁紙剥離 剥離後 プラス、メッシュ、モザイク補修 断熱コンクリートは撤去しない 断熱材は撤去	壁	100角タイル+下地モザイク 既存残し 断熱材撤去 (取替部分はカッター入れ) 断熱材撤去
ライニング壁	ステンレス+下地 撤去 100角タイル+下地モザイク撤去 取替部分はカッター入れのこと 断熱材撤去 取替部分はカッター入れのこと 下地 (F) 100コンクリートブロック (タテ筋: 900x400, ヨコ筋: 900x600) 撤去 取替部分はカッター入れのこと	ライニング壁	ステンレス+下地 新設 600 X 600 X 1.6t 防錆設備 LGS下地シェンダック石膏ボード12.5mm厚り 不燃化耐火ケイカル板張り 断熱材の取替はアルミ出隅コーナ材を使用 仕上げ材の施工方法は壁に準ずる
天井	(F) 9.5ジブトーン+軽鋼骨下地撤去 アルミ製天井取付撤去	天井	(F) 9.5ジブトーン+軽鋼骨下地撤去 新設 アルミ製天井取付
トイレブース	撤去 仕様: 木製 化粧合板フラッシュ 厚40mm 仕様: ポリポート断熱材、窓木	トイレブース	仕様: 木製 メラミン化粧合板フラッシュ 厚40mm 仕様: 窓木、エッジはアルミ製 巾460 ステンレス巾木
窓	既存 残し	窓	新設 窓枠 下地のみ 免震強化ビニール樹脂製
その他	照明器具撤去 (電気設備図参照) 建築工事 衛生器具撤去 (機械設備図参照) 建築工事 断熱材撤去 配管の切り直し、切替え部は機械設備工事	その他	照明器具撤去 (電気設備図参照) 建築工事 衛生器具撤去 (機械設備図参照) 建築工事 断熱材撤去 配管の切り直し、切替え部は機械設備工事 窓枠(7) 50x110テラブロック 既存残し
		出入口	窓枠(7) 50x110テラブロック 既存残し

(東教室棟) トイレ撤去項目表		(東教室棟) トイレ改修項目表	
種別	内容	種別	内容
床	モザイクタイル+下地モザイク・土間コン撤去 撤去範囲 150mmとする	床	普通コンクリート打ち 防塵埃シート ア2貼り コンクリート打設厚さ 150mmとする 床材: ポリシート
壁	100角タイル+下地モザイク 既存残し 壁紙剥離 剥離後 プラス、メッシュ、モザイク補修 断熱コンクリートは撤去しない 断熱材は撤去	壁	不燃化耐火ケイカル板ア6 両面テープ使用完成シリコン接着剤張り 目地・入隅・取付金具 目地シーリング 出隅部はアルミ出隅コーナ材を使用 タイル・モザイク部 浮き調整 アンカーベシク方式にて補修
ライニング壁	ステンレス+下地 撤去 100角タイル+下地モザイク撤去 取替部分はカッター入れのこと 断熱材撤去 取替部分はカッター入れのこと 下地 (F) 100コンクリートブロック (タテ筋: 900x400, ヨコ筋: 900x600) 撤去 取替部分はカッター入れのこと	ライニング壁	LGS下地シェンダック石膏ボード12.5mm厚り 不燃化耐火ケイカル板張り 断熱材の取替はアルミ出隅コーナ材を使用 仕上げ材の施工方法は壁に準ずる
天井	(F) 9.5ジブトーン+軽鋼骨下地撤去 アルミ製天井取付撤去	天井	新設 (F) 9.5ジブトーン+軽鋼骨下地 新設 アルミ製天井取付
トイレブース	撤去 仕様: 木製 化粧合板フラッシュ 厚40mm 仕様: ポリポート断熱材、窓木	トイレブース	仕様: 木製 メラミン化粧合板フラッシュ 厚40mm 仕様: 窓木、エッジはアルミ製 巾460 ステンレス巾木
窓	既存 残し	窓	新設 窓枠 下地のみ 免震強化ビニール樹脂製
その他	照明器具撤去 (電気設備図参照) 建築工事 衛生器具撤去 (機械設備図参照) 建築工事 断熱材撤去 配管の切り直し、切替え部は機械設備工事	その他	照明器具撤去 (電気設備図参照) 建築工事 衛生器具撤去 (機械設備図参照) 建築工事 断熱材撤去 配管の切り直し、切替え部は機械設備工事 窓枠(7) 50x110テラブロック 既存残し
		出入口	窓枠(7) 50x110テラブロック 既存残し

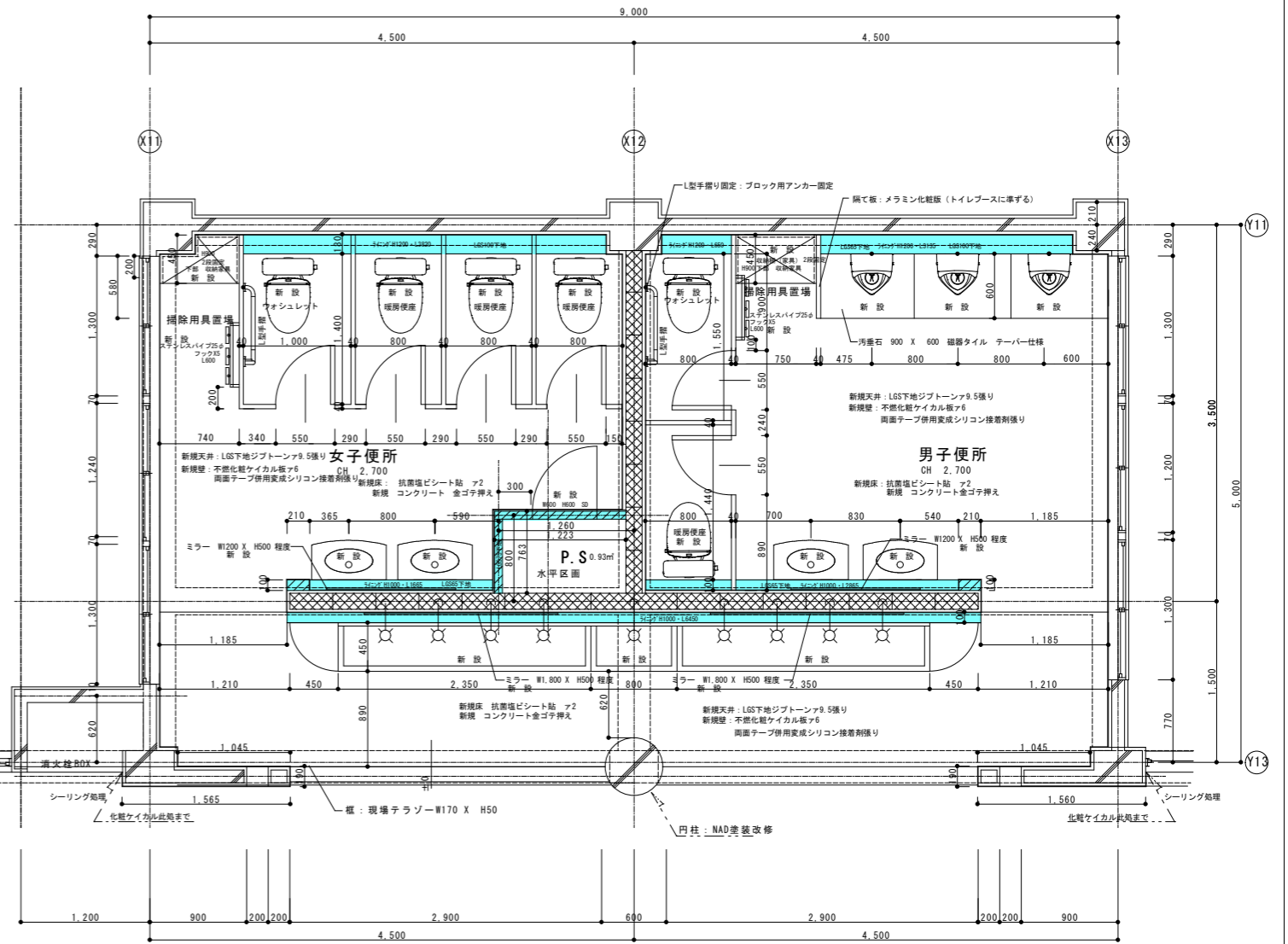
# 既存



既存 東教室棟 2階トイレ(2)平面詳細図 S=1:30

- 撤去CB・RC部
- カッター入れ
- 水栓 (機械設備撤去・処分)

# 改修



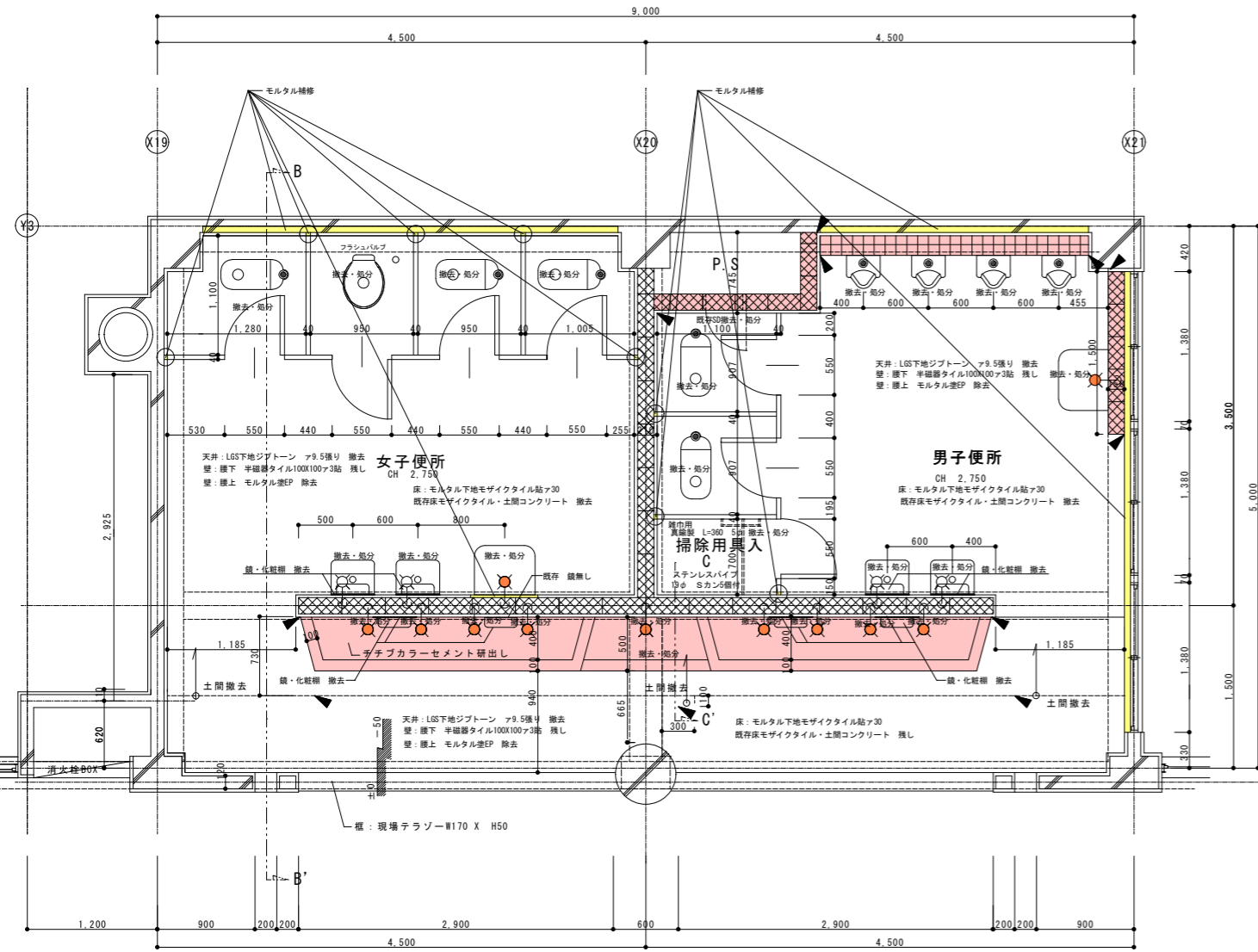
改修 東教室棟 2階トイレ(2)平面詳細図 S=1:30

- LGS 新設
- 壁ライニング 天井高
- 既存 地中梁を示す

トイレー撤去項目表		トイレー改修項目表	
部 位	内 容	部 位	内 容
部 石		部 石	
<男衆トイレ>		<男衆トイレ>	
床	モザイクタイル+下地モルタル・スラブ 既存の残し	床	モザイクタイル+下地モルタル・スラブ 既存の残し
壁	100角タイル+下地モルタル 既存残し 壁紙剥離、フリース・S断、モルタル補修 異種コンクリートは撤去しない 防虫剤塗布 スチールドア+枠 撤去	壁	100角タイル+下地モルタル 既存残し 人柱設置撤去(取合部分はカッター入れ) LGS新設 下地(7) 100コンクリートブロック (タテ筋・90#400、ヨコ筋・90#600) 撤去 取合部分はカッター入れのこと
ライニング壁	100角タイル+下地モルタル撤去 LGS新設 下地(7) 100コンクリートブロック (タテ筋・90#400、ヨコ筋・90#600) 撤去 取合部分はカッター入れのこと	ライニング壁	不燃化粧ケイカル板ア6 両面テープ併用完成シリコン接着剤張り 目地・入隅・取り合い 目地シーリング 出隅部はアルミ出隅コーナー材を使用 タイル・モルタル部 浮き調査 アンカーピン方式にて補修
天井	(7) 9.5ジブトーン+軽量石膏下地撤去 アルミ製天井吊钩撤去	天井	新規 (7) 9.5ジブトーン+軽量石膏下地 新規 アルミ製天井吊钩
トイレブース	撤去 仕様: 木製 化粧合板フラッシュ 厚40mm 仕様: サボト製美術、漆木	トイレブース	仕様: 木製 メラミン化粧合板フラッシュ 厚40mm 仕様: 漆木・メジラアルミ製 山本600 ステンレス巾木
窓	既存 残し	窓	新規 窓枠 下枠のみ 兼虫網化ビニール樹脂製
その他	照明器具撤去 (電気設備図参照) 建築工事 衛生器具撤去 (機械設備図参照) 建築工事 電気配線工事 配管の切り直し、切替え部は機械設備工事	その他	照明器具撤去 (電気設備図参照) 建築工事 衛生器具撤去 (機械設備図参照) 建築工事 電気配線工事 配管の切り直し、切替え部は機械設備工事 収納家具メラミン化粧合板仕上 手摺固定 床下地の箇所は施工前に充填を確保する事
出入口		出入口	新規 (7) 50x170テラブロック 既存残し

トイレー改修項目表		トイレー改修項目表	
部 位	内 容	部 位	内 容
部 石		部 石	
<男衆トイレ>		<男衆トイレ>	
床	普通コンクリート打ち 抗凍傷シート ア2貼り コンクリート打設厚 40mmとする (撤去) 既存和風硬質磁石の補修	床	普通コンクリート打ち 抗凍傷シート ア2貼り コンクリート打設厚 40mmとする
壁	不燃化粧ケイカル板ア6 両面テープ併用完成シリコン接着剤張り 目地・入隅・取り合い 目地シーリング 出隅部はアルミ出隅コーナー材を使用 タイル・モルタル部 浮き調査 アンカーピン方式にて補修	壁	不燃化粧ケイカル板ア6 両面テープ併用完成シリコン接着剤張り 目地・入隅・取り合い 目地シーリング 出隅部はアルミ出隅コーナー材を使用 タイル・モルタル部 浮き調査 アンカーピン方式にて補修
ライニング壁	スチールドア+枠 新規 600 X 600 1.6L 防火設備 LGS下地 シンク石重量ボード12.5下張り 不燃化粧ケイカル板張り 器具等の固定のある部分は構造用金物ア12下張り 仕上材の施工上は壁に準ずる	ライニング壁	LGS下地 シンク石重量ボード12.5下張り 不燃化粧ケイカル板張り 器具等の固定のある部分は構造用金物ア12下張り 仕上材の施工上は壁に準ずる
天井	新規 (7) 9.5ジブトーン+軽量石膏下地 新規 アルミ製天井吊钩	天井	新規 (7) 9.5ジブトーン+軽量石膏下地 新規 アルミ製天井吊钩
トイレブース	仕様: 木製 メラミン化粧合板フラッシュ 厚40mm 仕様: 漆木・メジラアルミ製 山本600 ステンレス巾木	トイレブース	仕様: 木製 メラミン化粧合板フラッシュ 厚40mm 仕様: 漆木・メジラアルミ製 山本600 ステンレス巾木
窓	新規 窓枠 下枠のみ 兼虫網化ビニール樹脂製	窓	新規 窓枠 下枠のみ 兼虫網化ビニール樹脂製
その他	照明器具撤去 (電気設備図参照) 建築工事 衛生器具撤去 (機械設備図参照) 建築工事 電気配線工事 配管の切り直し、切替え部は機械設備工事 収納家具メラミン化粧合板仕上 手摺固定 床下地の箇所は施工前に充填を確保する事	その他	照明器具撤去 (電気設備図参照) 建築工事 衛生器具撤去 (機械設備図参照) 建築工事 電気配線工事 配管の切り直し、切替え部は機械設備工事 収納家具メラミン化粧合板仕上 手摺固定 床下地の箇所は施工前に充填を確保する事
出入口		出入口	新規 (7) 50x170テラブロック 既存残し

# 既存

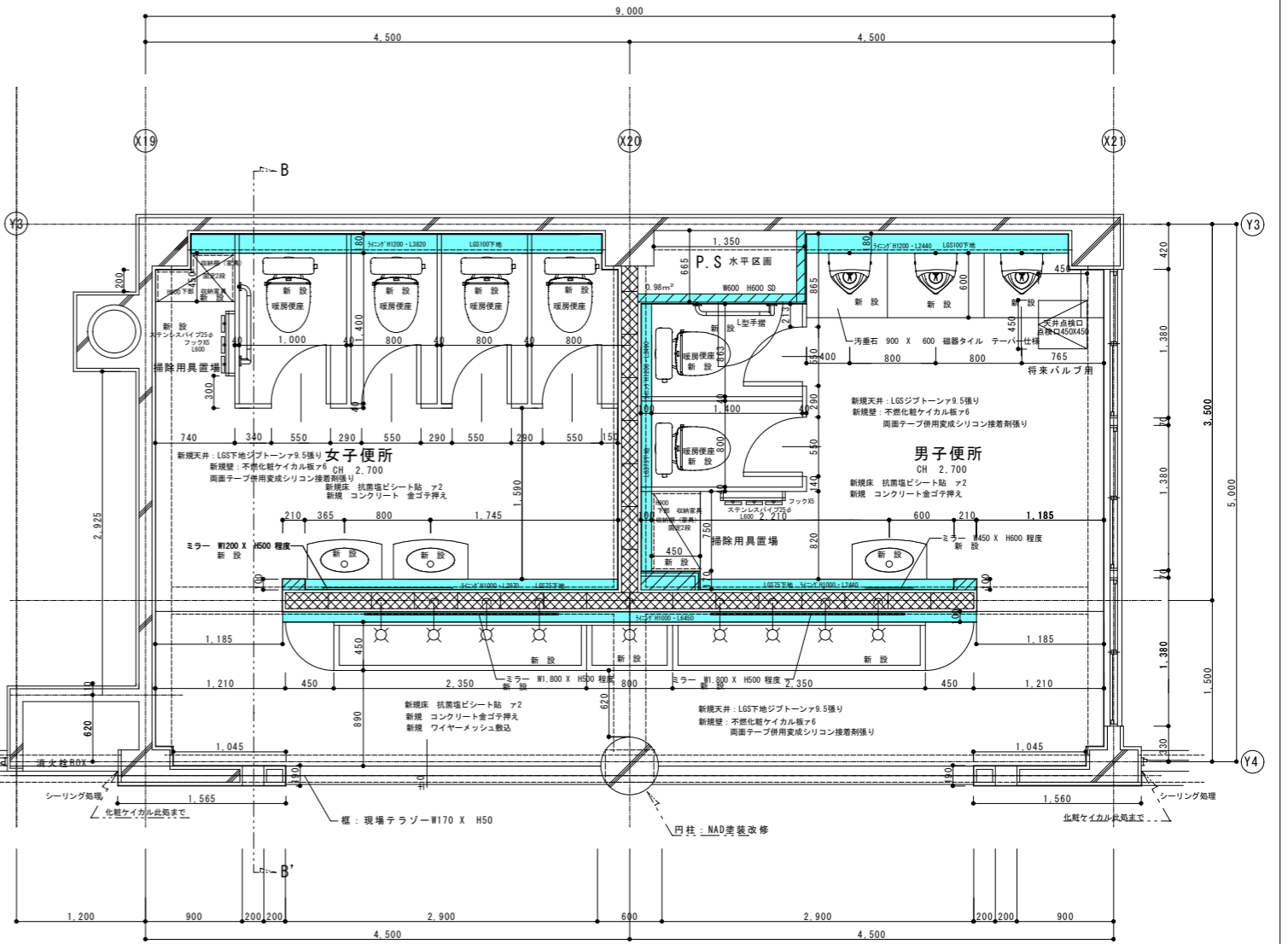


既存 中教室棟東 1階トイレ (1) 平面詳細図 S=1:30

- 撤去CB・RC部
- カッター入れ
- 水栓 (機械設備撤去・処分)

(中教室棟東) トイレ撤去項目表	
部位	内 容
床	モザイクタイル+下地モルタル・土間コン撤去 撤去範囲はカッター入れのこと 撤去厚 150mmとする
壁	100厚タイル+下地モルタル 既存残し 壁紙剥離、フラスコ、タコ、モルタル補修 躯体コンクリートは撤去しない PS断材は撤去 スチールドア+枠 撤去
ライニング壁	100厚タイル+下地モルタル撤去 撤去範囲はカッター入れのこと CR撤去 撤去範囲はカッター入れのこと 下地 (7) 100コンクリートブロック (タテ筋・90x90x400) 撤去 撤去範囲はカッター入れのこと
天井	(7) 9.5ジブトーン+軽集積骨下地撤去 アルミ製天井直接口撤去
トイレブース	撤去 仕様: 木製 化粧合板フラッシュ 厚40mm 仕様: サボート即置物、安土
窓	既存 残し
その他	照明器具撤去 (電気設備参照) 建築工事 衛生器具撤去 建築工事 撤去は建築工事 配管の切り離し、切替え部は機械設備工事 廊下手洗い・掃除用洗いの水栓は機械設備にて撤去・処分
出入口	撤去 (7) 50x10テラソブロック 既存残し

# 改修



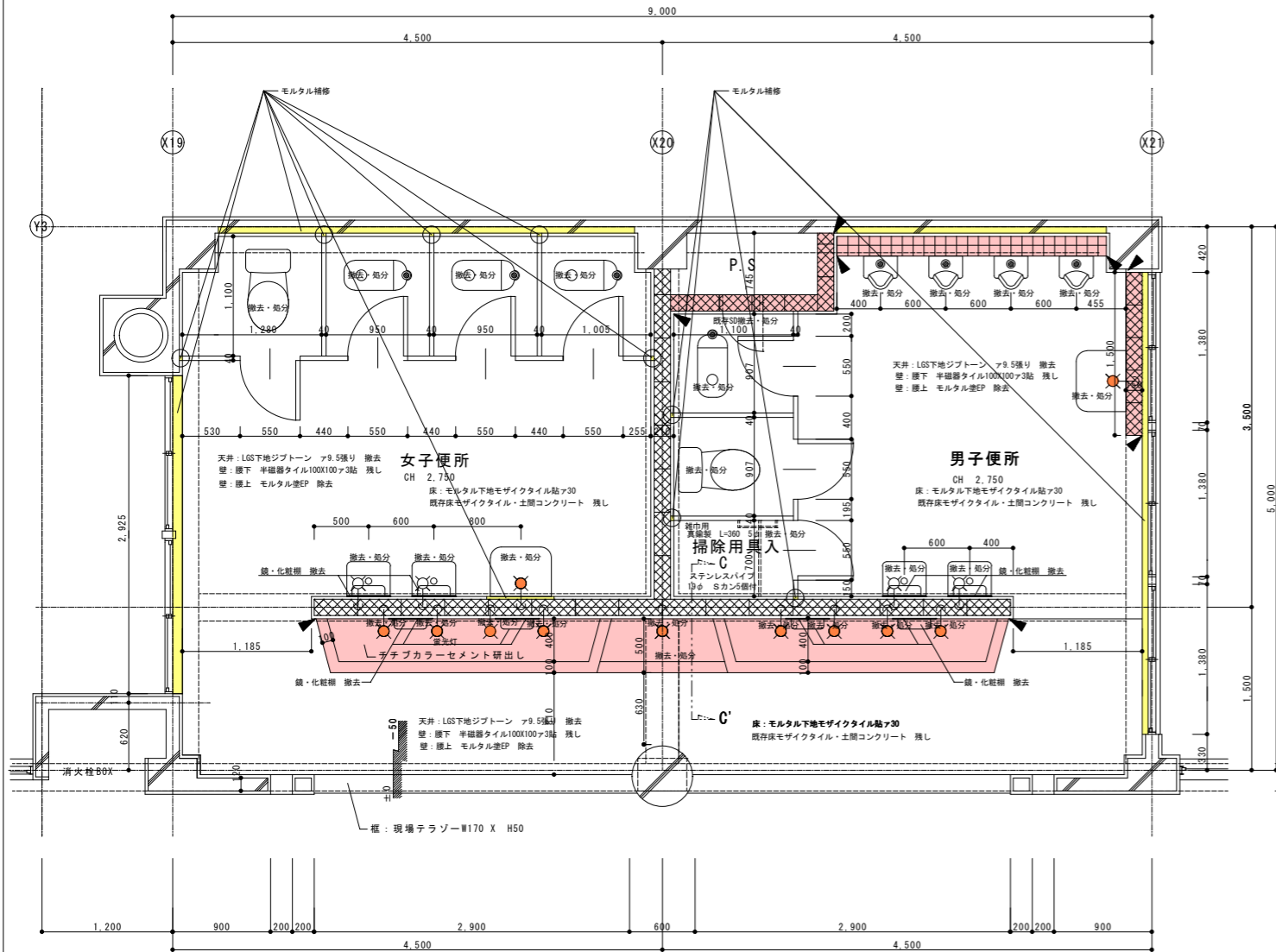
改修 中教室棟東 1階トイレ (1) 平面詳細図 S=1:30

- LGS 新設
- 壁ライニング 天井高
- 既存 地中梁を示す

(中教室棟東) トイレ改修項目表	
部位	内 容
床	普通コンクリート打ち 抹面ビニール A2張り コンクリート打設厚 150mmとする 砂利・ポリシート
壁	不燃化粧ケイカル板 A6 両面テープ併用接着剤接着 仕様: 木製・取付金具、目録シーリング 出納部はアルミ出納コーナー材を使用 タイル・モルタル貼 両面接着剤 アンカー・ビス方式にて接着
ライニング壁	スチールドア+枠 新規 600 X 600 1.6L 防火設備 LGS下地シーリング石膏ボード12.5張り 不燃化粧ケイカル板張り 器具等の取付のある部分は構造用合板A12下張り 仕上材の施工は仕上にて実施する
天井	新規 (7) 9.5ジブトーン+軽集積骨下地 新規 アルミ製天井直接口
トイレブース	仕様: 木製 メラミン化粧合板フラッシュ 厚40mm 仕様: 安土・エッジはアルミ製 巾600 ステンレス巾木
窓	新規 窓枠 下枠のみ 耐火強化ビニール樹脂製
その他	照明器具取付 (電気設備参照) 建築工事 衛生器具取付 (機械設備参照) 建築工事 撤去は建築工事 配管の切り離し、切替え部は機械設備工事 収納家具 メラミン化粧合板仕上 手洗い台 50x10テラソブロック 既存残し
出入口	撤去 (7) 50x10テラソブロック 既存残し

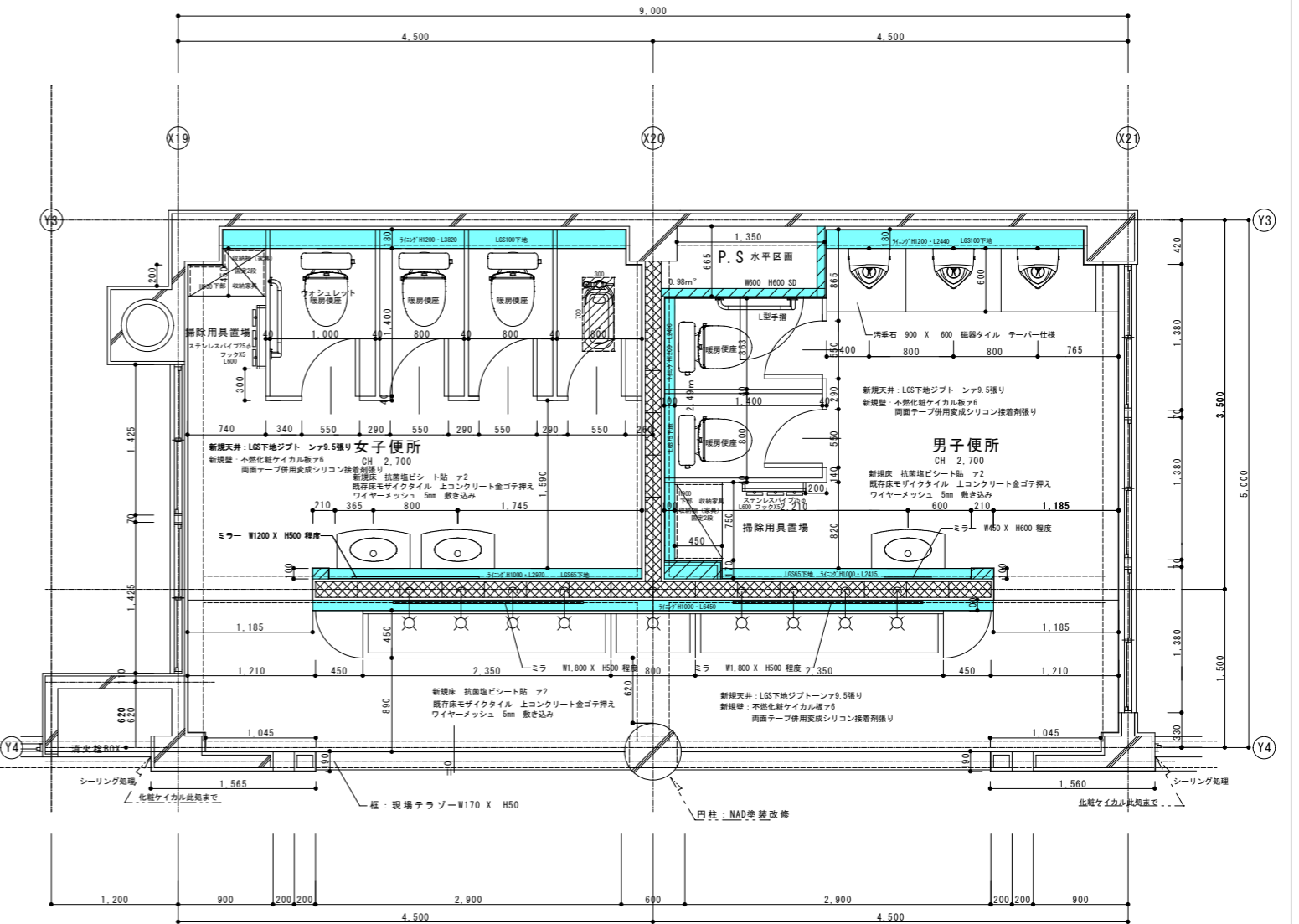
# 既存

# 改修



既存 中教室棟東 2階トイレ (2) 平面詳細図 S=1:30

- 撤去CB・RC部
- カッター入れ
- 水栓 (機械設備撤去・処分)



改修 中教室棟東 2階トイレ (2) 平面詳細図 S=1:30

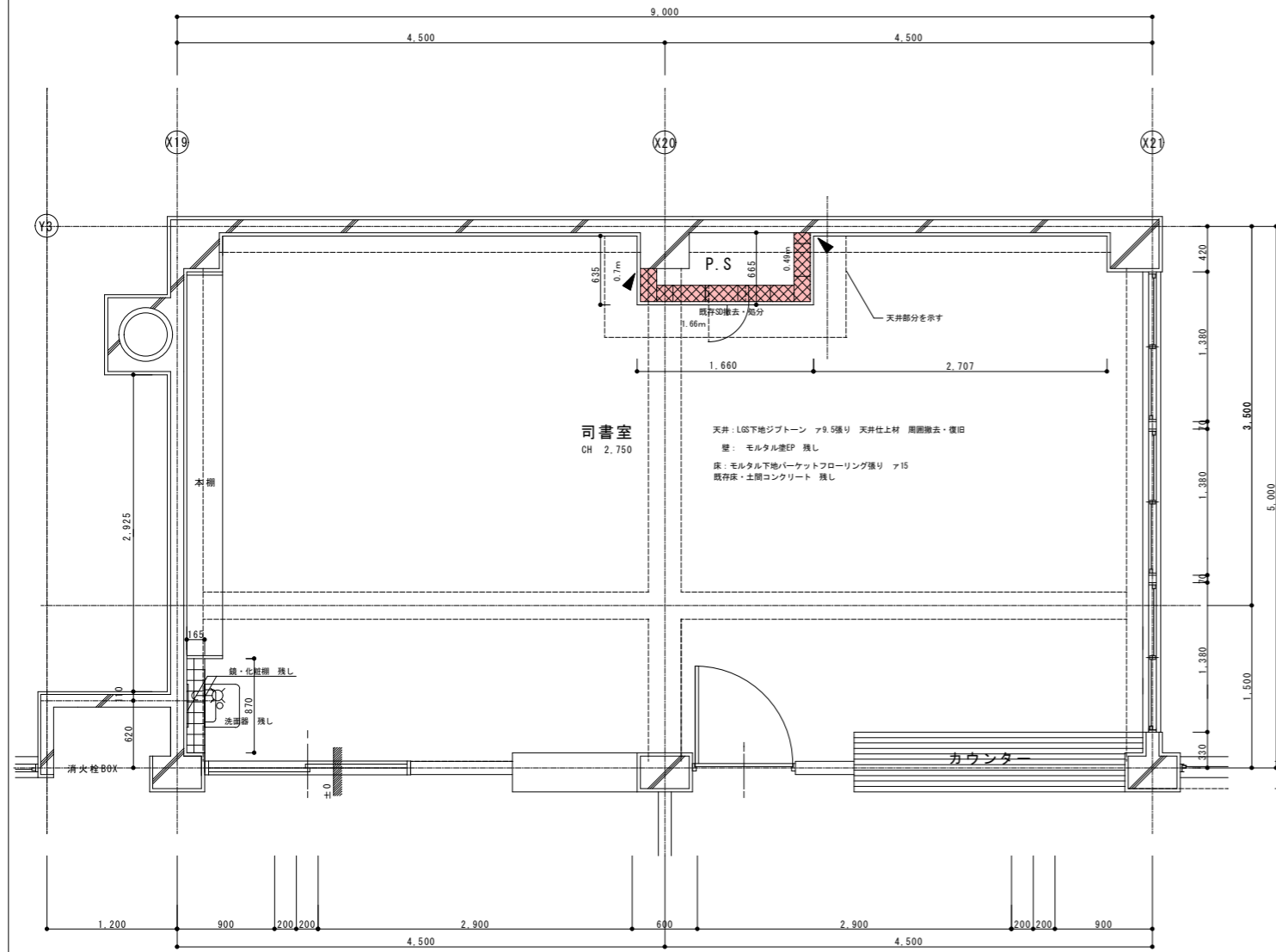
- LGS 新設
- 壁ライニング 天井高
- 既存 地中梁を示す

〔中教室棟東〕 トイレ撤去項目表		〔中教室棟東〕 トイレ改修項目表	
部位	内容	部位	内容
床	モザイクタイル+下地モルタル・土間コン 既存の残し	床	モザイクタイル+下地モルタル・土間コン 既存残し
壁	100角タイル+下地モルタル 既存残し 壁紙撤去 プラス・S5系 モルタル補修 躯体コンクリートは撤去しない PS部は撤去	壁	100角タイル+下地モルタル 既存残し 人形足出し撤去 (取合部分はカッター入れ)
ライニング壁	100角タイル+下地モルタル撤去 取合部分はカッター入れのこと PS部撤去 下地 (7) 100コンクリートブロック (タテ筋: 90x400, コツ筋: 90x600) 撤去 取合部分はカッター入れのこと	ライニング壁	LGS下地シーリング石膏ボード12.5下張り 器具等の取付のある部分は機用合板A12下張り 仕上げの撤去は工事完了後に実施する
天井	(7) 9.5ジブトーン+軽量石膏下地撤去 アルミ製天井吊钩撤去	天井	(7) 9.5ジブトーン+軽量石膏下地撤去 新設 アルミ製天井吊钩
トイレベース	撤去 仕様: 木製 化粧合板フラッシュ 厚40mm 仕様: サボリ+彫物 亜木	トイレベース	仕様: 木製メラミン化粧合板フラッシュ 厚40mm 仕様: 亜木・エッジはアルミ製 市販H60 ステンレス市木
窓	既存 残し	窓	新設 窓枠 下地のみ 樹脂製ビニール樹脂製
その他	照明器具撤去 (電気設備関係) 建築工事 衛生器具撤去 建築工事 鏡撤去は建築工事 配管の切り離し、切替え部は機械設備工事	その他	照明器具撤去 (電気設備関係) 建築工事 衛生器具撤去 (機械設備工事) 鏡撤去は建築工事 配管の切り離し、切替え部は機械設備工事 収納家具 メラミン化粧合板仕上げ 手摺固定 窓下の箇所は施工前に充填を確認する事
		出入口	扉撤去 (7) 50x170セラズブロック 既存残し

〔中教室棟東〕 トイレ撤去項目表		〔中教室棟東〕 トイレ改修項目表	
部位	内容	部位	内容
床	モザイクタイル+下地モルタル・土間コン 既存の残し	床	普通コンクリート打ち 抗腐蝕ビニシート A2貼付 コンクリート打倒距離 48mmとする (撤去) 既存和風便器の補修
壁	100角タイル+下地モルタル 既存残し 壁紙撤去 プラス・S5系 モルタル補修 躯体コンクリートは撤去しない PS部は撤去	壁	不燃化粧ケイカル板A6 両面テープ併用接着シリコン接着剤併用 目録+入換+取付金具 目録シーリング 両面接着ある部は樹脂コーナ材を使用 タイル・モルタル部 汚染箇所 アンカーピン方式にて補修 ステンレスドア+枠 新設 600 X 600 L 取付設備 LGS下地シーリング石膏ボード12.5下張り 不燃化粧ケイカル板張り 器具等の取付のある部分は機用合板A12下張り 仕上げの撤去は工事完了後に実施する
ライニング壁	100角タイル+下地モルタル撤去 取合部分はカッター入れのこと PS部撤去 下地 (7) 100コンクリートブロック (タテ筋: 90x400, コツ筋: 90x600) 撤去 取合部分はカッター入れのこと	ライニング壁	LGS下地シーリング石膏ボード12.5下張り 不燃化粧ケイカル板張り 器具等の取付のある部分は機用合板A12下張り 仕上げの撤去は工事完了後に実施する
天井	(7) 9.5ジブトーン+軽量石膏下地撤去 アルミ製天井吊钩撤去	天井	新設 (7) 9.5ジブトーン+軽量石膏下地 新設 アルミ製天井吊钩
トイレベース	撤去 仕様: 木製 化粧合板フラッシュ 厚40mm 仕様: サボリ+彫物 亜木	トイレベース	仕様: 木製 メラミン化粧合板フラッシュ 厚40mm 仕様: 亜木・エッジはアルミ製 市販H60 ステンレス市木
窓	既存 残し	窓	新設 窓枠 下地のみ 樹脂製ビニール樹脂製
その他	照明器具撤去 (電気設備関係) 建築工事 衛生器具撤去 建築工事 鏡撤去は建築工事 配管の切り離し、切替え部は機械設備工事	その他	照明器具撤去 (電気設備関係) 建築工事 衛生器具撤去 (機械設備工事) 鏡撤去は建築工事 配管の切り離し、切替え部は機械設備工事 収納家具 メラミン化粧合板仕上げ 手摺固定 窓下の箇所は施工前に充填を確認する事
		出入口	扉撤去 (7) 50x170セラズブロック 既存残し



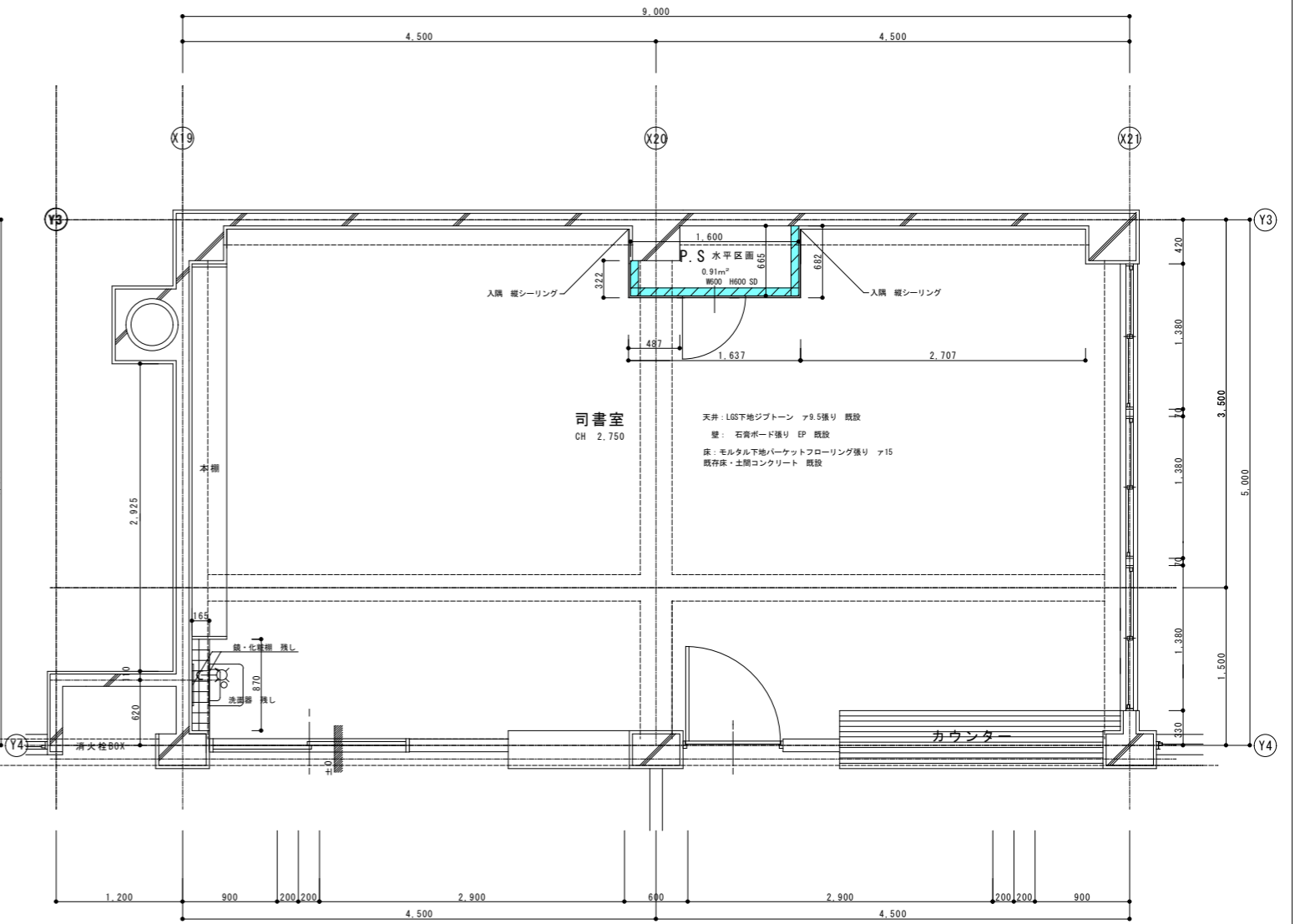
# 既存



既存 中教室棟東 3階司書室 平面詳細図 S=1:30

- 撤去CB・RC部
- カッター入れ
- 水栓 (機械設備撤去・処分)

# 改修



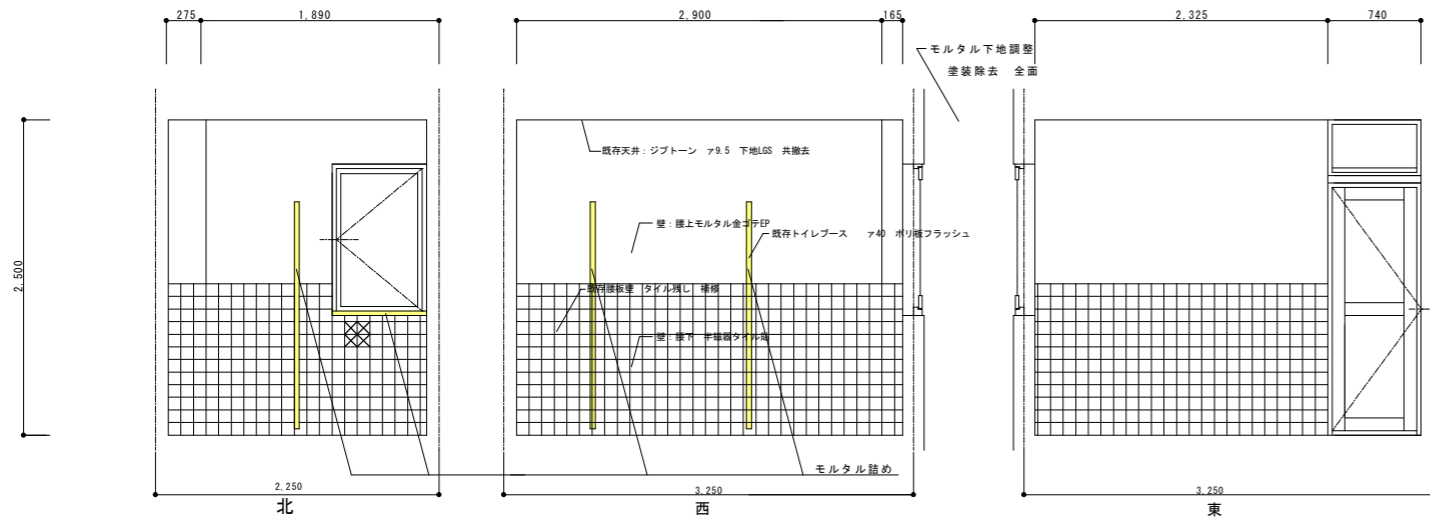
改修 中教室棟東 3階司書室 平面詳細図 S=1:30

- LGS 新設
- 壁ライニング 天井高
- 既存 梁を示す

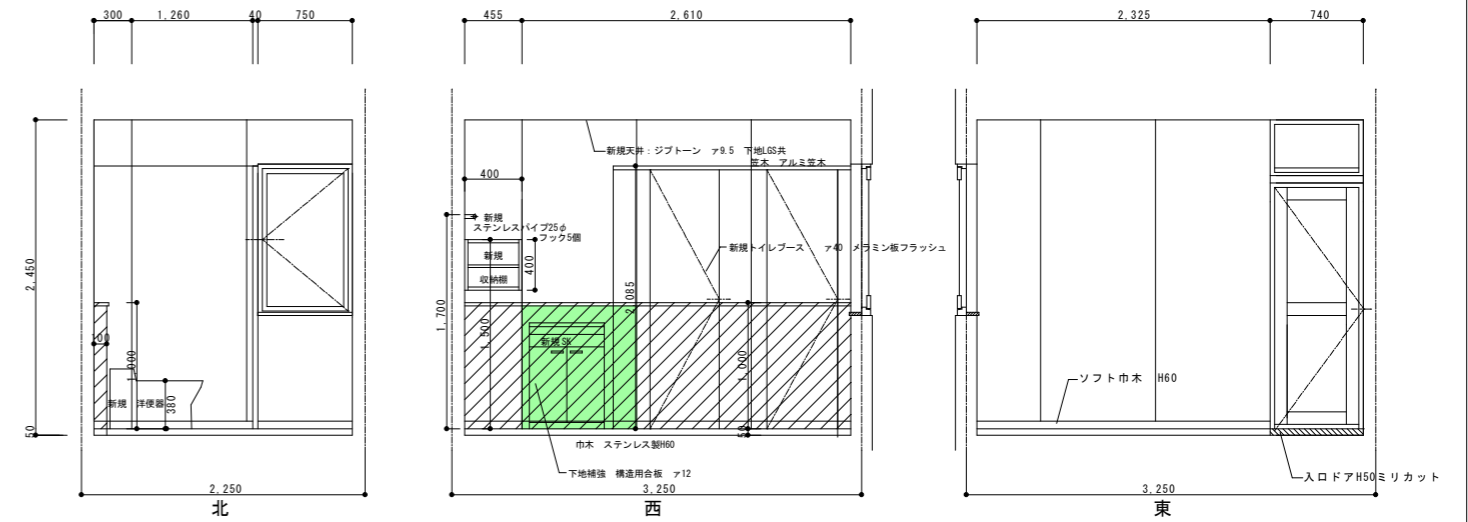
（中教室棟東）司書室撤去項目表		部位	内容
部 位	内 容		
<前書室>			
床	パーケットフローリング+下地モルタル・土間コン	撤去	
壁	躯体コンクリートは撤去しない PS部は撤去 スチールドア枠 撤去 100角タイル+下地モルタル	撤去	
ライニング壁	下地 (7) 100コンクリートブロック (タ子筋: 900x400, ココ筋: 900x600)	撤去	
天井	(7) 9.5ジブトーン+軽集積骨下地	撤去	
窓		撤去	
その他	PS内配管撤去 (電気設備関係) 建築工事 養生撤去 撤去 鏡 撤去 配管の切り撤し、切替え部は機械設備工事		

（中教室棟東）司書室改修項目表		部位	内容
部 位	内 容		
<前書室>			
床		撤去	
壁	LGS下地シーリング石膏ボード12.5下張り EP 入隅・取っ手いし 目地シーリング スチールドア枠 新積 600 x 600 1.6t 防火設備	新設	
ライニング壁		新設	
天井	既存 (7) 9.5ジブトーン+軽集積骨下地 既存割れ・復元		
窓			
その他	配管の切り撤し、切替え部は機械設備工事		

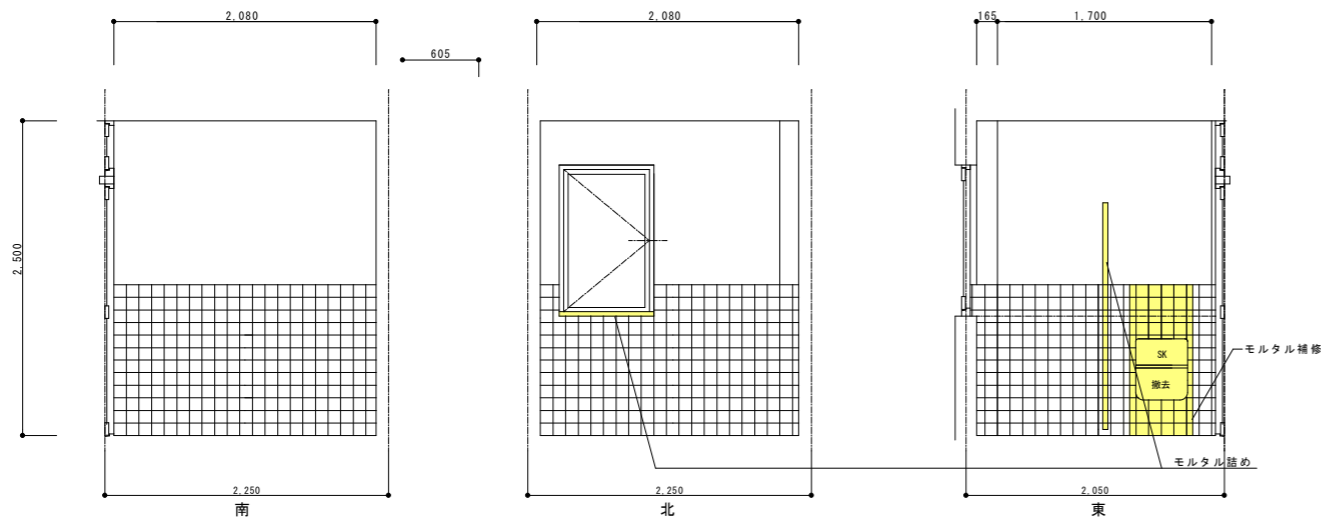
既存 管理教室棟1階トイレ (1) 女子



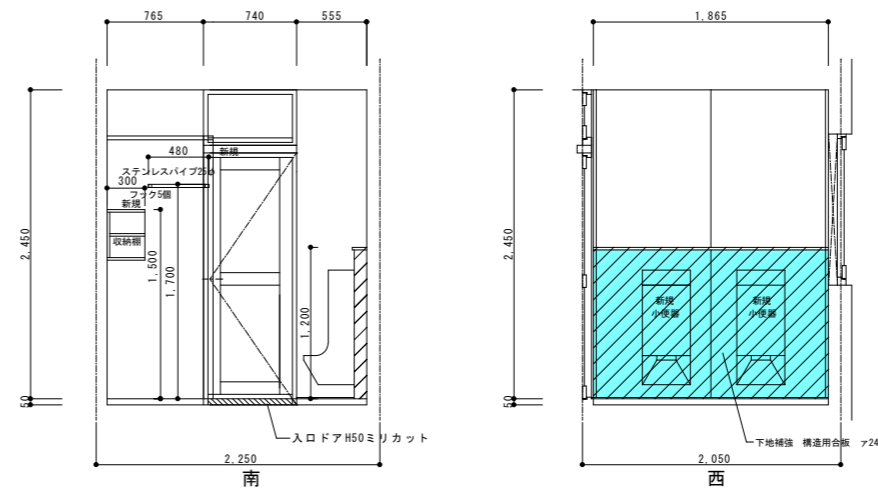
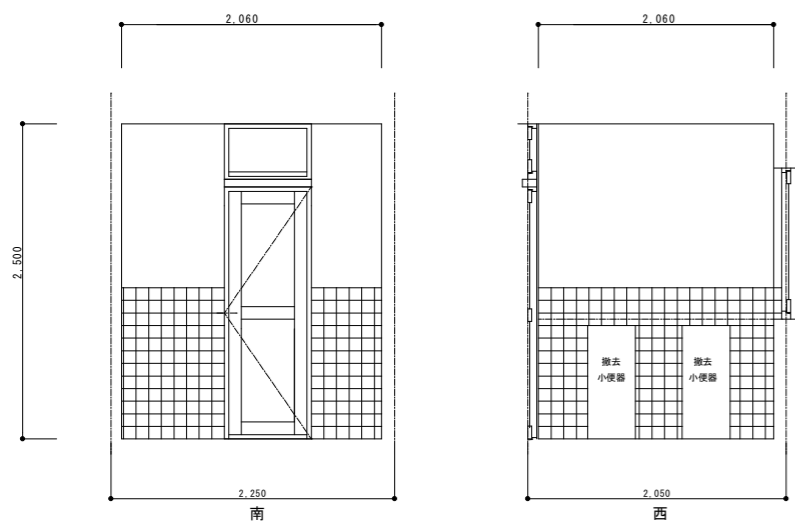
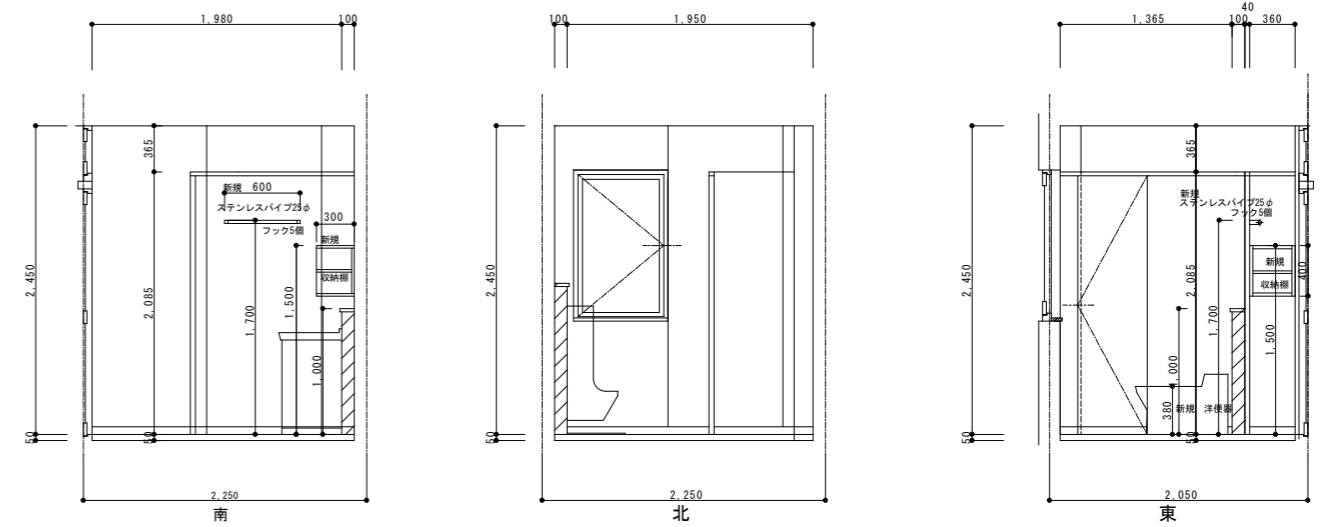
改修 管理教室棟1階トイレ (1) 女子



既存 管理教室棟1階トイレ (1) 男子

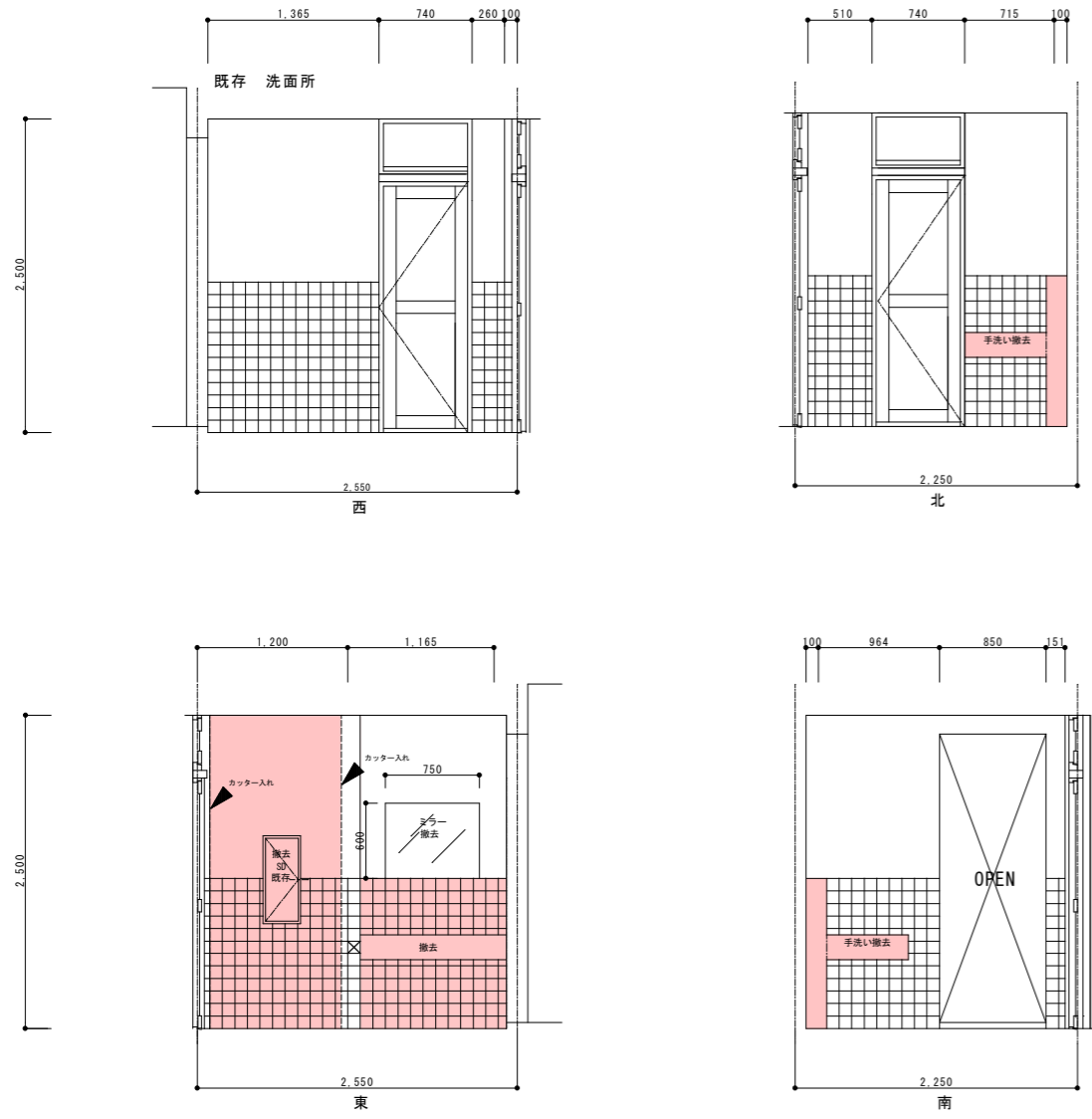


改修 管理教室棟1階トイレ (1) 男子

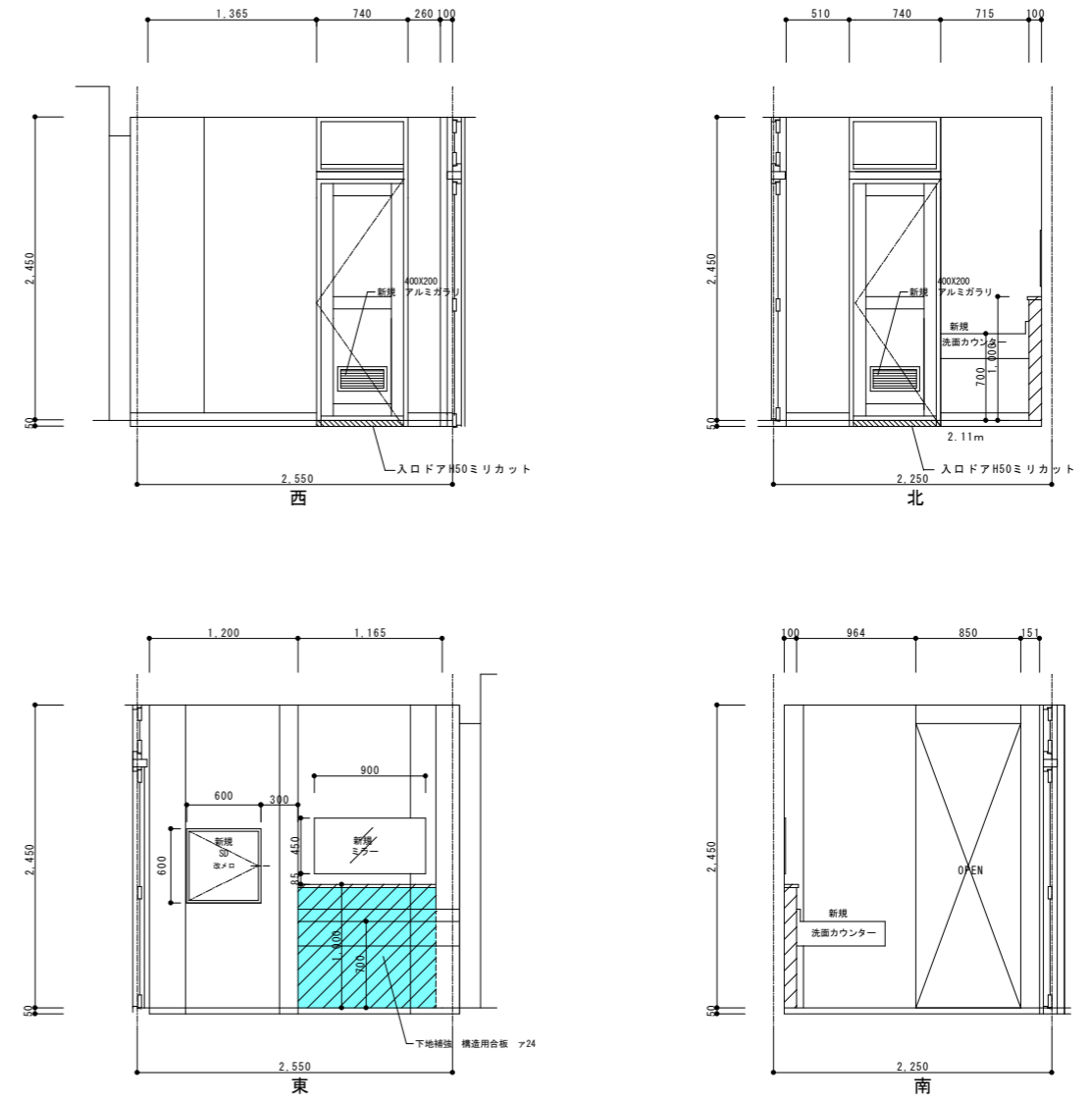


凡例	
✕	タイル浮き部を示す (参考)
■	CB・RC壁撤去部を示す
▨	新規ライニング部を示す (LGS下地)
◀	カッター入れを示す
■	下地補強部を示す 構造用合板A24
■	下地補強部を示す 構造用合板A12

既存 管理教室棟1階 洗面所



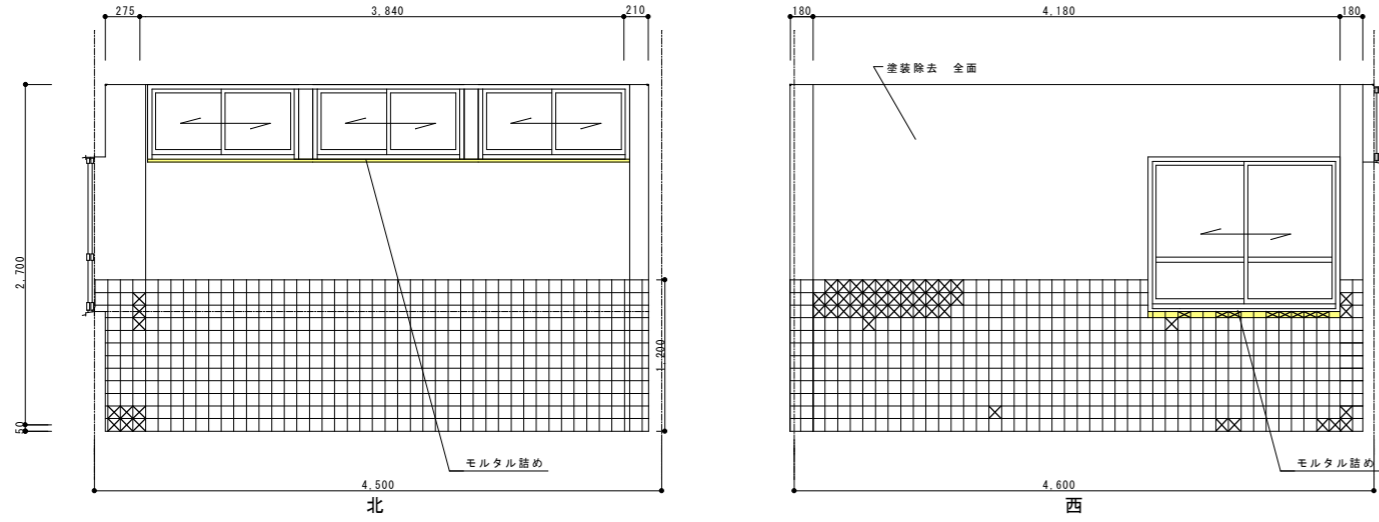
改修 管理教室棟1階 洗面所



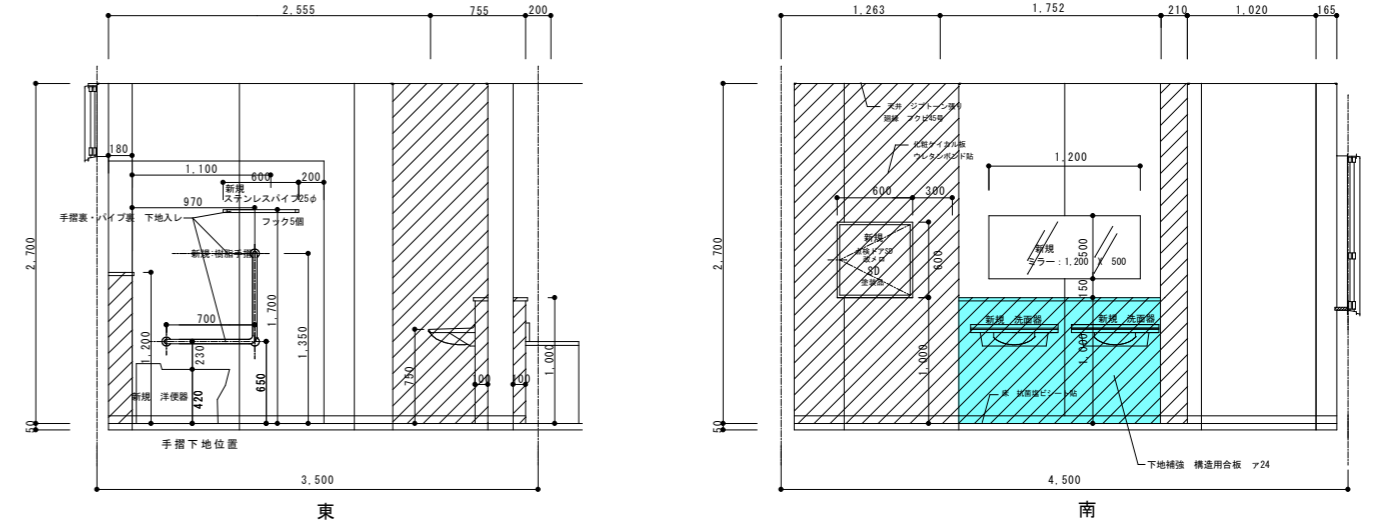
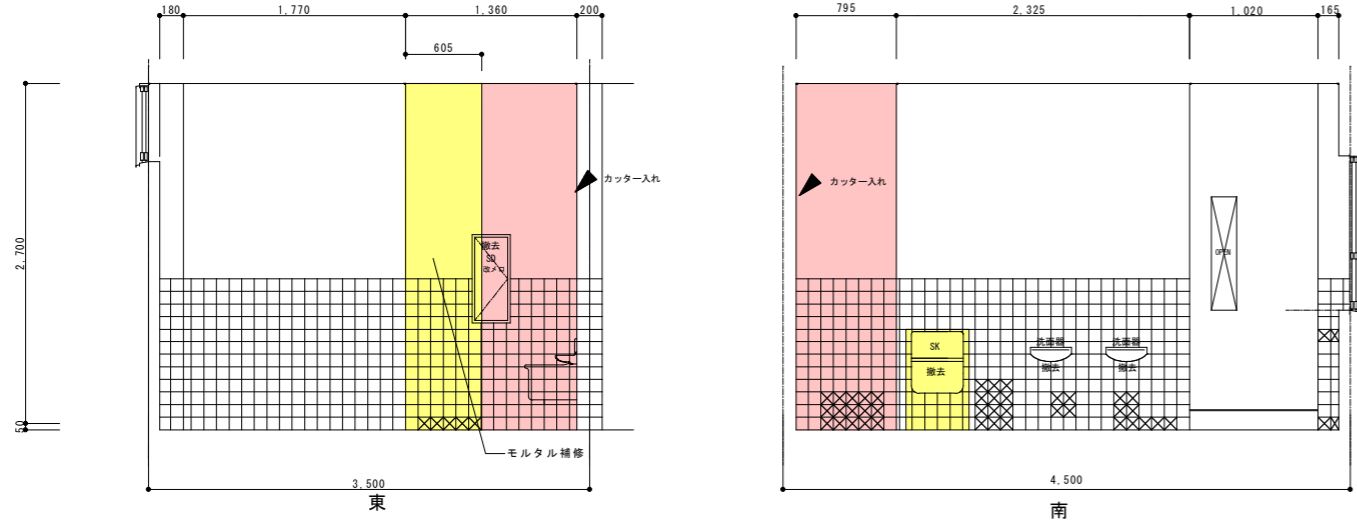
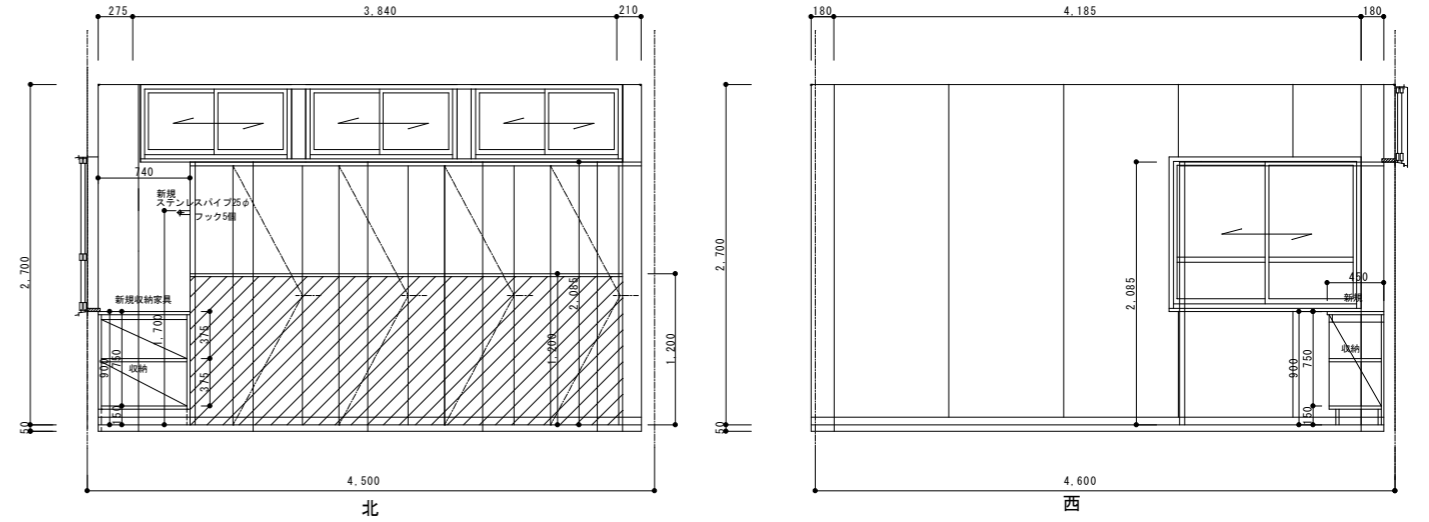
凡 例	
✕	タイル浮き部を示す (参考)
■	CB・RC壁撤去部を示す
▨	新規ライニング部を示す (LGS下地)
➡	カッター入れを示す
■	下地補強部を示す 構造用合板 <sup>ア</sup> 24
■	下地補強部を示す 構造用合板 <sup>ア</sup> 12

鹿沼市立さつきが丘小学校給排水設備外改修工事 (第2期)	
(建築工事)	
図面名称	改修 管理教室棟 1階トイレ (1)
展開図	2
設計事務所名	造設計一級建築士事務所
鹿沼市	平成29年4月18日
S=1:30	No. A-20

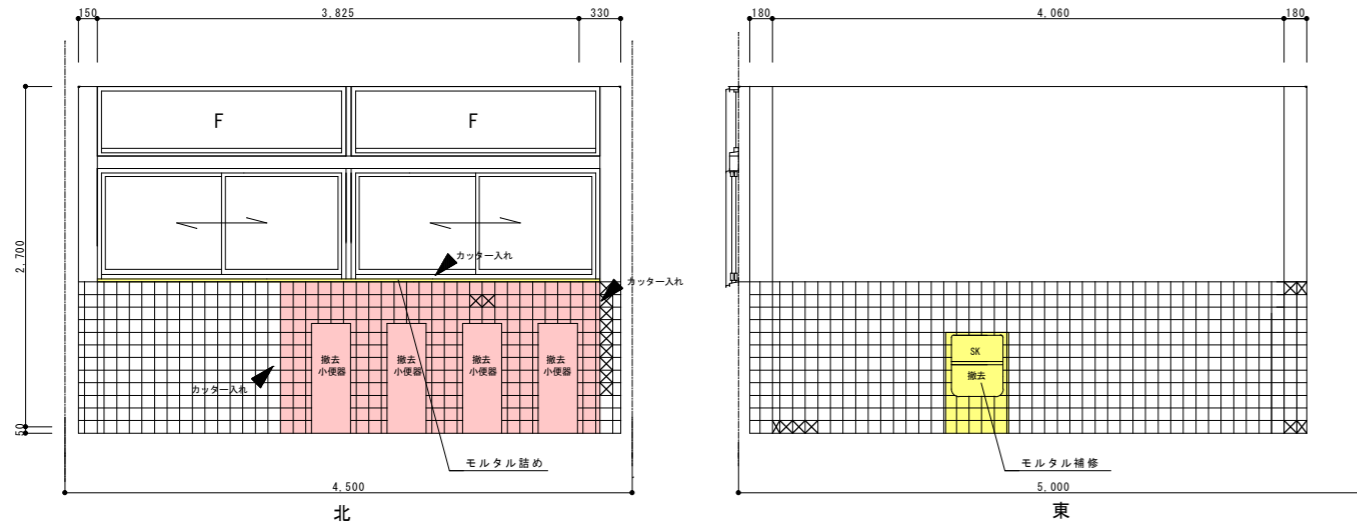
既存 管理教室棟2階トイレ (2) 女子



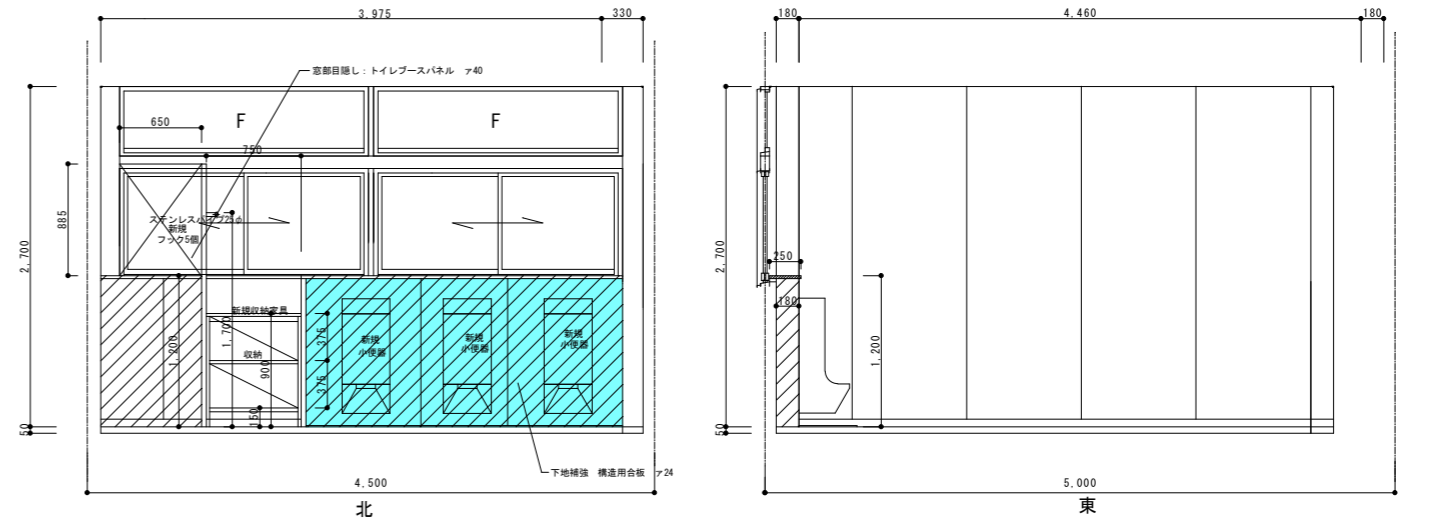
改修 管理教室棟2階トイレ (2) 女子



既存 管理教室棟2階トイレ (2) 男子

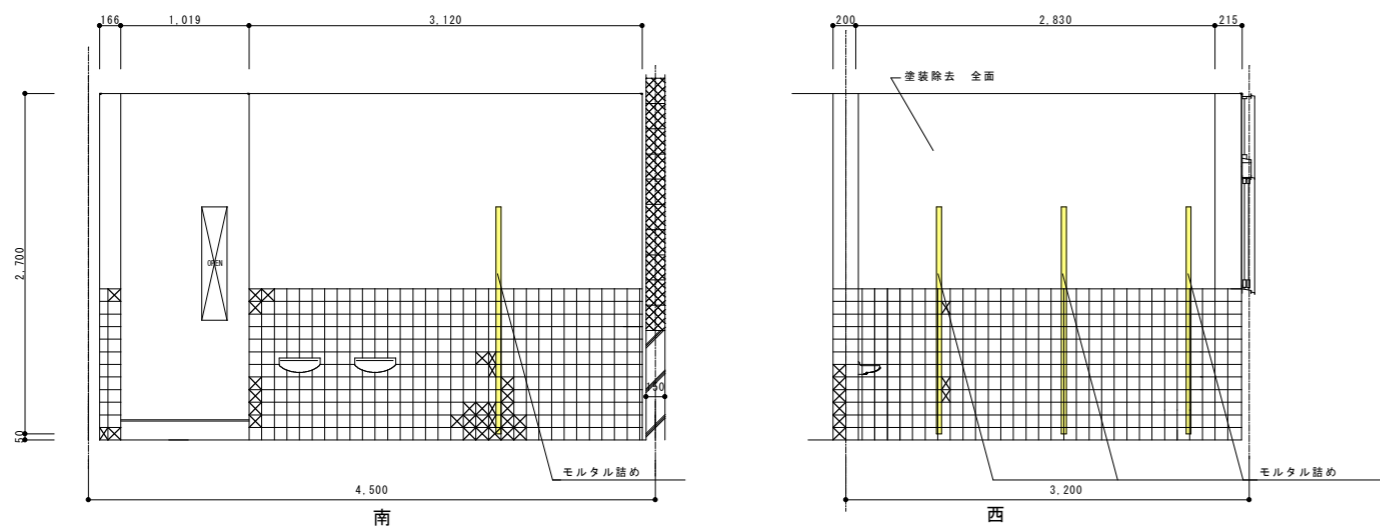


改修 管理教室棟2階トイレ (2) 男子

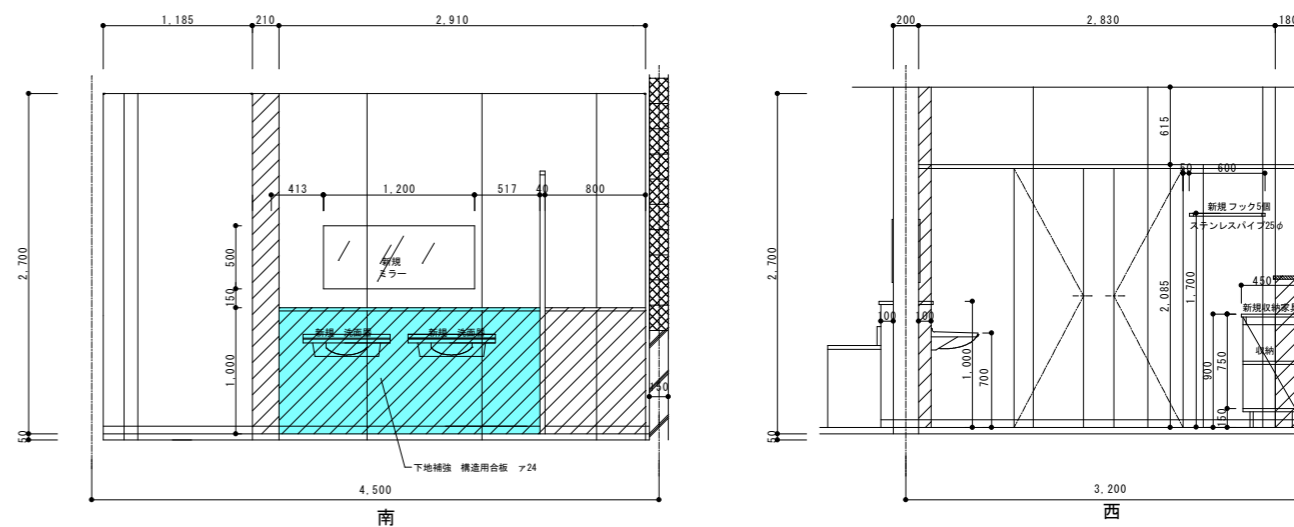


凡 例	
✕	タイル浮き部を示す (参考)
■ (Red)	CB・RC壁撤去部を示す
■ (Blue)	下地補強部を示す 構造用合板 24
■ (Green)	下地補強部を示す 構造用合板 12
■ (Hatched)	新規ライニング部を示す (LGS下地)
▲	カッター入れを示す

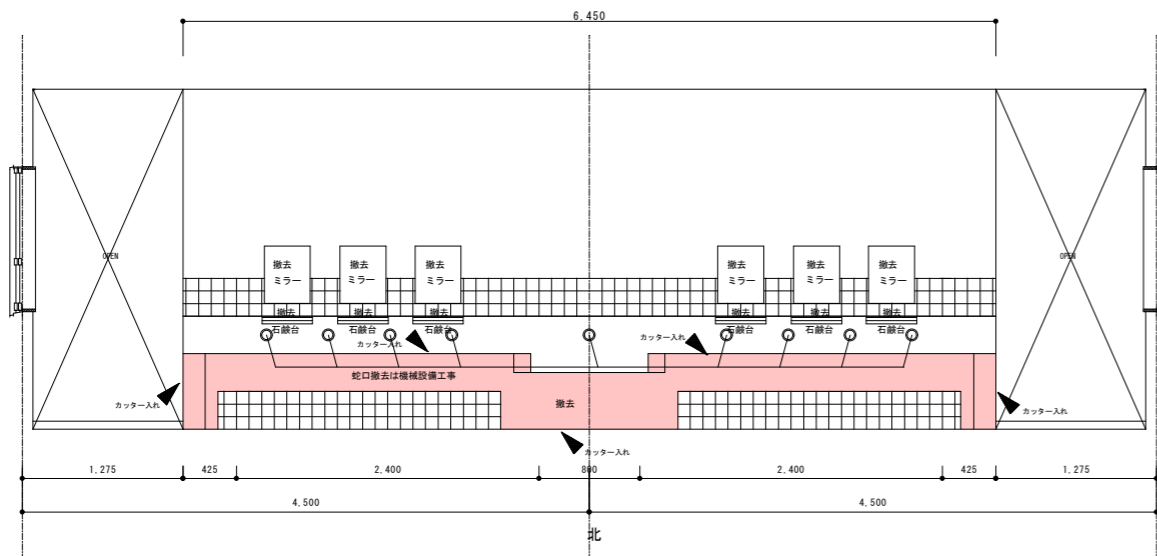
既存 管理教室棟2階トイレ (2) 男子



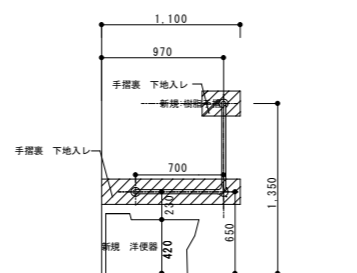
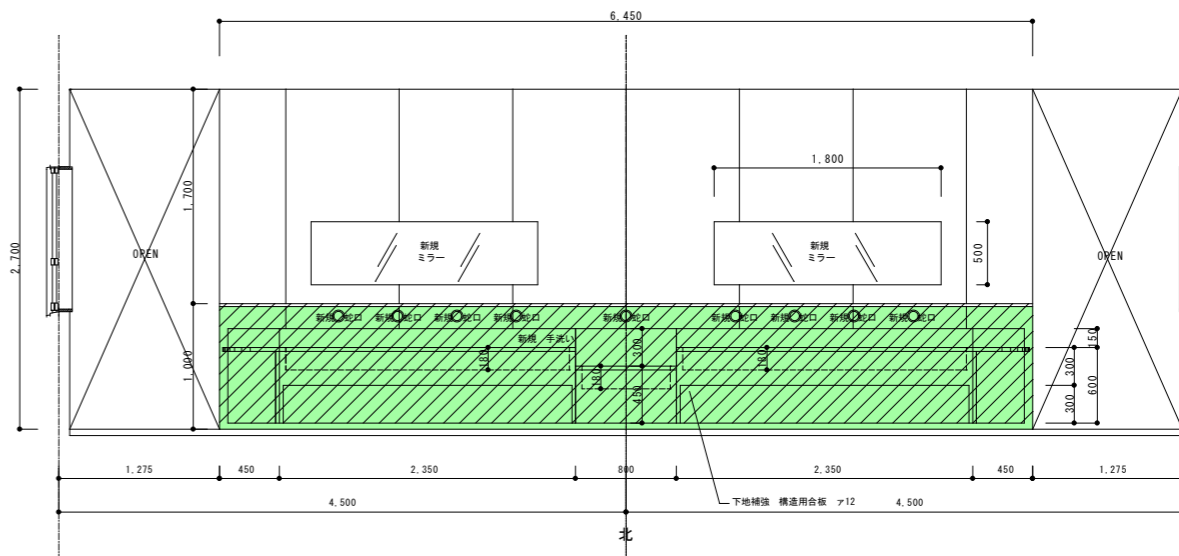
改修 管理教室棟2階トイレ (2) 男子



既存 管理教室棟2階トイレ (2) 廊下手洗い



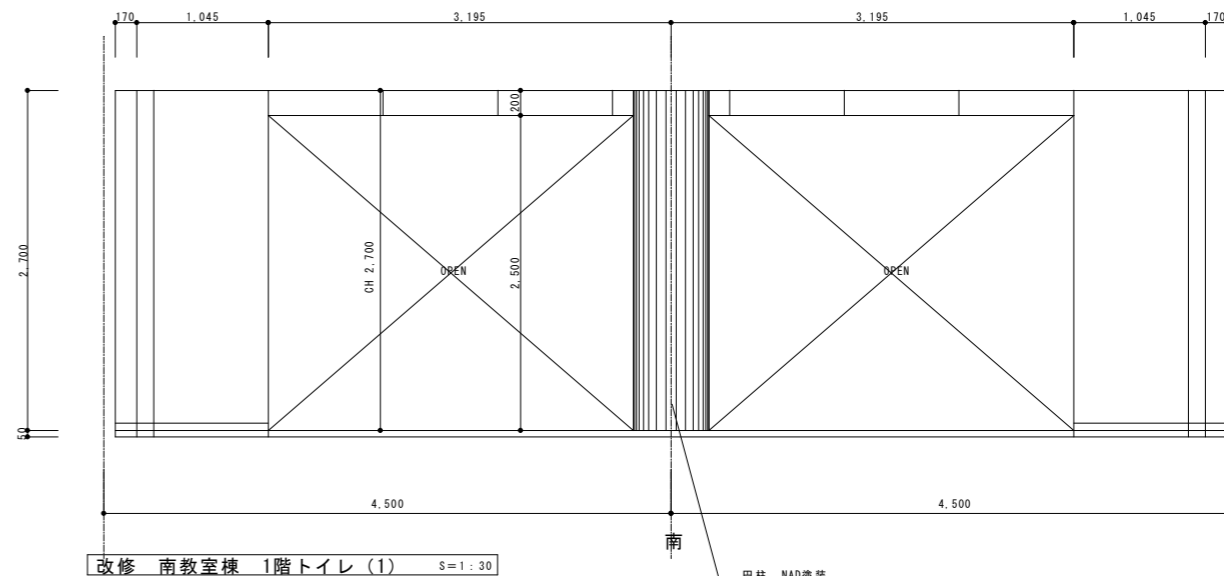
改修 管理教室棟2階トイレ (2) 廊下手洗い



手摺表 下地位置

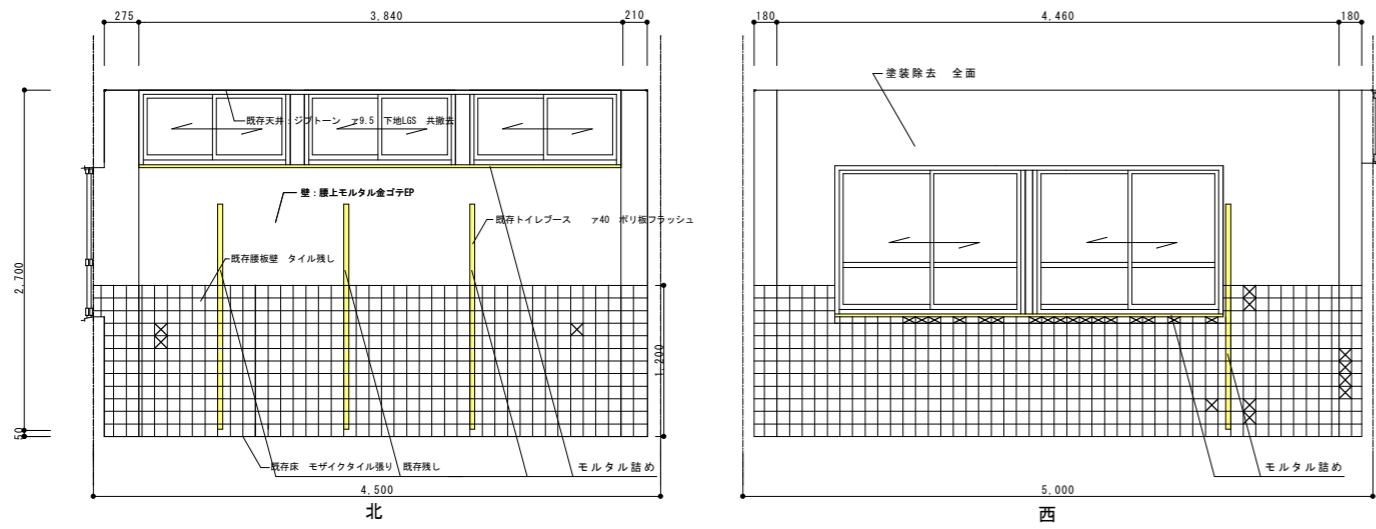
凡 例	
×	タイル浮き部を示す (参考)
■	CB・RC壁撤去部を示す
▨	新規ライニング部を示す (LGS下地)
◀	カッター入れを示す
■	下地補強部を示す 構造用合板 24
■	下地補強部を示す 構造用合板 12

改修 南教室棟 1階トイレ (1) S=1:30

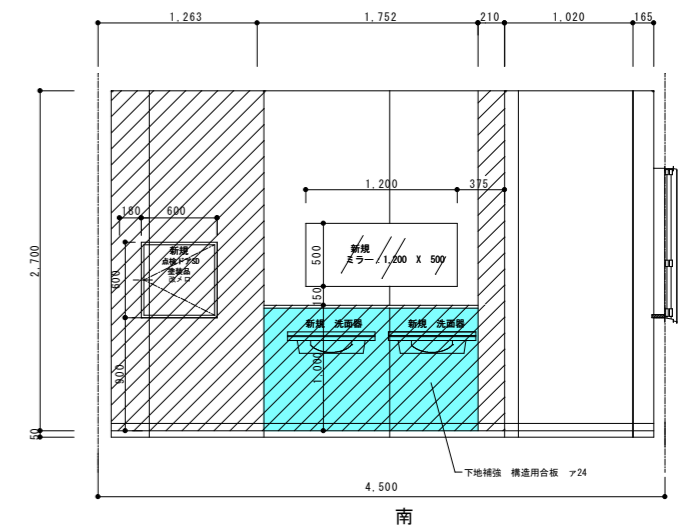
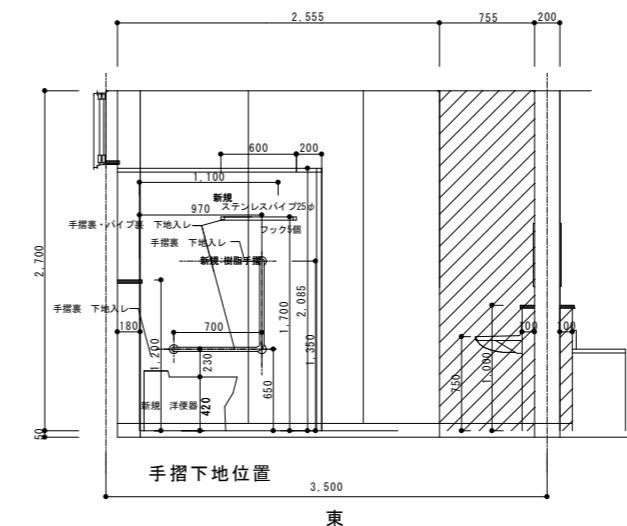
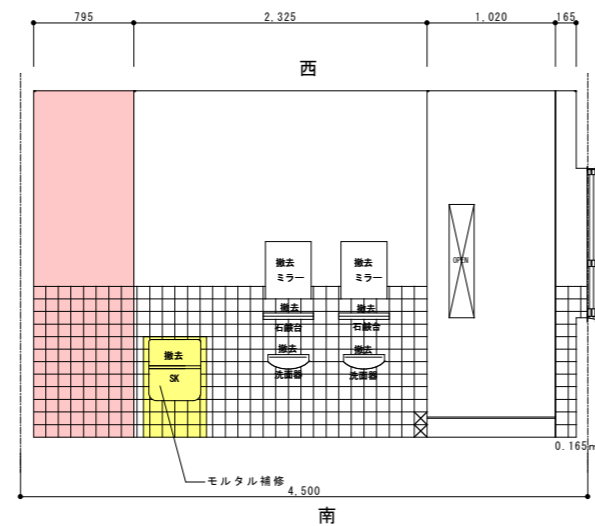
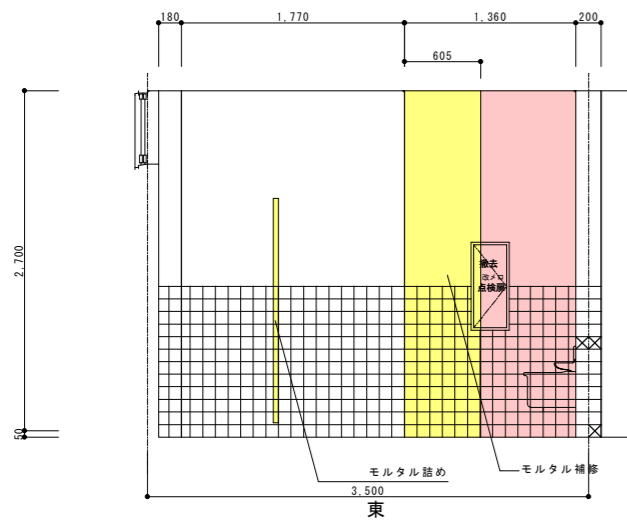
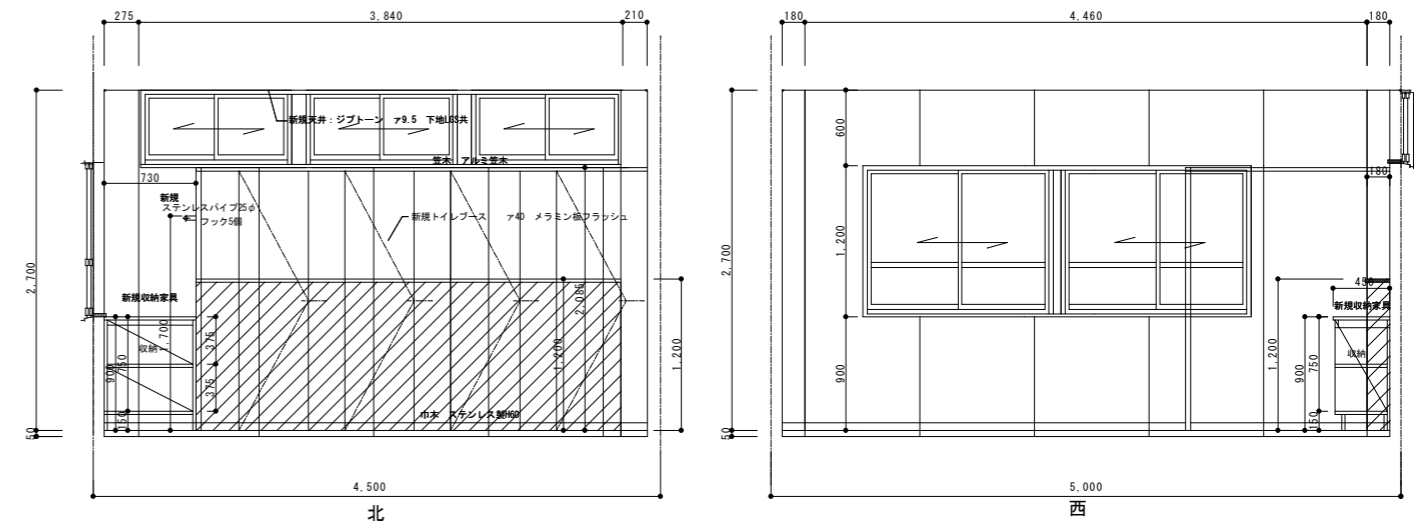


鹿沼市立さつきが丘小学校給排水設備外改修工事 (第2期)		鹿沼市
図面名称	改修 管理教室棟 2階トイレ (2) 展開図 2	平成29年4月18日
設計事務所	造設計一級建築士事務所	S=1:30
		No. A-22

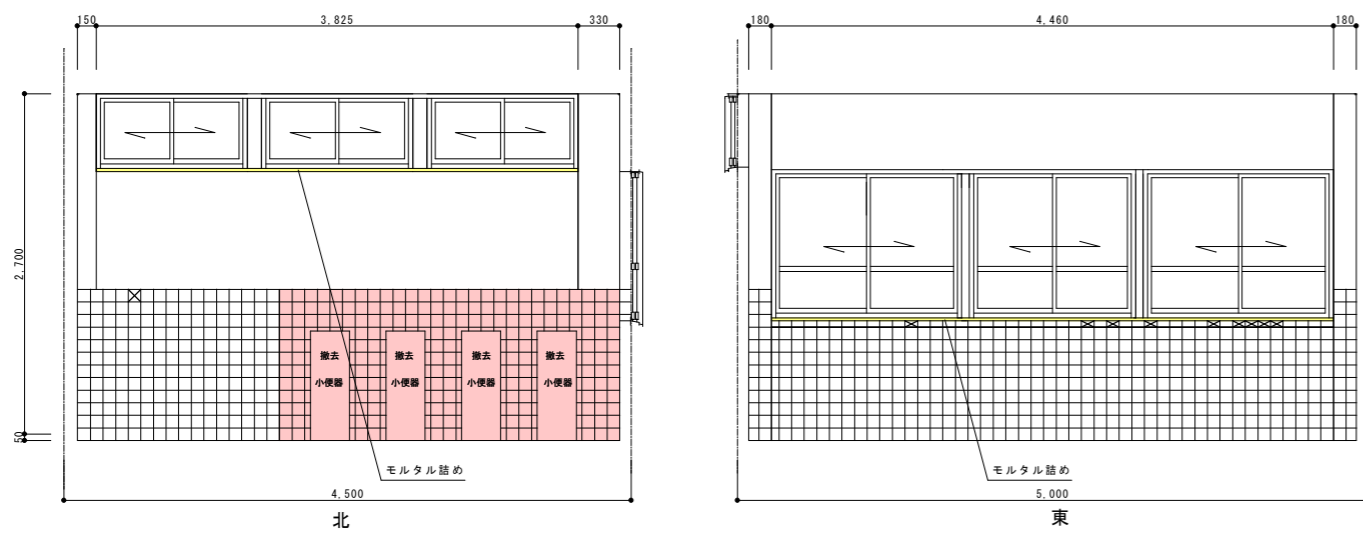
既存 東教室棟1階トイレ (1) 女子



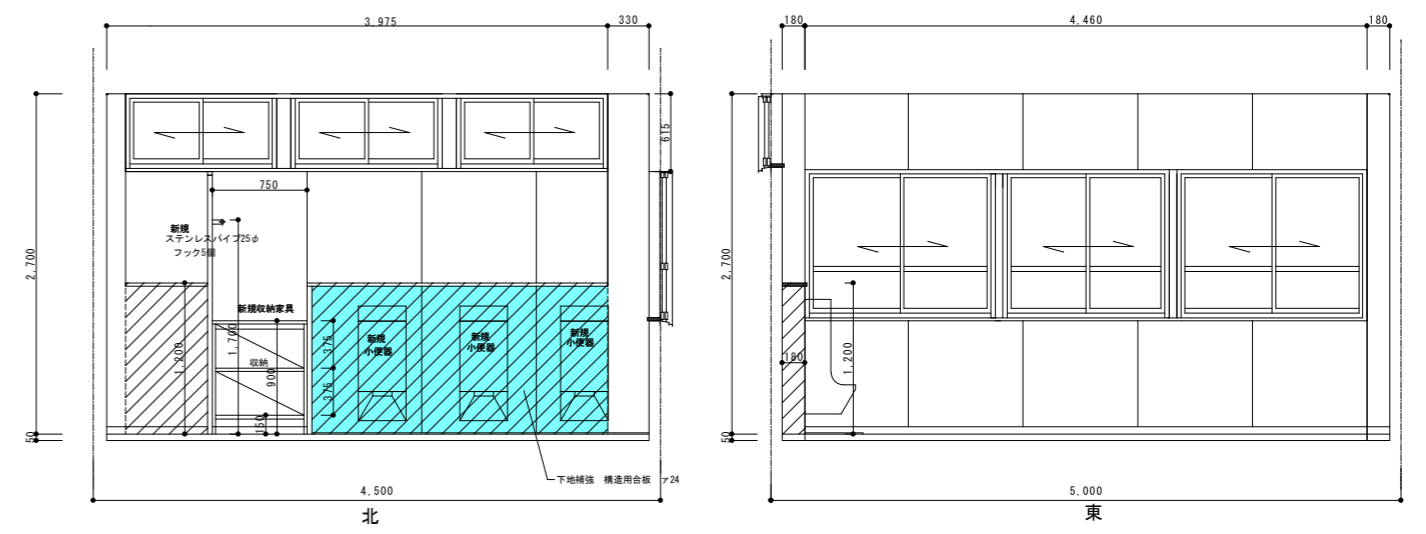
改修 東教室棟1階トイレ (1) 女子



既存 東教室棟1階トイレ (1) 男子

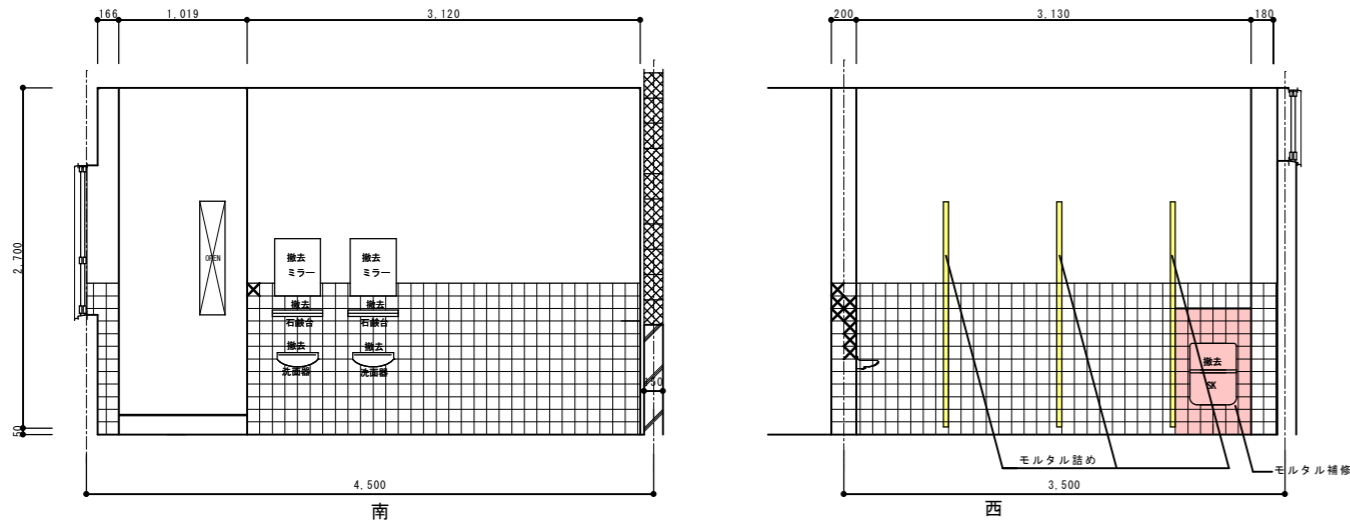


改修 東教室棟1階トイレ (1) 男子

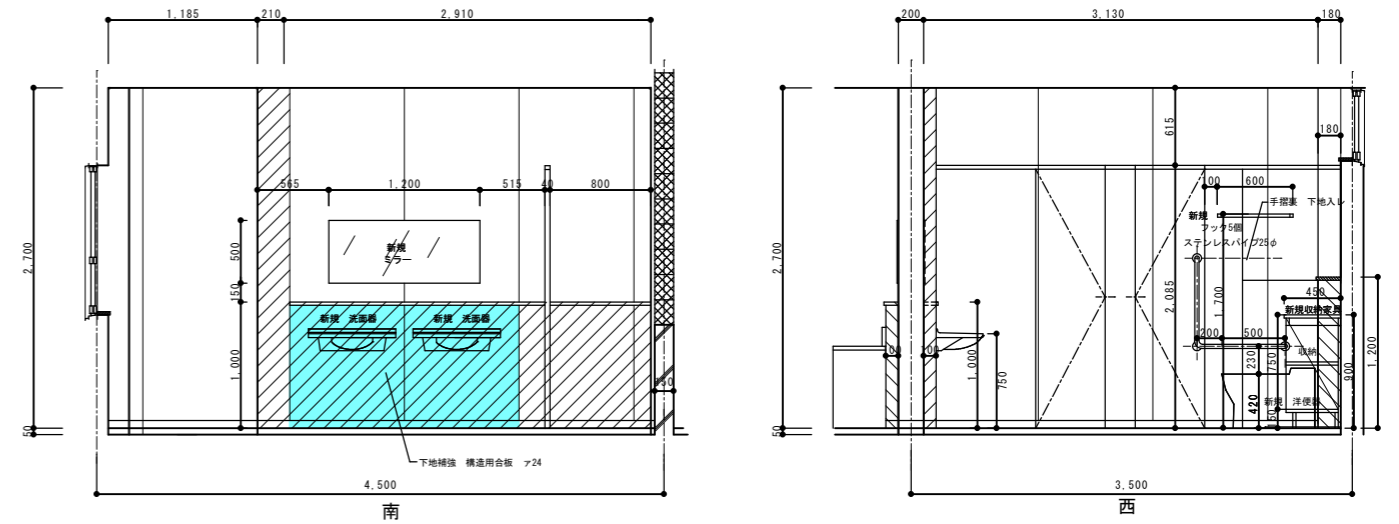


凡例	
✕	タイル浮き部を示す (参考)
■	CB・RC壁撤去部を示す
▨	新規ライニング部を示す (LGS下地)
◀	カッター入れを示す
■	下地補強部を示す 構造用合板ア24
■	下地補強部を示す 構造用合板ア12

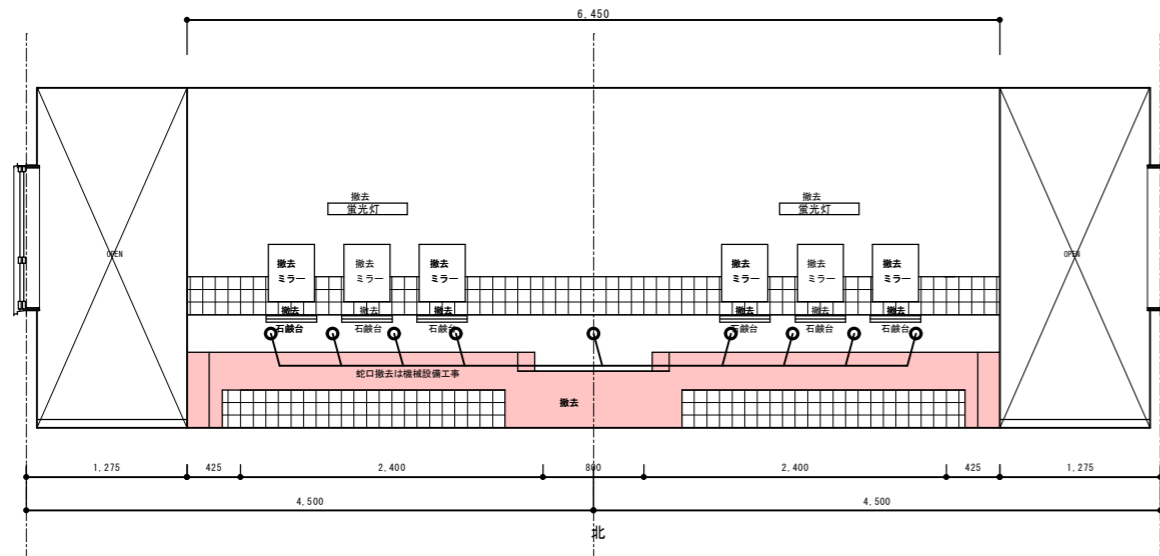
既存 東教室棟1階トイレ (1) 男子



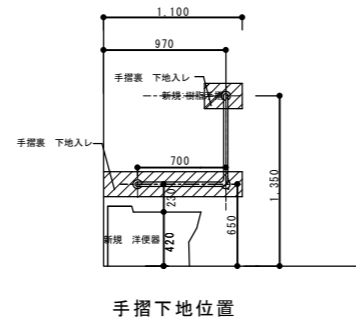
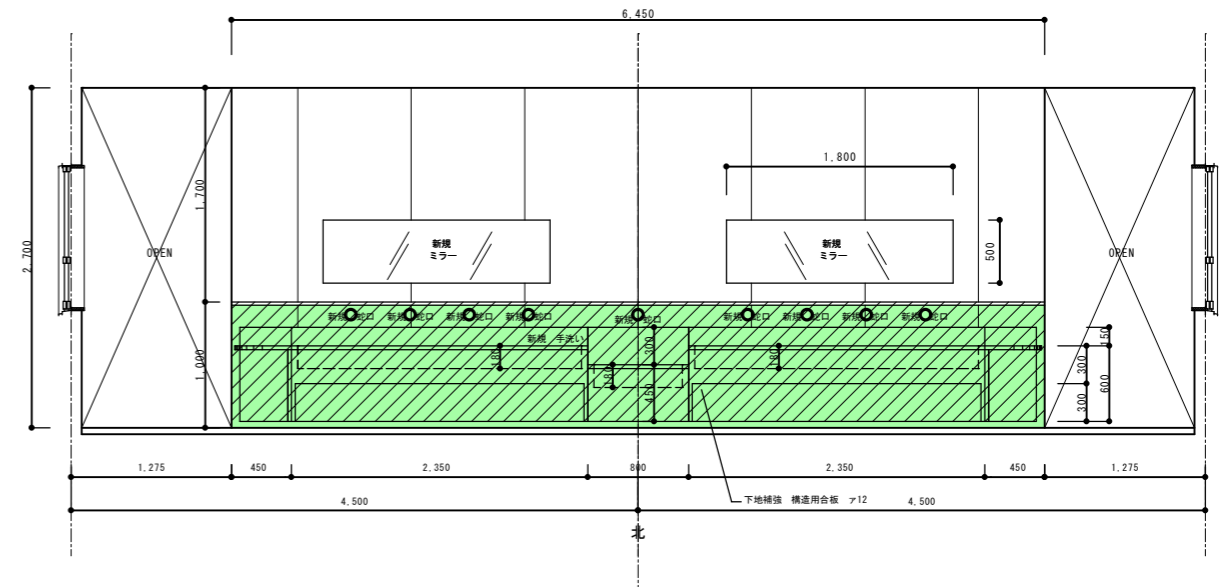
改修 東教室棟1階トイレ (1) 男子



既存 東教室棟1階トイレ (1) 廊下手洗い



改修 東教室棟1階トイレ (1) 廊下手洗い



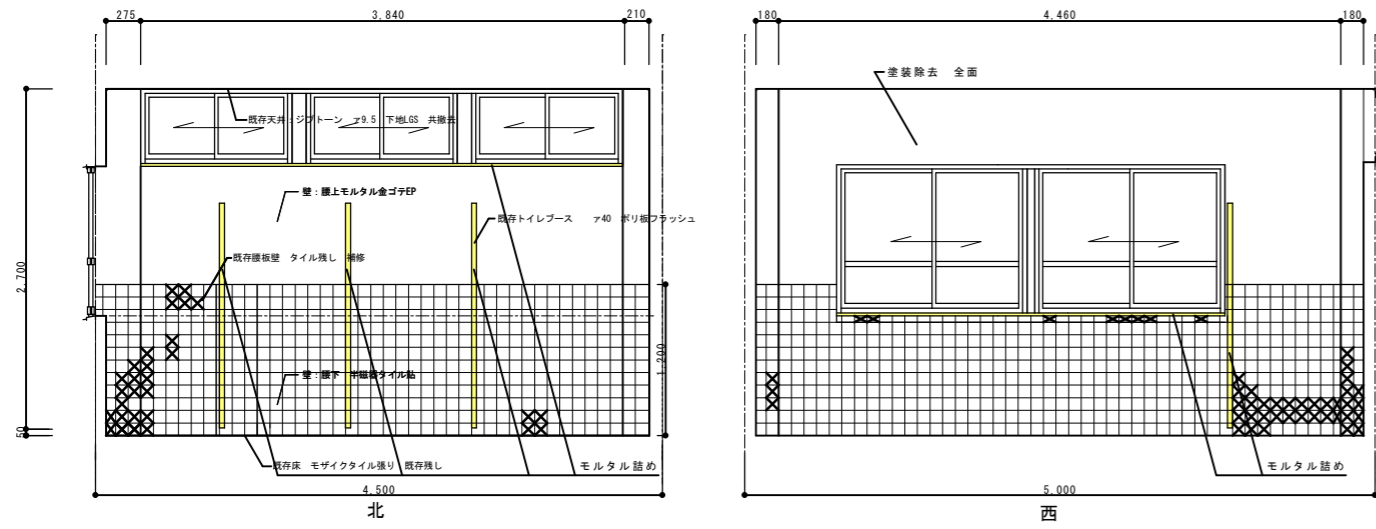
手摺下地位置

凡例	
✕	タイル浮き部を示す (参考)
■	CB・RC壁撤去部を示す
▨	新規ライニング部を示す (LGS下地)
◀	カッター入れを示す
■	下地補強部を示す 構造用合板 24
■	下地補強部を示す 構造用合板 12

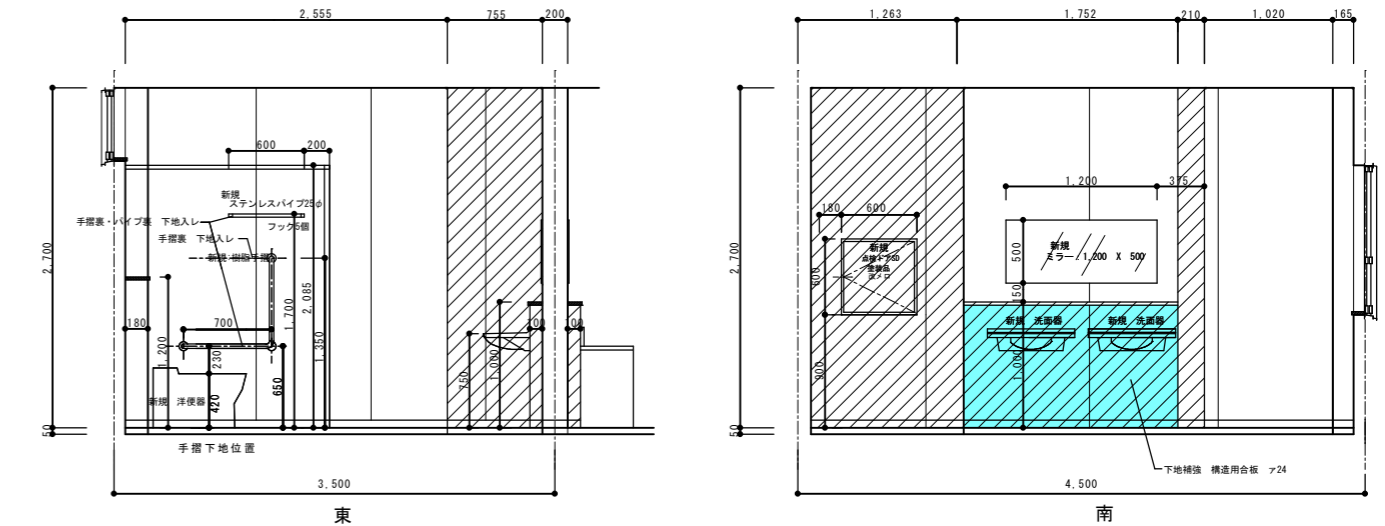
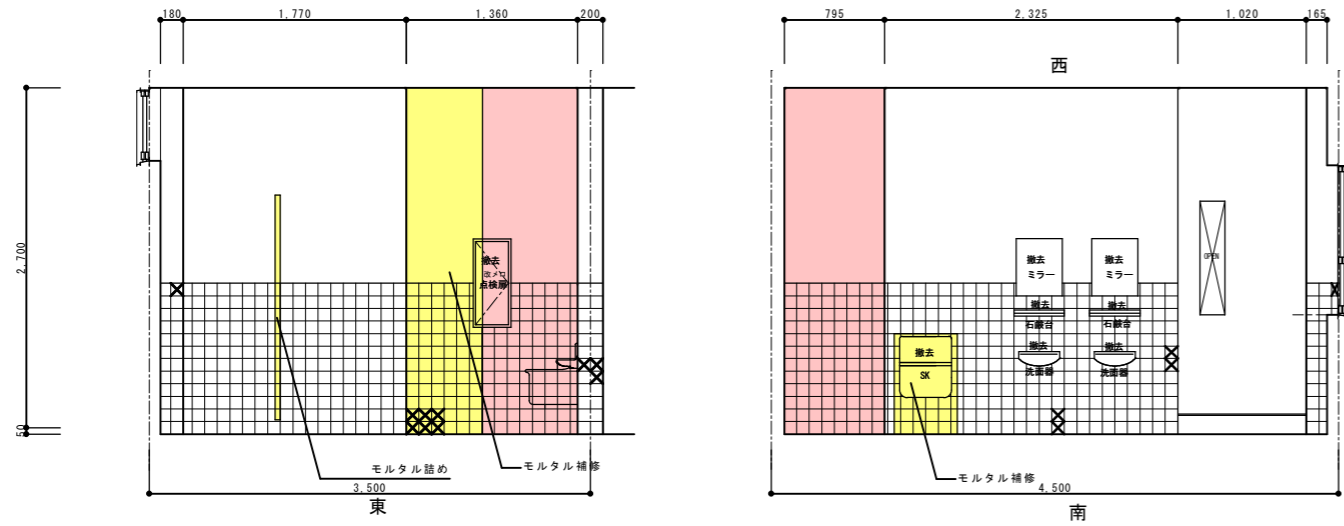
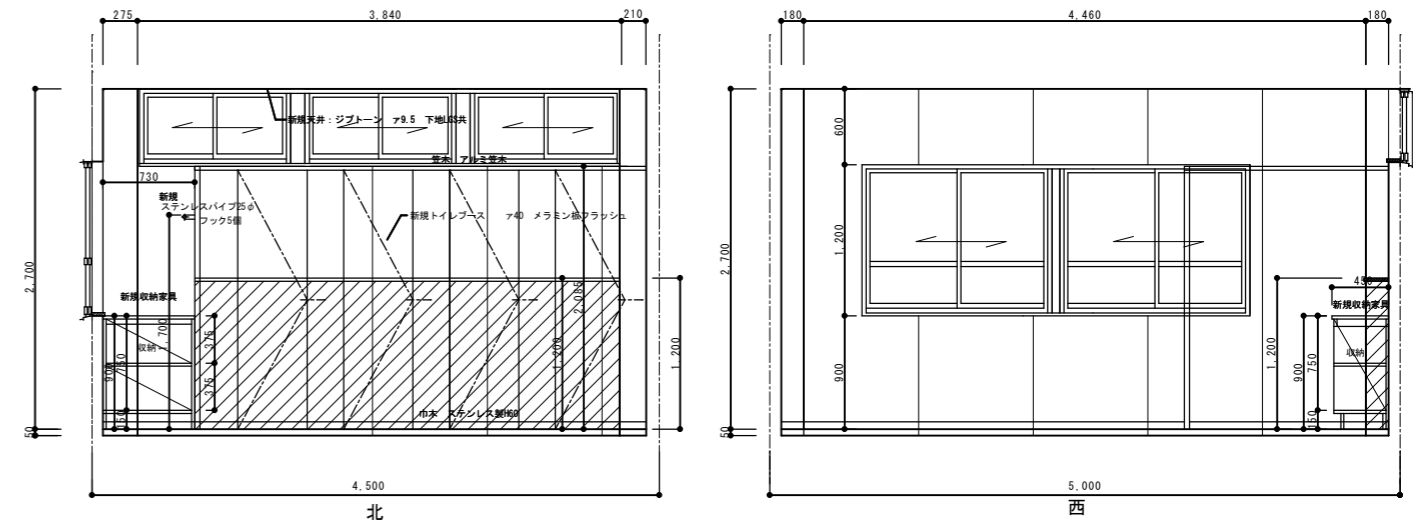
改修 東教室棟 1階トイレ (1) S=1:30

鹿沼市立さつきが丘小学校給排水設備外改修工事 (第2期)		鹿沼市
(建築工事)		
図面名称	改修 東教室棟 1階トイレ (1)	平成29年4月18日
	展開図 2	S=1:30
設計事務所名	造設計一級建築士事務所	No. A-24

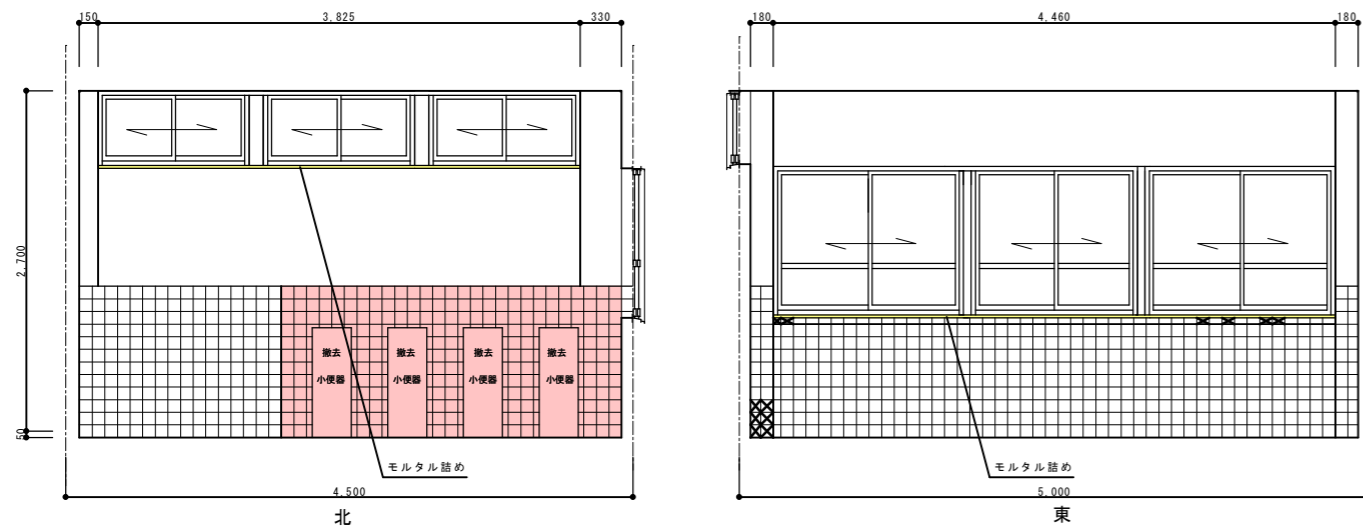
既存 東教室棟2階トイレ (2) 女子



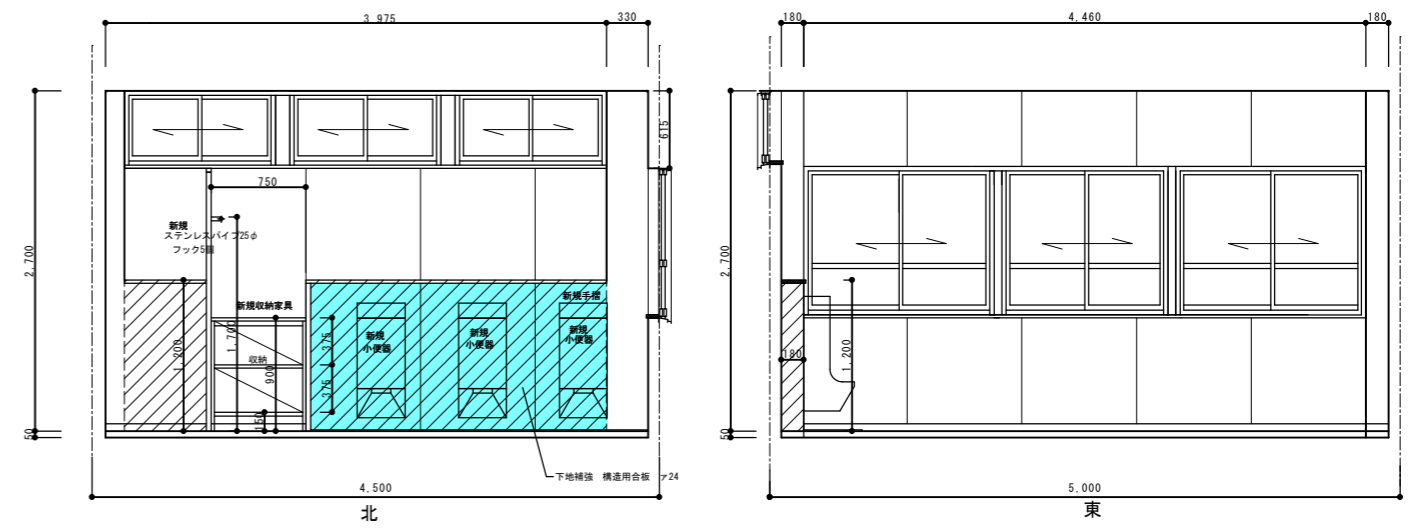
改修 東教室棟2階トイレ (2) 女子



既存 東教室棟2階トイレ (2) 男子



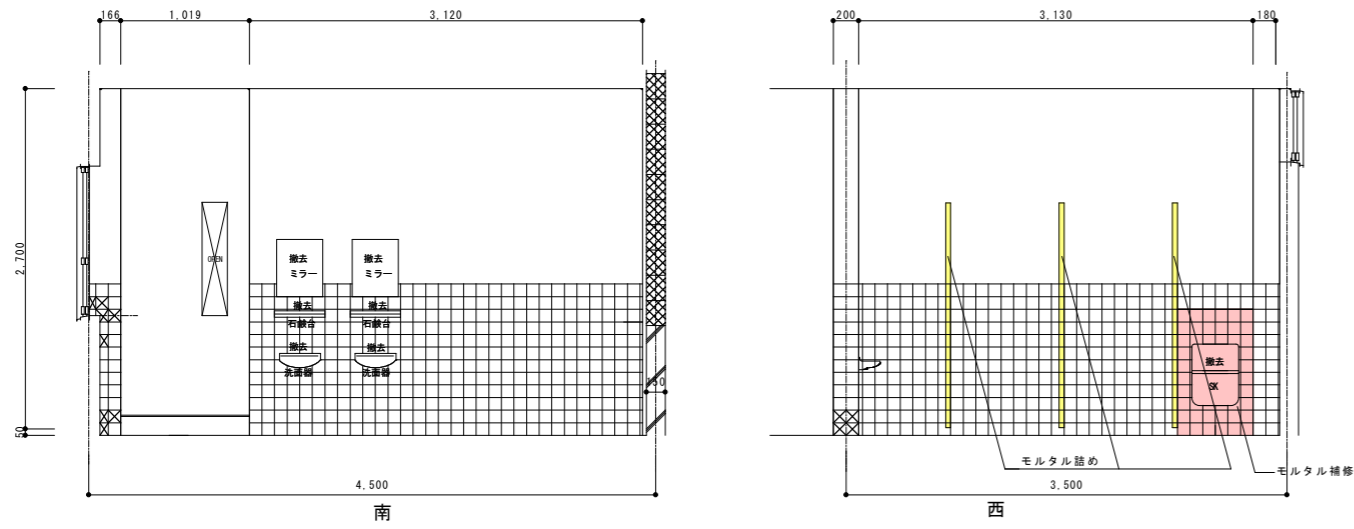
改修 東教室棟2階トイレ (2) 男子



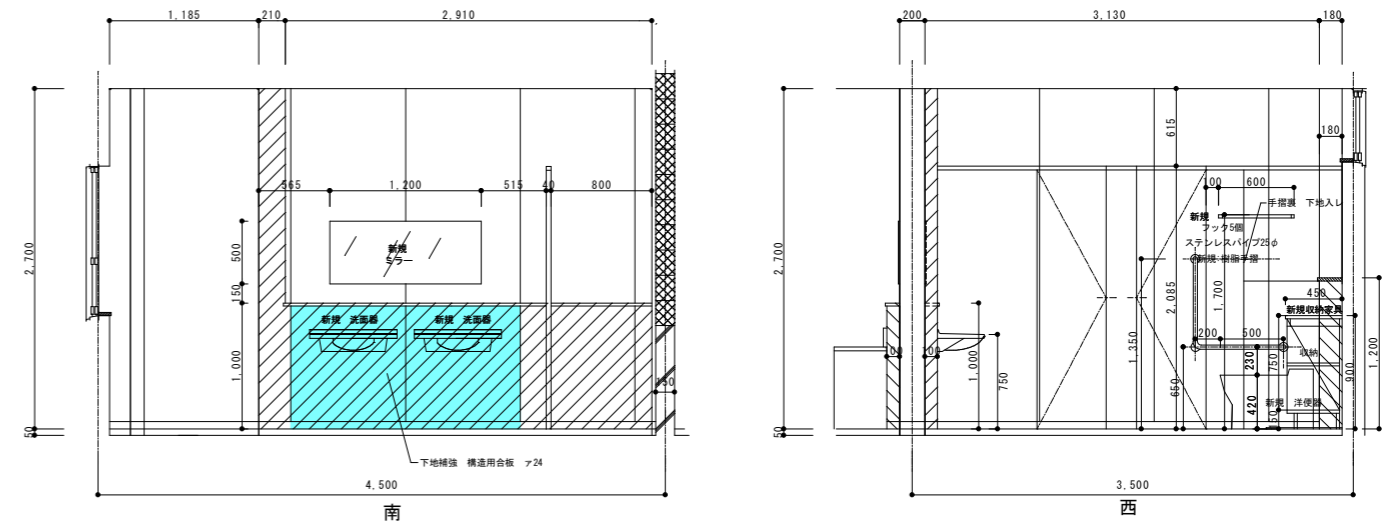
凡例	
✕	タイル浮き部を示す (参考)
■	CB・RC壁撤去部を示す
▨	新規ライニング部を示す (LGS下地)
◀	カッター入れを示す
■	下地補強部を示す 構造用合板ア24
■	下地補強部を示す 構造用合板ア12



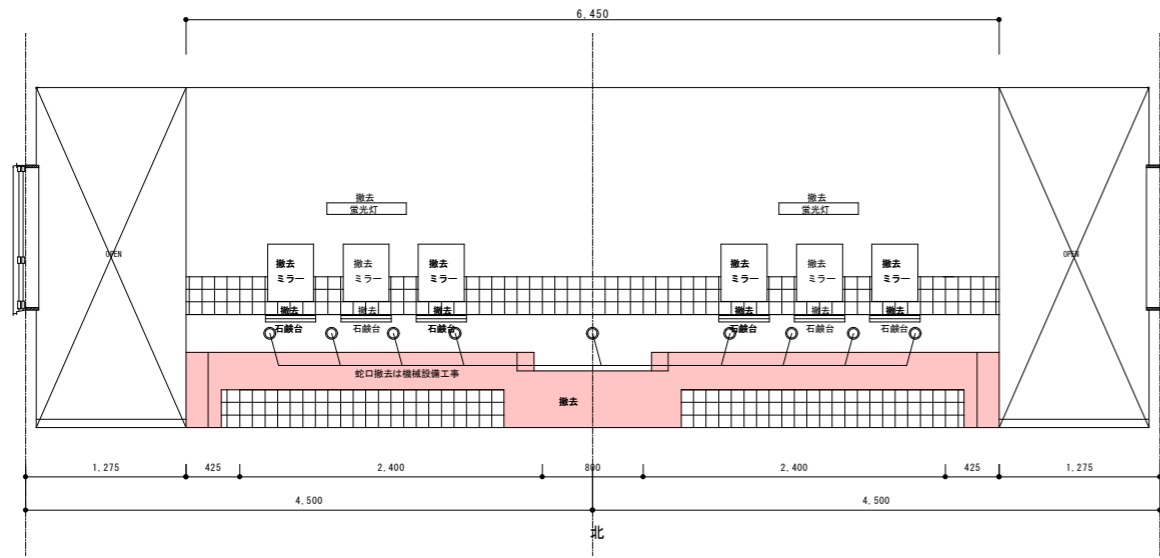
既存 東教室棟2階トイレ (2) 男子



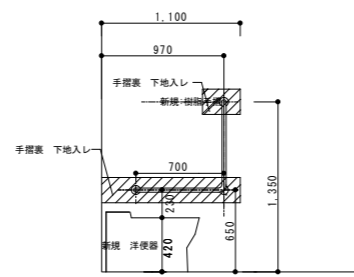
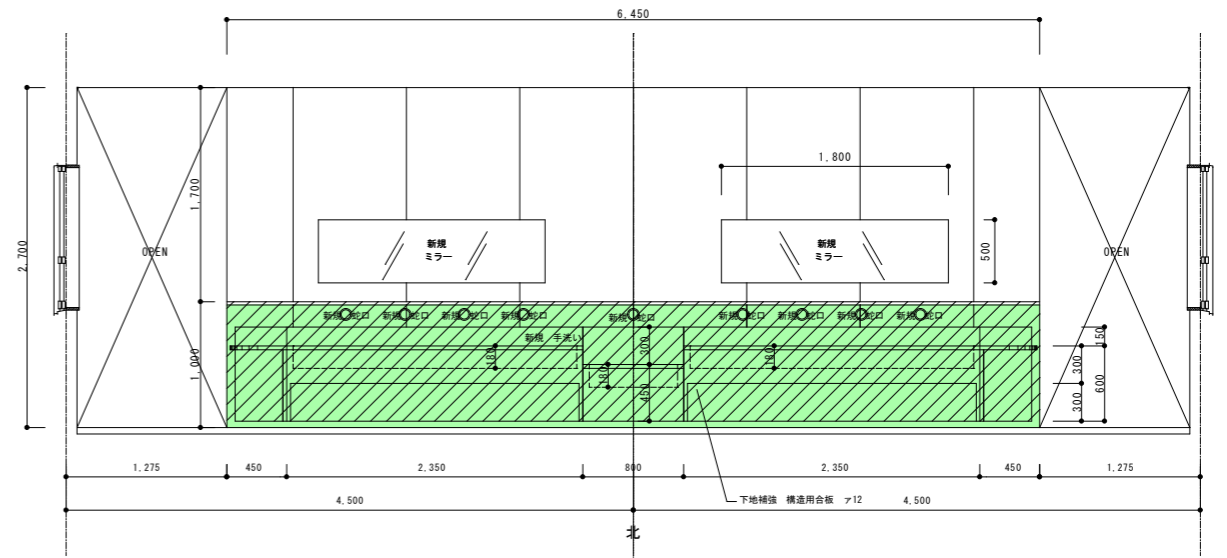
改修 東教室棟2階トイレ (2) 男子



既存 東教室棟2階トイレ (2) 廊下手洗い



改修 東教室棟2階トイレ (2) 廊下手洗い



手摺下地位置

凡例	
✕	タイル浮き部を示す (参考)
■	CB・RC壁撤去部を示す
▨	新規ライニング部を示す (LGS下地)
◀	カッター入れを示す
■	下地補強部を示す 構造用合板ア24
■	下地補強部を示す 構造用合板ア12

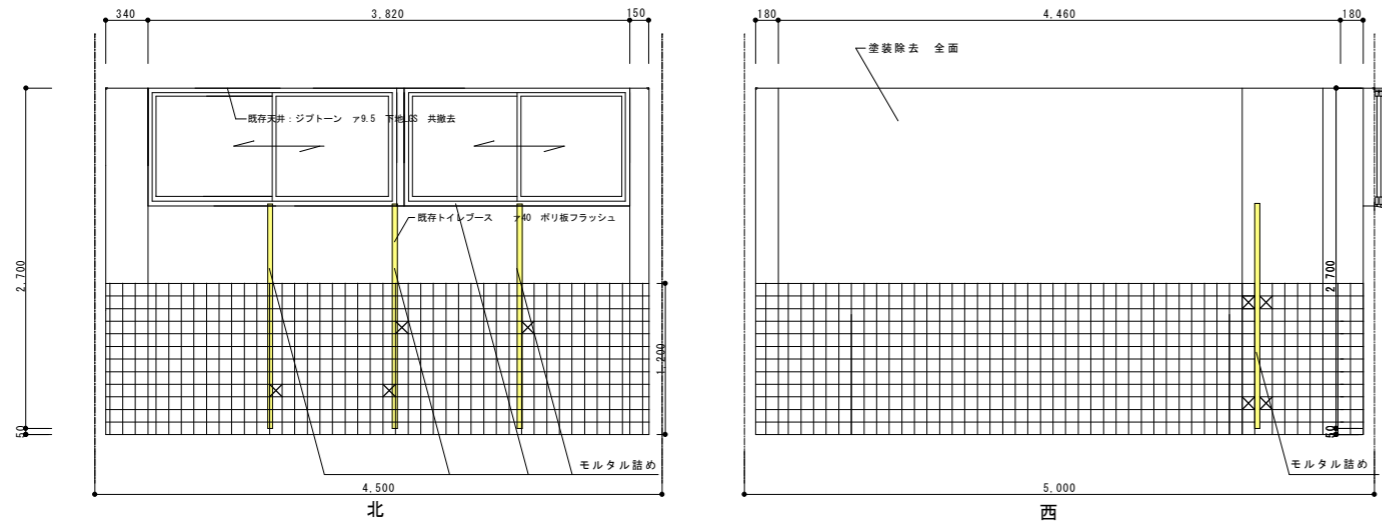
改修 東教室棟 2階トイレ (2)

S=1:30

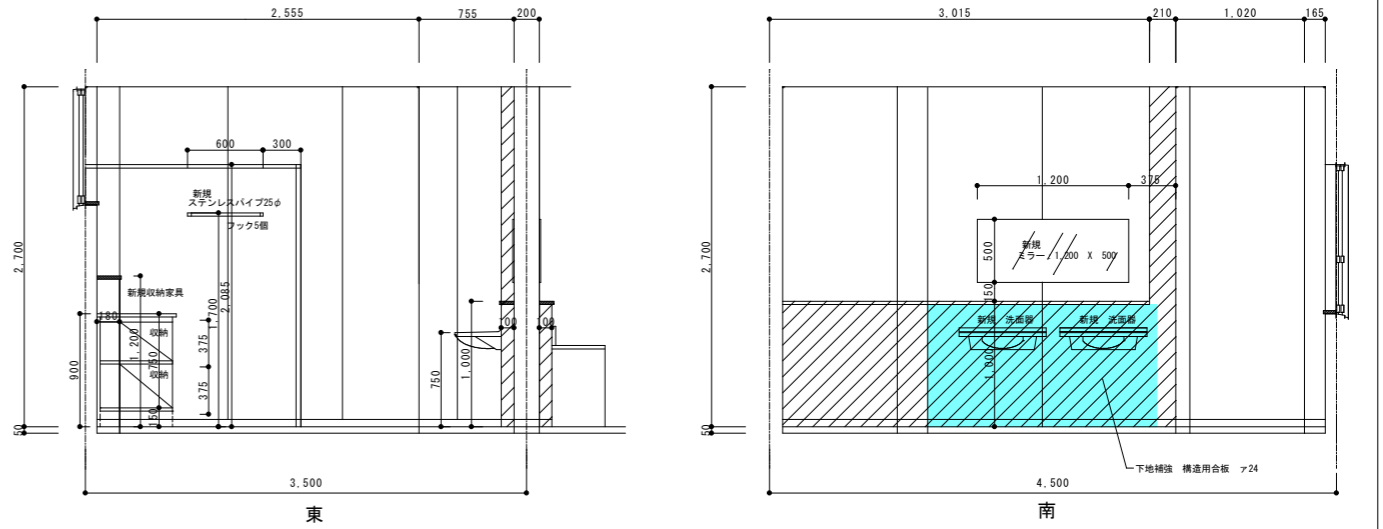
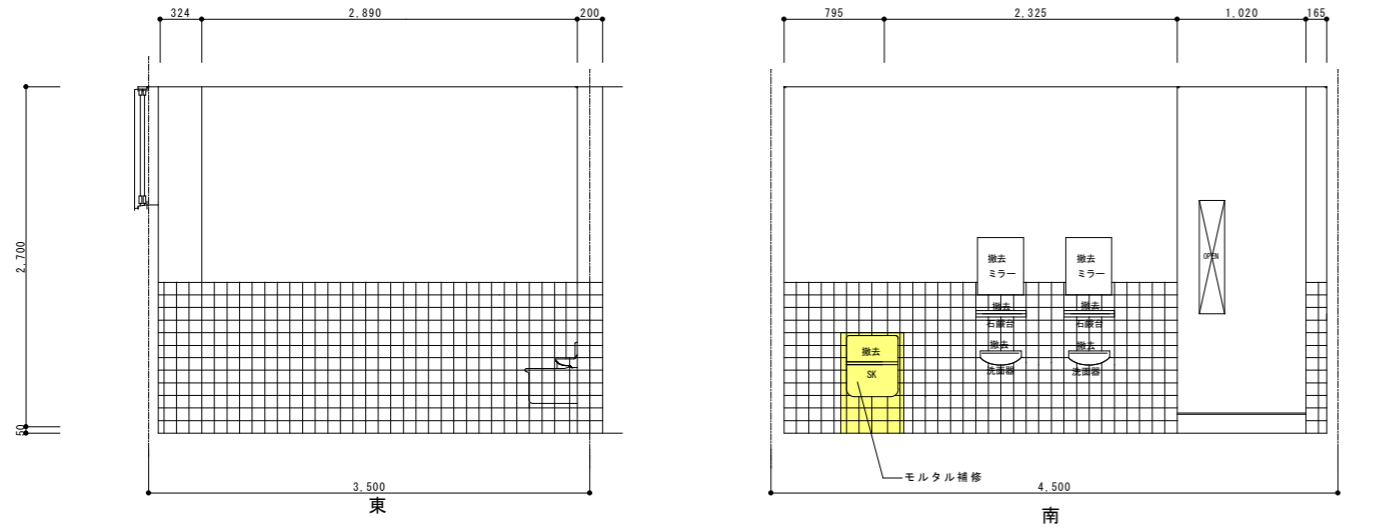
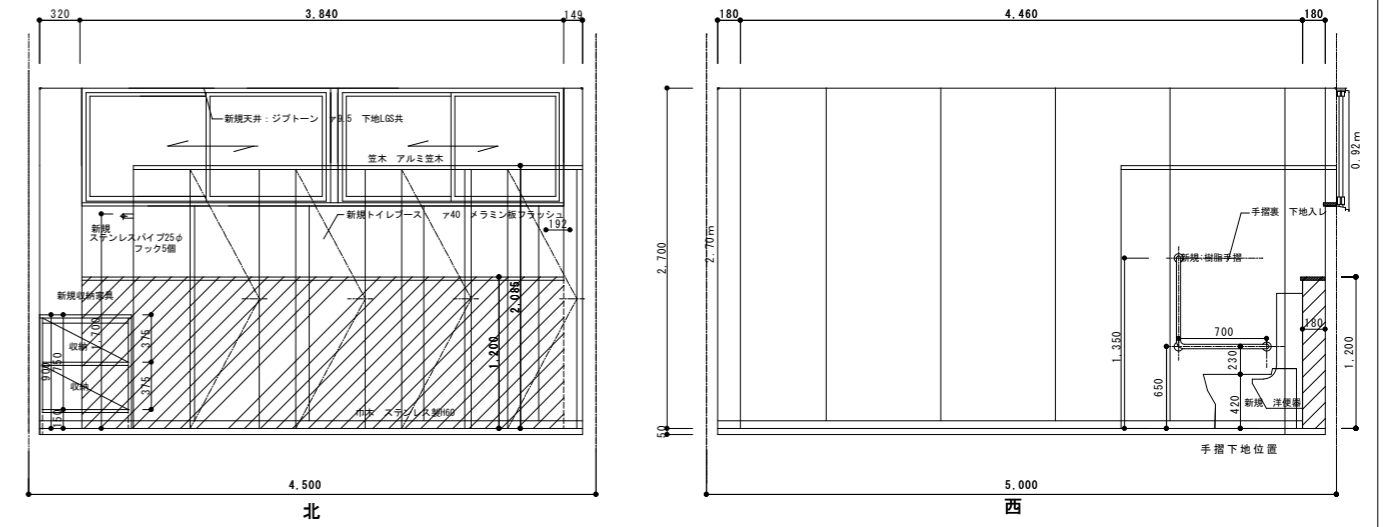
円柱 NAD差装

鹿沼市立さつきが丘小学校給排水設備外改修工事 (第2期)		鹿沼市
(建築工事)		
図面名称	改修 東教室棟 2階トイレ (2) 展開図2	平成29年4月18日
図面比例	S=1:30	
図21事務所6	造設計一級建築士事務所	No. A-26

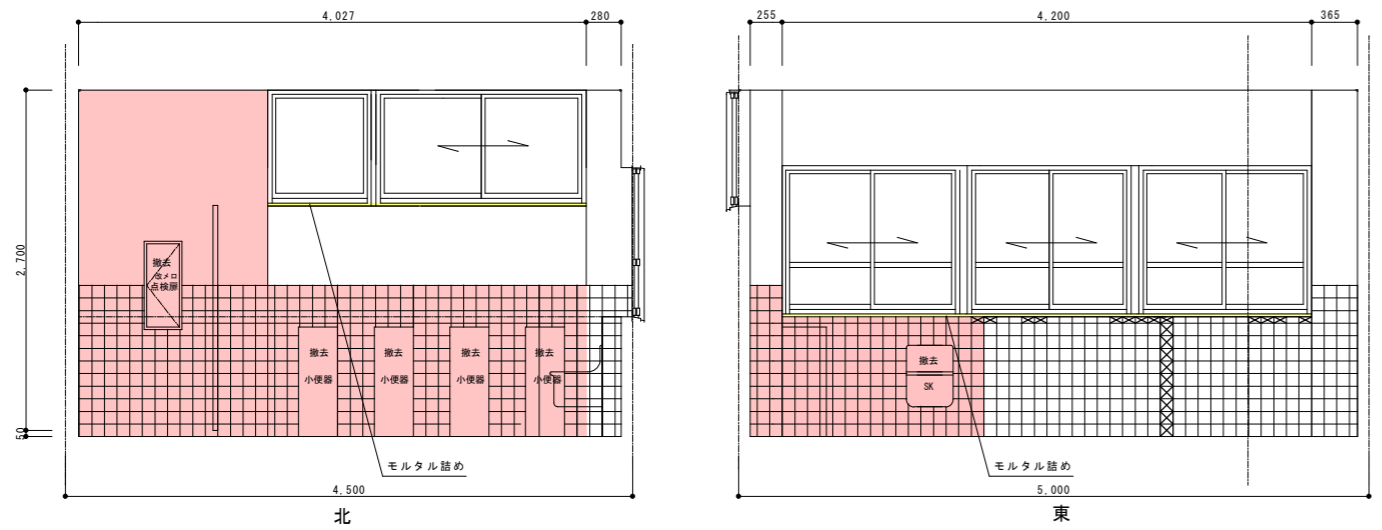
既存 中教室棟東1階トイレ (1) 女子



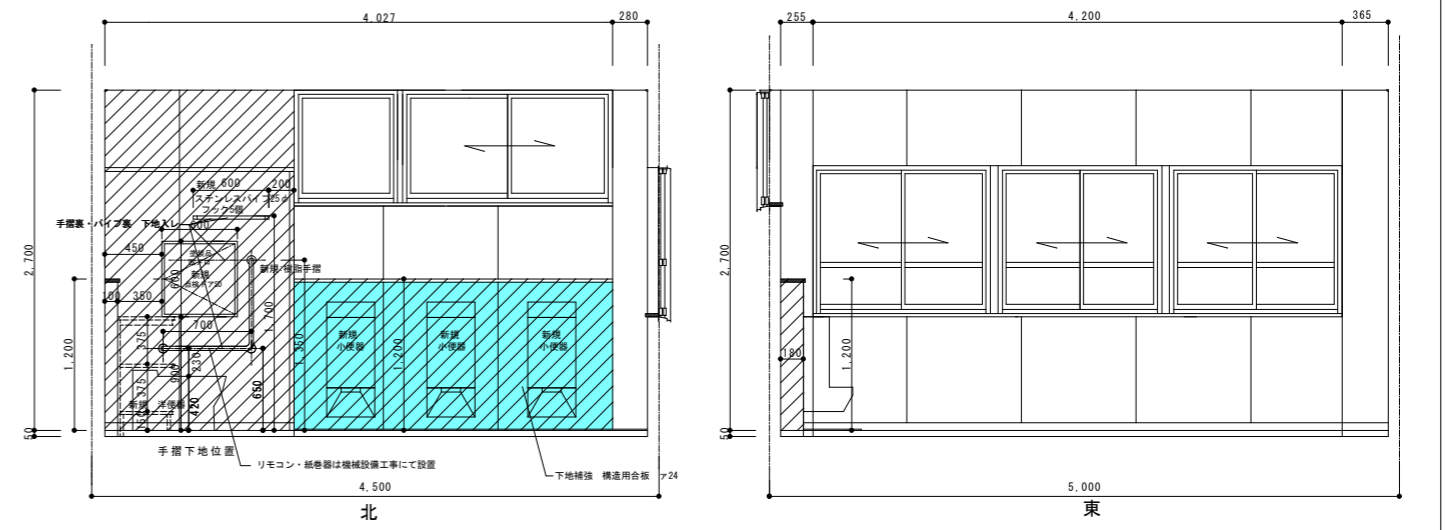
改修 中教室棟東1階トイレ (1) 女子



既存 中教室棟東1階トイレ (1) 男子



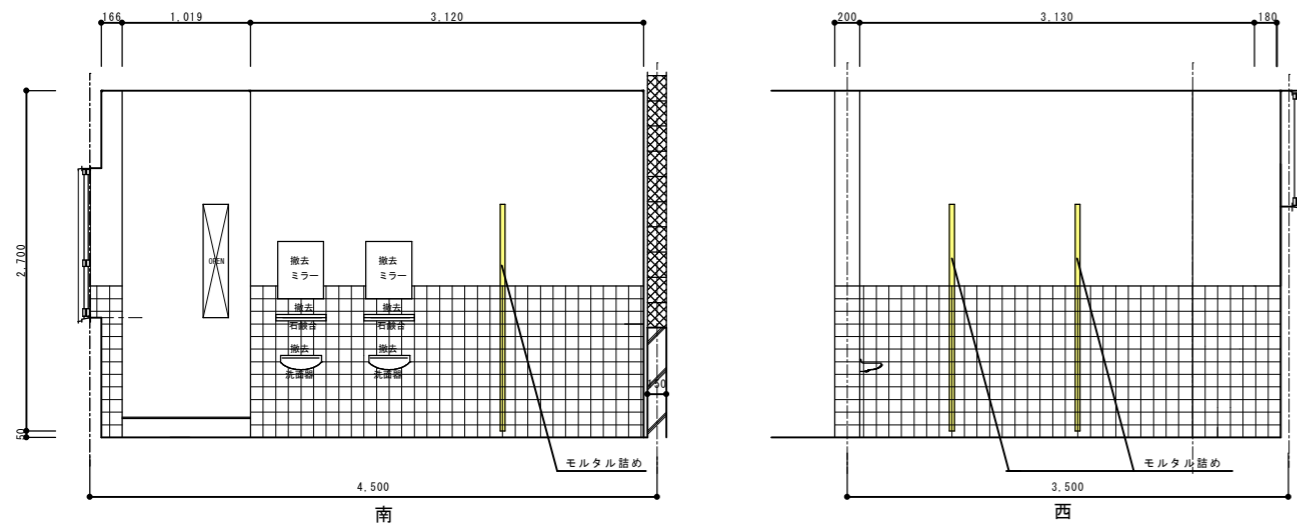
改修 中教室棟東1階トイレ (1) 男子



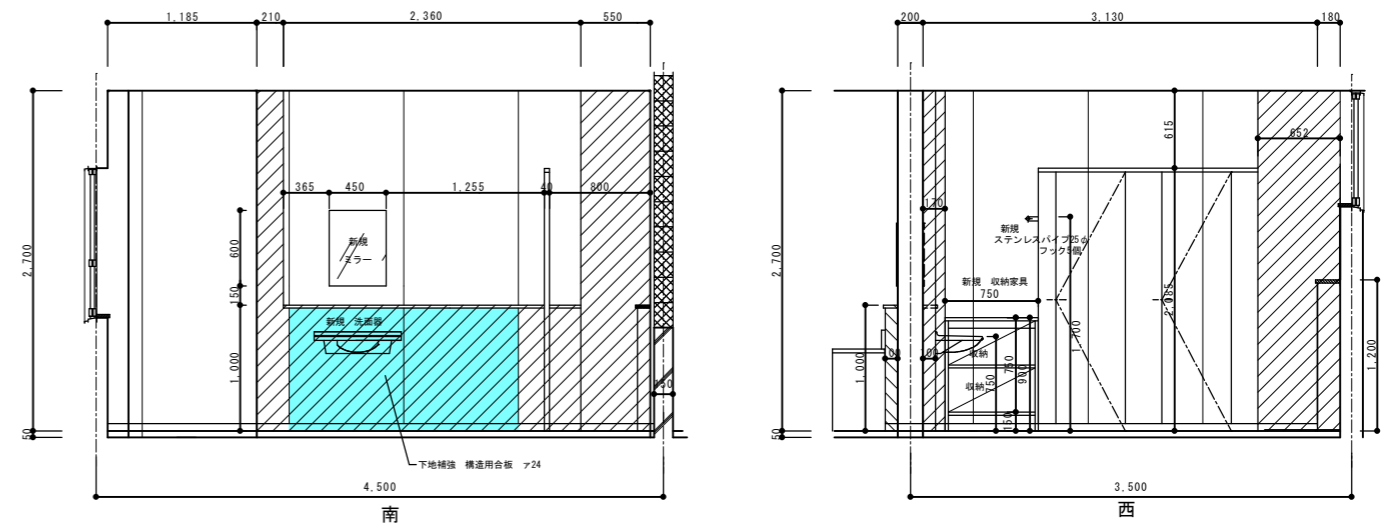
凡例

✕	タイル浮き部を示す (参考)	■	下地補強部を示す 構造用合板 $\alpha$ 24
■	CB・RC壁撤去部を示す	■	下地補強部を示す 構造用合板 $\alpha$ 12
▨	新規ライニング部を示す (LGS下地)		
◀	カッター入れを示す		

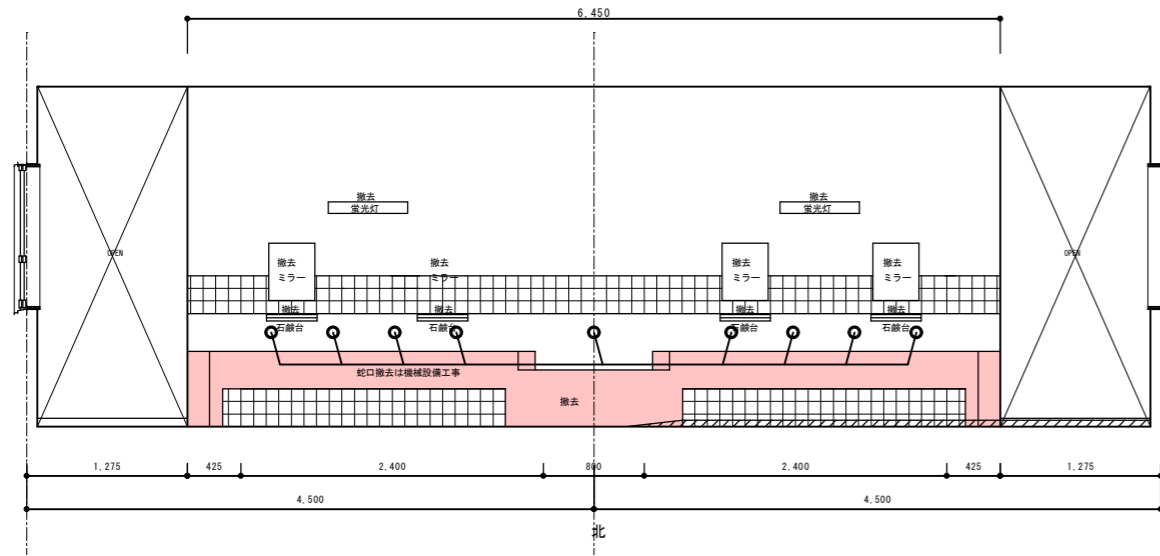
既存 中教室棟東1階トイレ (1) 男子



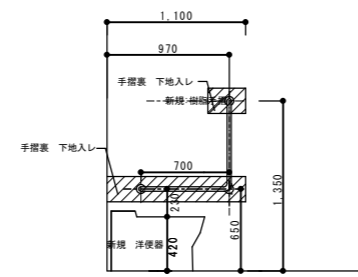
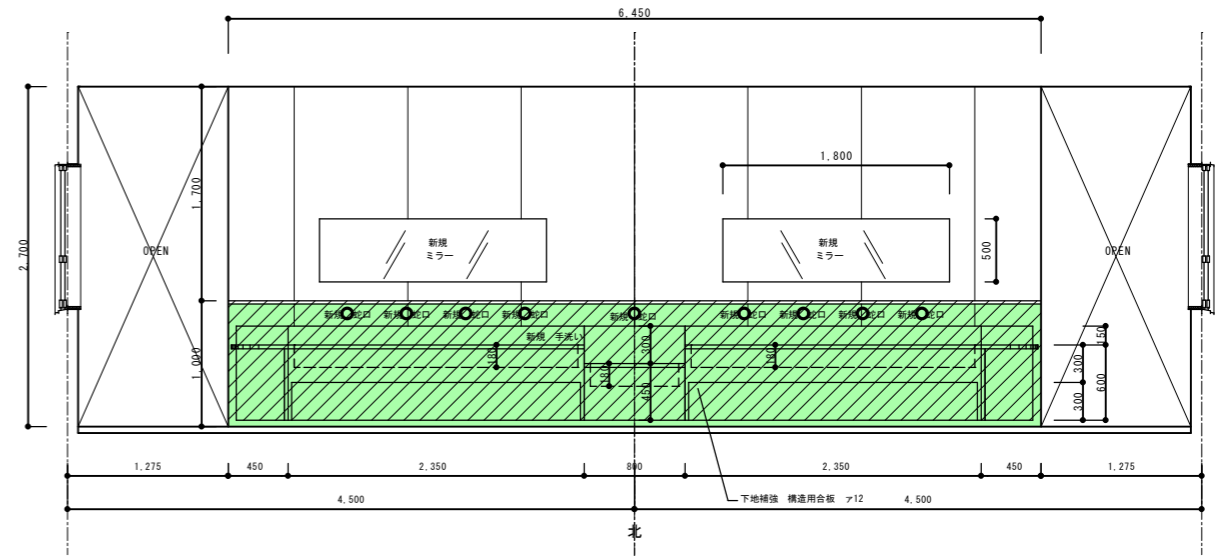
改修 中教室棟東1階トイレ (1) 男子



既存 中教室棟1階トイレ (1) 廊下手洗い



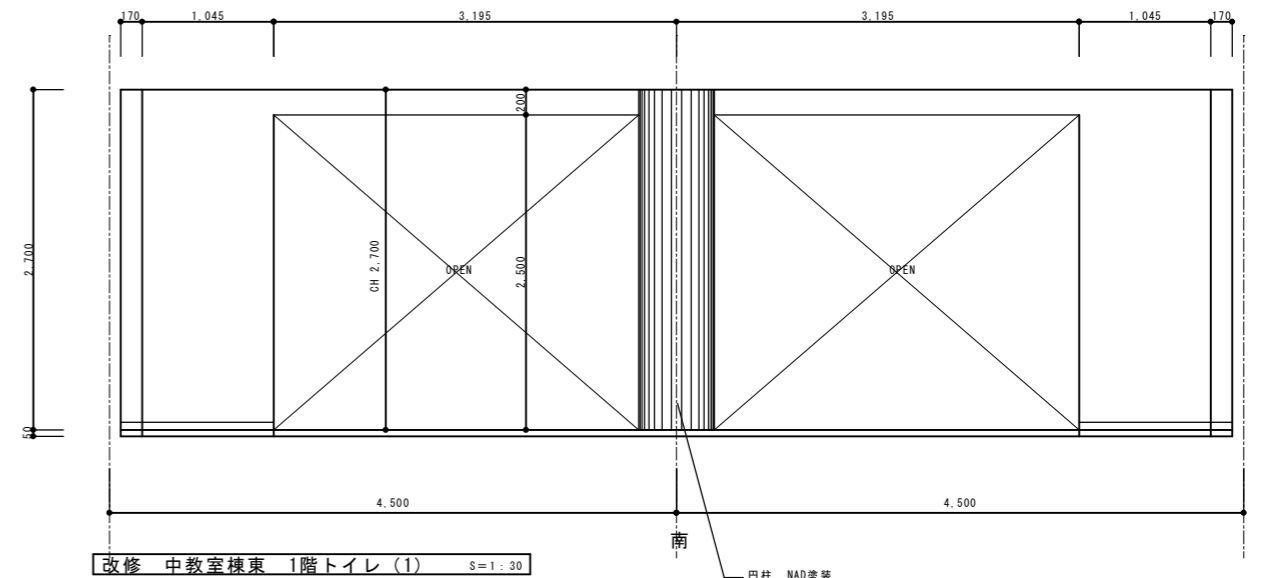
改修 中教室棟1階トイレ (1) 廊下手洗い



手摺下地位置

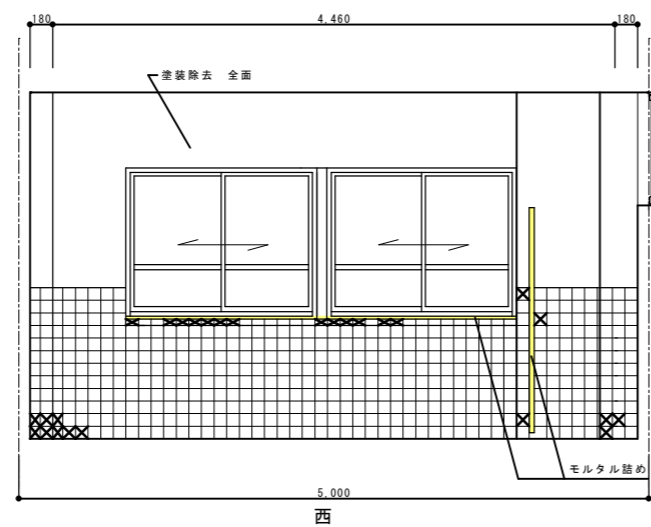
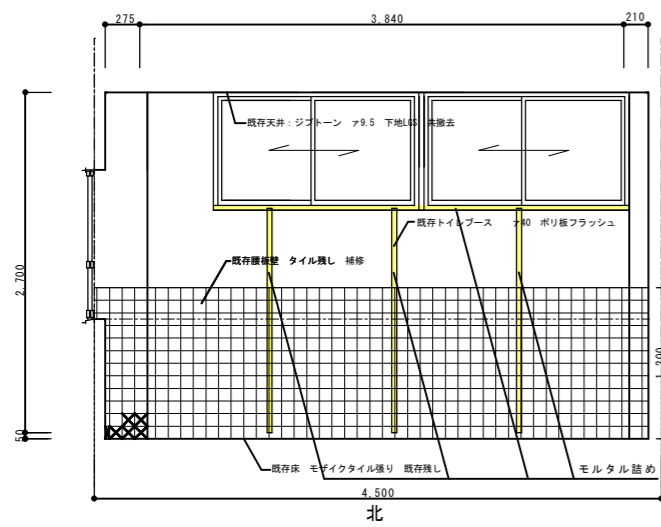
凡 例	
✕	タイル浮き部を示す (参考)
■	CB・RC壁撤去部を示す
▨	新規ライニング部を示す (LGS下地)
◀	カッター入れを示す
■	下地補強部を示す 構造用合板㏆24
■	下地補強部を示す 構造用合板㏆12

改修 中教室棟東 1階トイレ (1) S=1:30

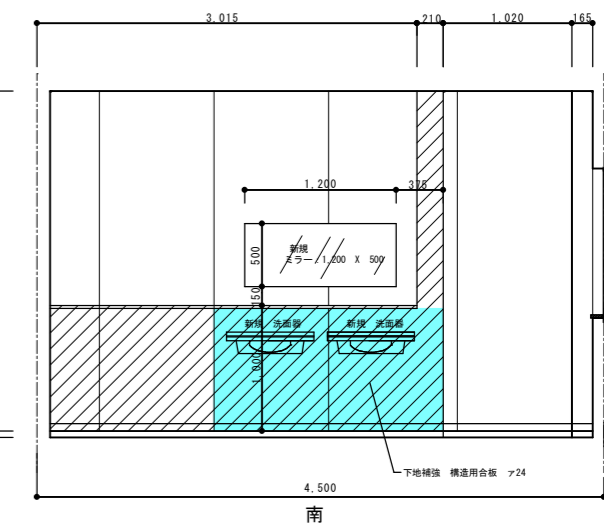
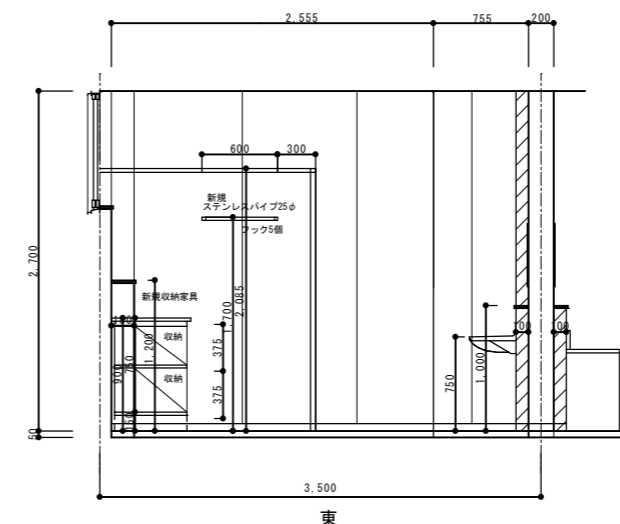
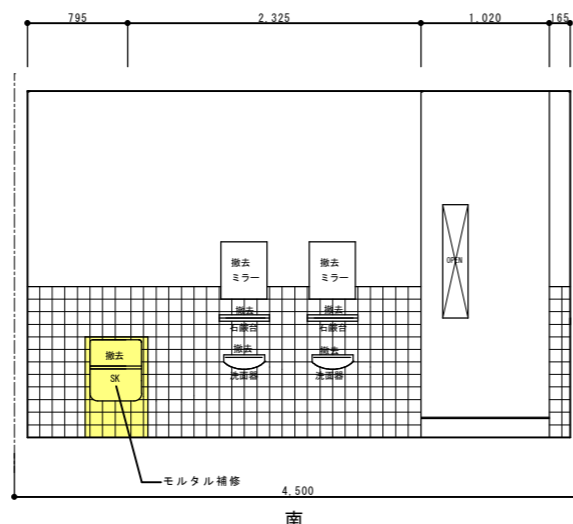
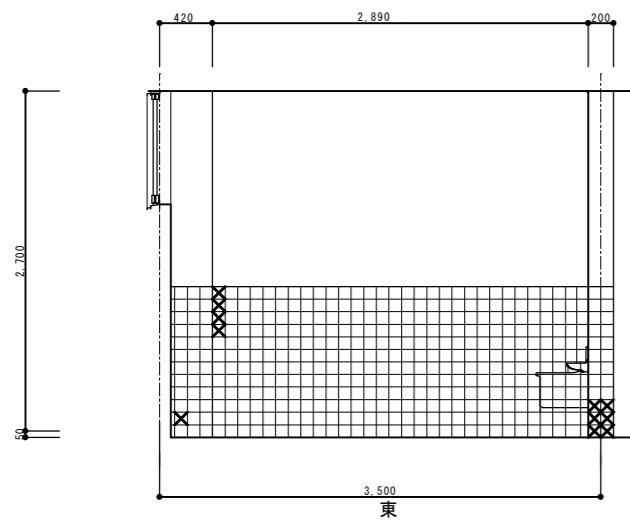
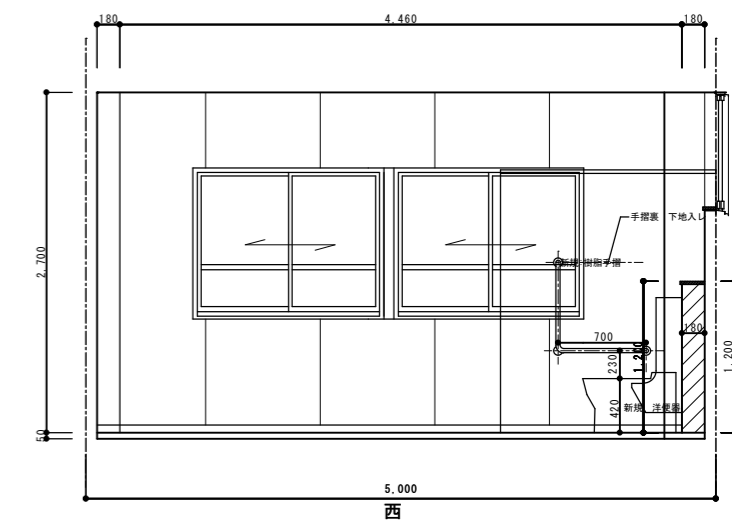
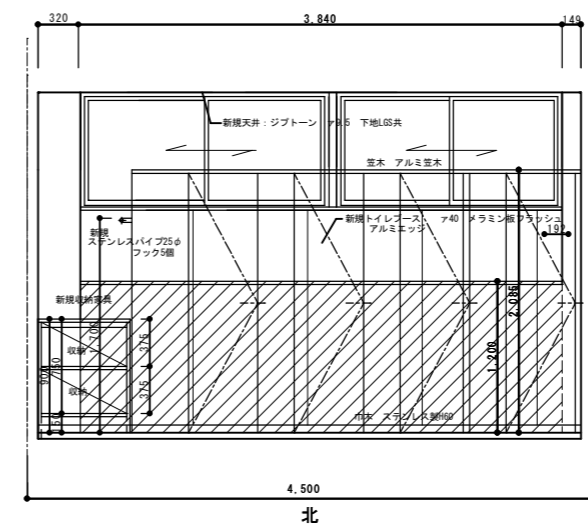


鹿沼市立さつきが丘小学校給排水設備外改修工事 (第2期)	
(建築工事)	
鹿沼市	鹿沼市
図面名称	改修 中教室棟東 1階トイレ (1) 平成29年4月18日
展開図 2	S=1:30
設計事務所名	造設計一級建築士事務所 No. A-28

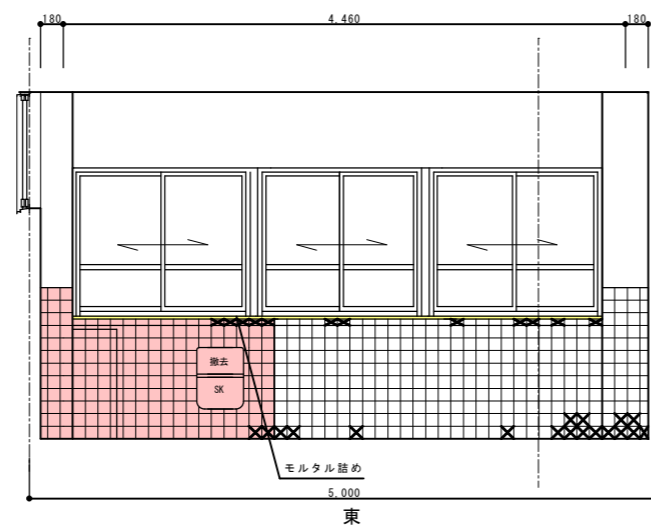
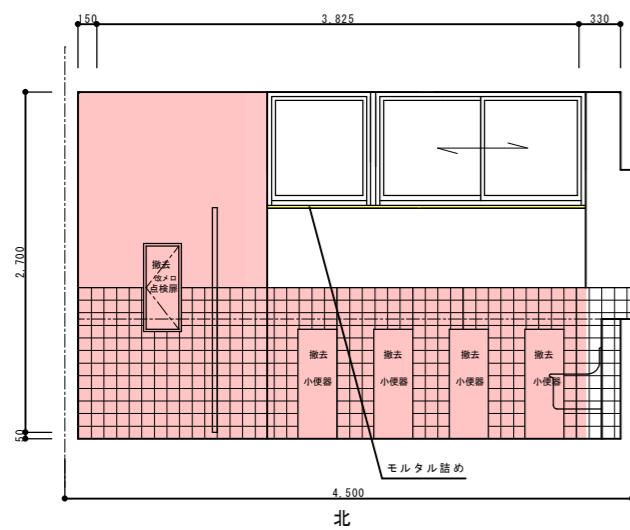
既存 中教室棟東2階トイレ (2) 女子



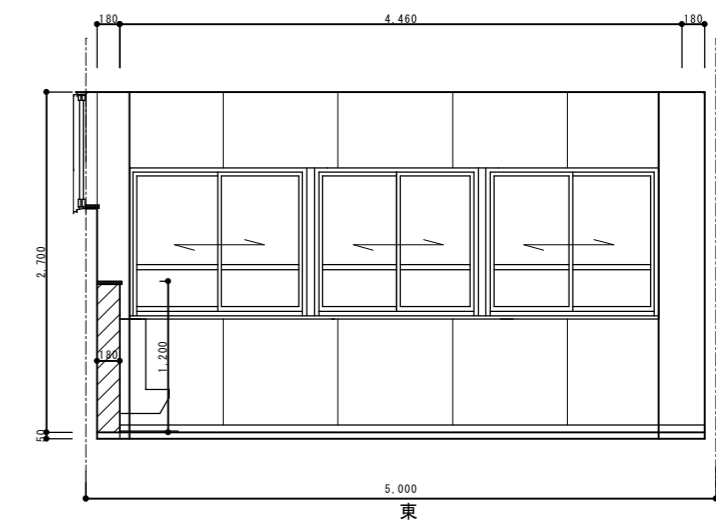
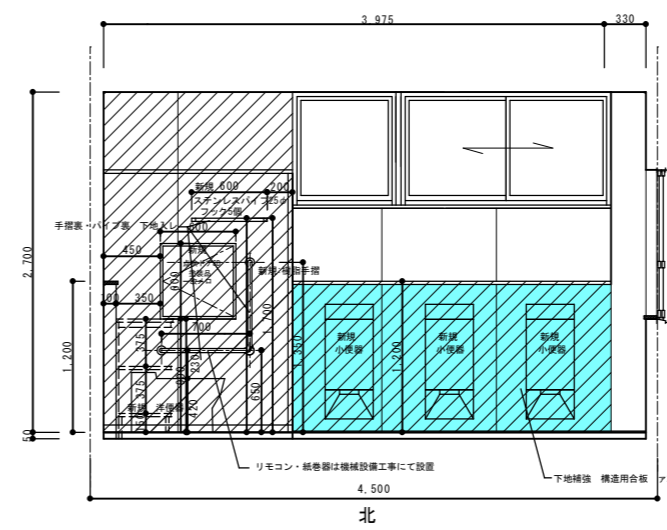
改修 中教室棟東2階トイレ (2) 女子



既存 中教室棟東2階トイレ (2) 男子



改修 中教室棟東2階トイレ (2) 男子

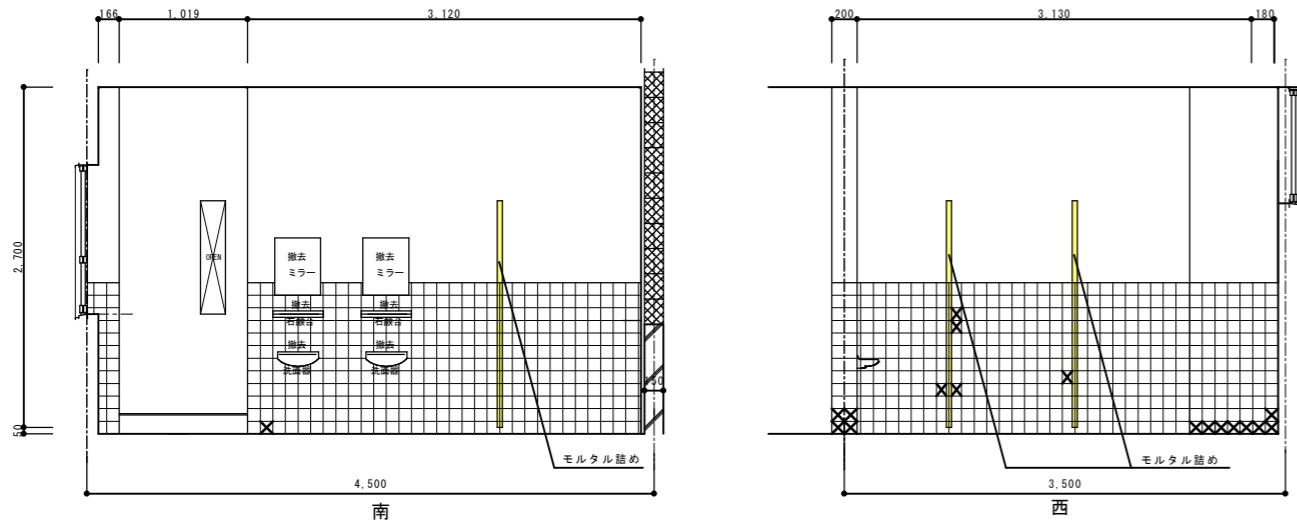


凡例

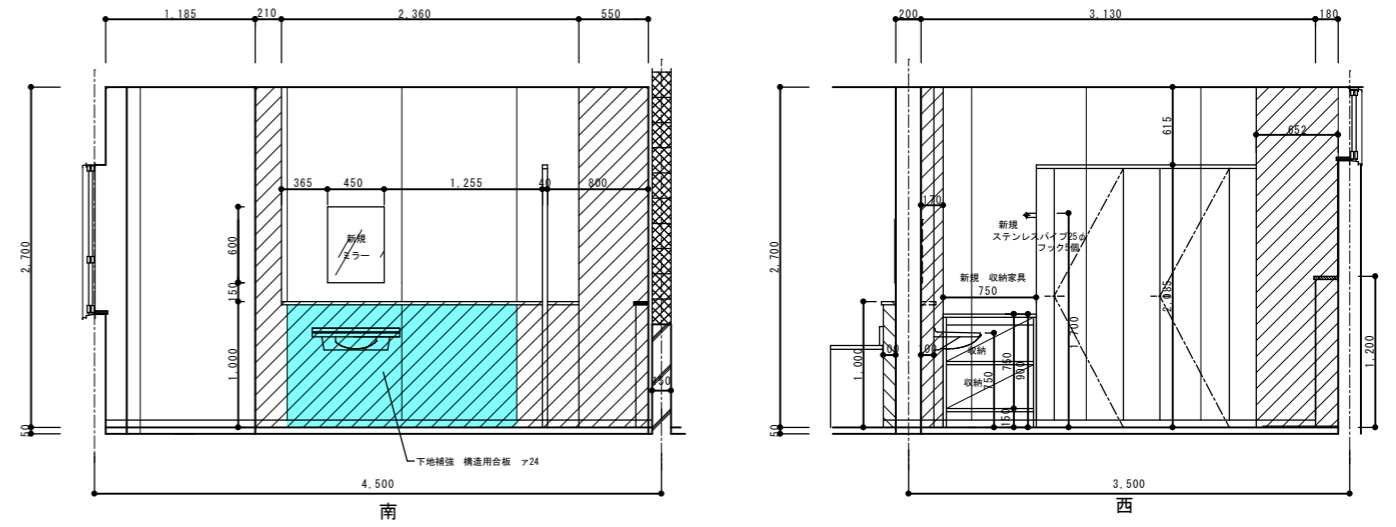
✕ タイル浮き部を示す (参考)	■ 下地補強部を示す 構造用合板 24
■ CB・RC壁撤去部を示す	■ 下地補強部を示す 構造用合板 12
▨ 新規ラインング部を示す (LGS下地)	
◄ カッター入れを示す	

鹿沼市立さつきが丘小学校給排水設備外改修工事 (第2期)		鹿沼市
図面名称	改修 中教室棟東 2階トイレ (2) 展開図 1	平成29年4月18日
設計事務所名	造設計一級建築士事務所	S=1:30
		№. A-29

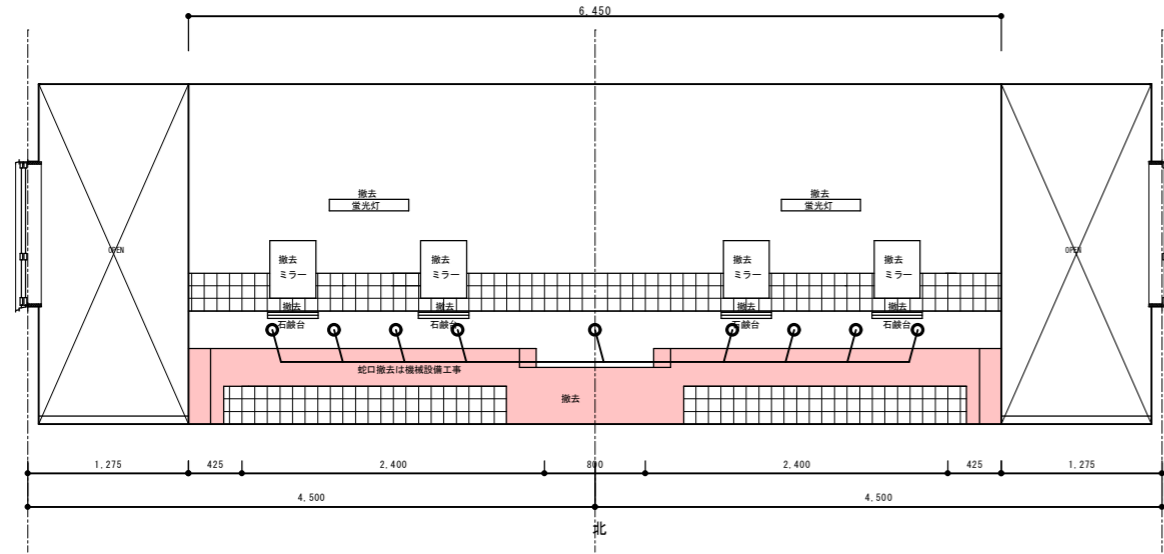
既存 中教室棟東2階トイレ (2) 男子



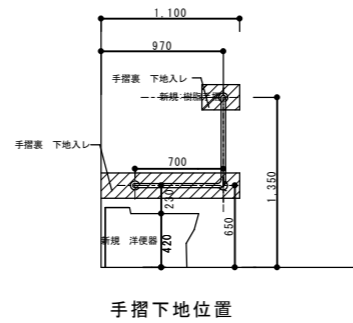
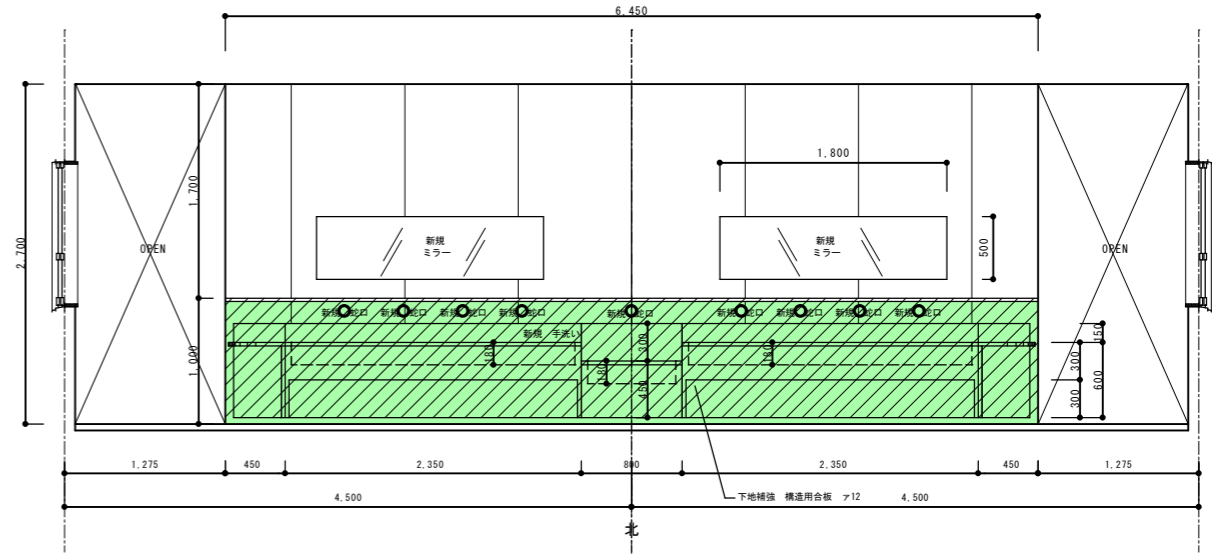
改修 中教室棟東2階トイレ (2) 男子



既存 中教室棟2階トイレ (2) 廊下手洗い



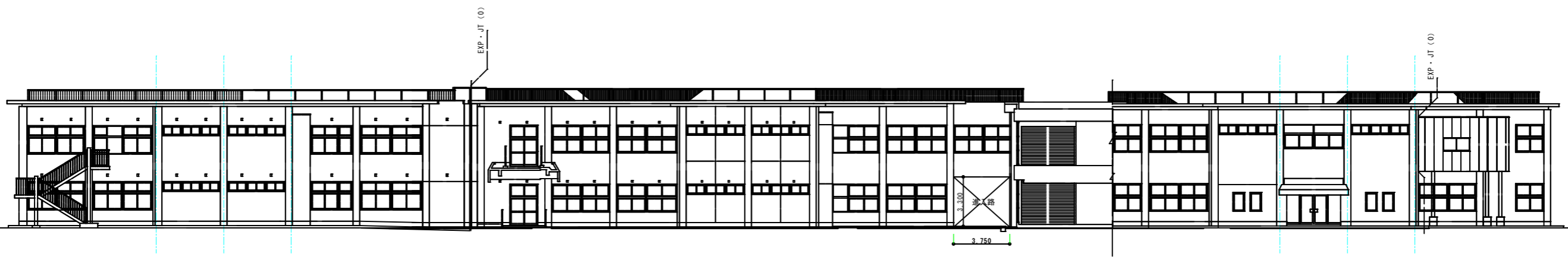
改修 中教室棟2階トイレ (2) 廊下手洗い



凡 例	
✕	タイル浮き部を示す (参考)
■	CB・RC壁撤去部を示す
▨	新規ライニング部を示す (LGS下地)
◀	カッター入れを示す
■	下地補強部を示す 構造用合板24
■	下地補強部を示す 構造用合板12

改修 中教室棟東 2階トイレ (2) S=1:30

鹿沼市立さつきが丘小学校給排水設備外改修工事 (第2期)		鹿沼市
図面名称	改修 中教室棟東 2階トイレ (2)	平成29年4月18日
	展開図 2	S=1:30
設計事務所長	造設計一級建築士事務所	No. A-30



管理棟・南教室棟・東教室棟 北立面図 S=150



東教室棟 東立面図 S=150

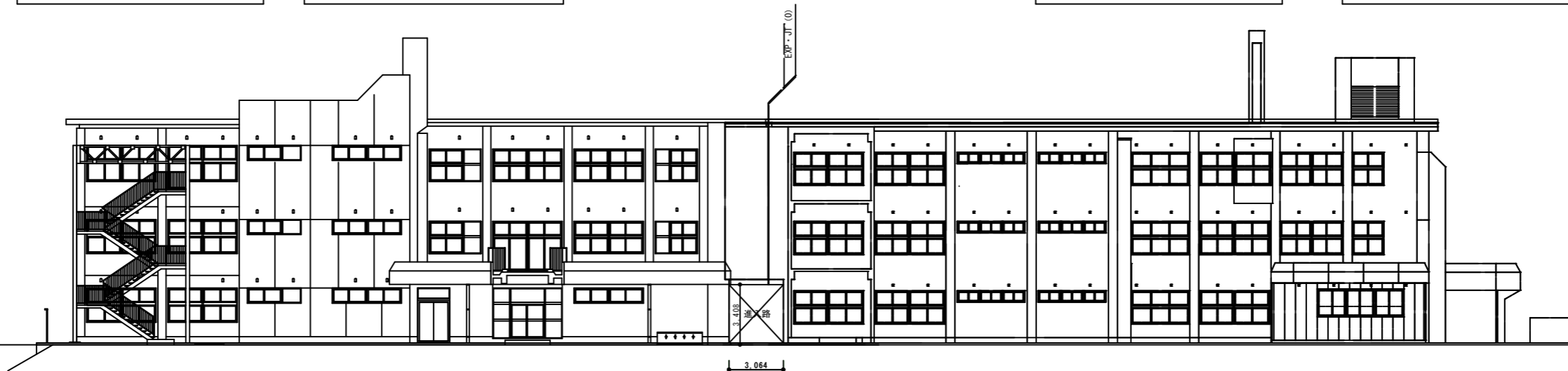
東教室棟 北立面図 S=150

東教室棟 西立面図 S=150

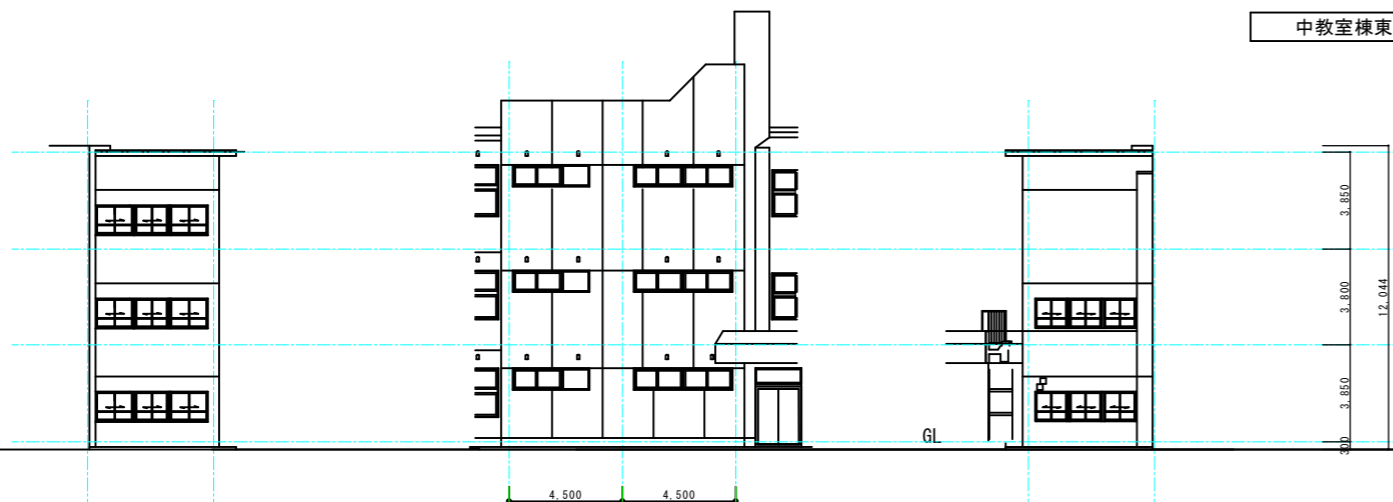
管理教室棟 東立面図 S=150

管理教室棟 北立面図 S=150

管理教室棟 西立面図 S=150



中教室棟東・西 北立面図 S=150



中教室棟東 東立面図 S=150

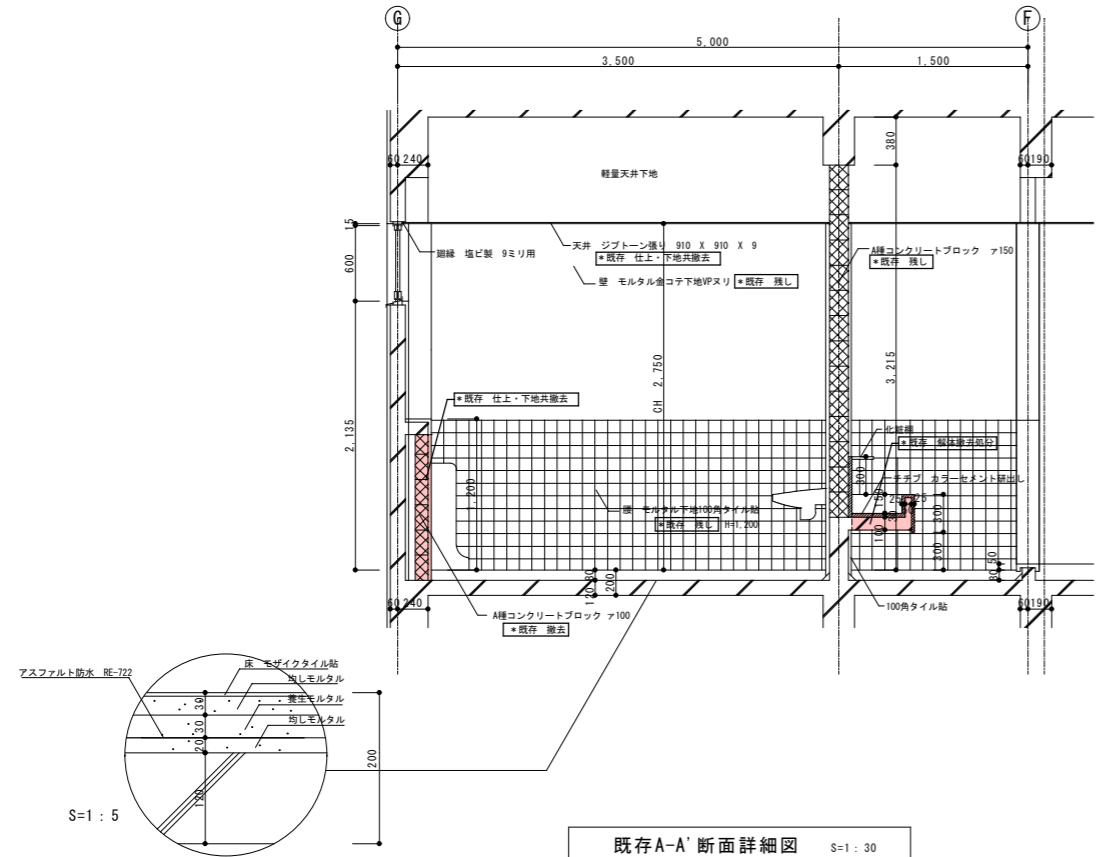
中教室棟東 北立面図 S=150

中教室棟東 西立面図 S=150

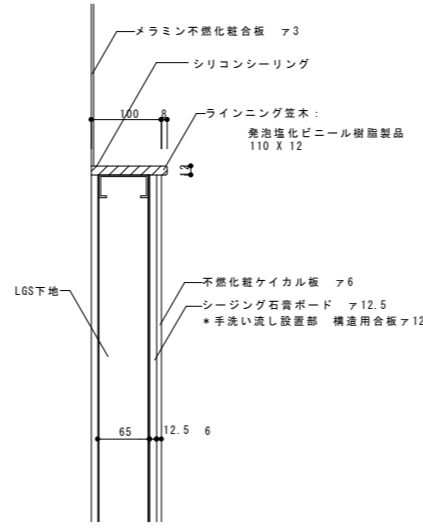
鹿沼市立さつきが丘小学校給排水設備改修工事（第2期） （建築工事）		
図面名称	改修 管理教室棟・東教室棟 ・中教室棟東 立面図	鹿沼市
設計事務所名	造設計一級建築士事務所	平成29年4月19日 S=1:150 No. A-31

# 既存

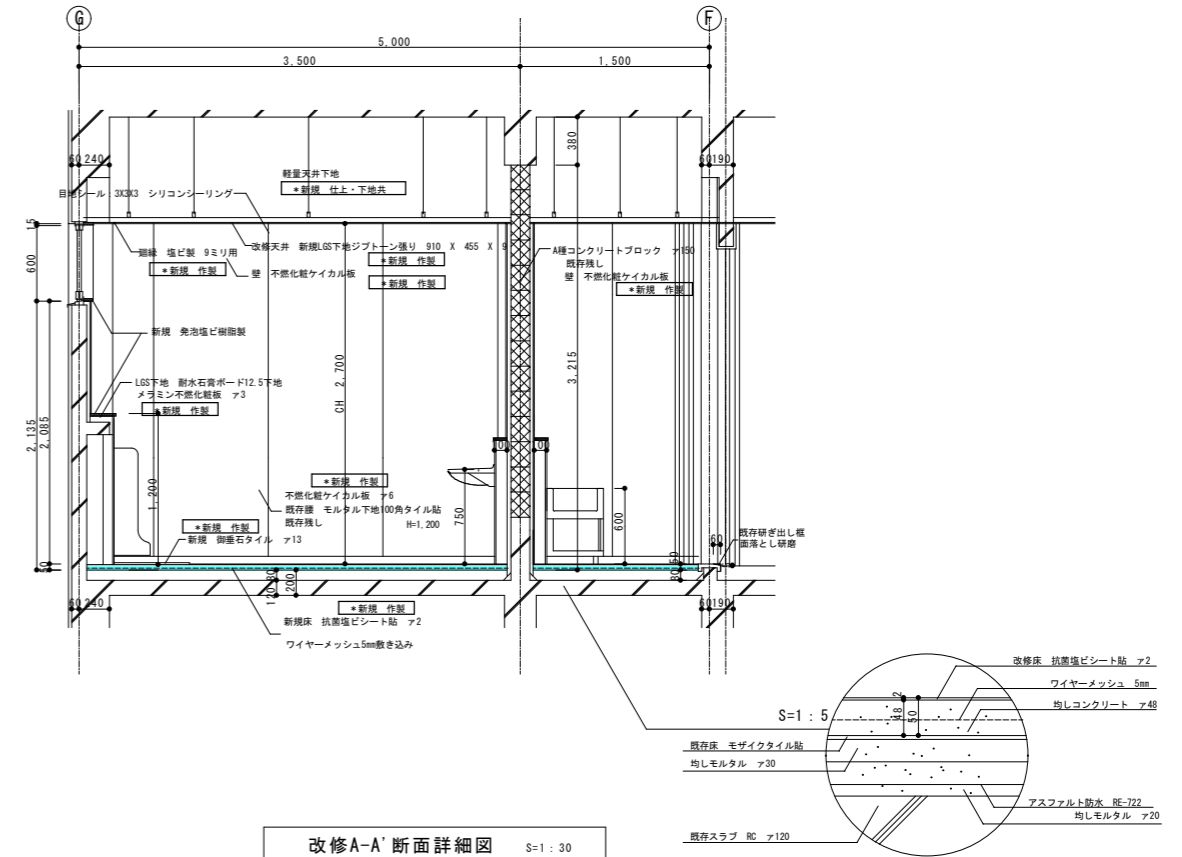
# 改修



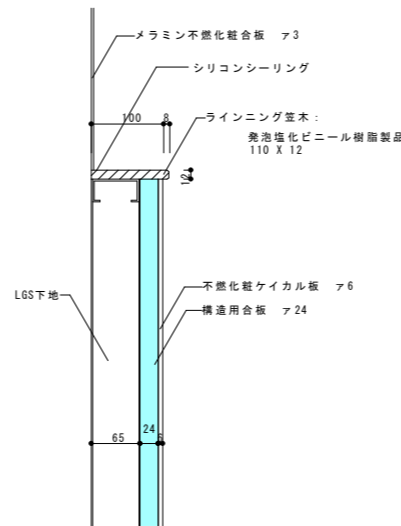
既存A-A' 断面詳細図 S=1:30



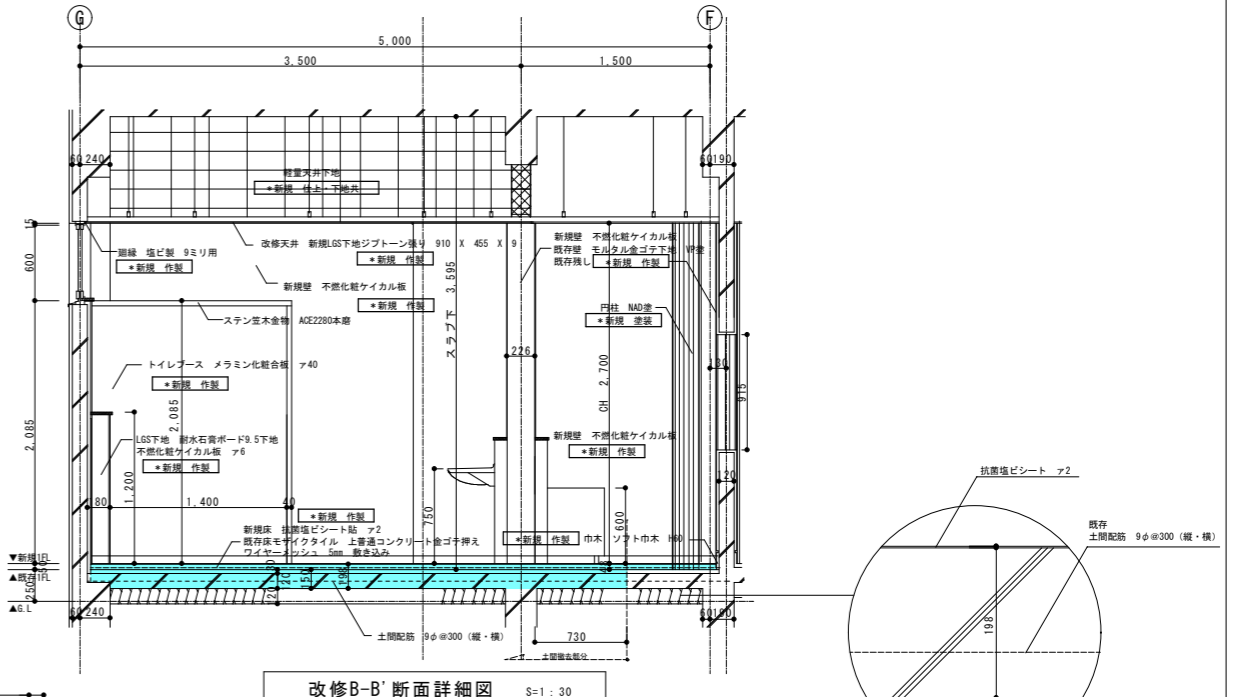
ライニング笠木詳細図 S=1:5



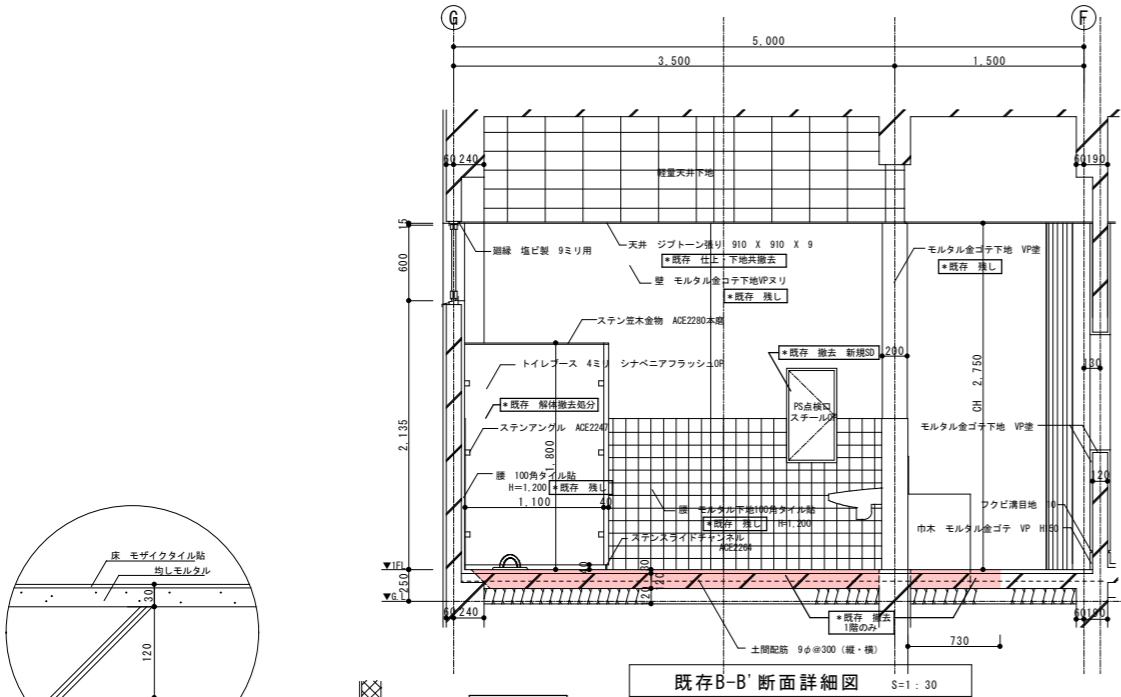
改修A-A' 断面詳細図 S=1:30



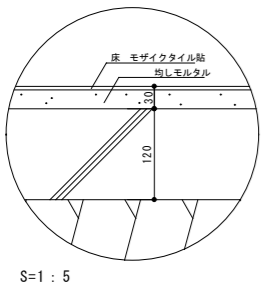
衛生陶器等設置部  
ライニング笠木詳細図 S=1:5



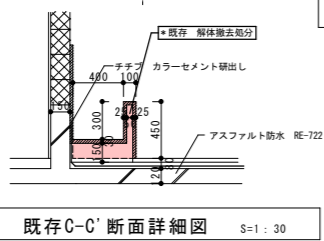
改修B-B' 断面詳細図 S=1:30



既存B-B' 断面詳細図 S=1:30

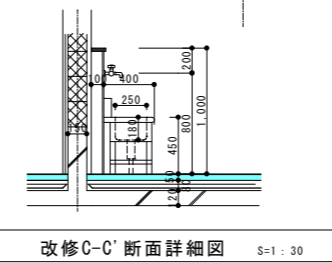


S=1:5



改修C-C' 断面詳細図 S=1:30

- 解体撤去工事**
- ・天井 仕上、下地共 撤去処分
  - ・壁 仕上、下地共 既存のまま
  - ・床 仕上、下地共 撤去処分 (1階のみ)
  - ・衛生陶器 撤去処分
  - ・廊下手洗い 解体撤去処分
  - ・PS 既存部 撤去処分 新規作成
  - ・既存トイレブース 撤去処分
  - ・既存 照明器具、換気扇、配線 解体撤去処分
  - ・土間配管部 既存撤去後 配管敷設
  - ・配管補強部は現場にて確認する事



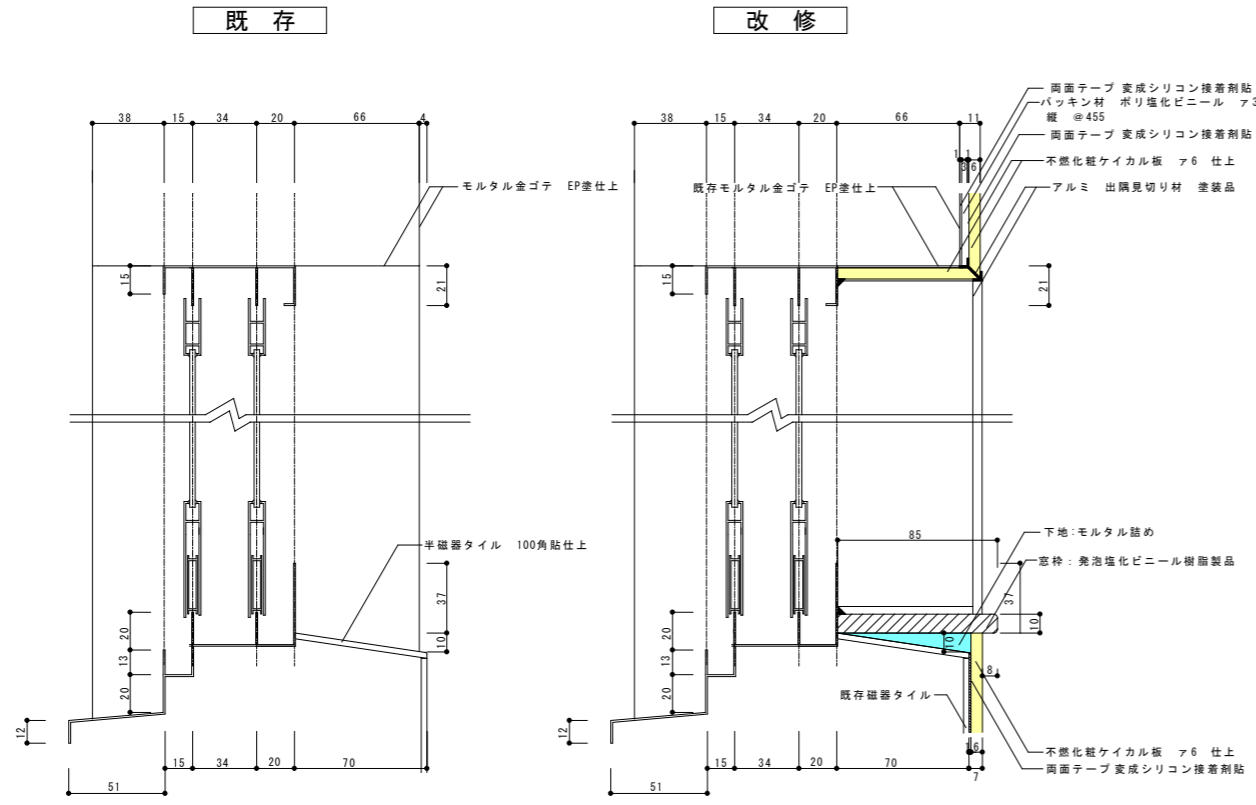
改修C-C' 断面詳細図 S=1:30

- 改修工事**
- ・天井 仕上 化粧石膏ボード貼 ア9.5、下地共 新規
  - ・壁 既存上壁下地 不燃化粧ケイカル板 ア6張
  - ・床 下地コンクリート金ゴテ 仕上 抗衝撃シート貼
  - ・衛生陶器 新規 設置
  - ・廊下手洗い 新規 設置
  - ・PS 新規作成 LGS下地 新SD
  - ・シーリング石膏ボードア9.5張り
  - ・新規 トイレブース メラミン合板仕上
  - ・新規 ライニング 笠木 発泡塩ビ樹脂製
  - ・窓枠 下地材 発泡塩ビ樹脂製
  - ・2階、3階床スラブ コア抜き設置
  - ・新規 照明器具、換気扇、配線 設置
  - ・新規 廊下 塩ビ製 9.5階
  - ・新規 巾木 ソフト幅木H60
  - ・新規 壁入隅 アルミ製見切り
  - ・新規 壁入隅 ジョイント部
  - ・シリコン シーリング

鹿沼市立つきが丘小学校給排水設備外改修工事 (第2期)	
(建築工事)	
図面名称	A-A'・B-B' 断面詳細図
図面番号	鹿沼市
作成日	平成29年4月18日
縮尺	S=1:30
設計事務所名	造設計一級建築士事務所
図面番号	No. A-32

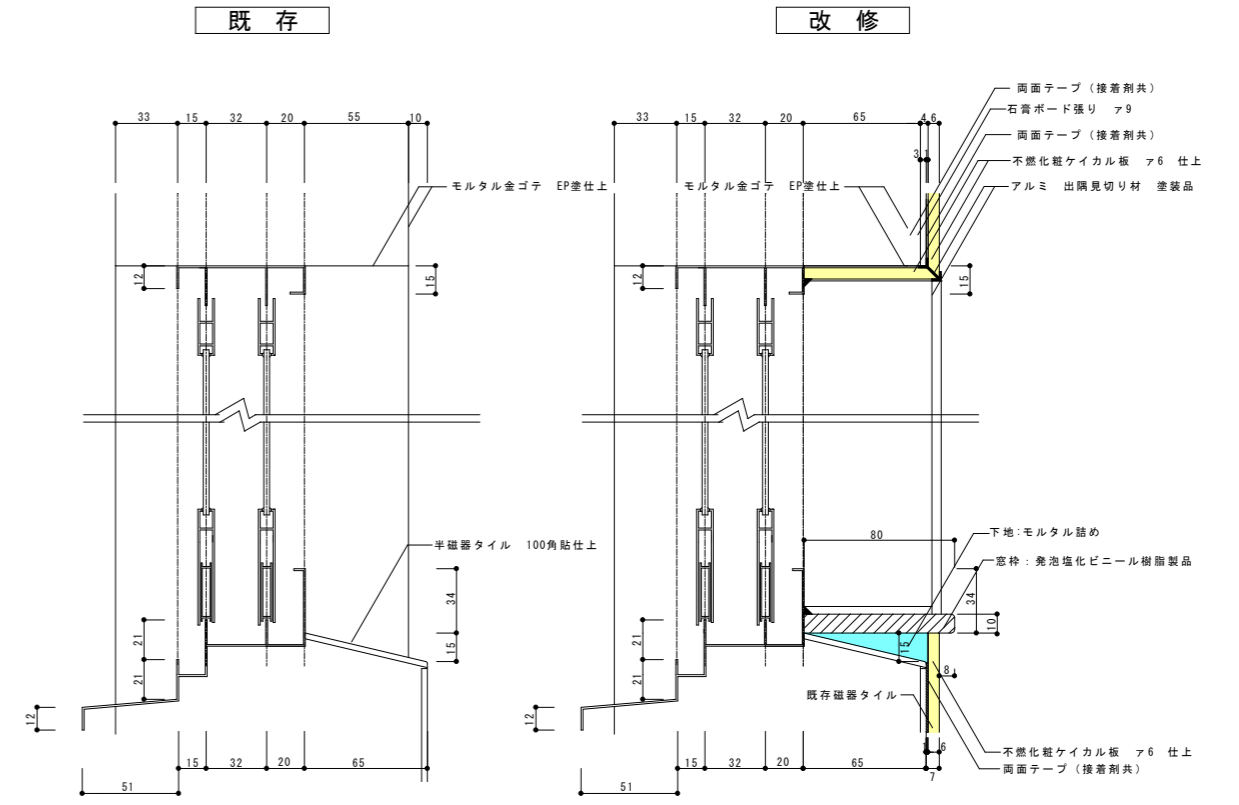
# 東教室棟

# 管理教室棟・中教室棟東



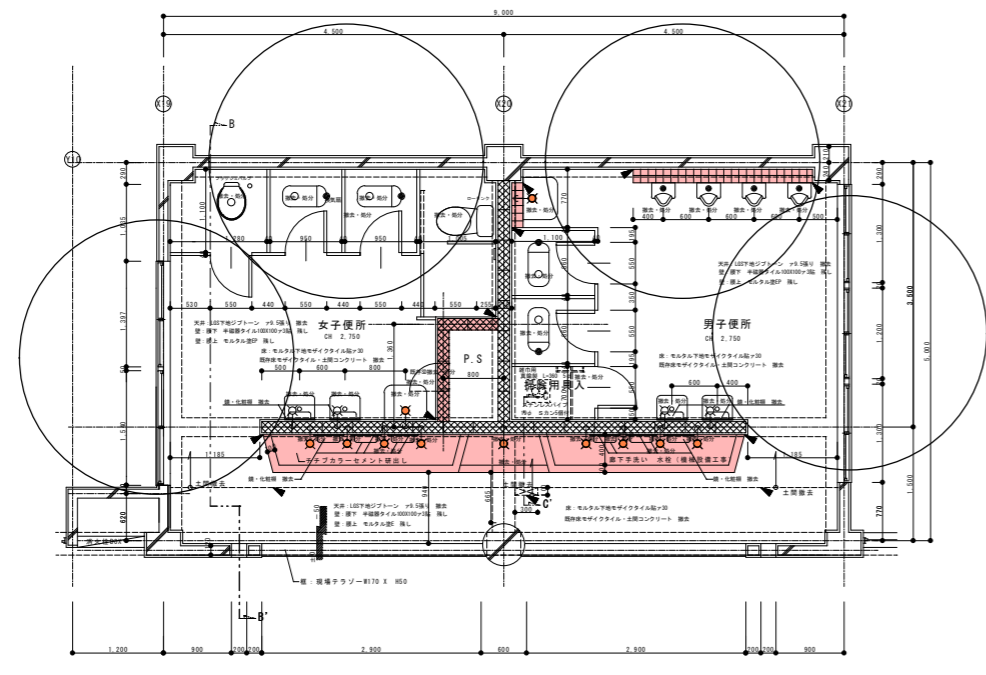
既存 窓部分詳細図 S=1:2

改修 窓部分詳細図 S=1:2

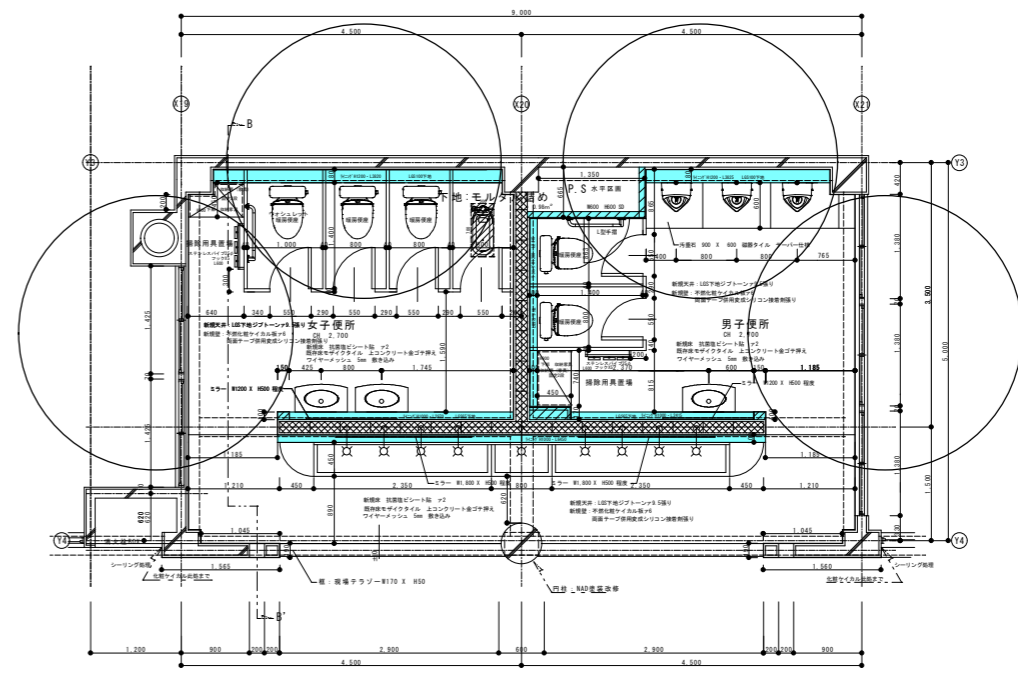


既存 窓部分詳細図 S=1:2

改修 窓部分詳細図 S=1:2



既存 東教室棟 1階トイレ (1) 平面詳細図 S=1:50

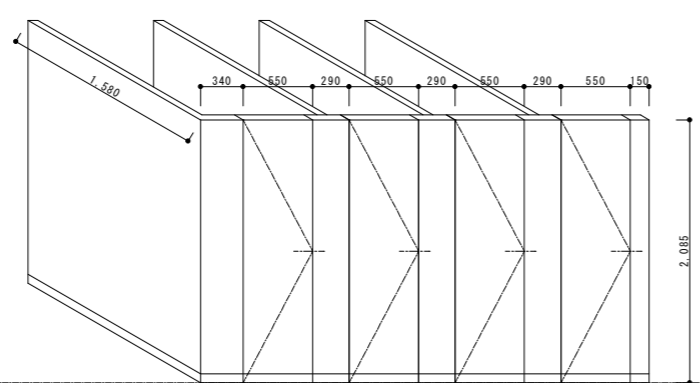
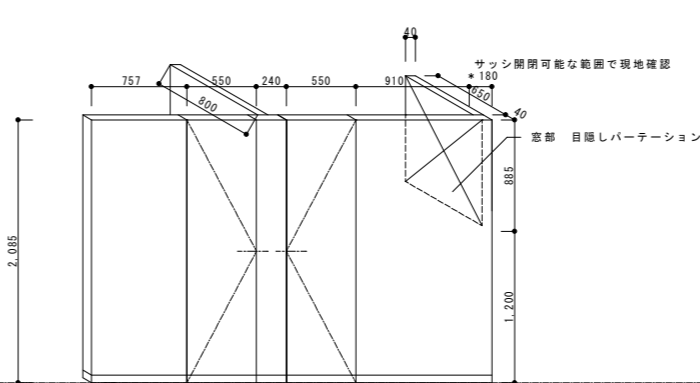
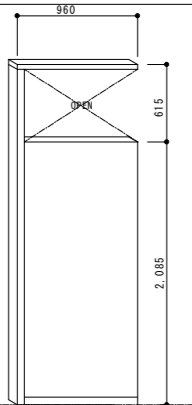


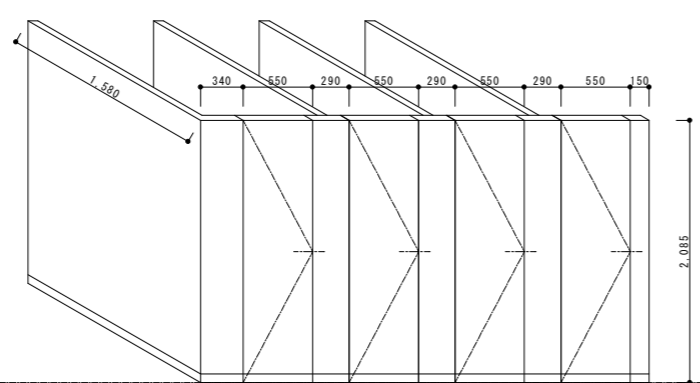
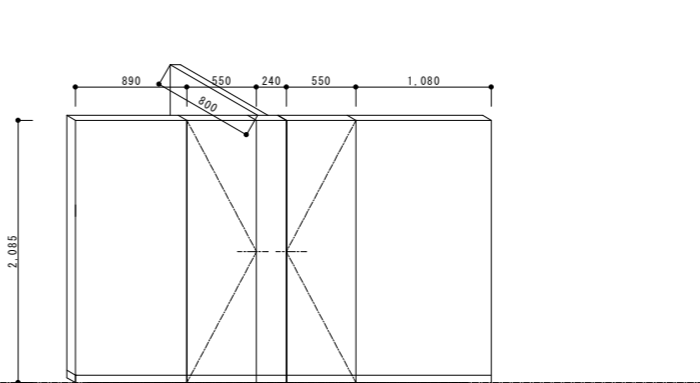
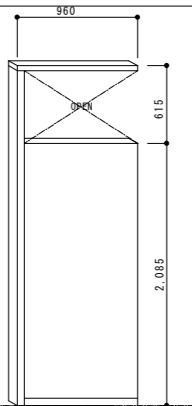
既存 中教室棟東 2階トイレ (2) 平面詳細図 S=1:50

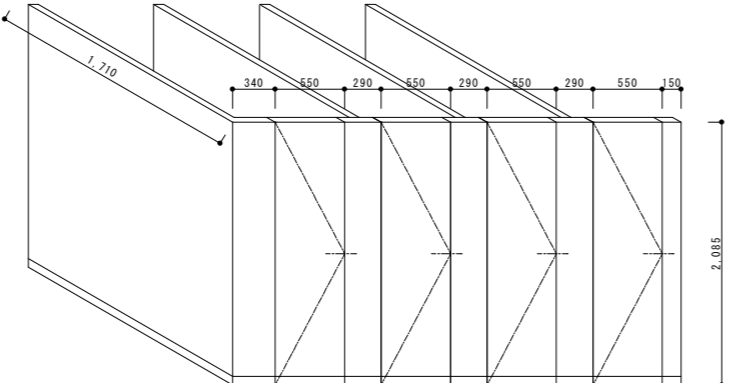
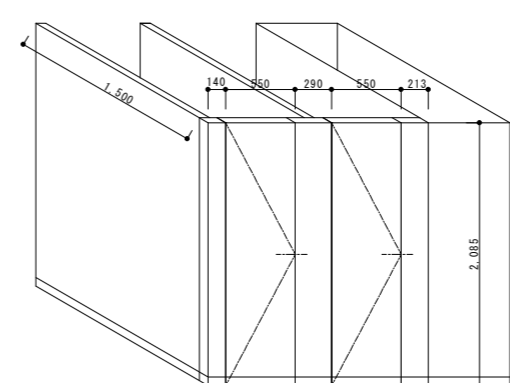
鹿沼市立さつきが丘小学校給排水設備外改修工事 (第2期)	
(建築工事)	鹿沼市
図面名称	改修 東教室棟・中教室棟東 窓枠詳細図
図面作成日	平成29年4月18日
設計事務所名	造設計一級建築士事務所
図面番号	S=1:30 No. A-33

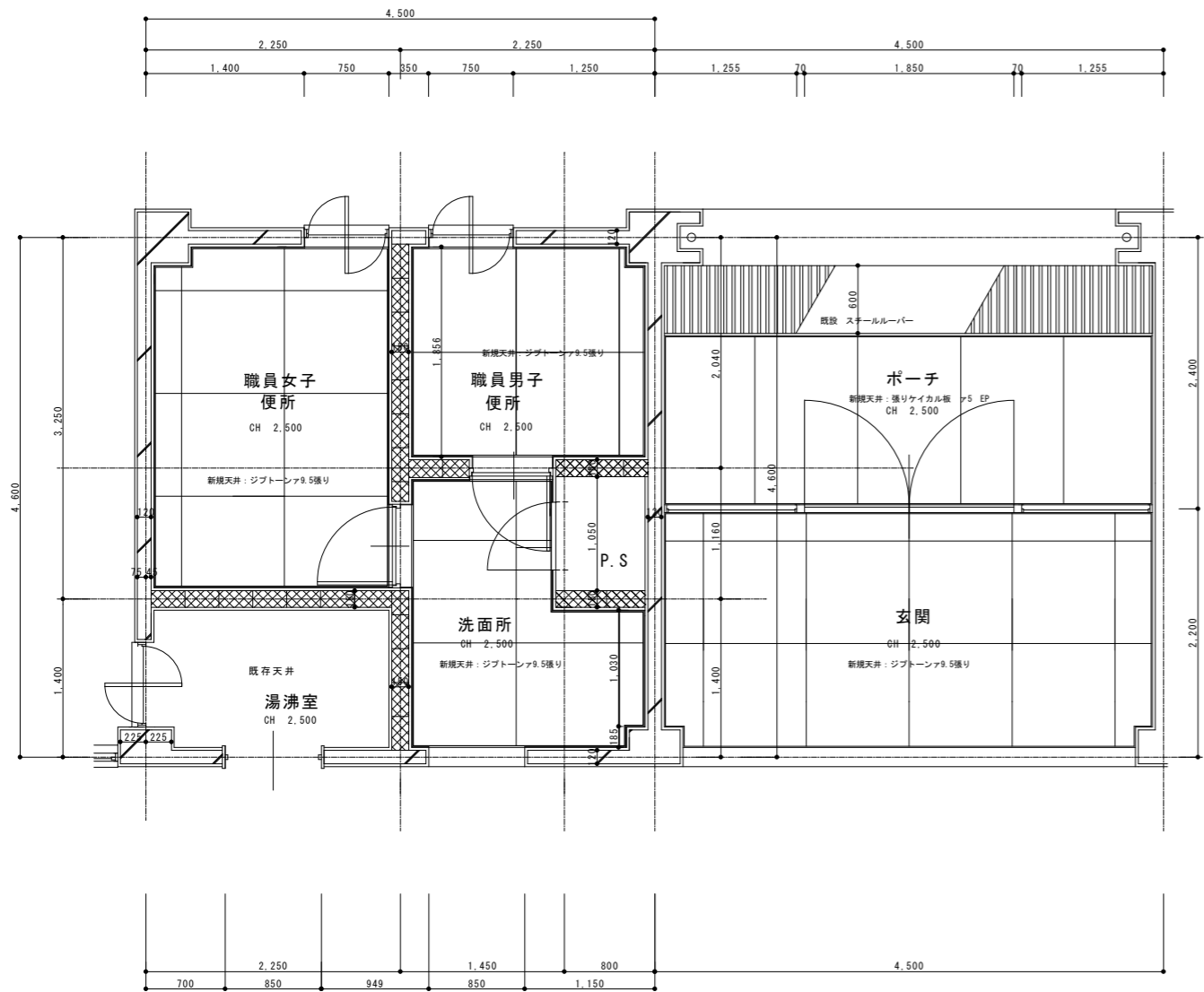


符号・ヶ所	SD-1 5ヶ所 (防火設備)	AD-1 2ヶ所	管理教室棟1階 女子トイレブース 1ヶ所	管理教室棟1階 男子トイレブース 1ヶ所
姿 図				
▽FL				
形式・見込	PS点検片開き扉	職員用便所入口片開きドア	トイレブース H2,085・40	トイレブース H2,085・40
材 質	スチール1.6t	アルミサッシ	メラミン合板フラッシュ	メラミン合板フラッシュ
仕 上	SOP	アルミガラリ W400 X H200 新設	メラミン合板	メラミン合板
ガラス	—	上 型ガラス4ミリ 下 アルミパネル	—	—
金 物	一式 鍵付き	一式 鍵付き	一式 ラバトリーヒンジ フック式	一式 ラバトリーヒンジ フック式
備 考	枠共 スチール製	枠共 アルミ製 縦框 H50 カット	巾木 ステンレス 笠木・エッジ アルミ製	巾木 ステンレス 笠木・エッジ アルミ製
名称・カ所	廊下手洗い流し台 管理教室棟2階・東教室棟1階・2階・中教室棟東1階・2階 5ヶ所			
姿 図				
▽FL				
形式・見込	メラミンランバーコア			
材 質	人工大理石天端 ステンレスシンク トラップ付き			
仕 上	—			
ガラス	—			
金 物	—			
備 考	—			
名称・カ所	管理教室棟1階 女子トイレ 1ヶ所	管理教室棟1階 男子トイレ 1ヶ所	収納家具 (女子) 管理教室棟2階・東教室棟1階・2階・中教室棟東1階・2階 5ヶ所	収納家具 (男子) 管理教室棟2階・東教室棟1階・2階・中教室棟東1階・2階 5ヶ所
▽FL				
形式・見込	メラミンランバーコア			
材 質	メラミン			
仕 上	—			
ガラス	—			
金 物	—			
備 考	床板 取り外し可能加工 (給水点検用)			

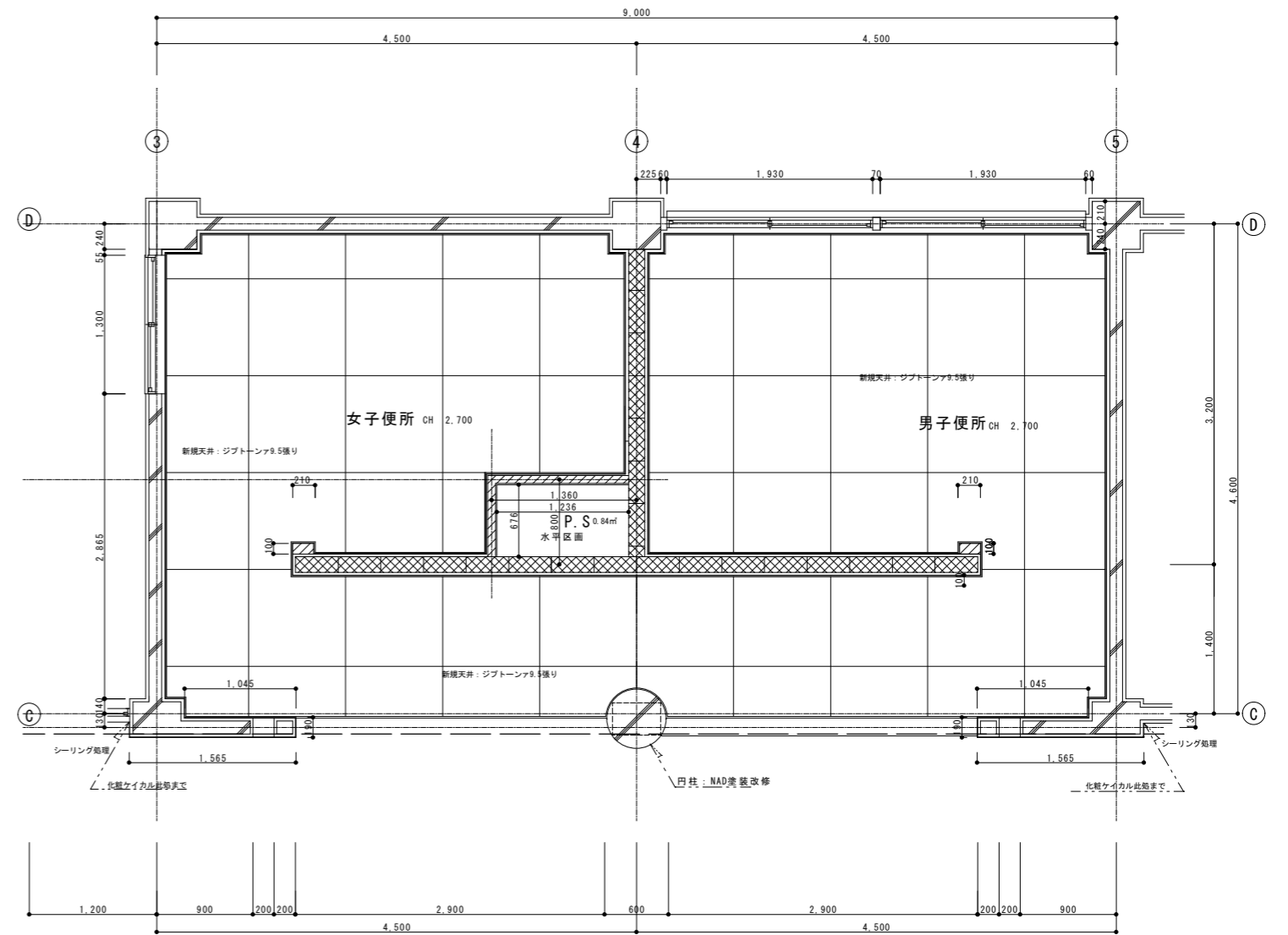
符号・ヶ所	管理教室棟2階 女子トイレブース 1ヶ所	管理教室棟2階 男子トイレブース 1ヶ所	
姿 図			
▽FL			
形式・見込	トイレブース H2,085・40	トイレブース H2,085・40	
材 質	メラミン合板フラッシュ	メラミン合板フラッシュ	
仕 上	メラミン合板	メラミン合板	
ガラス	-	-	
金 物	一式 ラバトリーヒンジ フック式	一式 ラバトリーヒンジ フック式	
備 考	巾木 ステンレス 笠木・エッジ アルミ製	巾木 ステンレス 笠木・エッジ アルミ製	

名称・カ所	東教室棟 女子トイレブース 2ヶ所	東教室棟 男子トイレブース 2ヶ所	
姿 図			
▽FL			
形式・見込	トイレブース H2,085・40	トイレブース H2,085・40	
材 質	メラミン合板フラッシュ	メラミン合板フラッシュ	
仕 上	メラミン合板	メラミン合板	
ガラス	-	-	
金 物	一式 ラバトリーヒンジ フック式	一式 ラバトリーヒンジ フック式	
備 考	巾木 ステンレス 笠木・エッジ アルミ製	巾木 ステンレス 笠木・エッジ アルミ製	

名称・カ所	中教室棟東 女子トイレブース 2ヶ所	中教室棟東 1階・2階 男子トイレブース 2ヶ所	
姿 図			
▽FL			
形式・見込	トイレブース H2,085・40	トイレブース H2,085・40	
材 質	メラミン合板フラッシュ	メラミン合板フラッシュ	
仕 上	メラミン合板	メラミン合板	
ガラス	-	-	
金 物	一式 ラバトリーヒンジ フック式	一式 ラバトリーヒンジ フック式	
備 考	巾木 ステンレス 笠木・エッジ アルミ製	巾木 ステンレス 笠木・エッジ アルミ製	

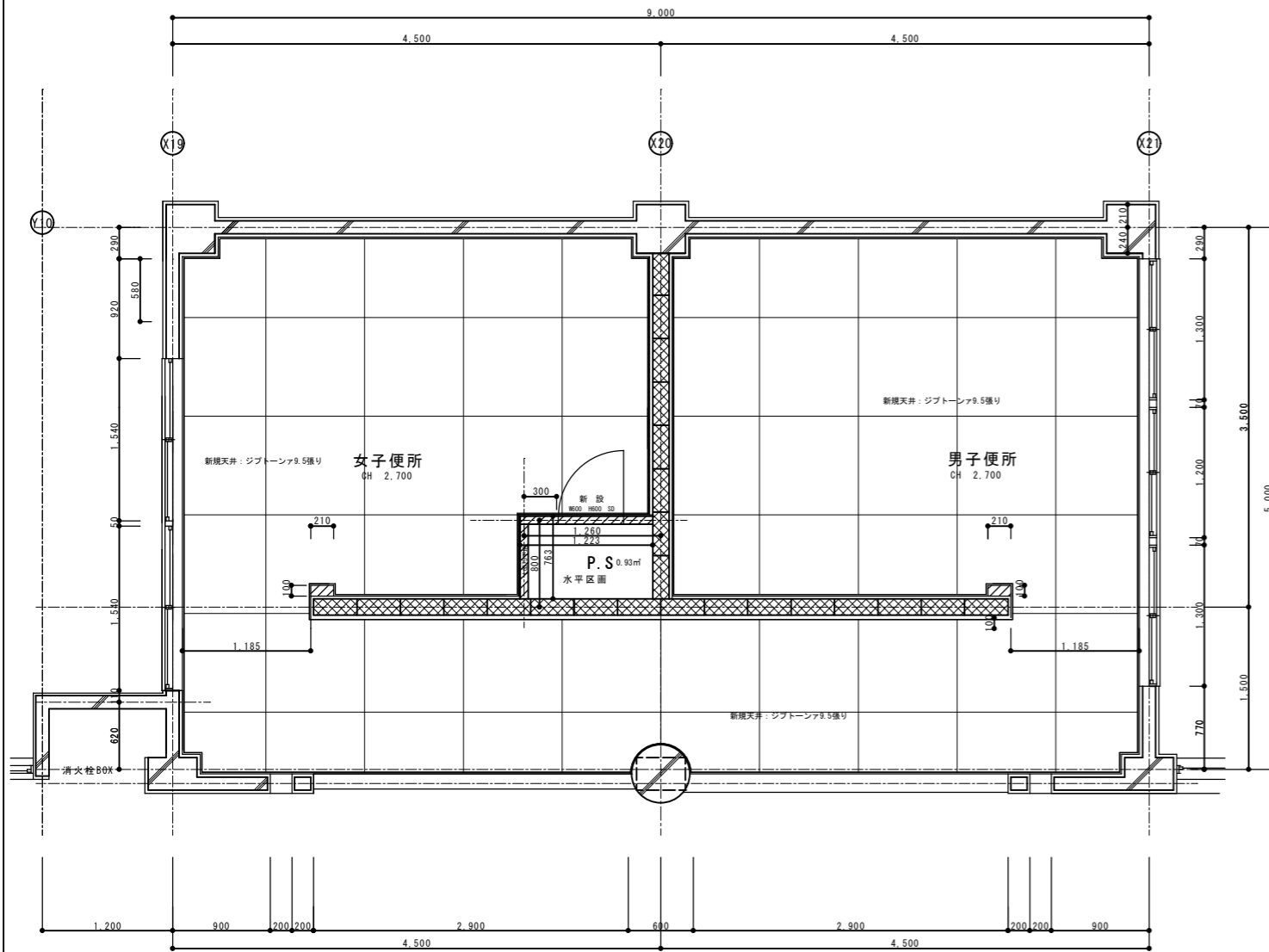


管理教室棟 1階トイレ (1) 天井伏図 S=1:30

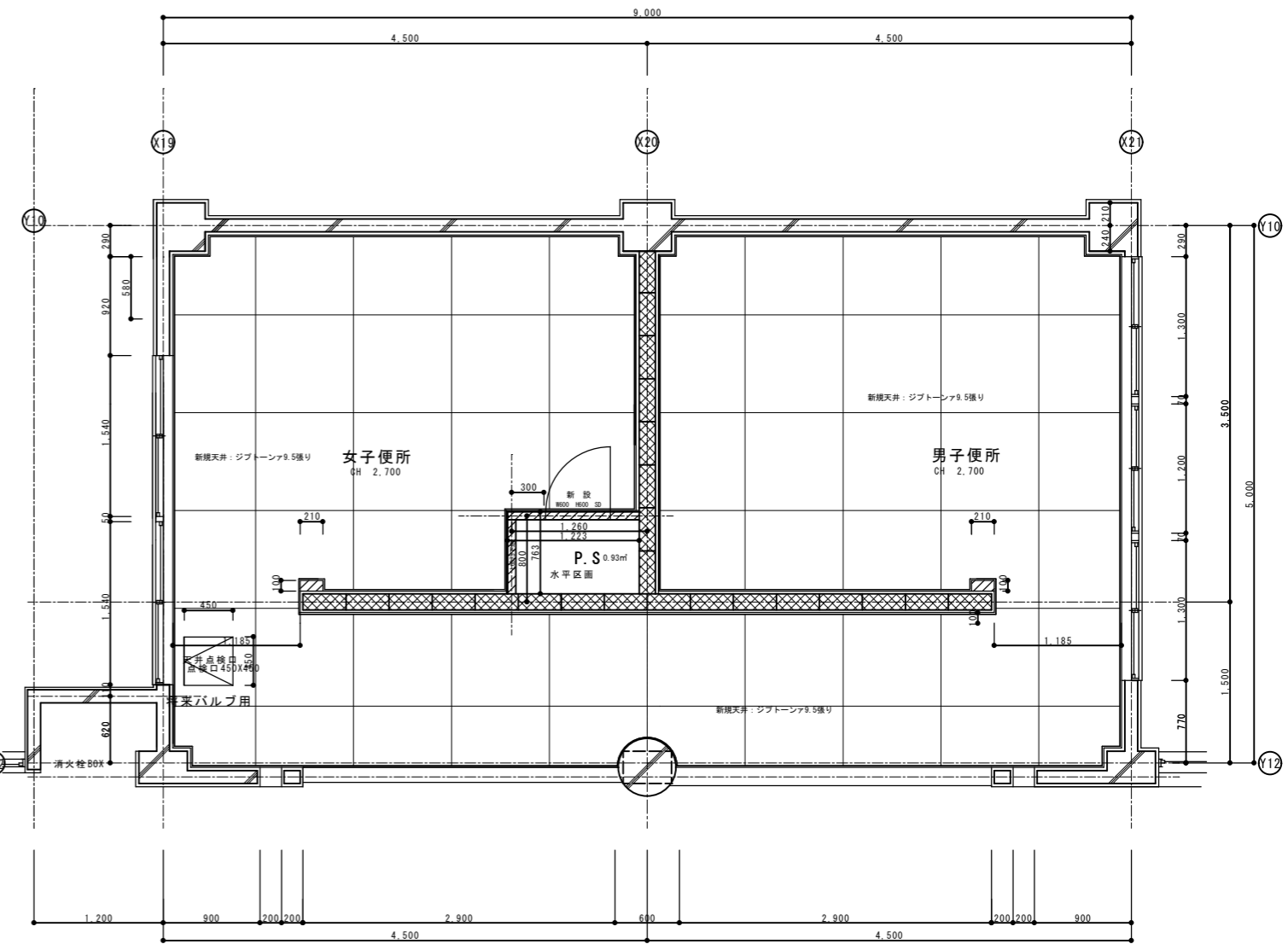


管理教室棟 2階トイレ (2) 天井伏図 S=1:30

鹿沼市立さつきが丘小学校給排水設備外改修工事 (第2期)			鹿沼市
(建築工事)			
図面名称	改修 管理教室棟	1階・2階 天井伏図	平成29年4月18日
設計事務所名	造設計一級建築士事務所		S=1:30
			No. A-36

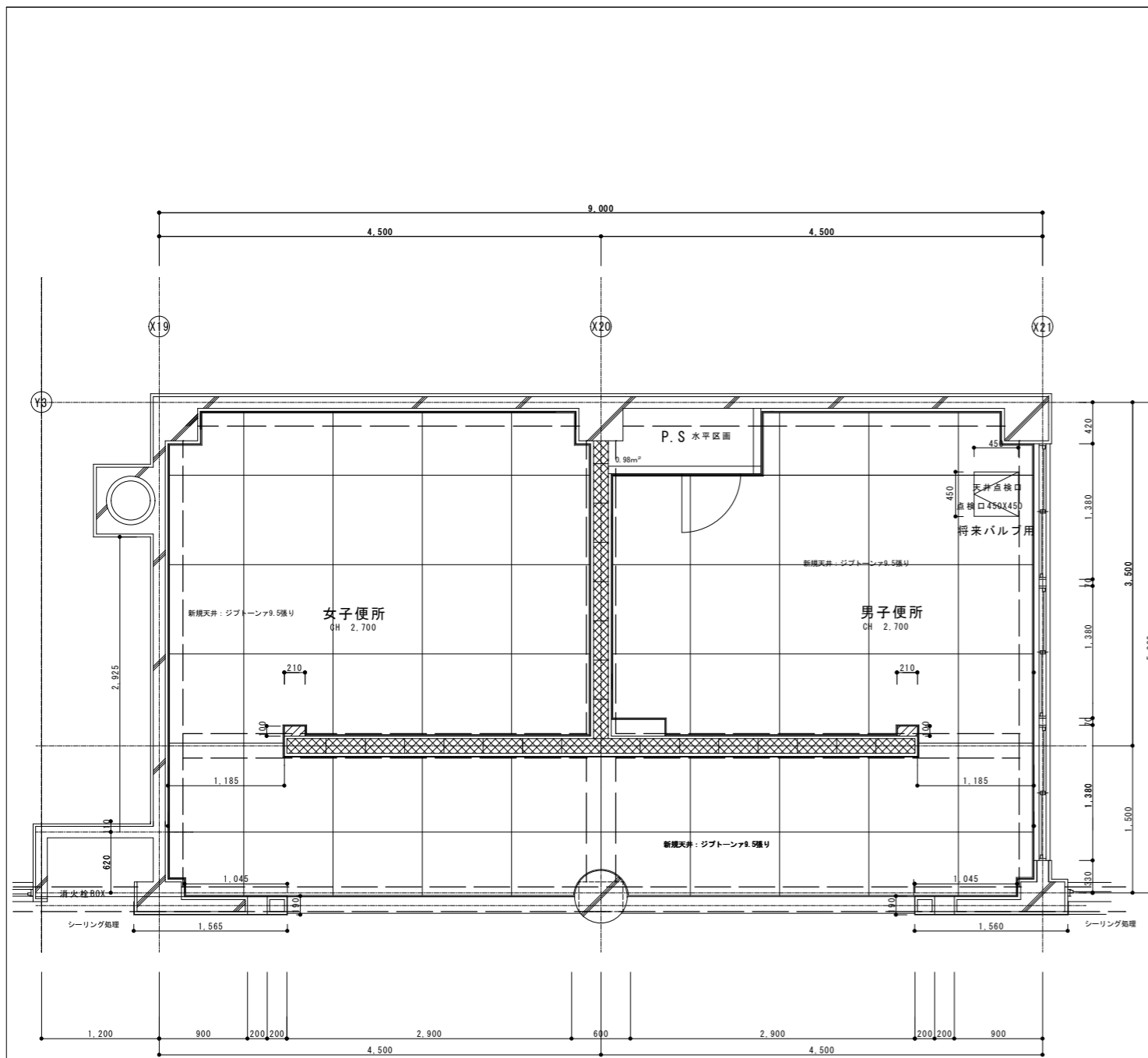


東教室棟 1階トイレ (1) 天井伏図 S=1:30

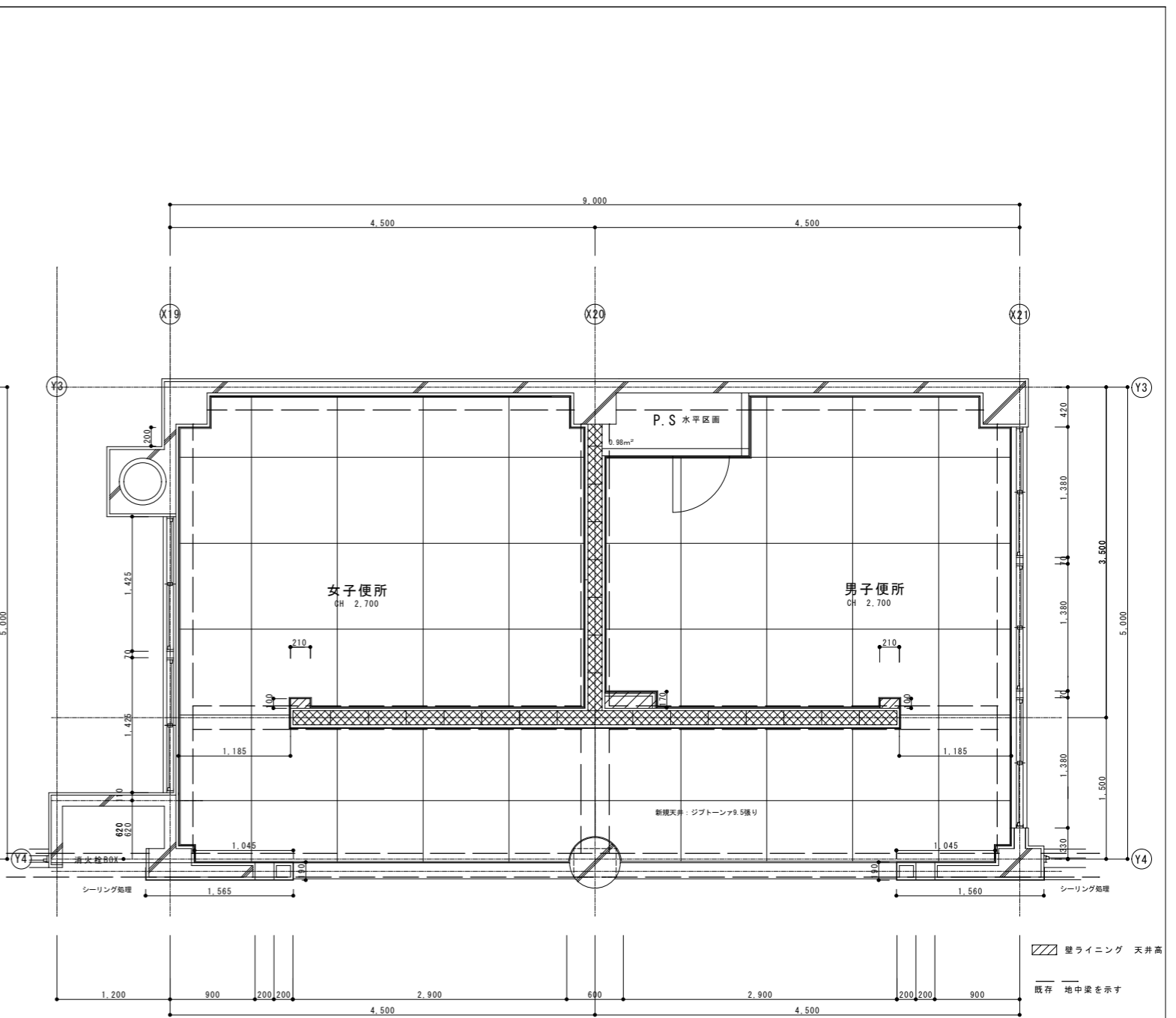


東教室棟 2階トイレ (2) 天井伏図 S=1:30

鹿沼市立さつきが丘小学校給排水設備外改修工事 (第2期)		
(建築工事)		
鹿沼市	鹿沼市	
図面名称	改修 東教室棟	平成29年4月18日
	1階・2階 天井伏図	S=1:30
設計事務所名	造設計一級建築士事務所	No. A-37



改修 中教室棟東 1階トイレ (1) 天井伏図 S=1:30

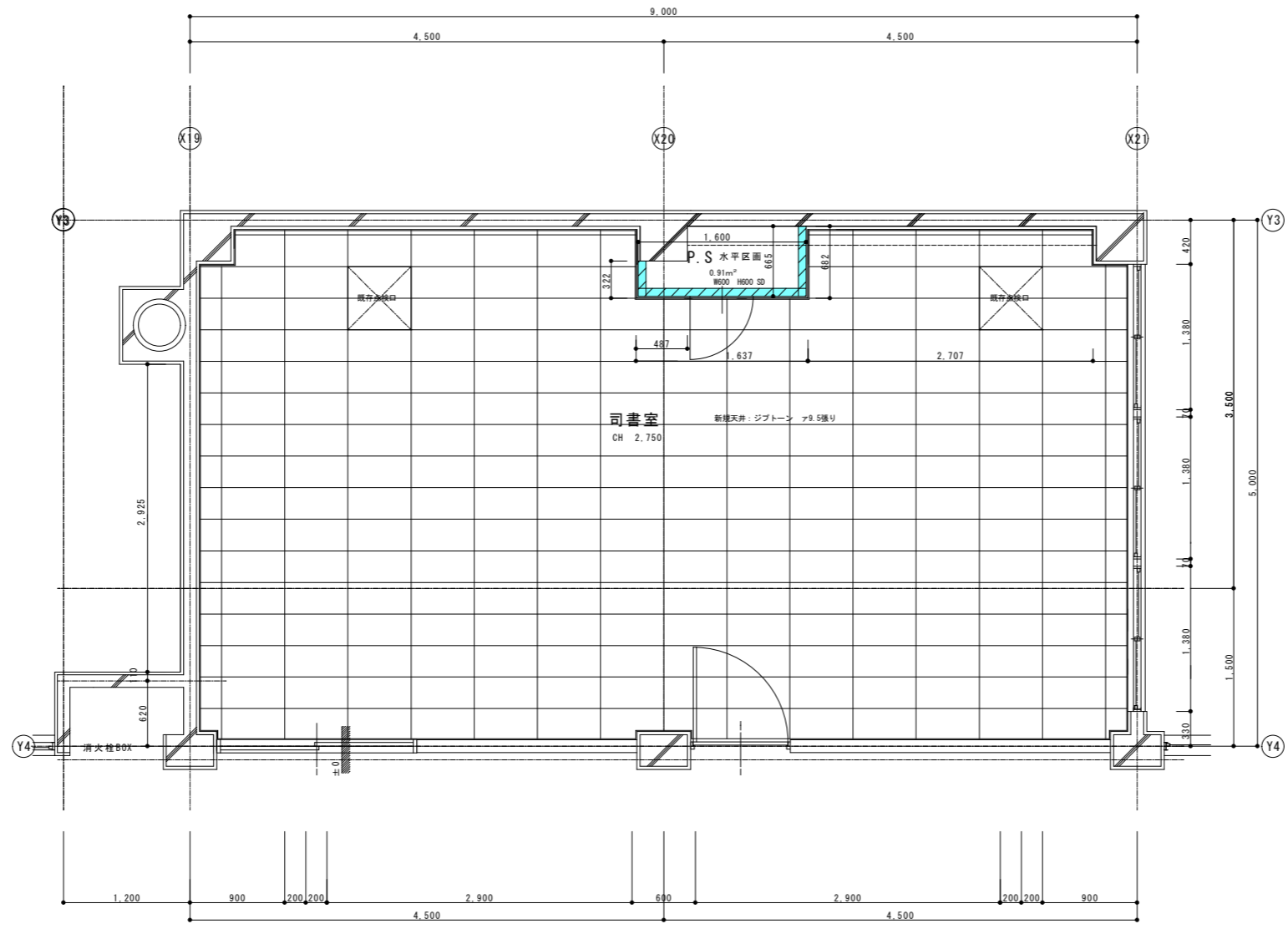


改修 中教室棟東 2階トイレ (2) 天井伏図 S=1:30

壁ライニング 天井高  
 既存 地中梁を示す

鹿沼市立さつきが丘小学校給排水設備外改修工事 (第2期)		鹿沼市
(建築工事)		
図面名称	改修 中教室棟東 1階・2階トイレ天井伏図	平成29年4月19日
設計事務所名	造設計一級建築士事務所	S=1:30
		No. A-38

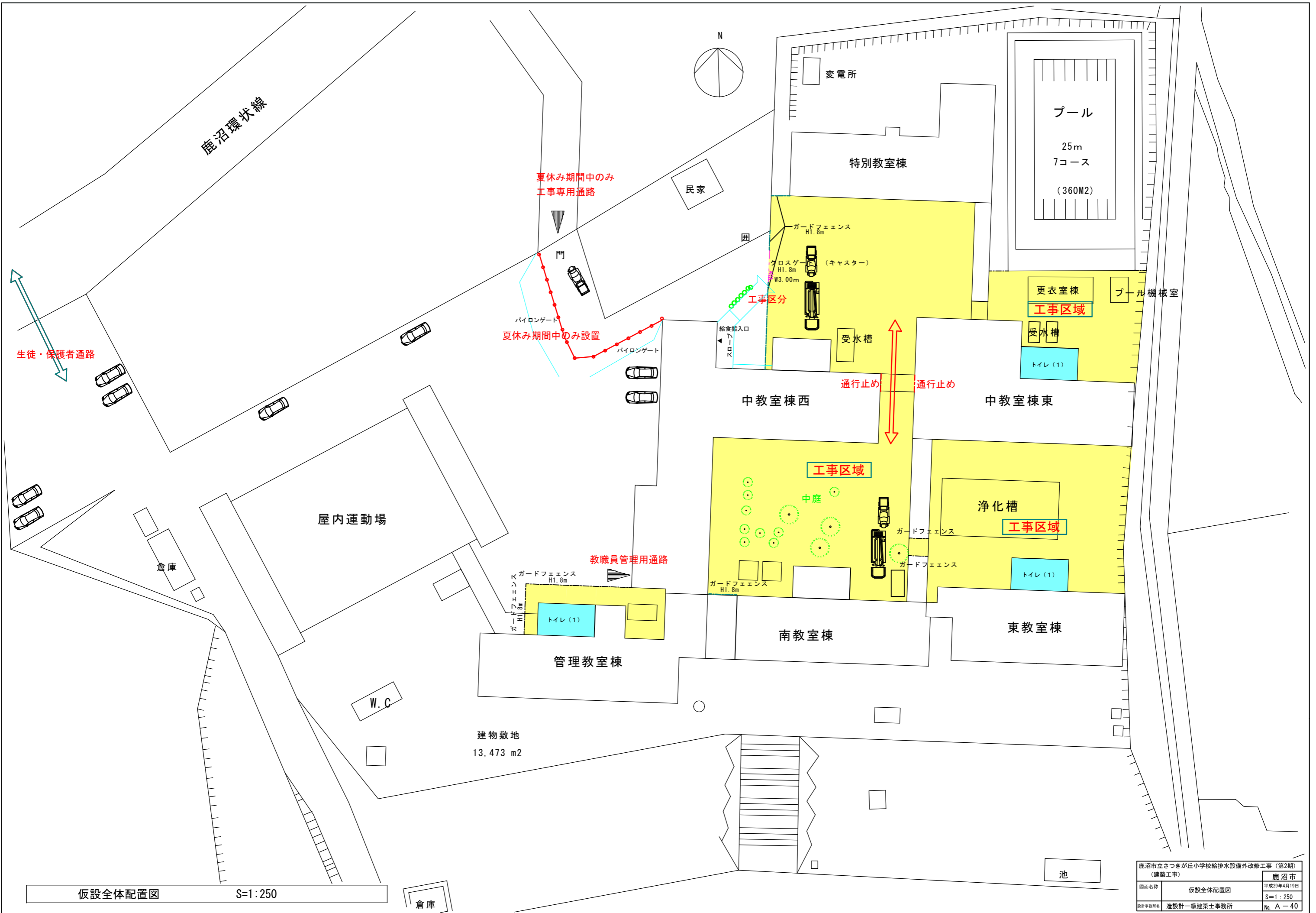
# 改修



改修 中教室棟東 3階司書室 天井伏図 S=1:30

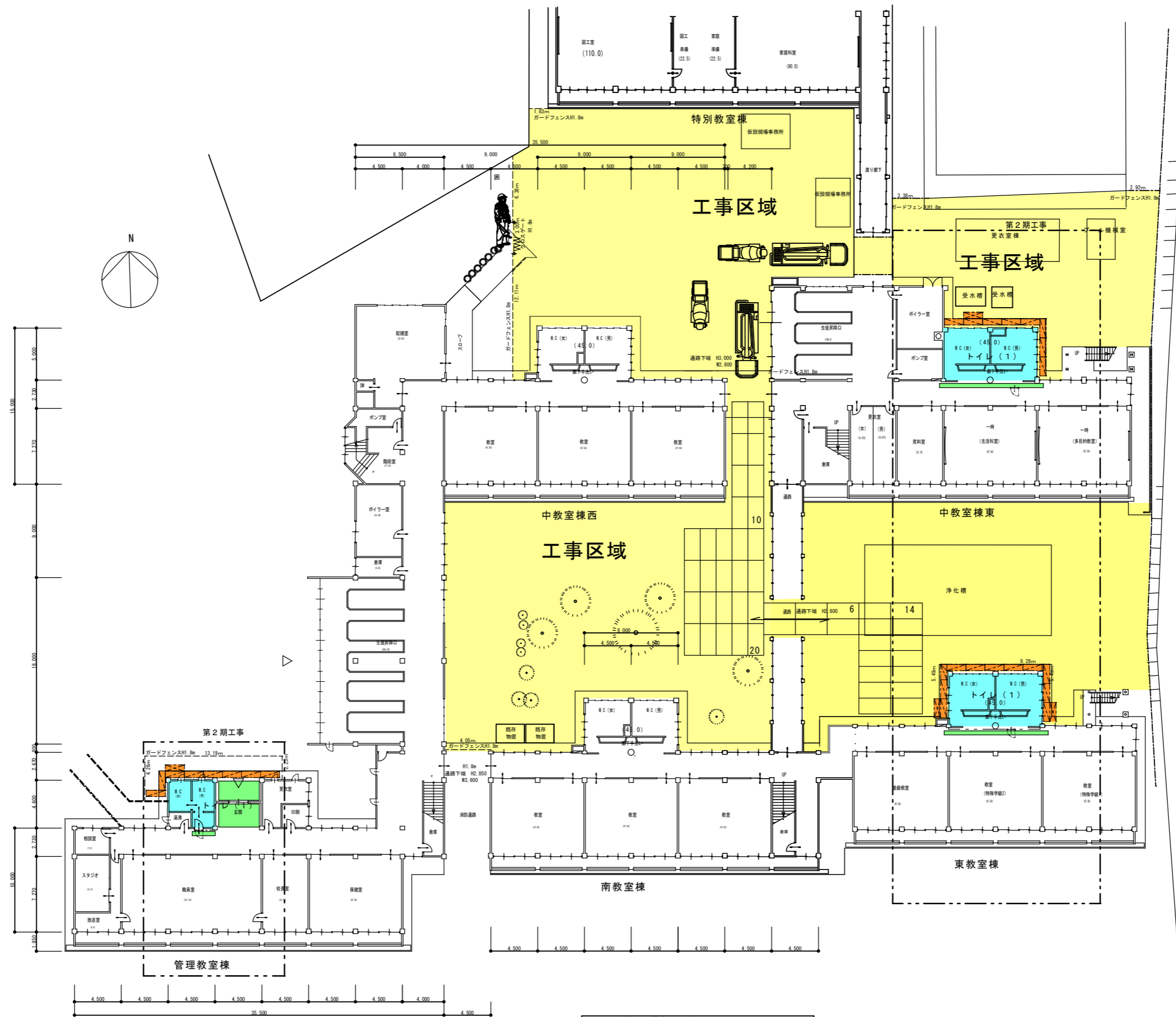
- LGS 新設
- 壁ライニング 天井高
- 既存 梁を示す

鹿沼市立さつきが丘小学校給排水設備外改修工事（第2期） （建築工事）		鹿沼市
図面名称	改修 中教室棟東 3階司書室 天井伏図	平成29年4月18日 S=1:30
設計事務所名	造設計一級建築士事務所	No. A-39



仮設全体配置図 S=1:250

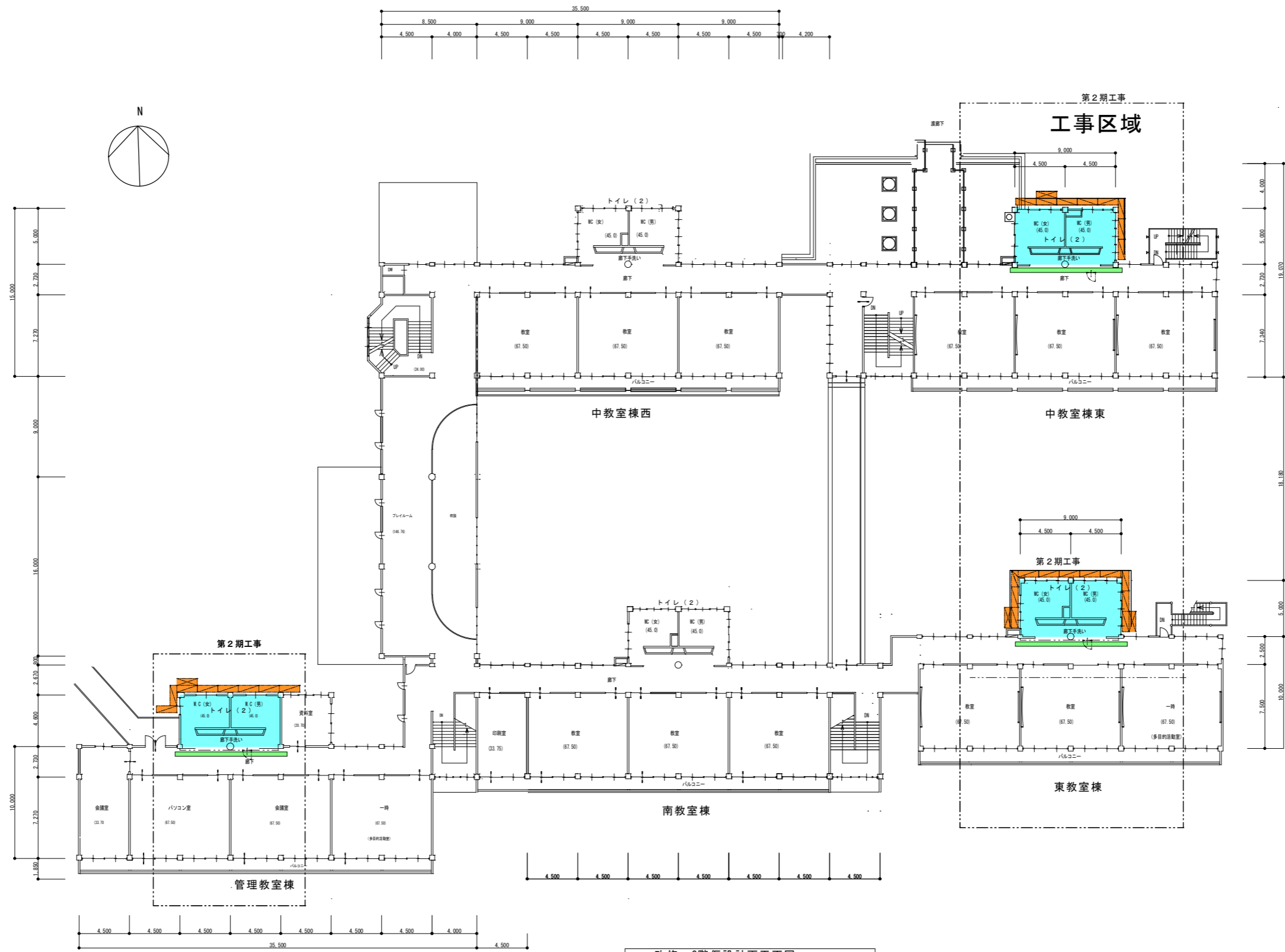
鹿沼市立さつきが丘小学校給排水設備外改修工事(第2期) (建築工事)		
図面名称	仮設全体配置図	鹿沼市
		平成29年4月19日
		S=1:250
設計事務所名	造設計一級建築士事務所	No. A-40



改修 1階仮設計画平面図 S=1:200

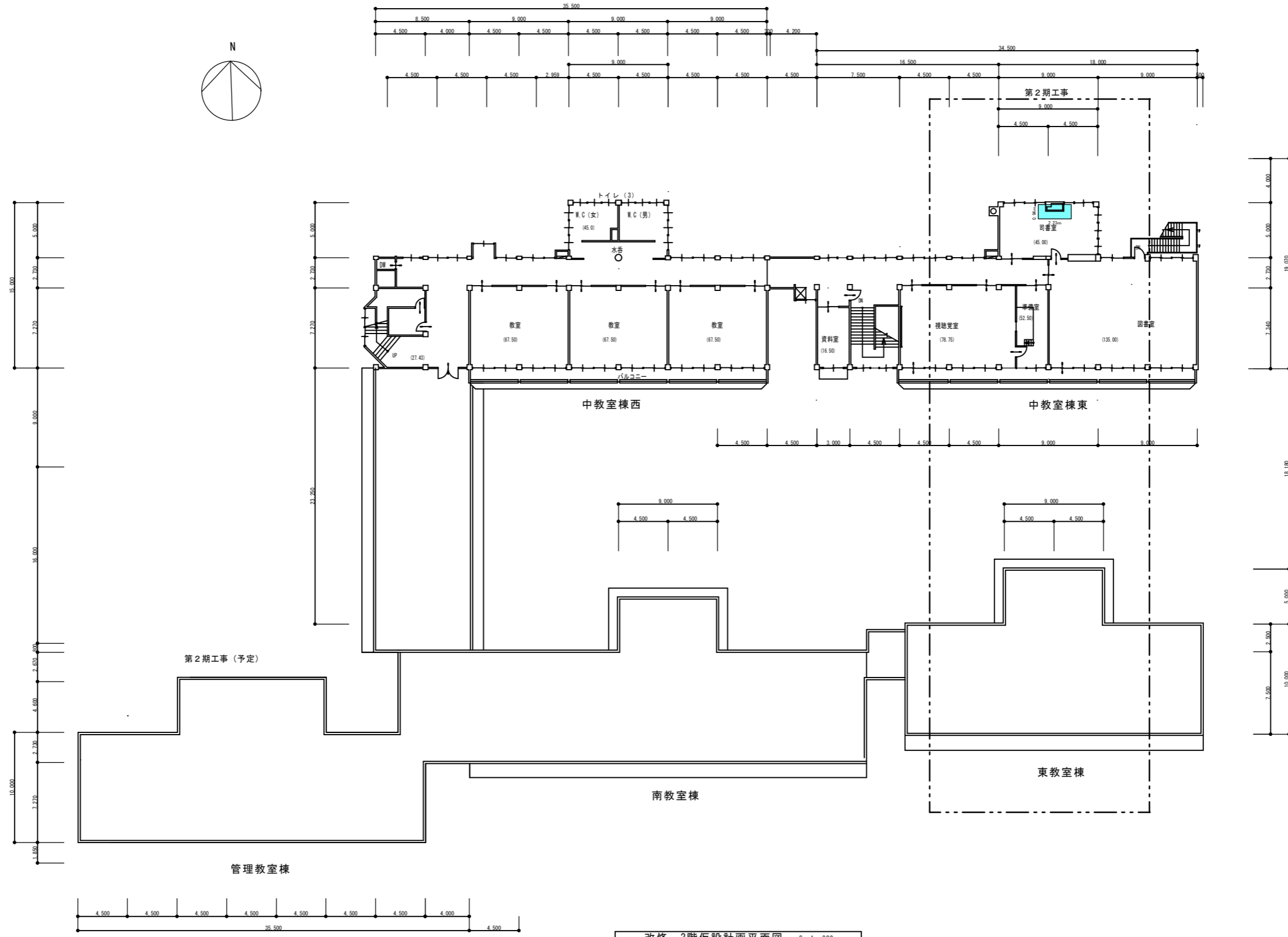
鹿沼市立さつきが丘小学校給排水設備外改修工事(第2期)		鹿沼市
(建築工事)		
図面名称	改修 1階仮設計画平面図	平成29年4月19日
設計事務所名	造設計一級建築士事務所	S=1:200
		No. A-41





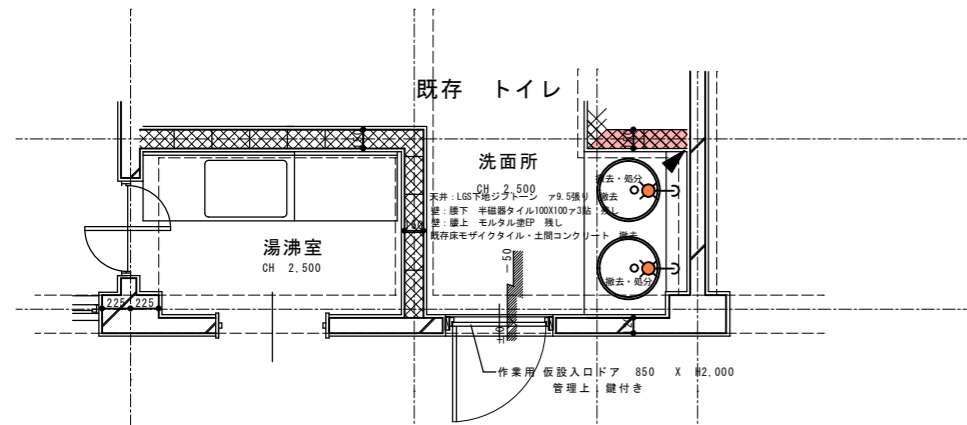
改修 2階仮設計画平面図 S=1:200

鹿沼市立さつきが丘小学校給排水設備外改修工事 (第2期)		鹿沼市
(建築工事)		
図面名称	改修 2階仮設計画平面図	平成29年4月19日
設計事務所名	造設計一級建築士事務所	S=1:200
		No. A-42

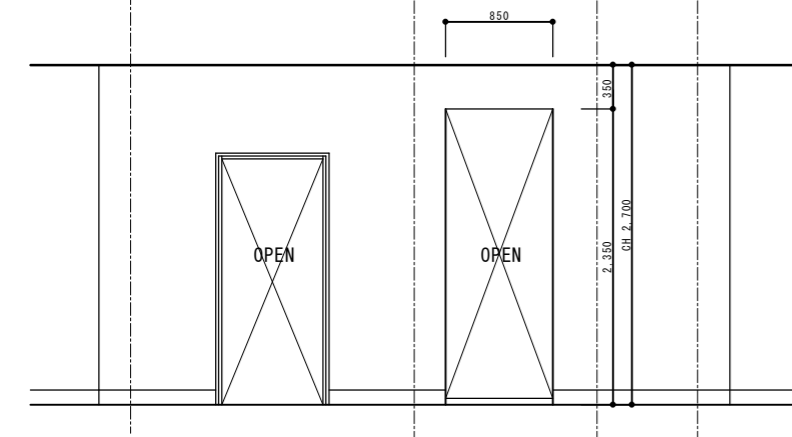


改修 3階仮設計画平面図 S=1:200

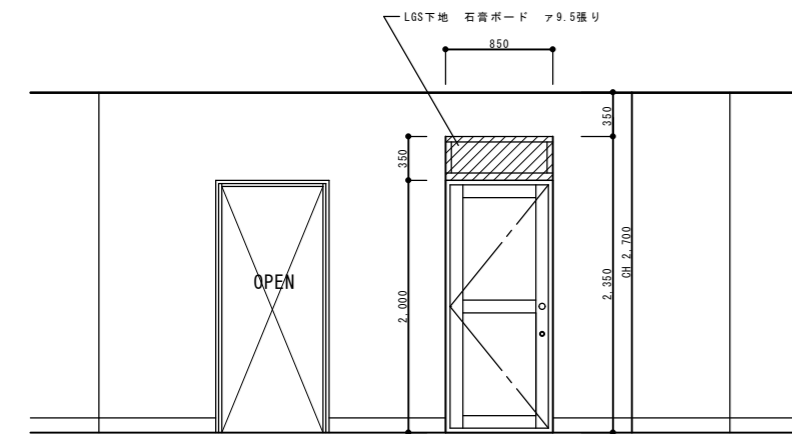
鹿沼市立さつきが丘小学校給排水設備外改修工事（第2期） （建築工事）		鹿沼市
図面名称	改修 3階仮設計画平面図	平成29年4月19日
設計事務所名	造設計一級建築士事務所	S=1:200
		No. A-43



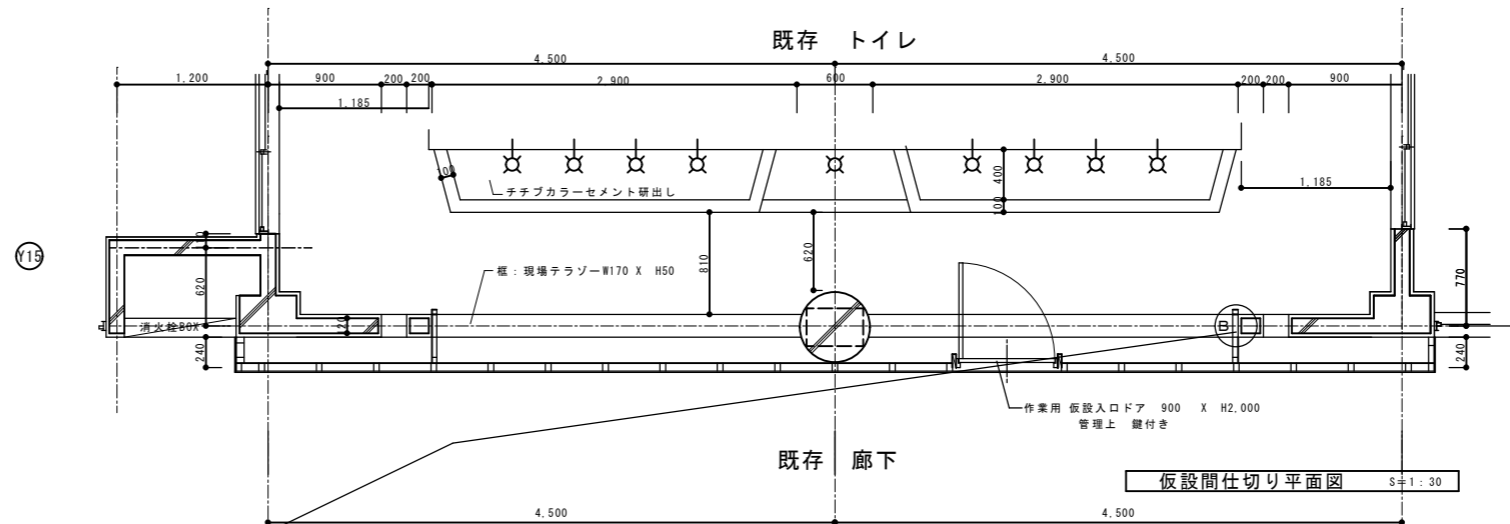
管理教室棟1階仮設間仕切り平面図 S=1:30



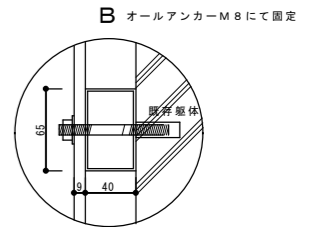
管理教室棟1階仮設間仕切り下地立面図 S=1:30



管理教室棟1階仮設間仕切り立面図 S=1:30

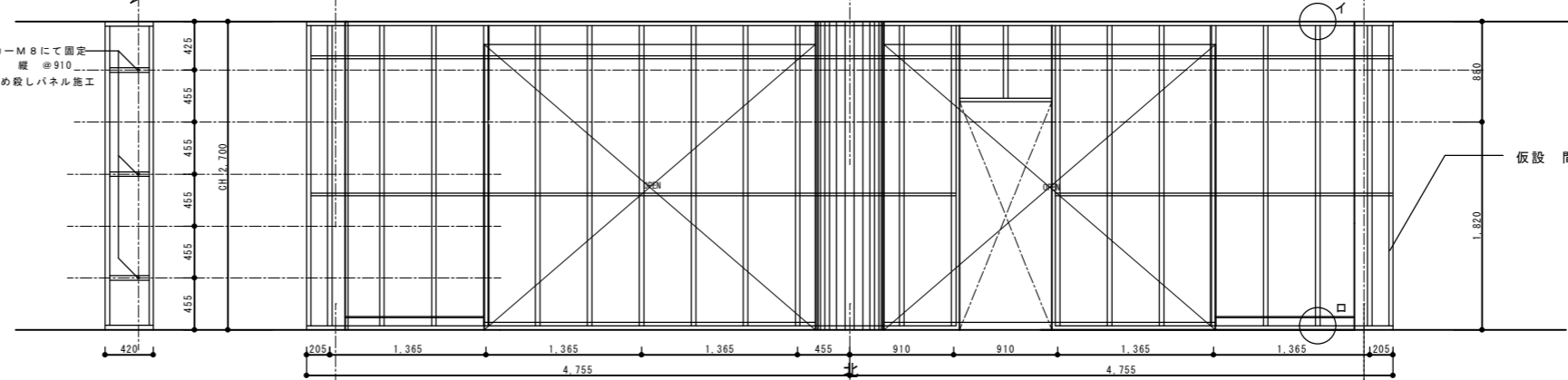


仮設間仕切り平面図 S=1:30

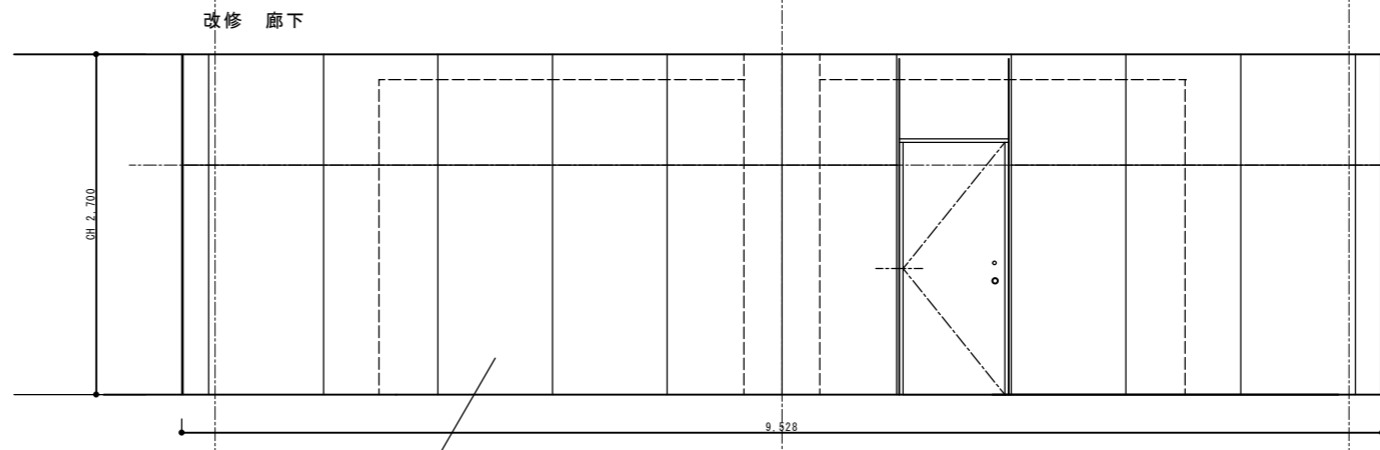


仮設撤去後に外部（廊下側）を施工する

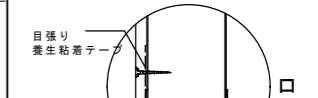
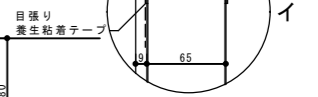
既存躯体にオールアンカーM8にて固定  
縦 @ 910  
左右2ヶ所 撤去時は埋め殺しパネル施工



仮設間仕切り下地立面図 S=1:30

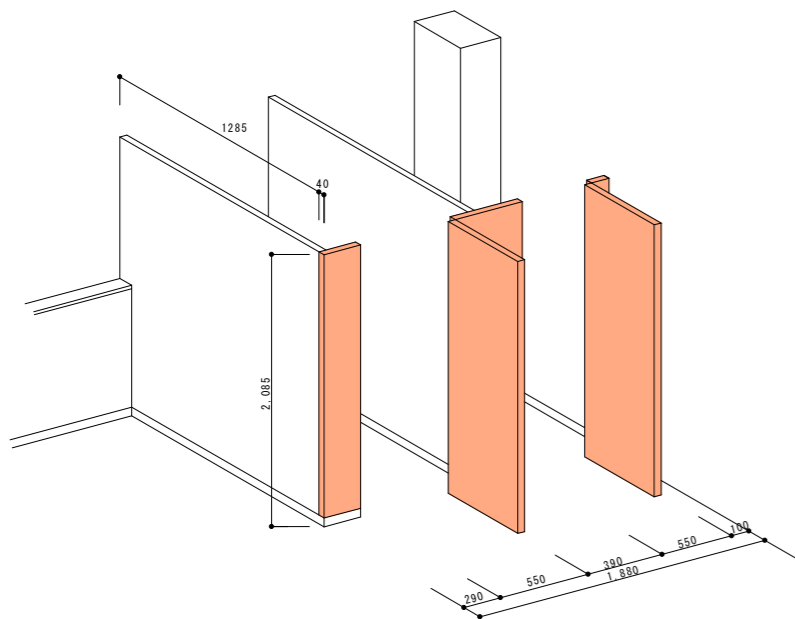


仮設間仕切り立面図 S=1:30

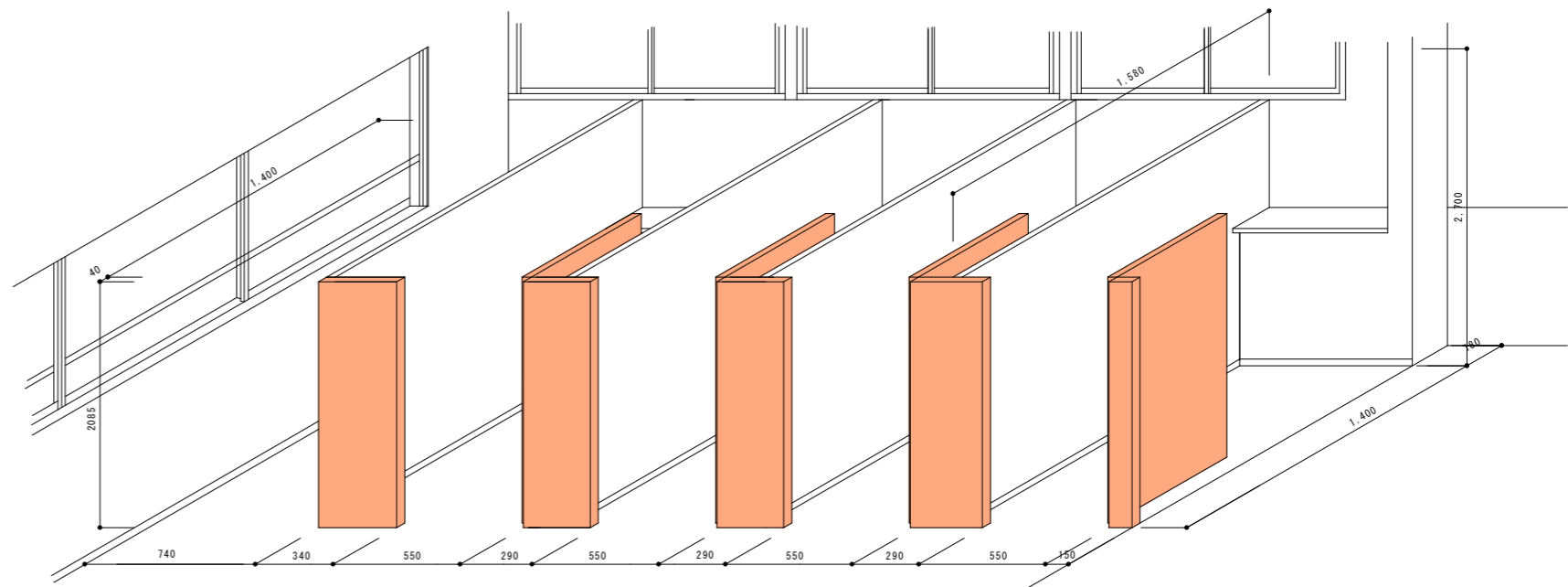


仮設間仕切り施工要項  
工事管理上入口は鍵付き扉にて施設し、児童が侵入出来ないように注意する事  
管理者が入場後施設し、窓から材料搬入搬出、施工者の入退きをし、  
作業終了時に管理者が窓の施設を確認後、廊下側にて退出し施設をする事  
廊下部との区画はトイレ改修部完了後に撤去し廊下廻り（外部）の工事を行う事

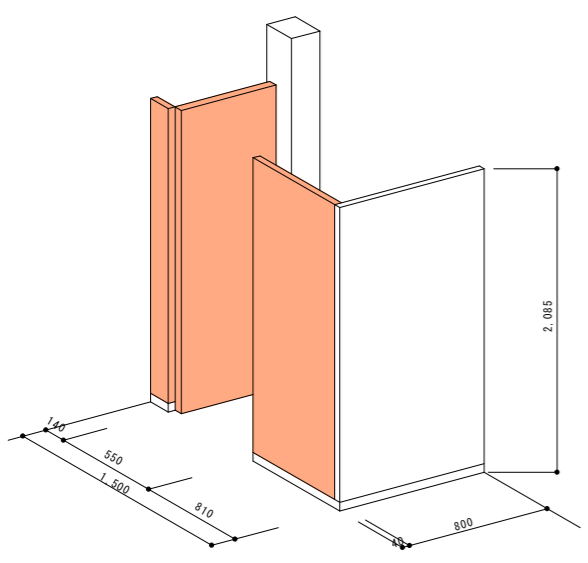
鹿沼市立さつきが丘小学校給排水設備外改修工事（第2期） （建築工事）		鹿沼市
図面名称	改修 管理教室棟・東教室棟 ・中教室棟東 仮設間仕切り図	平成29年4月19日
図面比例尺	S=1:30	
設計事務所名	造設計一級建築士事務所	No. A-44



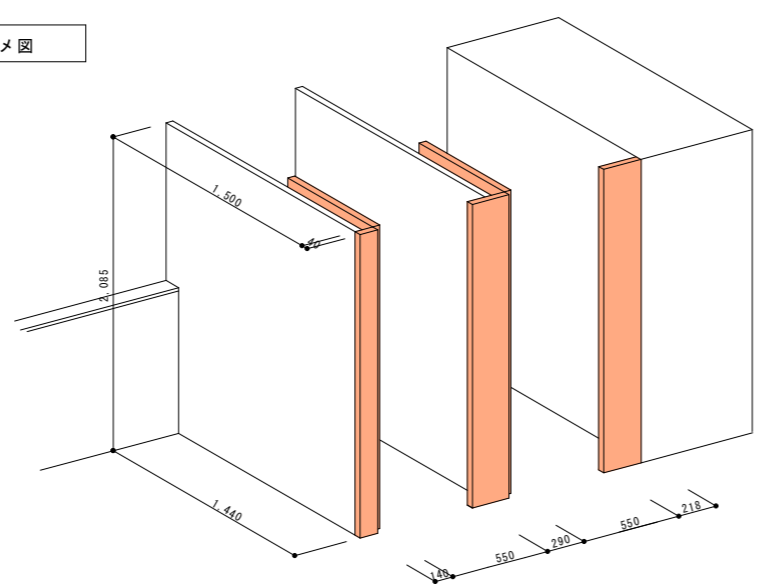
管理教室棟1階女子トイレブース アイソメ図



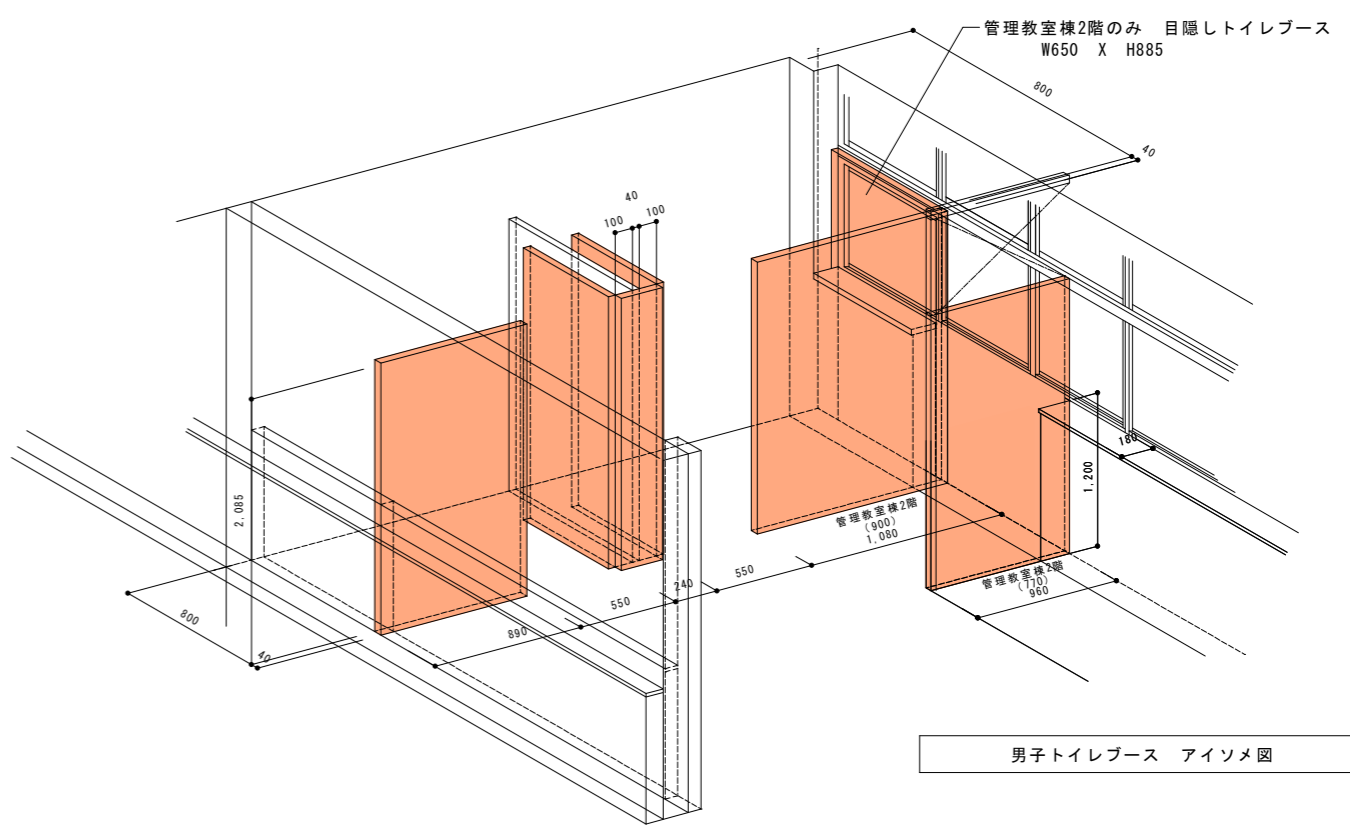
女子トイレブース アイソメ図



管理教室棟1階男子トイレブース アイソメ図



中教室棟東 男子トイレブース アイソメ図



男子トイレブース アイソメ図

鹿沼市立さつきが丘小学校給排水設備外改修工事（第2期） （建築工事）			鹿沼市
図面名称	改修 管理教室棟・東教室棟 ・中教室棟東 トイレブース アイソメ図	平成29年4月20日	
設計事務所名	造設計一級建築士事務所	S=1:30	
			No. A-45

鹿沼市立さつきが丘小学校給排水設備外改修工事(第2期)(建築工事)  
(電気設備仕様書)

I. 工事概要

1. 工事場所 栃木県鹿沼市茂呂1086-5

2. 建物概要

建物名称	主要構造等	延べ面積 (㎡)	防火対象物区分
管理教室棟・南教室棟	RC造 2階建	1,675	
東教室棟	RC造 2階建	661	
中教室棟西	RC造 3階建	1,705	
中教室棟東	RC造 3階建	1,355	
特別教室棟	RC造 3階建	1,169	
屋内運動場	S造 1階建	983	

3. 工事種目 (●印付けたものを適用し各一式とする。)

工事種目	建物名称					
	管理教室棟	東教室棟	中教室棟東			
電 灯 設 備	●	●	●	○	○	○
動 力 設 備	○	○	○	○	○	○
電 熱 設 備	○	○	○	○	○	○
雷 保 護 設 備	○	○	○	○	○	○
受 変 電 設 備	○	○	○	○	○	○
電 力 貯 蔵 設 備	○	○	○	○	○	○
免 電 設 備	○	○	○	○	○	○
構内情報通信網設備	○	○	○	○	○	○
構内交換設備	○	○	○	○	○	○
情報表示設備	○	○	○	○	○	○
映像・音響設備	○	○	○	○	○	○
拡 声 設 備	○	○	○	○	○	○
誘導支援設備	○	○	○	○	○	○
テレビ共同受信設備	○	○	○	○	○	○
監視カメラ設備	○	○	○	○	○	○
駐車場管制設備	○	○	○	○	○	○
防犯・入退室管理設備	○	○	○	○	○	○
火災報知設備	●	●	●	○	○	○
中央監視制御設備	○	○	○	○	○	○
養生材処理	○	○	○	○	○	○
構内配電線路	○	○	○	○	○	○
構内通信線路	○	○	○	○	○	○
テレビ電源障害防除	○	○	○	○	○	○

II. 工事仕様

1. 共通仕様

図面及び特記仕様に記載されていない事項は、

国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の

公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)(平成28年版)、

公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編)(平成28年版)及び

公共建築設備工事標準図(電気設備工事編)(平成28年版)に準拠するものとし、優先順位は次による。

(1)質問回答書(2)から(5)に対するもの

(2)現場説明書

(3)特記仕様書

(4)図面及び設計書

(5)標準仕様書及び標準図

2. 特記仕様

章は●印の付いたもの、項目は番号に○印の付いたもの、特記事項は●印の付いたものを適用する。

なお、各項目に対応する標準仕様書の項目番号を括弧書きした。

業 項 目	特 記 事 項																																																			
●① 官公署への手続き	工事に必要な官公署への手続きは請負者が代行し、速やかに行う。 (1.1.3)																																																			
一 般																																																				
② 施工従事者	自家用電気工作物の電気工事においても、第一種電気工事士(600V以下は認定電気工事従事者を含む)とする。																																																			
共 通																																																				
③ 施工時間	工事の施工時間については、施工に先立って監督職員と協議すること。 (1.3.3)																																																			
④ 再使用機器	既存電源回路の絶縁測定を行い、記録した上で再使用機器の取り外しを行うこと。 取り外し前に、機器の機能及び状態を確認し、工事写真管理を行うこと。 機材に損傷を与えないよう取り外し、適切に養生を行い、保管すること。 取り外し後再使用する機器は、清掃後絶縁測定の上取り付ける。																																																			
⑤ 機材等	本工事に使用する機材等のうち、特定のものが特記された場合は、設計図書に規定するもの又はこれらと同等のものとする。ただし、同等のものとする場合は、同等品等使用願を監督職員に提出し承諾を受ける。  なお、同等品の中で、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修『建築材料・設備機材等品質性能評価事業 設備機材等評価名簿(平成28年版)』に記載されている製造所の材料を選定した場合は、設計図書に規定するものと同等と取扱い、主要資材使用通知書により監督職員に通知する。 (1.4.2)																																																			
⑥ 機材の検査等	現場に搬入する機材について、監督職員の検査を受ける機器の種類をあらかじめ協議すること。 (1.4.4)																																																			
7 見本施工	○次に示す事項について、見本施工を実施すること。  (1.5.3)																																																			
8 施工の検査に伴う試験	各種試験、試運転、調整等を実施する際には、最大需要電力(電力デマンド)を抑制するよう計画し、監督職員と協議すること。																																																			
⑨ 電気設備完成図等	●作成する ○作成しない ●完成図・施工図 ●製本 提出部数 2部 扉面複写2つ折り製本 ●CD-R 提出部数 2部  ●保安に関する資料 提出部数 2部 電気設備の完成図は、発注図面の竣工図とあわせて製本する。 発注図面の提供はCADデータによる。																																																			
⑩ 工事写真	『工事写真の撮り方(建築設備編)(平成24年版)』国土交通省大臣官房官庁営繕部監修による。																																																			
⑪ 電気料金	本受電から工事完成引渡日(検針日)までの電気料金は市負担とする。 本電力は、試験調整用とする。																																																			
⑫ 耐震施工	設備機器の固定は次に示す事項を除き、すべて『建築設備耐震設計・施工指針』(2014年版 一財)日本建築センター、独立行政法人建築研究所監修)による。  (1)設計用水平地震力 機器の重量[kgf]に、設計用標準水平震度を乗じたものとする。なお、特記なき場合、設計用標準水平震度は、次による。  設計用標準水平震度 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">設置場所</th> <th colspan="2">● 特定の施設</th> <th colspan="2">○ 一般の施設</th> </tr> <tr> <th>重要機器</th> <th>一般機器</th> <th>重要機器</th> <th>一般機器</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>上層階</td> <td>機器 2.0</td> <td>1.5</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>屋上及び塔屋</td> <td>防振支持の機器 2.0</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td></td> <td>水槽類(※1) 2.0</td> <td>1.5</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">中間階</td> <td>機器 1.5</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>防振支持の機器 1.5</td> <td>1.5</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>水槽類 1.5</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">地階・1階</td> <td>機器 1.0</td> <td>0.6</td> <td>0.6</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>防振支持の機器 1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td></td> <td>水槽類 1.5</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> </tbody> </table> 備考(※1):水槽類には、オイルタンク等を含む。	設置場所	● 特定の施設		○ 一般の施設		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器	上層階	機器 2.0	1.5	1.5	1.0	屋上及び塔屋	防振支持の機器 2.0	2.0	2.0	1.5		水槽類(※1) 2.0	1.5	1.5	1.0	中間階	機器 1.5	1.0	1.0	0.6	防振支持の機器 1.5	1.5	1.5	1.0	水槽類 1.5	1.0	1.0	0.6	地階・1階	機器 1.0	0.6	0.6	0.4	防振支持の機器 1.0	1.0	1.0	0.6		水槽類 1.5	1.0	1.0	0.6
設置場所	● 特定の施設		○ 一般の施設																																																	
	重要機器	一般機器	重要機器	一般機器																																																
上層階	機器 2.0	1.5	1.5	1.0																																																
屋上及び塔屋	防振支持の機器 2.0	2.0	2.0	1.5																																																
	水槽類(※1) 2.0	1.5	1.5	1.0																																																
中間階	機器 1.5	1.0	1.0	0.6																																																
	防振支持の機器 1.5	1.5	1.5	1.0																																																
	水槽類 1.5	1.0	1.0	0.6																																																
地階・1階	機器 1.0	0.6	0.6	0.4																																																
	防振支持の機器 1.0	1.0	1.0	0.6																																																
	水槽類 1.5	1.0	1.0	0.6																																																
	重要機器 ●配電盤 ○発電装置(防災用) ○交流無停電電源装置 ○直流電源装置 ○交換機 ○火災報知器受信機 ○中央監視装置 ○ ○ ○ ○ ○ 上層階の定義は次による。 2~6階建以下の場合是最上階、7~9階建の場合は上層2階、 10~12階建の場合は上層3階、13階以上の場合は上層4階 防振材・防振装置を介して設置される設備機器の耐震支持は、耐震ストッパを使用すること。  (2)設計用鉛直地震力 設計用鉛直地震力は設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。																																																			

項目	特 記 事 項
● ① 電気方式 ● 電灯設備 2 非常用照明器具 3 誘導灯 ④ 配線器具 ⑤ その他	○幹線 ○単相3線式 200/100V ○直流2線式 100V ●分岐 ●単相2線式 100V ○単相2線式 200V ○直流2線式 100V ○電池内蔵形 ○電源別形 ○蓄電池(10分) + 自家発電設備 ○電池内蔵形 ○電源別形 ○構機 (1)スイッチ、コンセントは大角型とする。 (2)防災設備、コンセントについては消防法に適合すること。 (1) ○特殊コンセントにはプラグを付属させる。 ○別途機械設備工事機器仕様コンセント(エッチング)については打合せすること。 (2)コンセントのうち次のものは、プレートに電圧等の表示を行う。 ・単相200V ・三相200V ・一般電源以外(※発電機回路、※UPS回路等) ※赤字等で表示する (3)アウトレットボックスには、電気方式及び回路番号を表示すること。 (4)コンセントプレートの表裏両方に適切な方法で表示を行うこと。 (5)プルボックス内のケーブルに適切な方法で内容表示を行うこと。 (6)吊ボルト長が1500mmを超える照明器具は、振れ止めを施工すること。
○ 1 電気方式 ○ 動力設備 2 機器への接続 3 電動機の接地	○幹線 ○三相3線式 200V ○分岐 ○三相3線式 200V (1) 本工事制御盤より別途電動機等への配線の接続は、原則として ○本工事 ○別途工事とする。 (2) 電動機等への接続は、ビニル2種金属製可とう電線管(防水ブリカ)を使用する。 (3) 遮断器は、メーカー推奨品を優先とする。 ○金属管接地 ○専用接地線
○ 1 電気方式 ○ 電熱設備 2 制御盤 3 温度調節器 4 その他	○幹線 ○三相3線式 200V ○分岐 ○単相3線式 200V 標準仕様書によるが、盤内の器具類の構造配置は監督職員の承諾のうえ、製造者の標準として良い。 ○電気式 ○電子式 ○請負業者において責任施工するものとする。
○ 1 突針支持管 2 避雷導線 3 接地極 4 その他	○アルミニウム製 ○鋼製 ○ステンレス製 (強度計算書を監督職員に提出すること) ○引下げ導線 ○建築構造体利用 ○接地極埋設 ○建築構造体利用 接続部分については、異種金属接触腐食(電食)を起こさないように施工すること。
○ 1 電気方式 2 高圧開閉器 (屋外用) 3 主遮断装置 4 設備内容 5 配電盤 6 その他	高圧 ○三相3線式 6kV 低圧 ○三相3線式 200V ○単相3線式 200/100V 高圧気中開閉器(SOG)は(○方向性 ○VT内蔵 ○LA内蔵) ○既存 高圧ガス開閉器(UGS)は(○方向性 ○VT内蔵) ○既存 高圧交流遮断器(VCB)は(○手動式 ○電磁式) ○既存 進相コンデンサ(自動力率制御 ○有り ○無し) デマン監視装置(○有り ○無し) ○屋内形(○開放形○閉鎖形) ○屋外形 ○キュービクル式非常電源 専用受電設備認定品 (1) キャビネット内の換気計算については、日本配電制御システム工業会の計算方法を参考に計算すること。 (2) 保護継電器の保護協同曲線を作成し、監督職員に提出し、承諾を受けること。なお、改修工事についても同様とする。 (3) 防振材・防振装置を介して設置する機器の耐震支持は、耐震ストッパの機構を有すること。
○ 1 直流電源装置 ○ 電力貯蔵設備 2 交流無停電電源装置 (UPS) 3 電力貯蔵装置 (電力平準化専用) 4 その他	○非常用照明器具の電源と共用 ○受電設備専用蓄電池 ○鉛蓄電池 (○標準 ○長寿命型) シール形 (ベースト式 ○MSE形 ○HSE形 ○形) ペント形 (ベースト式 ○HS形 ○PS形 ○形) ペント形 (クラッド式 ○CS形 ○形) ○アルカリ蓄電池 ポケット式 (○形) 焼結式 (○形) ○その他( ) ○常時インバータ給電方式 ○常時インバータ給電方式(簡易型) ○ラインインタラクティブ方式 ○常時商用給電方式 ○リチウムイオン電池 ○ナトリウム・硫酸電池 ○鉛蓄電池 ○その他( ) (1) キャビネット内の換気計算については、日本配電制御システム工業会の計算方法を参考に計算すること。 (2) 簡易形については、監督職員の承諾のうえ、製造者の標準として良い。

1 自家発電設備 ○ 発電設備	(1) 発電装置の用途 ○ 防災用自家発電装置 ○ 常用自家発電装置 ○ 常用防災兼自家発電装置 種類 ○ディーゼル ○ガスエンジン ○ガスタービン ○マイクロガスタービン ○電気始動式 ○空気始動式 始動方式 起動蓄電池 ○標準 ○長寿命型 ○空気始動式 冷却方式 ○水冷式(○循環方式 ○ラジエーター方式) ○空冷式 (3) 燃料 種類 ○A重油 ○軽油 ○灯油 燃料小出槽 (○本工事用 ○別途工事) 主燃料槽 (○専用 ○他設備と共用) (4) 形式 ○キュービクル式 (○一般用 ○寒冷地仕様 ○低騒音仕様) ○オフン式 (5) 発電種類 ○普通形自家発電装置 ○即時普通形自家発電装置 ○長時間形自家発電装置 ○即時長時間形自家発電装置 (6) 運転時間 ○72時間 ○10時間 ○時間 (7) 配電盤 監督職員の承諾のうえ、製造者の標準として良い。
2 太陽発電設備	太陽電池モジュール ○結晶系シリコン太陽電池セル ○薄膜太陽電池セル 接続方式 ○三相3線式 200V ○単相3線式 200/100V その他 ・JET認証品とする。 ・JIS C8955に基づき、荷重計算を実施し監督職員の承諾を得ること。 ・OVGRの設置 ○有 ○無
○ 1 構内情報通信網装置 2 構内情報通信網装置の構成性能	○有 ○無 図示による。 その他追加機能 ○ ○
○ 1 交換装置 2 電話機 3 その他	○デジタルPBX ○IP-PBX ○VoIPサーバ ○既存 ○一般形 ○多機能形 ○IP形 ○ファクシミリ ○デジタルコードレス形 ○IPコードレス形 ○呼電用電話機 追加サービス機能 ○
○ 1 マルチサイン 2 時刻表示装置 3 出退表示装置	表示方式 ○発光ダイオード式 ○液晶式 ○EL式 種類 ○壁掛型 ○自立型 ○親時計 ○子時計 ○その他 制御方式 ○多線直接式 ○パルス伝送式 表示方式 ○発光ダイオード式 ○液晶式
○ 1 プロジェクタ 2 映像・音響設備	○本工事 ○別途工事 種類 ○液晶型 ○背面式 投写方式 ○前面式 スクリーン 形式 ○反射マット形 ○反射ビーズ形 ○反射細密ビーズ形 ○反射ストライプ形 ○透過形 設置方式 ○土巻きタイプ ○下巻タイプ ○張込タイプ その他 増設収納ラックは監督職員の承諾のうえ、製造者標準として良い。
2 テレビ	○本工事 ○別途工事 種類 ○HD ○4k (○グレア防止)
○ 1 拡声装置	種類 ○一般放送用 ○非常放送用 形式 ○卓上形 ○キャビネットラック形 その他 AM用アンテナは、ステンレス製ホイップアンテナとする。
○ 1 誘導支援装置	○音声誘導装置 ○身体障害者用インターホン装置 ○トイレ等呼出装置
○ 1 テレビ共同受信装置	種類 ○UHF ○BS ○CS ○CATV ○FM ○AM その他 増幅器を取付する場合は、AC125V2P15A接地端子付きのコンセントを設ける。 テレビ端子及び直列ユニットはG8BSUW形用形、プラグ付きとする。 地上デジタル放送を受信できるものとする。

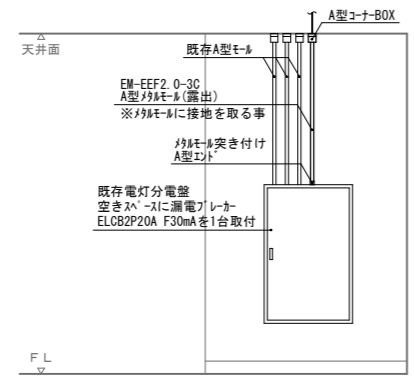
○ 1 監視カメラ装置 ○ 監視カメラ設備	○屋外 ○屋内 カメラ仕様 ○カラー ○白黒 その他 ・高所に設置する場合は落下防止の措置を施すこと。
○ 1 駐車場管制装置 ○ 駐車場管制設備	検知方式 ○光線式検知器式 ○ループコイル式 ○信号機・警報灯 ○天井つり下げ形 ○自立形 ○壁掛形
○ 1 防犯装置 ○ 防犯人退避管理設備	制御装置 基本機能以外の追加機能 ○ 方式 ○磁気カード ○暗証番号 ○ICカード(接触式) ○ICカード(非接触式) ○バイオメトリックス ○本工事 ○別途工事
● ① 自動火災報知装置 ○ 火災報知設備 ② 自動閉鎖設備 3 非常警報装置 (非常ベル) 4 ガス漏れ火災警報装置	受信機 ●P型 1級 15回線 (○新設 ●既設) ●P型 1級 20回線 (○新設 ●既設) ○R型 回線 (○新設 ○既設) ○6P型 級 回線 (○新設 ○既設) ○6R型 回線 (○新設 ○既設) ○副受信機 回線 (○新設 ○既設) ●運動制御器(壁) 10回線 (○単独 ●受信機と一体) ●運動制御器(壁) 1回線 (●単独 ○受信機と一体) ○機器一体形 ○各機器単独に設置 ○個別式 ○集中監視式 回線 ガスの種類 ○都市ガス(種類 ) ○液化石油ガス ○冷媒ガス
○ 1 中央監視制御装置 2 中央監視制御装置の構成・性能	○警報盤 ○簡易型監視制御装置 ○監視制御装置 図示による。
○ 1 電気方式 2 配線方式 3 地中線路の余長 4 地中線保護材料 5 電柱等立ち上がり部保護材料 6 装柱器材 7 付属品 8 その他	○高圧三相3線式 6kV 50Hz ○低圧三相3線式 200V ○低圧単相3線式 200/100V ○低圧単相2線式 V(外灯) ○地中線式 ○架空線式 マンホール、ハンドホール内でのケーブルの余長を見込むこと。 ○ケーブル保護用合成樹脂被覆鋼管(GLT) ○渡付硬質合成樹脂管(FEP) ○硬質ビニル管(VE) ○溶融亜鉛メッキ鋼製電線管(G) メッキ付容量300g/m <sup>2</sup> 以上 ○ケーブル保護用合成樹脂被覆鋼管(GLT) ○一般形 ○耐塩形(ケーブル端末処理材共) ○マンホール用梯子 ○ハンドホール用手カギ (1) ハンドホール内のケーブル及び指定する箇所には、行先表示プレート(プラスチック製等に刻字)を取付け、プルボックス及びカバープレート類についても適当な方法により内容表示を行うものとする。 (2) 地中配線には、埋設シート等を中間に設けるものとする。
○ 1 配線方式 2 地中線路の余長 3 地中線保護材料 4 電柱等立ち上がり部保護材料 5 付属品 6 その他	○地中線式 ○架空線式 マンホール、ハンドホール内でのケーブルの余長を見込むこと。 ○ケーブル保護用合成樹脂被覆鋼管(GLT) ○渡付硬質合成樹脂管(FEP) ○硬質ビニル管(VE) ○溶融亜鉛メッキ鋼製電線管(G) メッキ付容量300g/m <sup>2</sup> 以上 ○ケーブル保護用合成樹脂被覆鋼管(GLT) ○マンホール用梯子 ○ハンドホール用手カギ (1) ハンドホール内のケーブル及び指定する箇所には、行先表示プレート(プラスチック製等に刻字)を取付け、プルボックス及びカバープレート類についても適当な方法により内容表示を行うものとする。 (2) 地中配線には、埋設シート等を中間に設けるものとする。

● ① 施工調査 ○ その他 ○ 工事共通事項 ③ 金属製露出管路 4 呼び線(導入線) ⑤ コンセント ⑥ フラッシュプレート 7 フロアプレート ⑧ 一般照明の照度測定 9 非常用の照明装置の照度測定箇所数 ⑩ キャビネット	・ かつり工事は事前に歩き式埋設物調査を行い、監督職員に報告する。 ・ アンカー工事等で既存躯体に穿孔する場合は金属探知により電源供給が停止できる付属装置等を使用する。 ・ 配線・機器工事は、事前に絶縁抵抗、接地抵抗を確認し、監督職員に報告する。 分電盤、制御盤、端子線などの2次側以降の配線において、配線経路、電線サイズ、電線本数、管路サイズなどは機能優先し、監督職員の承諾を受けて変更しても差し支えない。 下記の露出配管は塗装を行う。 ● 屋外 ● 屋内( ) 塗装を行う場合、露出配管等は合成樹脂被覆管(1種(JIS K5516)2回塗りを行う。 塗膜の厚さは、エッチングプライマー1種(JIS K5633)による化学処理を行う。 溶融亜鉛メッキ電線管を塗装する場合は、監督職員の指示によること。 長さ1m以上の入線しない電線管には、電線太さ1.2mm以上のビニル被覆軟線を挿入する。 呼び線に、行き先表示を取り付けること。 図面に特記なき場合は、コンセント2P15A(接地種付)は、プラグ不要とする。 図面に特記なき場合は、フロアコンセントは、インナーコンセント型とする。 図面に特記してあるものを除き(●金属製 ○樹脂製)を使用する。 フロアプレートの材質は ○純金製 ○アルミ合金製 とする。 ●有 ○無 ○有 ○無 ○キュービクル式配電盤の板厚は下記による。 <table border="1"><thead><tr><th rowspan="2">構成部</th><th colspan="2">鋼板の厚さ(mm)</th></tr><tr><th>屋内</th><th>屋外</th></tr></thead><tbody><tr><td>側面部</td><td rowspan="4">1.6以上</td><td>2.3以上</td></tr><tr><td>底板</td><td>1.6以上</td></tr><tr><td>屋根板</td><td>2.3以上</td></tr><tr><td>仕切板</td><td>1.6以上</td></tr><tr><td>ドア及び前面板</td><td></td><td>2.3以上</td></tr></tbody></table> ●制御盤、分電盤の板厚は下記による。 <table border="1"><thead><tr><th rowspan="2">正面の面積</th><th colspan="2">鋼板の厚さ(mm)</th></tr><tr><th>鋼板</th><th>ステンレス</th></tr></thead><tbody><tr><td>0.2㎡以下</td><td>1.2以上</td><td>1.0以上</td></tr><tr><td>0.2㎡を超えるもの</td><td>1.6以上</td><td>1.2以上</td></tr></tbody></table> ●D7の表面に図面ホルダを設け、盤完成図、該当盤より配線される範囲のコンセント配線施工図および照明配線施工図を収納すること。 動力盤には動力配線施工図を収納すること。 ●特記なき場合、鍵付の盤はタキゲン200番相当品とする。 ●特記なき場合、屋外盤の保護等級はIP44以上とする。(f <sub>2</sub> -f <sub>2</sub> 型高圧配電盤を除く) ●盤内配線は、エコマテリアル製とする。(技術的に困難な場合を除く) ねじ締め止め用酸素気接着剤を使用すること。 あと施工アンカーは資格者にて施工すること。 重要物、重要機器をあと施工アンカーにより施工するときは、原則としてケミカルアンカーを使用すること。 使用するアンカーのメーカーの施工説明書にない、施工と写真管理を行うこと。 アンカーの仕様書と施工説明書は、附属計算書に添付し提出すること。 また以下の写真管理を行うこと。 ・使用するアンカーのパッケージ・箱の写真 ・使用するアンカーにメス・スケールを当て、太さ・長さを確認できる写真 ・穿孔深を確認できる写真 (穿孔するドリルにマーキングし、必要な深さを穿孔していることが分かる写真) ・アンカーの埋設深を確認できる写真 (打設後のアンカーにメス・スケールを当て、間隔を確認できる写真) ・打設後のアンカーにスケールを当て、間隔を確認できる写真 ・ナットの締め付けトルク値とトルクレンチでの締め付け付付状況を確認できる写真	構成部	鋼板の厚さ(mm)		屋内	屋外	側面部	1.6以上	2.3以上	底板	1.6以上	屋根板	2.3以上	仕切板	1.6以上	ドア及び前面板		2.3以上	正面の面積	鋼板の厚さ(mm)		鋼板	ステンレス	0.2㎡以下	1.2以上	1.0以上	0.2㎡を超えるもの	1.6以上	1.2以上
構成部	鋼板の厚さ(mm)																												
	屋内	屋外																											
側面部	1.6以上	2.3以上																											
底板		1.6以上																											
屋根板		2.3以上																											
仕切板		1.6以上																											
ドア及び前面板		2.3以上																											
正面の面積	鋼板の厚さ(mm)																												
	鋼板	ステンレス																											
0.2㎡以下	1.2以上	1.0以上																											
0.2㎡を超えるもの	1.6以上	1.2以上																											
⑪ ダブルナット ⑫ あと施工アンカー																													

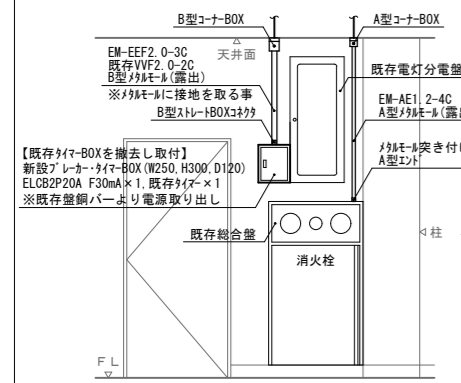
鹿沼市立さつきが丘小学校給排水設備外改修工事(第2期)	
(建築工事)	
図面名称	電気設備仕様書(その2)
設計事務所名	造設計一級建築士事務所
鹿沼市	平成29年4月4日
S=N. S	
No. E-02	

項 目	特 記 事 項																																																																																																																											
13 接地種	<p>○接地抵抗値は下記による。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>接地の種類</th> <th>記号</th> <th>接地抵抗値</th> <th>接地種</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○共同接地</td> <td>EA, D</td> <td>Ω以下</td> <td>○EB (14φ) × 3連2組 ○図面特記による</td> </tr> <tr> <td>○共同接地</td> <td>EA, C, D</td> <td>Ω以下</td> <td>○EB (14φ) × 3連2組 ○図面特記による</td> </tr> <tr> <td>○A種接地</td> <td>EA</td> <td>10Ω以下</td> <td>○EB (14φ) × 3連2組 ○銅板式 (900×900×1.5t)</td> </tr> <tr> <td>○B種接地</td> <td>EB</td> <td>Ω以下</td> <td>○EB (14φ) × 3連1組 ○銅板式 (500×500×1.5t)</td> </tr> <tr> <td>○D種接地</td> <td>ED</td> <td>100Ω以下</td> <td>EB (10φ) × 1 (L=1000mm)</td> </tr> <tr> <td>○C種接地</td> <td>EC</td> <td>Ω以下</td> <td>EB (14φ) × 3連2組</td> </tr> <tr> <td>○高圧避雷器</td> <td>ELH</td> <td>10Ω以下</td> <td>○EB (14φ) × 3連2組 ○銅板式 (900×900×1.5t)</td> </tr> <tr> <td>○避雷設備</td> <td>EL</td> <td>Ω以下</td> <td>○EB (14φ) × 3連2組 ○銅板式 (900×900×1.5t)</td> </tr> <tr> <td>○交換機用</td> <td>Et</td> <td>Ω以下</td> <td>EB (14φ) × 3連 組</td> </tr> <tr> <td>○通信用</td> <td>EAt</td> <td>10Ω以下</td> <td>EB (14φ) × 3連2組</td> </tr> <tr> <td>○通信用</td> <td>Ect</td> <td>100Ω以下</td> <td>EB (10φ) × 1 (L=1000mm)</td> </tr> <tr> <td>○測定用</td> <td>EO</td> <td></td> <td>EB (10φ) × 1 (L=1000mm)</td> </tr> </tbody> </table> <p>B種接地については、電力会社と協議する。 ※印は、接地種寸法を示す。 (1)接地種の埋設位置で、監督員の指示する箇所に接地種埋設種を設ける。 (2)外灯の接地は ○各ポールごと ○専用接地線</p>	接地の種類	記号	接地抵抗値	接地種	○共同接地	EA, D	Ω以下	○EB (14φ) × 3連2組 ○図面特記による	○共同接地	EA, C, D	Ω以下	○EB (14φ) × 3連2組 ○図面特記による	○A種接地	EA	10Ω以下	○EB (14φ) × 3連2組 ○銅板式 (900×900×1.5t)	○B種接地	EB	Ω以下	○EB (14φ) × 3連1組 ○銅板式 (500×500×1.5t)	○D種接地	ED	100Ω以下	EB (10φ) × 1 (L=1000mm)	○C種接地	EC	Ω以下	EB (14φ) × 3連2組	○高圧避雷器	ELH	10Ω以下	○EB (14φ) × 3連2組 ○銅板式 (900×900×1.5t)	○避雷設備	EL	Ω以下	○EB (14φ) × 3連2組 ○銅板式 (900×900×1.5t)	○交換機用	Et	Ω以下	EB (14φ) × 3連 組	○通信用	EAt	10Ω以下	EB (14φ) × 3連2組	○通信用	Ect	100Ω以下	EB (10φ) × 1 (L=1000mm)	○測定用	EO		EB (10φ) × 1 (L=1000mm)																																																																							
接地の種類	記号	接地抵抗値	接地種																																																																																																																									
○共同接地	EA, D	Ω以下	○EB (14φ) × 3連2組 ○図面特記による																																																																																																																									
○共同接地	EA, C, D	Ω以下	○EB (14φ) × 3連2組 ○図面特記による																																																																																																																									
○A種接地	EA	10Ω以下	○EB (14φ) × 3連2組 ○銅板式 (900×900×1.5t)																																																																																																																									
○B種接地	EB	Ω以下	○EB (14φ) × 3連1組 ○銅板式 (500×500×1.5t)																																																																																																																									
○D種接地	ED	100Ω以下	EB (10φ) × 1 (L=1000mm)																																																																																																																									
○C種接地	EC	Ω以下	EB (14φ) × 3連2組																																																																																																																									
○高圧避雷器	ELH	10Ω以下	○EB (14φ) × 3連2組 ○銅板式 (900×900×1.5t)																																																																																																																									
○避雷設備	EL	Ω以下	○EB (14φ) × 3連2組 ○銅板式 (900×900×1.5t)																																																																																																																									
○交換機用	Et	Ω以下	EB (14φ) × 3連 組																																																																																																																									
○通信用	EAt	10Ω以下	EB (14φ) × 3連2組																																																																																																																									
○通信用	Ect	100Ω以下	EB (10φ) × 1 (L=1000mm)																																																																																																																									
○測定用	EO		EB (10φ) × 1 (L=1000mm)																																																																																																																									
14 SPD	<p>SPDを ○低圧線路 ○弱電線路 に設ける。 ○電灯分電盤 ○動力制御盤 ○弱電盤 ○図面特記参照 SPDを盤内に設置する場合は、SPDの近傍に接地端子台を設ける。</p>																																																																																																																											
15 取付高さ	<p>壁付、壁掛形の機器等の取付高さは、図面に記載のない場合は原則として下表による。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>測点</th> <th>取付高 [mm]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>ブラケット (一般)</td><td>床～中心</td><td>2,100</td></tr> <tr><td>" (踊場)</td><td>"</td><td>2,500</td></tr> <tr><td>" (鏡上)</td><td>鏡上端～中心</td><td>150</td></tr> <tr><td>避難口誘導灯</td><td>床～下端</td><td>1,500以上</td></tr> <tr><td>廊下通路誘導灯</td><td>床～上端</td><td>1,000以下</td></tr> <tr><td>スイッチ (一般)</td><td>床～中心</td><td>1,300</td></tr> <tr><td>" (多機能トイレ)</td><td>"</td><td>1,100</td></tr> <tr><td>コンセント、電話用7つ口、直列ユニット (一般)</td><td>"</td><td>300</td></tr> <tr><td>" (和室)</td><td>"</td><td>150</td></tr> <tr><td>" (台上)</td><td>台上～中心</td><td>150</td></tr> <tr><td>コンセント (車庫)</td><td>床～中心</td><td>800</td></tr> <tr><td>引込閉閉器箱 (低圧)</td><td>床～上端</td><td>1,500</td></tr> <tr><td>分電盤、制御盤、実験盤</td><td>床～中心</td><td>1,500(上端1,900以下)</td></tr> <tr><td>開閉器箱</td><td>"</td><td>1,500</td></tr> <tr><td>電磁閉閉器押しボタン</td><td>"</td><td>1,300</td></tr> <tr><td>接地用端子箱</td><td>地上、床～中心</td><td>500</td></tr> <tr><td>避雷接地用端子箱</td><td>床～下端</td><td>800</td></tr> <tr><td>接地種埋設種</td><td>地上～中心</td><td>600</td></tr> <tr><td>給油ボックス</td><td>地上～給油口</td><td>1,000</td></tr> <tr><td>中間端子盤 (EPS電気室)</td><td>床～中心</td><td>1,500</td></tr> <tr><td>観時計</td><td>"</td><td>1,500(上端1,900以下)</td></tr> <tr><td>子時計、スピーカ</td><td>"</td><td>(天井高) × 0.9</td></tr> <tr><td>アッテネータ</td><td>"</td><td>1,300</td></tr> <tr><td>出退表示盤</td><td>"</td><td>(天井高) × 0.9</td></tr> <tr><td>発信器 (出退表示用)</td><td>"</td><td>1,300</td></tr> <tr><td>インターホン</td><td>"</td><td>1,500</td></tr> <tr><td>身体障害者用インターホン子機</td><td>"</td><td>1,100</td></tr> <tr><td>呼出ボタン (多機能トイレ)</td><td>"</td><td>900</td></tr> <tr><td>復帰ボタン ( " )</td><td>"</td><td>1,800</td></tr> <tr><td>廊下表示灯 ( " )</td><td>"</td><td>2,000</td></tr> <tr><td>テレビ機器収容箱</td><td>"</td><td>1,800</td></tr> <tr><td>火報受信機 (複合盤)</td><td>床～操作部</td><td>800～1,500</td></tr> <tr><td>副受信機</td><td>床～中心</td><td>1,500</td></tr> <tr><td>自動報機器収容箱</td><td>"</td><td>800～1,500</td></tr> <tr><td>発信機</td><td>"</td><td>800～1,500</td></tr> <tr><td>警報ベル</td><td>"</td><td>(天井高) × 0.9</td></tr> <tr><td>表示灯</td><td>"</td><td>(天井高) × 0.8</td></tr> <tr><td>運動制御器 (自動閉鎖)</td><td>"</td><td>1,500</td></tr> <tr><td>ガス漏れ検知器 (LPガス)</td><td>"</td><td>300</td></tr> <tr><td>" (都市ガス)</td><td>天井面～中心</td><td>(天井面) -200</td></tr> </tbody> </table> <p>【備考】 (天井高) × 0.9及び (天井高) × 0.8は天井高が2500～3000mmの場合に適用する。</p>	名称	測点	取付高 [mm]	ブラケット (一般)	床～中心	2,100	" (踊場)	"	2,500	" (鏡上)	鏡上端～中心	150	避難口誘導灯	床～下端	1,500以上	廊下通路誘導灯	床～上端	1,000以下	スイッチ (一般)	床～中心	1,300	" (多機能トイレ)	"	1,100	コンセント、電話用7つ口、直列ユニット (一般)	"	300	" (和室)	"	150	" (台上)	台上～中心	150	コンセント (車庫)	床～中心	800	引込閉閉器箱 (低圧)	床～上端	1,500	分電盤、制御盤、実験盤	床～中心	1,500(上端1,900以下)	開閉器箱	"	1,500	電磁閉閉器押しボタン	"	1,300	接地用端子箱	地上、床～中心	500	避雷接地用端子箱	床～下端	800	接地種埋設種	地上～中心	600	給油ボックス	地上～給油口	1,000	中間端子盤 (EPS電気室)	床～中心	1,500	観時計	"	1,500(上端1,900以下)	子時計、スピーカ	"	(天井高) × 0.9	アッテネータ	"	1,300	出退表示盤	"	(天井高) × 0.9	発信器 (出退表示用)	"	1,300	インターホン	"	1,500	身体障害者用インターホン子機	"	1,100	呼出ボタン (多機能トイレ)	"	900	復帰ボタン ( " )	"	1,800	廊下表示灯 ( " )	"	2,000	テレビ機器収容箱	"	1,800	火報受信機 (複合盤)	床～操作部	800～1,500	副受信機	床～中心	1,500	自動報機器収容箱	"	800～1,500	発信機	"	800～1,500	警報ベル	"	(天井高) × 0.9	表示灯	"	(天井高) × 0.8	運動制御器 (自動閉鎖)	"	1,500	ガス漏れ検知器 (LPガス)	"	300	" (都市ガス)	天井面～中心	(天井面) -200
名称	測点	取付高 [mm]																																																																																																																										
ブラケット (一般)	床～中心	2,100																																																																																																																										
" (踊場)	"	2,500																																																																																																																										
" (鏡上)	鏡上端～中心	150																																																																																																																										
避難口誘導灯	床～下端	1,500以上																																																																																																																										
廊下通路誘導灯	床～上端	1,000以下																																																																																																																										
スイッチ (一般)	床～中心	1,300																																																																																																																										
" (多機能トイレ)	"	1,100																																																																																																																										
コンセント、電話用7つ口、直列ユニット (一般)	"	300																																																																																																																										
" (和室)	"	150																																																																																																																										
" (台上)	台上～中心	150																																																																																																																										
コンセント (車庫)	床～中心	800																																																																																																																										
引込閉閉器箱 (低圧)	床～上端	1,500																																																																																																																										
分電盤、制御盤、実験盤	床～中心	1,500(上端1,900以下)																																																																																																																										
開閉器箱	"	1,500																																																																																																																										
電磁閉閉器押しボタン	"	1,300																																																																																																																										
接地用端子箱	地上、床～中心	500																																																																																																																										
避雷接地用端子箱	床～下端	800																																																																																																																										
接地種埋設種	地上～中心	600																																																																																																																										
給油ボックス	地上～給油口	1,000																																																																																																																										
中間端子盤 (EPS電気室)	床～中心	1,500																																																																																																																										
観時計	"	1,500(上端1,900以下)																																																																																																																										
子時計、スピーカ	"	(天井高) × 0.9																																																																																																																										
アッテネータ	"	1,300																																																																																																																										
出退表示盤	"	(天井高) × 0.9																																																																																																																										
発信器 (出退表示用)	"	1,300																																																																																																																										
インターホン	"	1,500																																																																																																																										
身体障害者用インターホン子機	"	1,100																																																																																																																										
呼出ボタン (多機能トイレ)	"	900																																																																																																																										
復帰ボタン ( " )	"	1,800																																																																																																																										
廊下表示灯 ( " )	"	2,000																																																																																																																										
テレビ機器収容箱	"	1,800																																																																																																																										
火報受信機 (複合盤)	床～操作部	800～1,500																																																																																																																										
副受信機	床～中心	1,500																																																																																																																										
自動報機器収容箱	"	800～1,500																																																																																																																										
発信機	"	800～1,500																																																																																																																										
警報ベル	"	(天井高) × 0.9																																																																																																																										
表示灯	"	(天井高) × 0.8																																																																																																																										
運動制御器 (自動閉鎖)	"	1,500																																																																																																																										
ガス漏れ検知器 (LPガス)	"	300																																																																																																																										
" (都市ガス)	天井面～中心	(天井面) -200																																																																																																																										
16 天井仕上げ表示	<p>図面において、室名に ( ) を付したものは蓄天井の室、それ以外は二重天井の室を示す。</p>																																																																																																																											

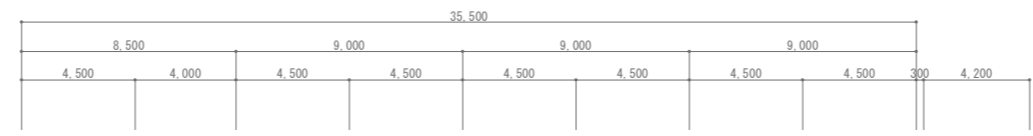
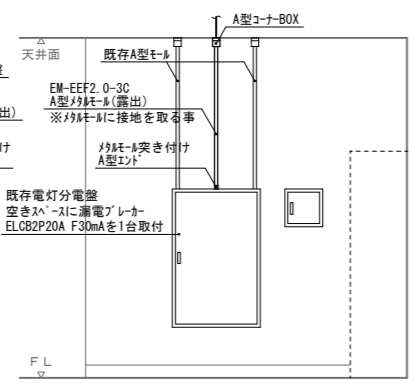
《中教室棟東廊下》  
既存分電盤廻り詳細図  
【参考図】



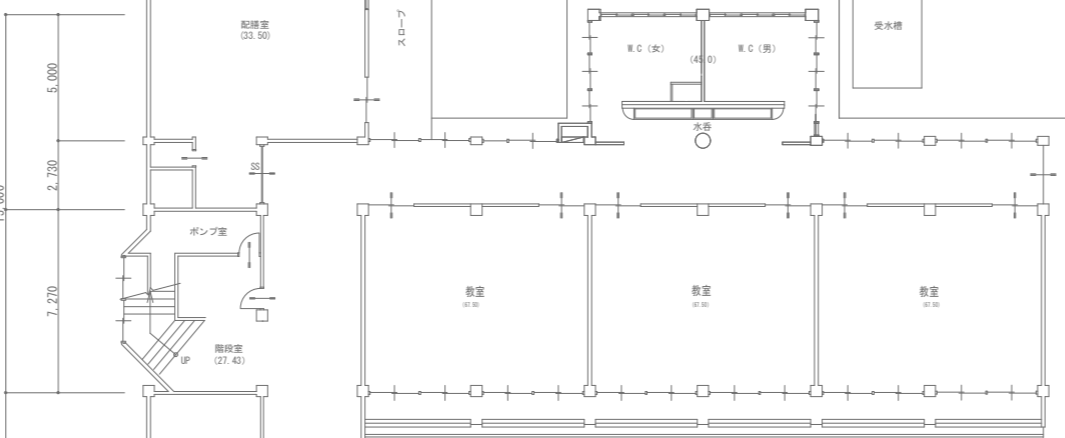
《管理教室棟廊下》  
既存分電盤廻り詳細図  
【参考図】



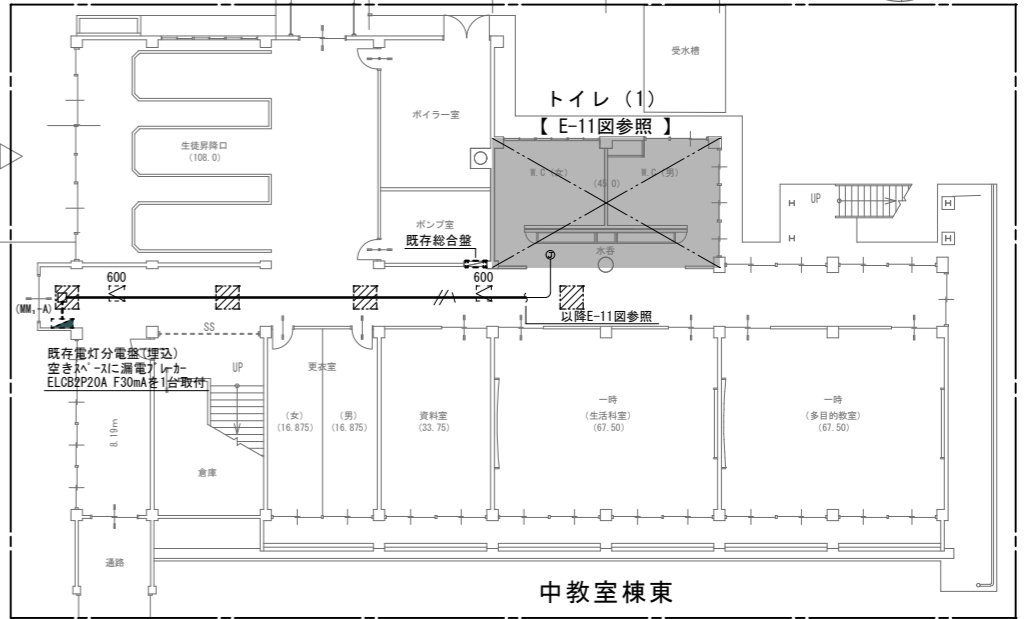
《東教室棟廊下》  
既存分電盤廻り詳細図  
【参考図】



第1期工事 (改修済)  
トイレ (1)



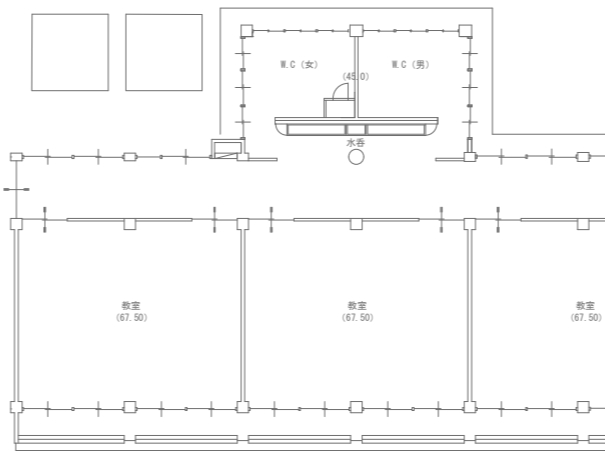
中教室棟西



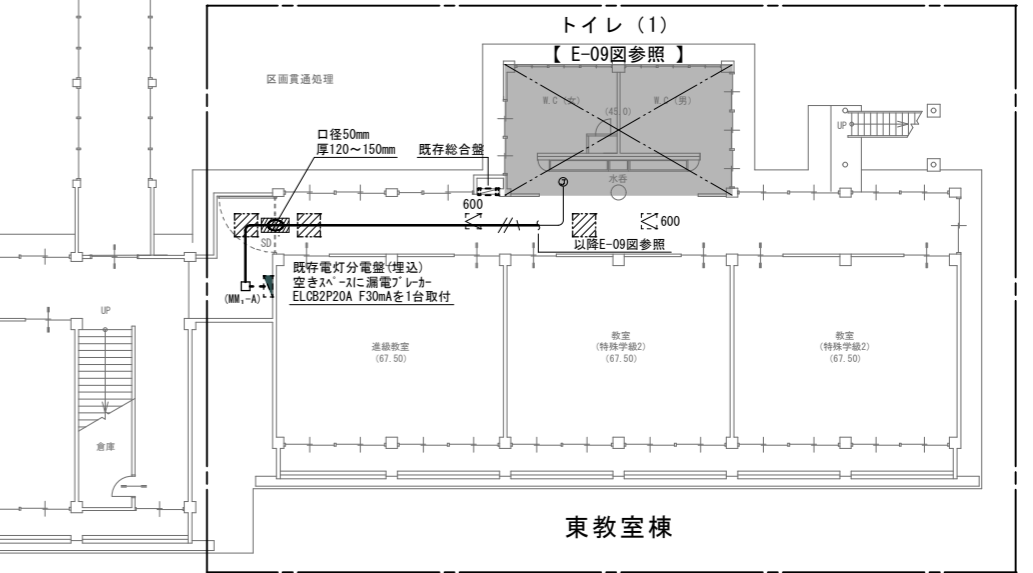
第2期工事

中教室棟東

第1期工事 (改修済)  
トイレ (1)



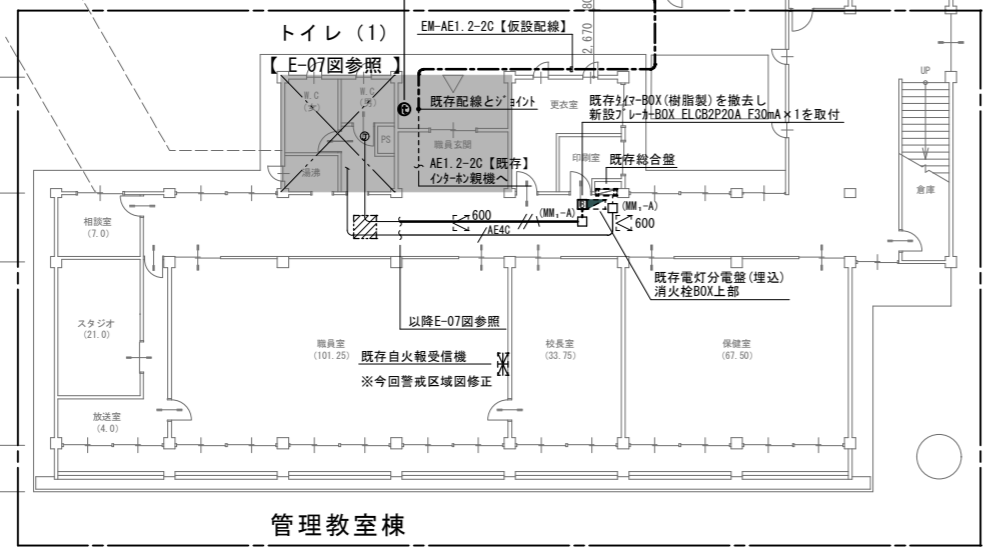
南教室棟



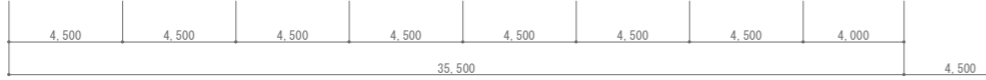
第2期工事

東教室棟

第2期工事



管理教室棟



※1【インターホン移設・復旧】  
・インターホンの移設期間については、職員玄関に足場が設置され通行出来ない時期とする。  
・仮設配線は、通行に支障をきたさないよう安全に注意し配線すること。

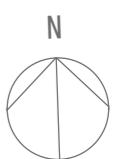
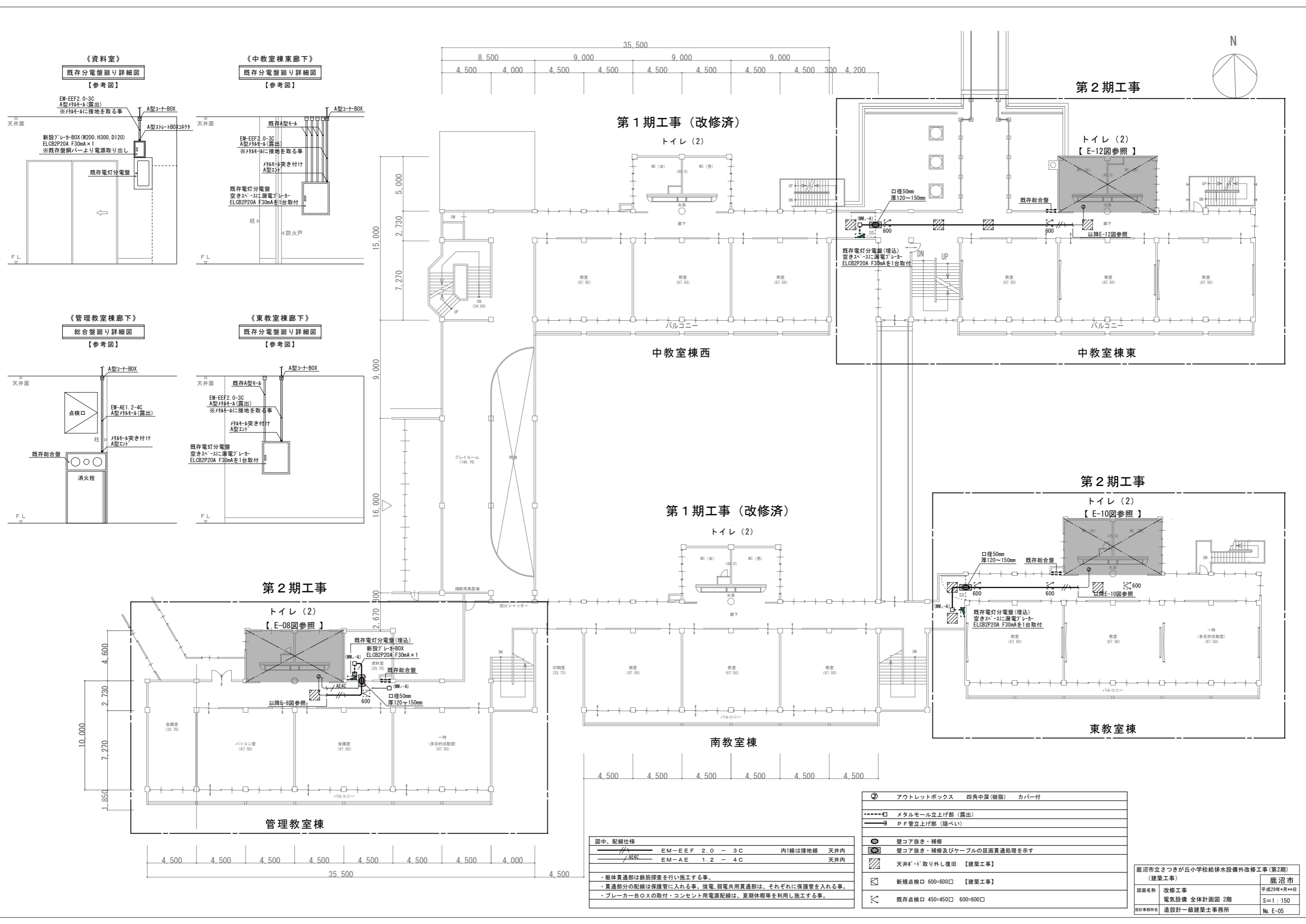
図中、配線仕様	
	EM-EFF 2.0-3C 内1線は接地線 天井内
	EM-AE 1.2-4C 天井内

・躯体貫通部は鉄筋検査を行い施工する事。  
・貫通部分の配線は保護管に入れる事。強電、弱電共用貫通部は、それぞれに保護管を入れる事。  
・ブレーカーBOXの取付・コンセント用電源配線は、夏期休暇等を利用し施工する事。

	アウトレットボックス 四角中深(樹脂) カバー付
	メタルモール立上げ部 (露出)
	PF管立上げ部 (隠べい)
	壁コア抜き・補修
	壁コア抜き・補修及びケーブルの区画貫通処理を示す
	天井・ト'取り外し復旧 【建築工事】
	新規点検口 600=600 【建築工事】
	既存点検口 450=450 600=600

鹿沼市立さつきが丘小学校給排水設備外改修工事(第2期)	
(建築工事)	
鹿沼市	平成29年4月4日
図面名称 改修工事	S=1:150
電気設備 全体計画図 1階	
設計事務所名 造設計一級建築士事務所	No. E-04





第2期工事

第1期工事 (改修済)

第2期工事

第1期工事 (改修済)

図中、配線仕様

EM-EEF 2.0 - 3C	内1線は接地線	天井内
EM-AE 1.2 - 4C		天井内

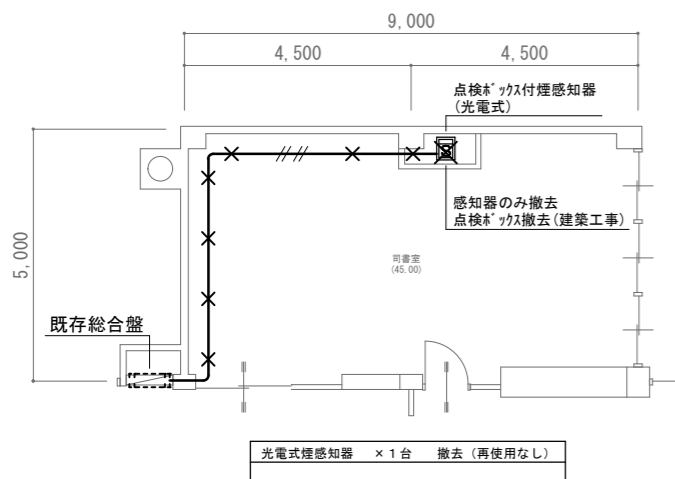
- ・躯体貫通部は鉄筋探索を行い施工する事。
- ・貫通部分の配線は保護管に入れる事。強電・弱電共用貫通部は、それぞれに保護管を入れる事。
- ・ブレーカーBOXの取付・コンセント用電源配線は、夏期休暇等を利用し施工する事。

④	アウトレットボックス	四角中深(樹脂)	カバー付
---□	メタルモール立上げ部	(露出)	
---	P F 管立上げ部	(隠す)	
⊗	壁コア抜き・補修		
⊗	壁コア抜き・補修及びケーブルの区画貫通処理を示す		
⊗	天井*1'取り外し復旧	【建築工事】	
⊗	新規点検口 600=600	【建築工事】	
⊗	既存点検口 450=450 600=600		

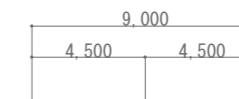
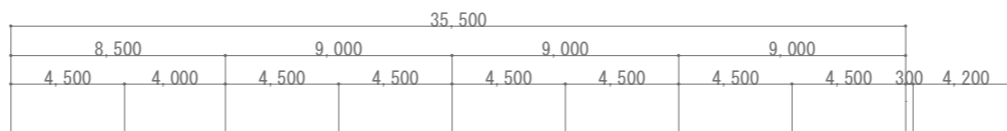
鹿沼市立さつきが丘小学校給排水設備外改修工事(第2期)	
(建築工事)	
鹿沼市	平成29年4月**日
図面名称	改修工事 電気設備 全体計画図 2階
設計事務所名	造設計一級建築士事務所
	S=1:150
	No. E-05



司書室詳細図 S=1/75

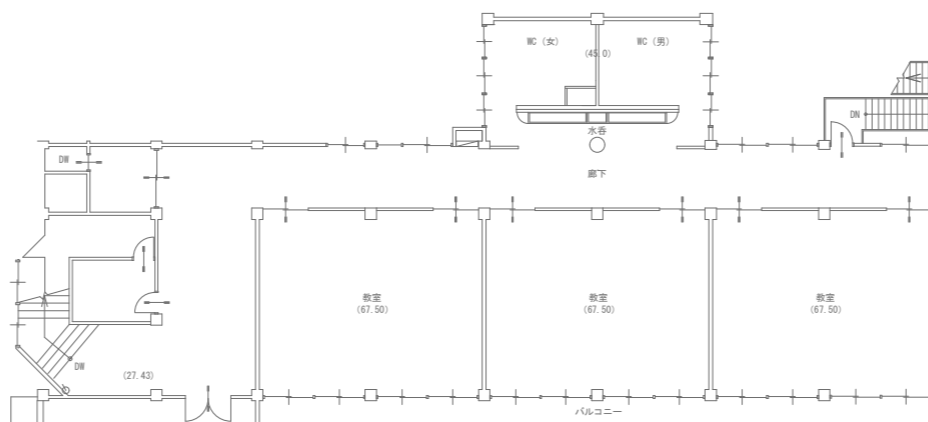


図中、配線仕様	1V	1.2 x 4	E (19)
● 図中、×印は撤去を表す。			
● 電線管内の配線は撤去とし(再使用なし)、打込配管はそのままとする。			
● 作業に当たる前に、十分に現地調査をし、撤去をする際には送り配線等に注意し、作業を行うこと。作業後は動作確認を行うこと。			
● 取り外した感知器のなかで、イオン式感知器は製造メーカーに引き渡しをすること。			



### 第1期工事 (改修済)

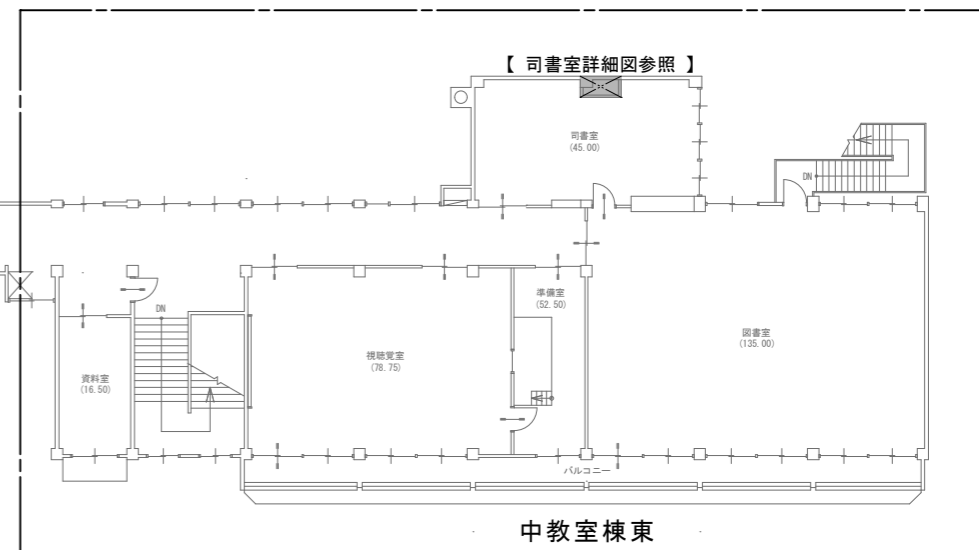
トイレ (3)



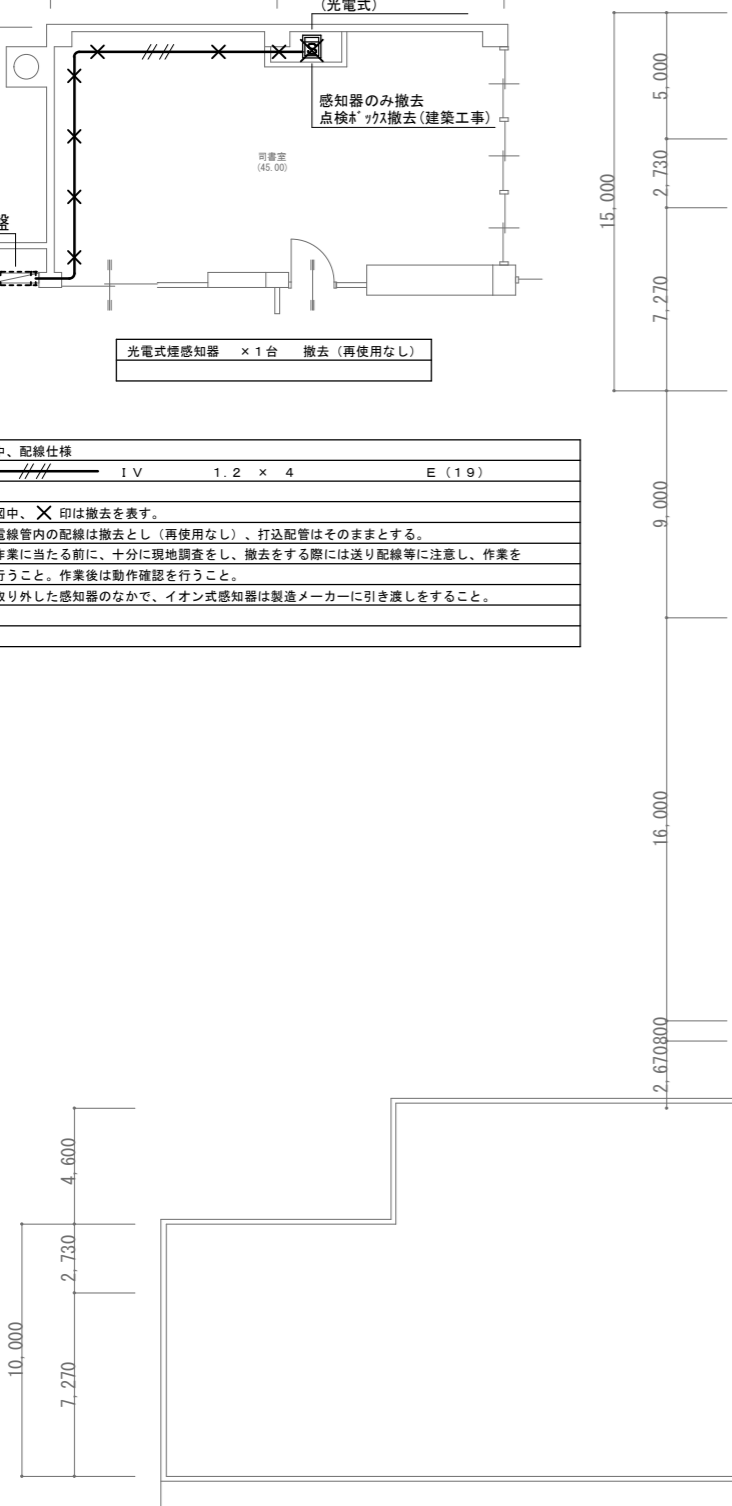
### 中教室棟西

### 第2期工事

【司書室詳細図参照】



### 中教室棟東



### 南教室棟



### 東教室棟

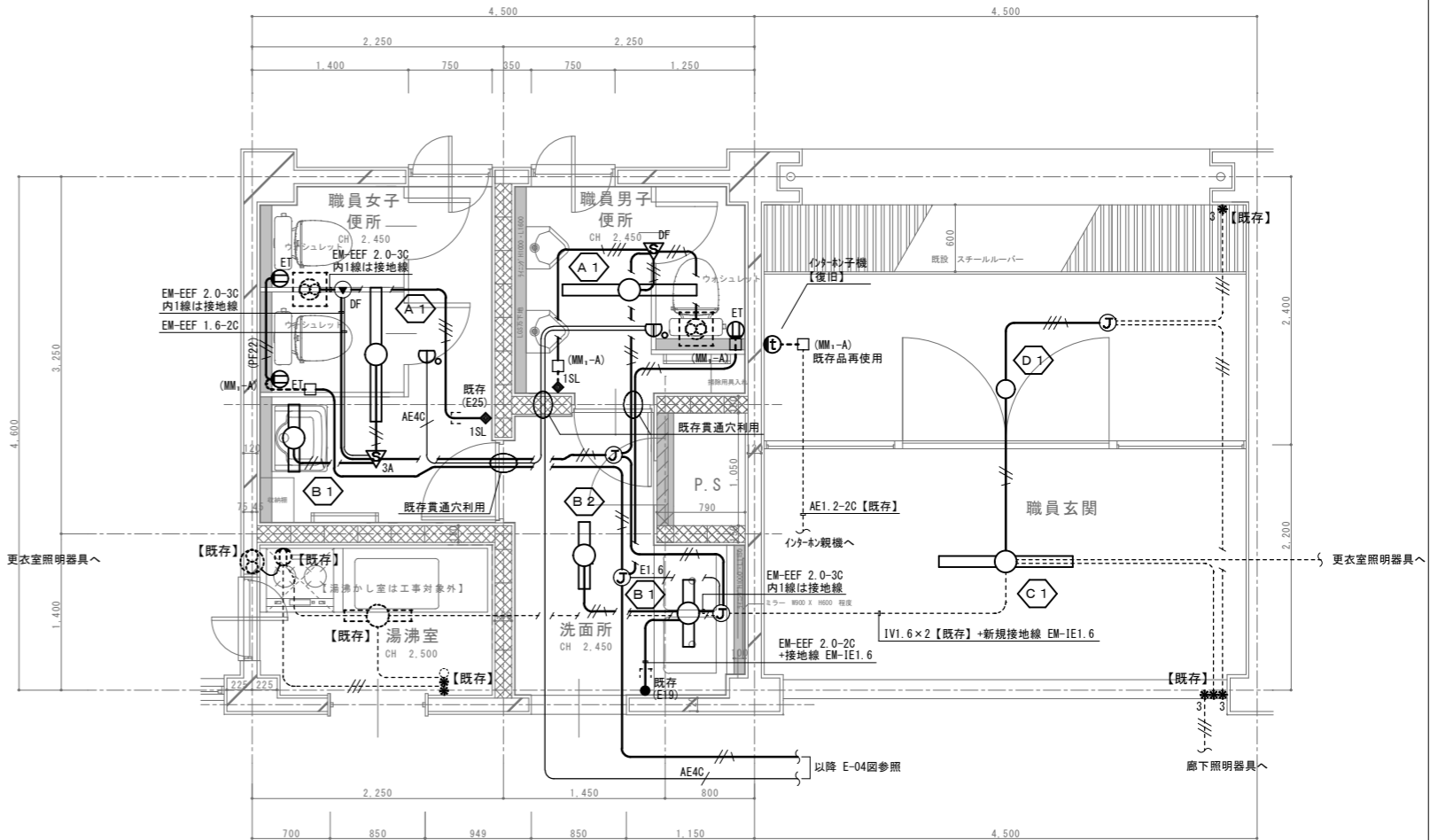
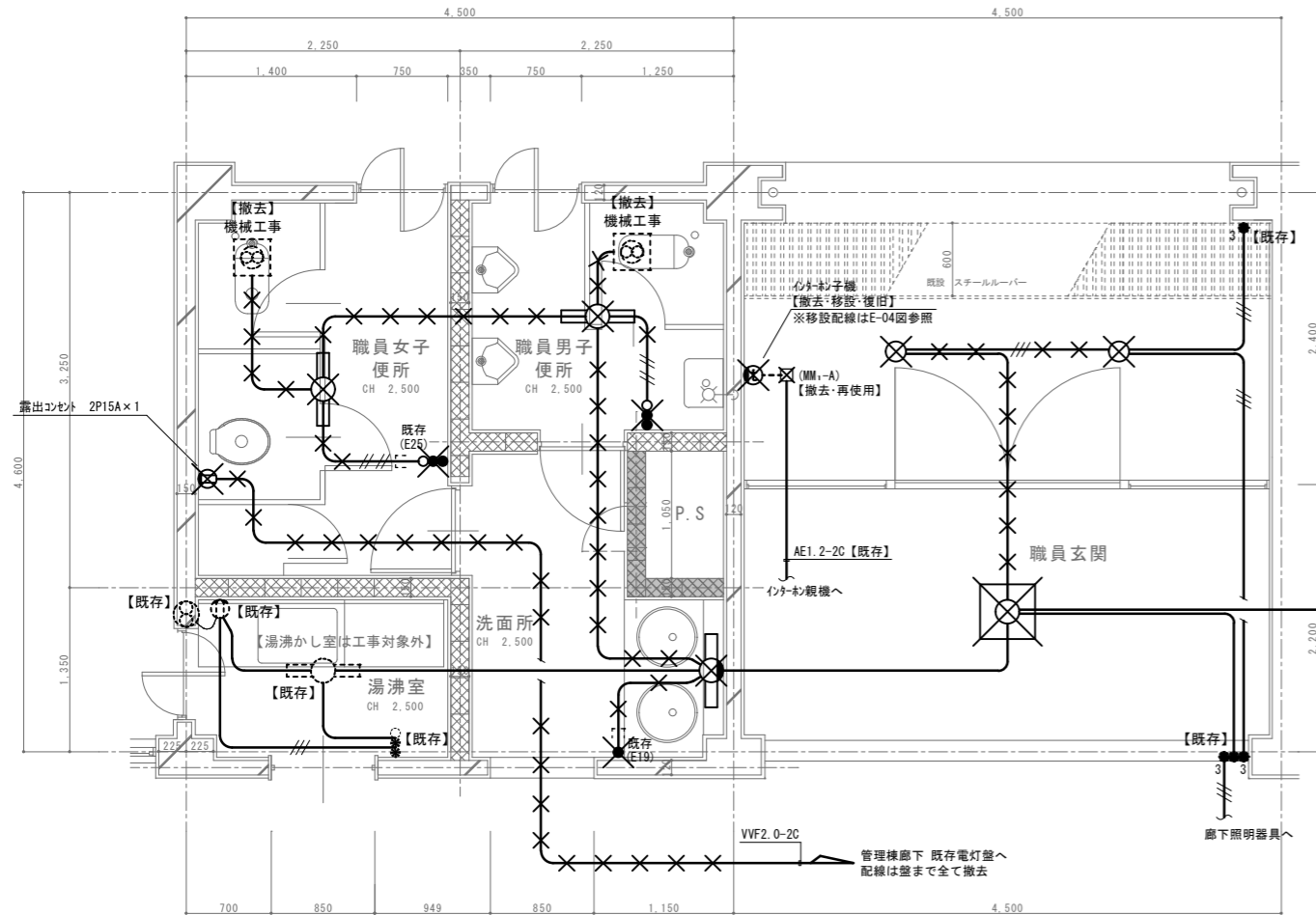
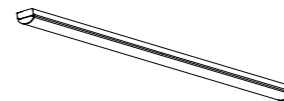
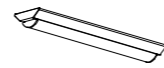
### 管理教室棟



鹿沼市立さつきが丘小学校給排水設備外改修工事(第2期)		鹿沼市
(建築工事)		
図面名称	改修工事	平成29年*月**日
	電気設備 全体計画図 3階	S=1:150
設計事務所名	造設計一級建築士事務所	No. E-06

照明器具参考表

A 1	光源種類	LEDベースライト HF32W-1灯 高出力相当	B 1	光源種類	LEDベースライト HF16W-1灯 高出力相当	C 1	光源種類	LEDベースライト HF32W-1灯 高出力相当	D 1	光源種類	LED軒下ダウンライト
A 2	光源種類	LEDベースライト HF32W-1灯 定格出力相当	B 2	光源種類	LEDベースライト FL20W-1灯 相当		器具形式	LSS1-3150LM		器具形式	LRS1RP-850LM
A 3	光源種類	LEDベースライト FLR4.0W-1灯 省電力相当				器具形式	直付形 W=70		器具形式	ダウンライト 埋込穴径=φ150	
	参考品番	LEKT412203N-LSS9 同等品				器具電圧	ボルトフリー		器具電圧	ボルトフリー	
	器具形式	直付形 W=120				器具電圧	C1:3200lm			D1:850lm	
	器具電圧	ボルトフリー									
		A1:3200lm A2:2500lm A3:2000lm									



管理教室棟 1階トイレ(1) 撤去図 S=1:30

図中、配線仕様			
—	1V	1.6 × 2	E (19)
—	1V	1.6 × 3	E (19)
—	1V	1.6 × 4	E (25)
—	1V	1.6 × 5	E (25)
—	1V	2.0 × 2	E (19)
—	1V	2.0 × 2	E (19) 床打込配管

・ 図中、X印は撤去を表す。  
 ・ 電線管内の配線は撤去とし(再使用なし)、打込配管はそのままとする。  
 ・ 作業に当たる前に、十分に現地調査をし(作業前に現状の動作確認もすること)、撤去及び、再取付  
 既存配線への接続をする際には、送り配線等に注意し、現状復旧及び動作確認をすること。  
 ・ 取り外した安定器は全台数の型番と年式を確認し、メーカーの「PCB含有無証明書」を提出し  
 確認の上処分する。  
 ・ 取り外した感知器の中で、イオン式感知器は製造メーカーに引き渡しをすること。

※改修した回路、もしくは新設した回路は、ケーブルの絶縁測定をすること。  
 ※施工中は仮設配線により電灯電源・コンセント電源の渡りをとること。

照明器具	FL20W-1灯	逆富士型	× 2台	撤去(再使用なし)
照明器具	FL20W-1灯	ﾌﾞﾗｯｸｶﾞｰｲﾝ(ｸﾞﾗｲﾄ)	× 1台	撤去(再使用なし)
照明器具	FL20W-4灯	450口埋込器具	× 1台	撤去(再使用なし)
照明器具	IL60W	ﾀﾞｲｸﾗｲﾄ	× 2台	撤去(再使用なし)
埋込スイッチ	1P15A×1	金属P共	× 1個	撤去(再使用なし)
埋込スイッチ	1P15A×2+PL×1	金属P共	× 2個	撤去(再使用なし)
露出コンセント	2P15A	樹脂E-共	× 1個	撤去(再使用なし)
イオン式機器	2P15A	ｲｵﾝ式共	× 1台	撤去(再使用あり)

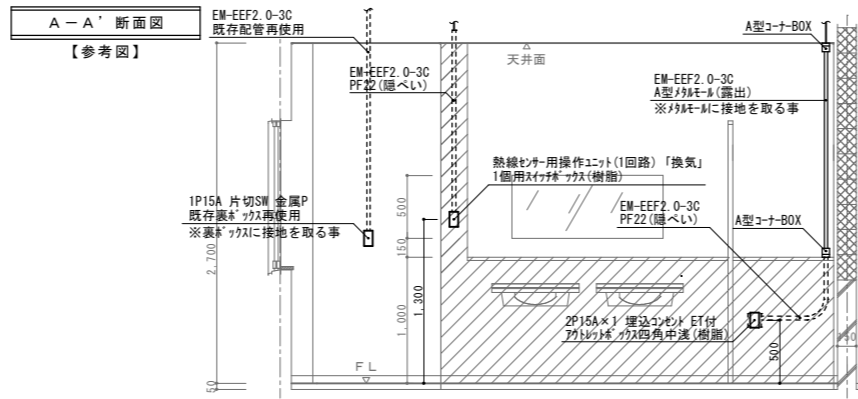
管理教室棟 1階トイレ(1) 照明・コンセント・自火報改修図 S=1:30

図中、配線仕様			
—	EM-EEF 2.0 - 2C		天井内
—	EM-EEF 2.0 - 3C	内1線は接地線	天井内
—	EM-EEF 2.0 - 3C		天井内
—	EM-EEF 2.0 - 3C + 接地線EM-IE 1.6		天井内
—	EM-EEF 2.0 - 2C + 3C	内1線は接地線	天井内
—	EM-EEF 1.6 - 2C		天井内
—	EM-IE 1.6		天井内
—	EM-AE 1.2 - 2C		天井内
—	EM-AE 1.2 - 4C		天井内

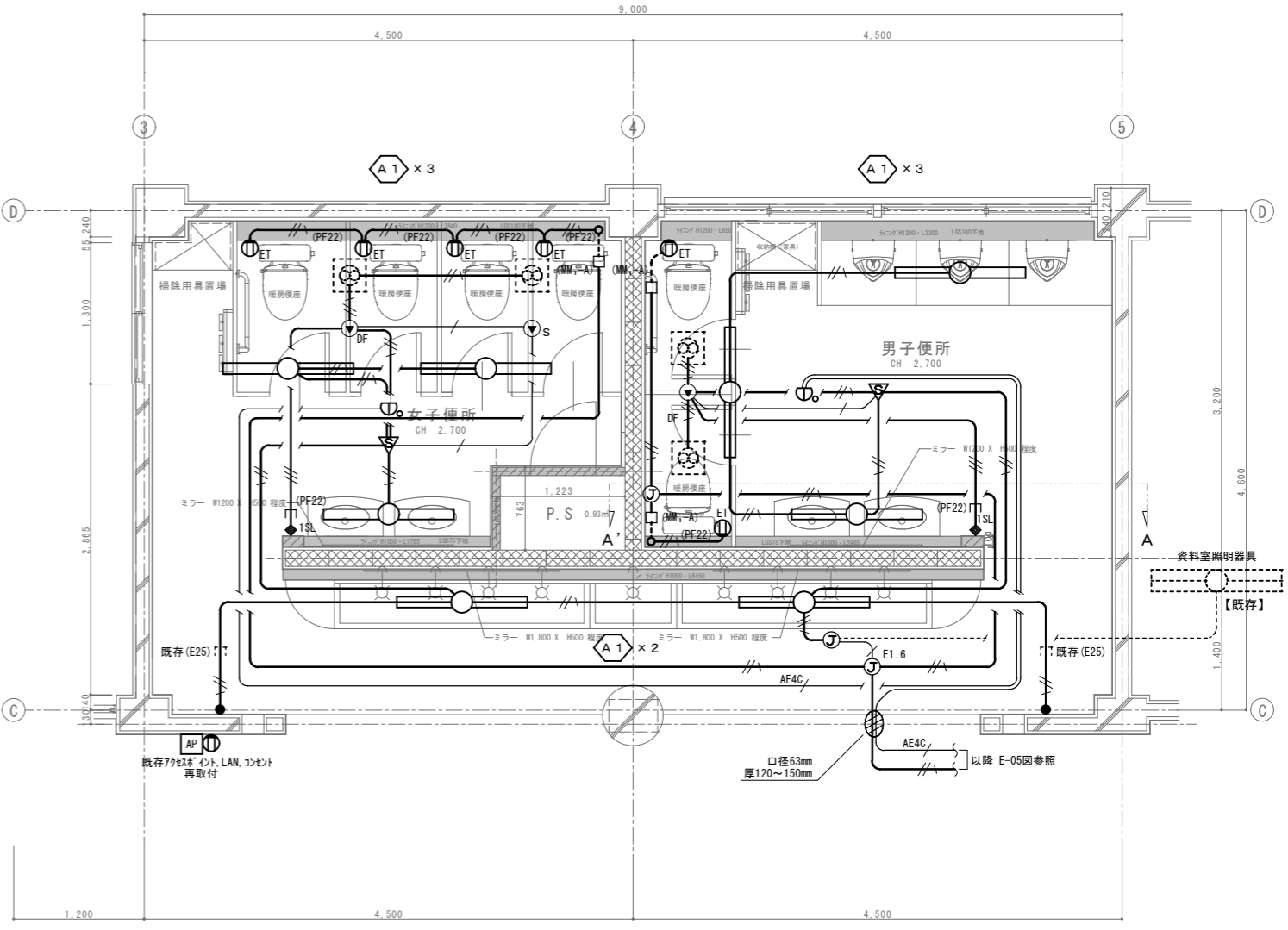
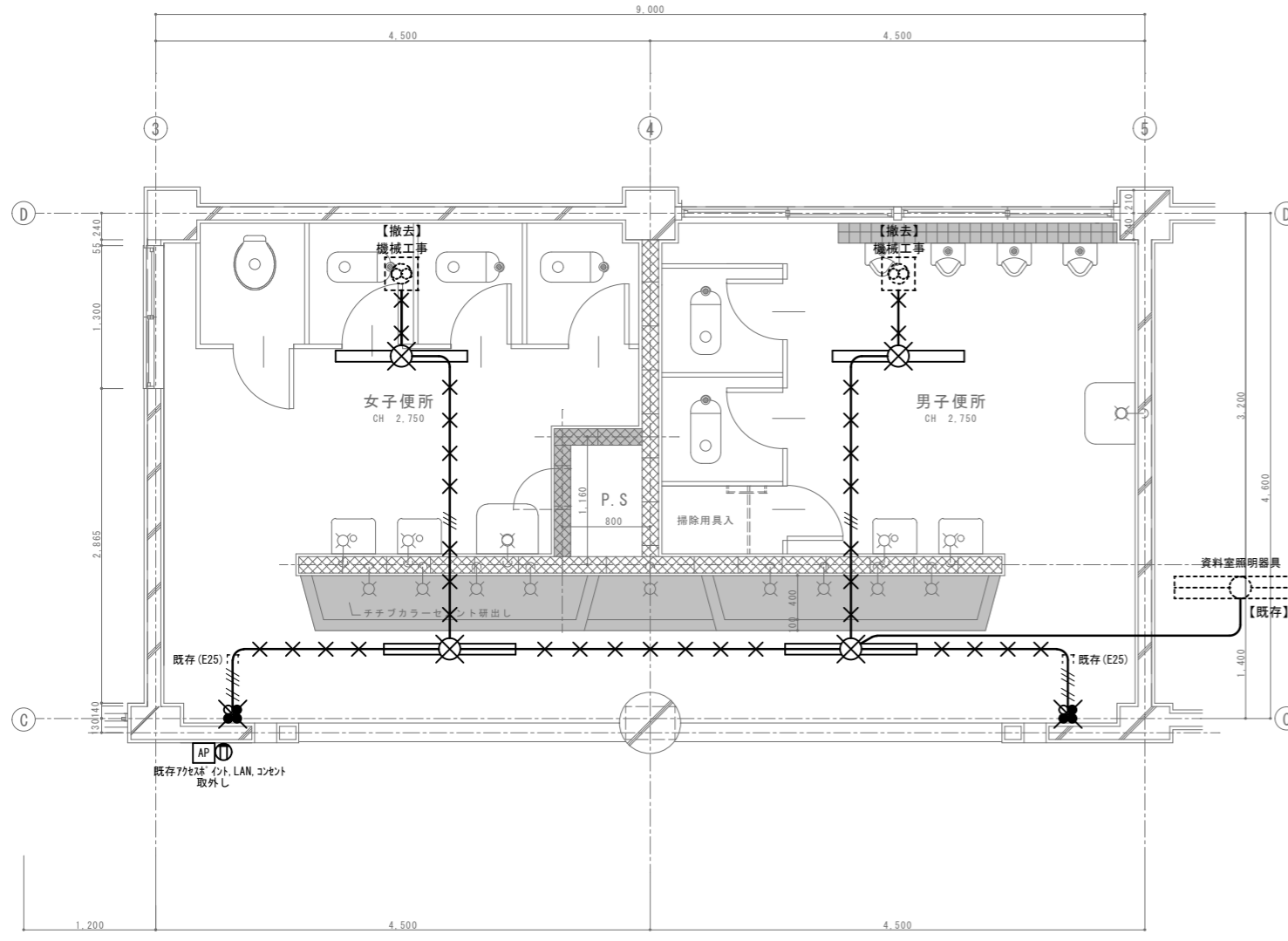
----- 既存配線  
 ※破線で表示してある機器は、既存を表す。

・ トイレ内感知器は最寄りの警戒区域に入れる事。受信機に指示の警戒区域は修正する事。  
 ・ 躯体貫通部は鉄筋探査を行い施工する事。  
 ・ 貫通部分の配線は保護管に入れる事。強電、弱電共用貫通部は、それぞれに保護管を入れる事。  
 ・ 自火報配線の盛替えは、十分な回路調査を行い夏期休暇等を利用して施工する事。  
 ・ 既存露出配管内幹線の盛替えは、十分な回路調査を行い夏期休暇等を利用して施工する事。  
 ・ 既存露出配管と新規取付P.Bは接地を取る事。

▽	熱線センサー	親器	8A	広角型	参考型番: WTK24818
▽3A	熱線センサー	親器	3A		参考型番: WTK2401K
▽DF	熱線センサー	親器	1.2A	換気扇連動用(遅れOFF)	参考型番: WTK2604
▽S	熱線センサー	親器	1.2A		参考型番: WTK2611K
▽DF	熱線センサー	子器		換気扇連動用(遅れOFF)	参考型番: WTK29318
○S	熱線センサー	子器			参考型番: WTK2910K
◆ISL	熱線センサー用操作ユニット(1回路)			「換気扇用」	参考型番: WTK5820W
●	1P15A	片切スイッチ	金属P共		
○ET	2P15A×1	埋込コンセント	アースターミナル付	金属P共	
○ZET	2P15A×2	埋込コンセント	アースターミナル付	金属P共	
①	アウトレットボックス	四角中深(樹脂)	カバー付		
Ⓜ	定温式スポット型感知器	特種	防水		
—	金属モール立上げ部	(露出)			
—	P.F管立上げ部	(隠れ)			
Ⓜ	壁コア抜き・補修				
○	既存貫通穴を示す				



光源種類	LEDベースライト HF32W-1灯 高出力相当	光源種類	LEDベースライト HF16W-1灯 高出力相当
A1	LSS9-3200LM	B1	LSS9-1550LM-2
A2	LEDベースライト HF32W-1灯 定格出力相当	B2	LEDベースライト FL20W-1灯 相当
	LSS9-2350LM		LSS9-800LM-2
A3	LEDベースライト FLR40W-1灯 省電力相当	器具形式	直付形 W=120
	参考品番 LEKT412203N-LS9 同等品	器具電圧	ポルトフリー
	器具形式 直付形 W=120		B1: 1600mm B2: 800mm
	器具電圧 ポルトフリー		
	A1: 3200lm A2: 2500lm A3: 2000lm		



管理教室棟 1階トイレ(1) 撤去図 S=1:30

管理教室棟 1階トイレ(1) 照明・コンセント・火報改修図 S=1:30

—	1V	1.6 x 2	E (19)
—	1V	1.6 x 3	E (19)
—	1V	1.6 x 4	E (25)
—	1V	1.6 x 5	E (25)
—	1V	2.0 x 2	E (19)
—	1V	2.0 x 2	E (19) 床打込配管

・ 図中、×印は撤去を表す。  
 ・ 電線管内の配線は撤去とし（再使用なし）、打込配管はそのままとする。  
 ・ 作業に当たる前に、十分に現地調査をし（作業前に現状の動作確認もすること）、撤去及び、再取付  
 既存配線への接続をする際には、送り配線等に注意し、現状復旧及び動作確認をすること。  
 ・ 取り外した安定器は全台数の型番と年式を確認し、メーカーの「PCB含有無証明書」を提出し  
 確認の上処分する。  
 ・ 取り外した感知器の中で、イオン式感知器は製造メーカーに引き渡しをすること。

※改修した回路、もしくは新設した回路は、ケーブルの絶縁測定をすること。  
 ※施工中は仮設配線により電灯電源・コンセント電源の渡りをとること。

照明器具	FL40W-1灯	逆富士型	× 4台	撤去（再使用なし）
埋込スイッチ	1P15A×3+PL×1	金属P共	× 2個	撤去（再使用なし）

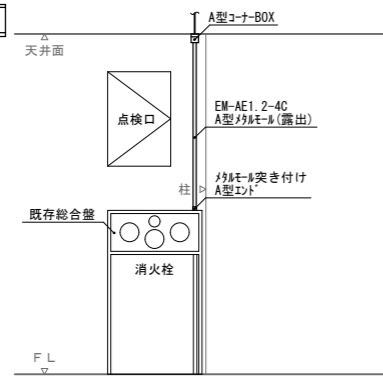
—	EM-EEF 2.0 - 2C	天井内
—	EM-EEF 2.0 - 3C	天井内
—	EM-EEF 2.0 - 3C	天井内
—	EM-EEF 2.0 - 3C + 接地線EM-IE 1.6	天井内
—	EM-EEF 2.0 - 2C + 3C	天井内
—	EM-EEF 1.6 - 2C	天井内
—	EM-IE 1.6	天井内
—	EM-AE 1.2 - 2C	天井内
—	EM-AE 1.2 - 4C	天井内

..... 既存配線  
 ※破線にて表示してある機器は、既存を表す。

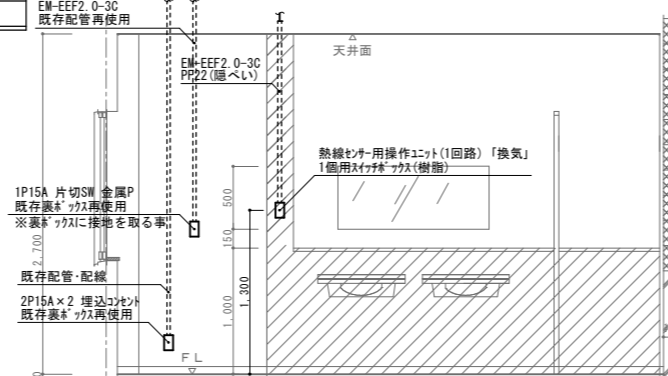
- ・ トイレ内感知器は最寄りの警戒区域に入れる事。受信機に提示の警戒区域図は修正する事。
- ・ 躯体貫通部は鉄筋探査を行い施工する事。
- ・ 貫通部分の配線は保護管に入れる事。強電、弱電共用貫通部は、それぞれに保護管を入れる事。
- ・ 火報配線の盛替えは、十分な回路調査を行い夏期休暇等を利用して施工する事。
- ・ 既存露出配管内幹線の盛替えは、十分な回路調査を行い夏期休暇等を利用して施工する事。
- ・ 既存露出配管と新規取付P.Bは接地を取る事。

▽	熱線センサー	親器	8A	広角型	参考型番: WTK24818
▽	熱線センサー	親器	3A		参考型番: WTK2401K
▽	熱線センサー	親器	1.2A	換気扇連動用（遅れOFF）	参考型番: WTK2604
▽	熱線センサー	親器	1.2A		参考型番: WTK2611K
▽	熱線センサー	子器		換気扇連動用（遅れOFF）	参考型番: WTK29318
▽	熱線センサー	子器			参考型番: WTK2910K
◆	熱線センサー用操作ユニット（1回路）「換気扇用」				参考型番: WTK5820W
●	1P15A	片切スイッチ	金属P共		
○	2P15A×1	埋込コンセント	アースターミナル付	金属P共	
○	2P15A×2	埋込コンセント	アースターミナル付	金属P共	
○	アウトレットボックス	四角中深（樹脂）	カバー付		
□	定温式スポット型感知器	特種	防水		
□	メタルモール立上げ部				
□	P.F管立上げ部				
○	壁コア抜き・補修				
○	既存貫通穴を示す				

既存総合盤廻り詳細図  
【参考図】

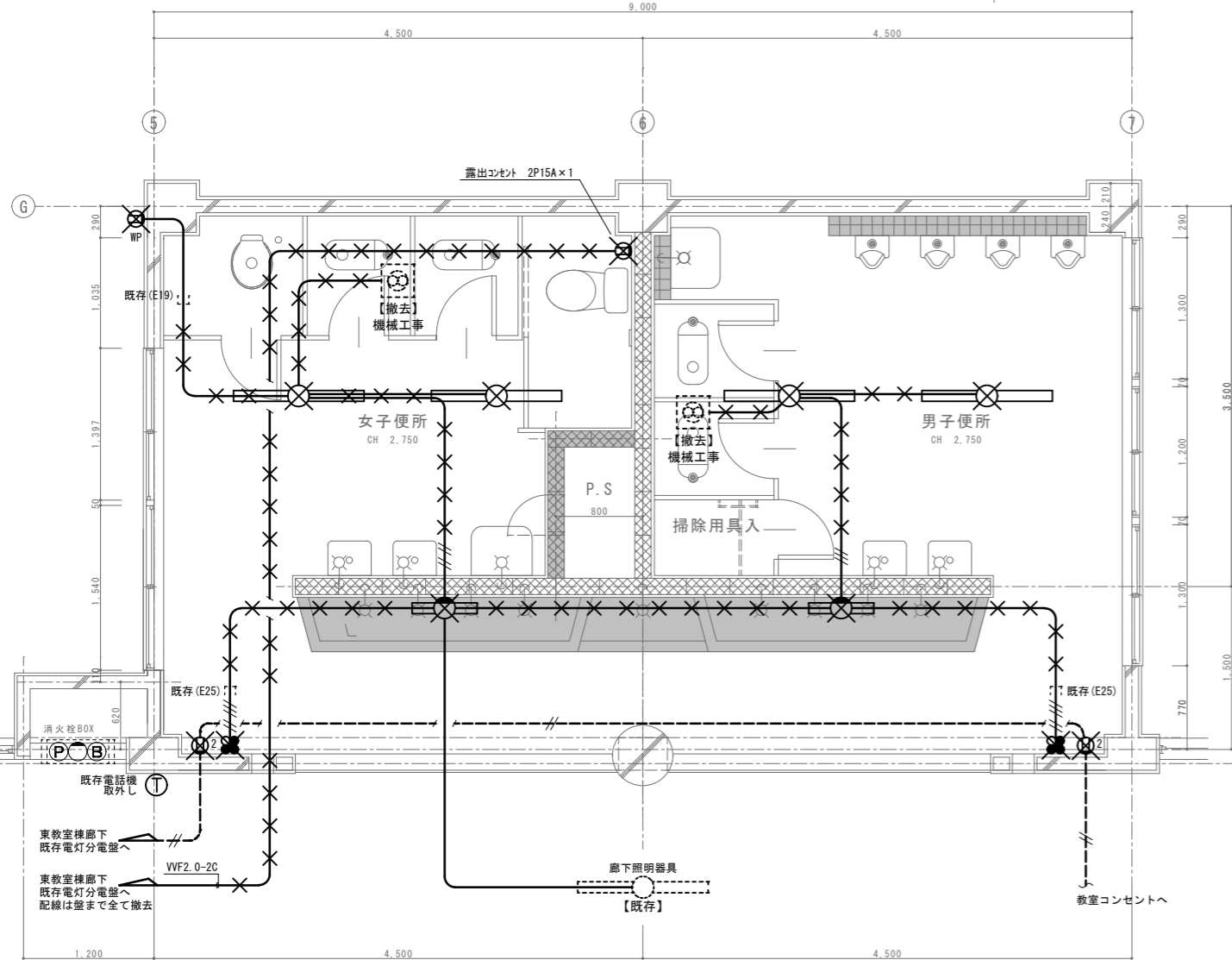


A-A' 断面図  
【参考図】



照明器具参考表

光源種類	LEDベースライト HF32W-1灯 高出力相当	LEDベースライト HF16W-1灯 高出力相当
A1	LSS9-3200LM	LSS9-1550LM-2
A2	LEDベースライト HF32W-1灯 高出力相当	LEDベースライト FL20W-1灯 相当
	LSS9-2350LM	LSS9-800LM-2
A3	LEDベースライト FLR40W-1灯 省電力相当	器具形式 W=120
	参考品番 LEKT412203N-LS9 同等品	器具電圧 ボルトフリー
	器具形式 直付形 W=120	B1:1600mm B2:800mm
	器具電圧 ボルトフリー	
	A1:3200lm A2:2500lm A3:2000lm	



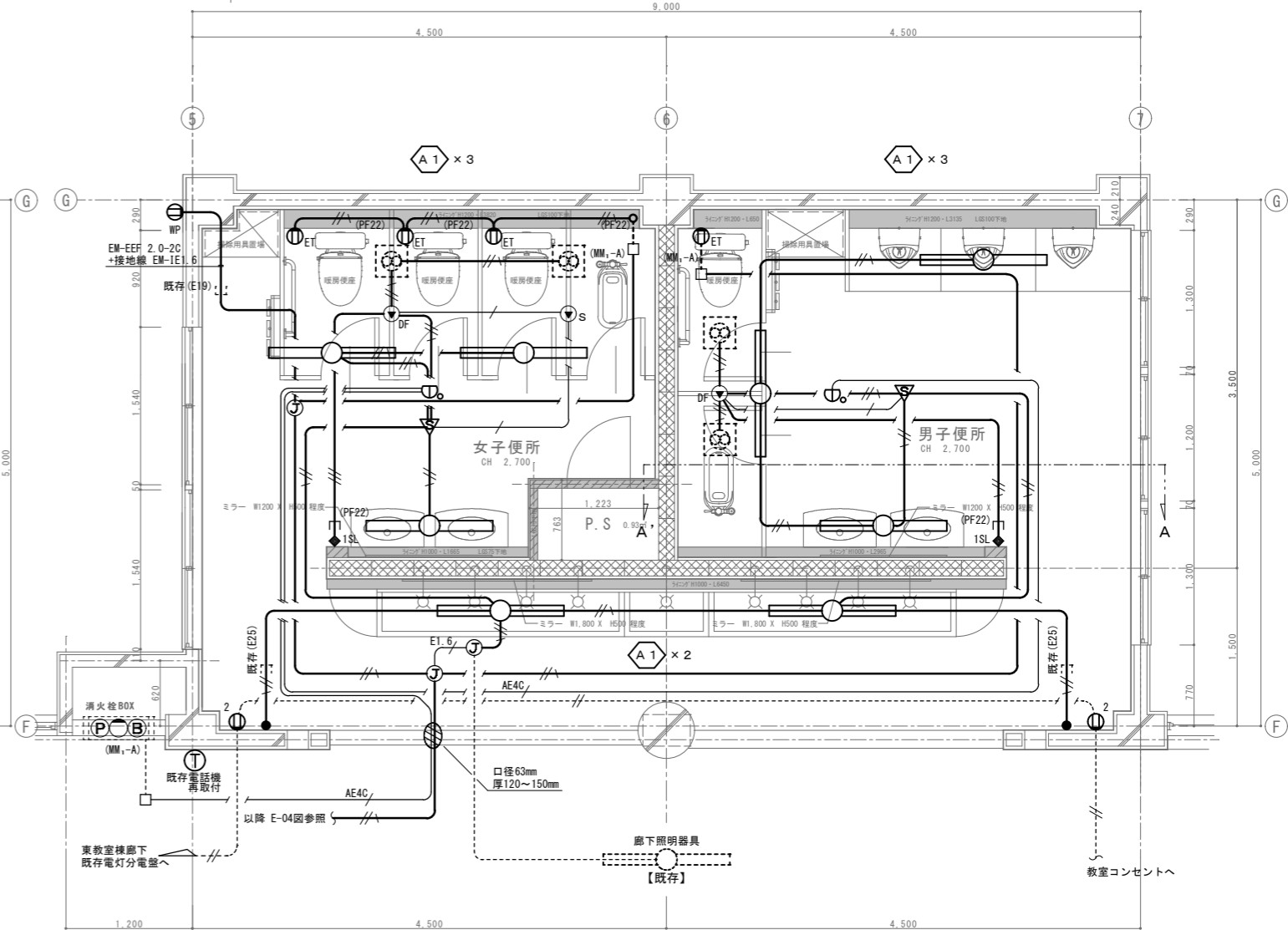
東教室棟 1階トイレ(1) 撤去図 S=1:30

図中、配線仕様	1V	1.6 x 2	E (19)
———	1V	1.6 x 3	E (19)
———	1V	1.6 x 4	E (25)
———	1V	1.6 x 5	E (25)
———	1V	2.0 x 2	E (19)
———	1V	2.0 x 2	E (19) 床打込配管

・ 図中、×印は撤去を表す。  
 ・ 電線管内の配線は撤去とし（再使用なし）、打込配管はそのままとする。  
 ・ 作業に当たる前に、十分に現地調査をし（作業前に現状の動作確認もすること）、撤去及び、再取付  
 既存配線への接続をする際には、送り配線等に注意し、現状復旧及び動作確認をすること。  
 ・ 取り外した安定器は全台数の型番と年式を確認し、メーカーの「PCB含有無証明書」を提出し  
 確認の上処分する。  
 ・ 取り外した感知器の中で、イオン式感知器は製造メーカーに引き渡しをすること。

※改修した回路、もしくは新設した回路は、ケーブルの絶縁測定をすること。  
 ※施工中は仮設配線により電灯電源・コンセント電源の渡りをとること。

照明器具 FL40W-1灯	逆富士型	×4台	撤去（再使用なし）
照明器具 FL20W-1灯	ﾌﾞﾗｯｸﾄﾞｶﾞｰｲﾝ(ｼﾞｰｸﾞｲﾄ)	×2台	撤去（再使用なし）
埋込スイッチ	1P15A×3+PL×1	金属P共	×2個 撤去（再使用なし）
埋込コンセント	2P15A×2	金属P共	×2個 撤去（再使用なし）
露出コンセント	2P15A×1	樹脂ﾓｰﾙ共	×1個 撤去（再使用なし）
防水コンセント	2P15A×1		×1個 撤去（再使用なし）



東教室棟 1階トイレ(1) 照明・コンセント・自火報改修図 S=1:30

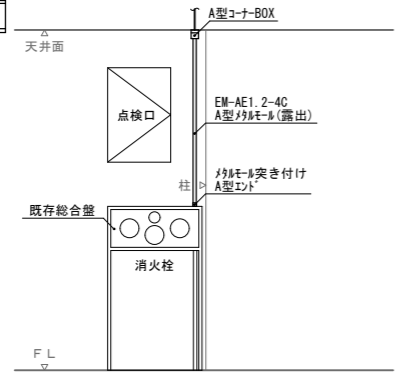
図中、配線仕様	EM-EEF 2.0 - 2C	天井内
———	EM-EEF 2.0 - 3C	天井内
———	EM-EEF 2.0 - 3C	天井内
———	EM-EEF 2.0 - 3C + 接地線EM-IE 1.6	天井内
———	EM-EEF 2.0 - 2C + 3C	天井内
———	EM-EEF 1.6 - 2C	天井内
———	EM-IE 1.6	天井内
———	EM-AE 1.2 - 2C	天井内
———	EM-AE 1.2 - 4C	天井内

----- 既存配線  
 ※破線にて表示してある機器は、既存を表す。

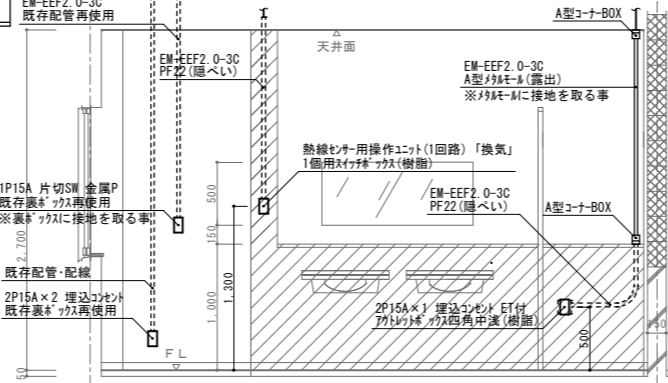
熱線センサー 親器	8A	広角型	参考型番: WTK24818
熱線センサー 親器	3A		参考型番: WTK2401K
熱線センサー 親器	1.2A	換気扇連動用(遅れOFF)	参考型番: WTK2604
熱線センサー 親器	1.2A		参考型番: WTK2611K
熱線センサー 子器		換気扇連動用(遅れOFF)	参考型番: WTK29318
熱線センサー 子器			参考型番: WTK2910K
熱線センサー用操作ユニット(1回路)「換気扇用」			参考型番: WTK5820W
1P15A	片切スイッチ	金属P共	
2P15A×1	埋込コンセント	アースターミナル付 金属P共	
2P15A×2	埋込コンセント	アースターミナル付 金属P共	
	アウトレットボックス	四角中深(樹脂) カバー付	
		定温式スポット型感知器	特種 防水
		メタルモール立上げ部	(露出)
		P F管立上げ部	(隠べい)
		壁コア抜き・補修	
		既存貫通穴を示す	

- ・ トイレ内感知器は最寄りの警戒区域に入れる事。受信機に指示の警戒区域図は修正する事。
- ・ 躯体貫通部は鉄筋調査を行い施工する事。
- ・ 貫通部分の配線は保護管に入れる事。強電、弱電共用貫通部は、それぞれに保護管を入れる事。
- ・ 自火報配線の盛替えは、十分な回路調査を行い夏期休暇等を利用し施工する事。
- ・ 既存露出配管内幹線の盛替えは、十分な回路調査を行い夏期休暇等を利用し施工する事。
- ・ 既存露出配管と新規取付P.Bは接地を取る事。

既存総合盤廻り詳細図  
【参考図】

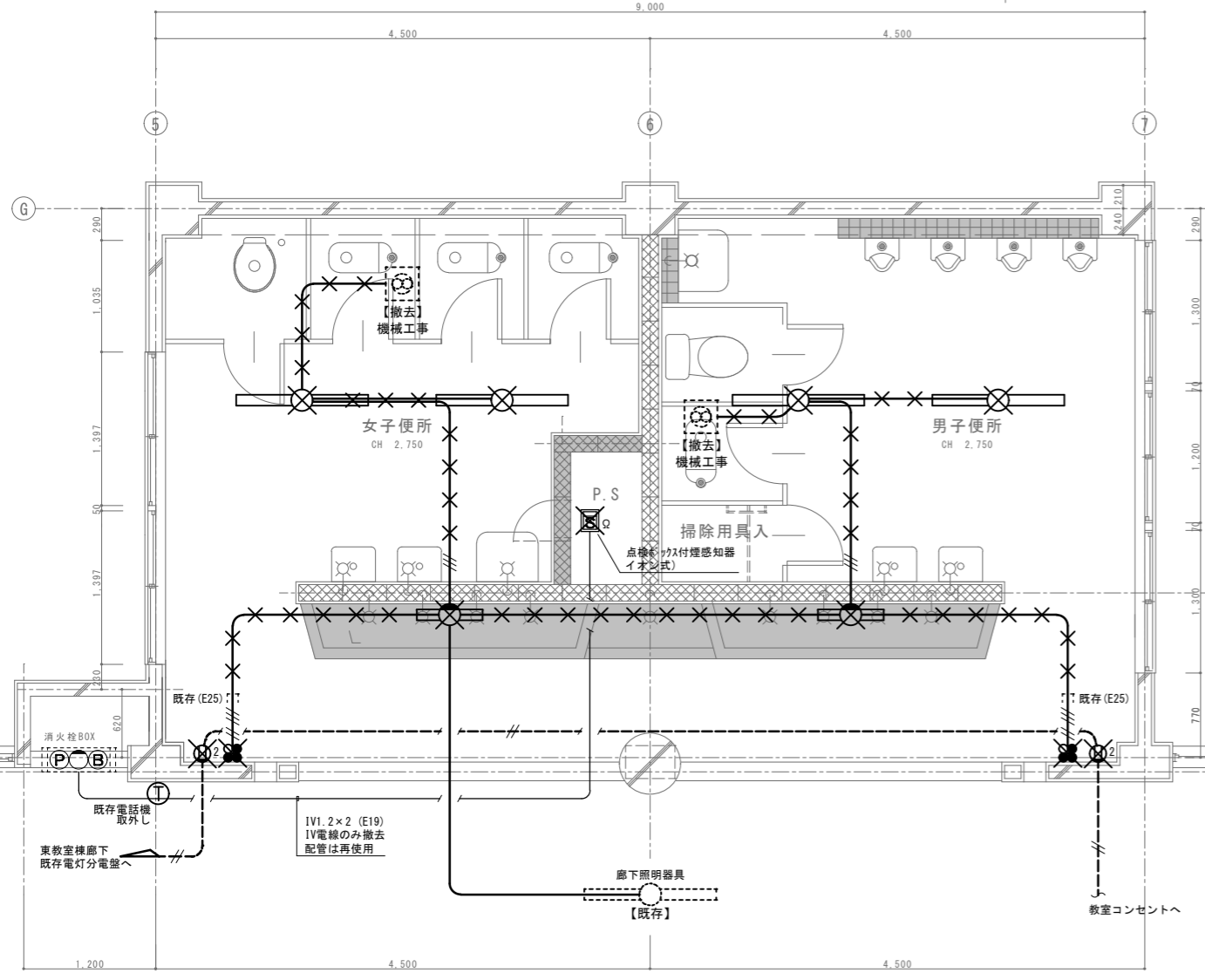


A-A' 断面図  
【参考図】



照明器具参考図

A1	光源種類	LEDベースライト HF32W-1灯 高出力相当	B1	光源種類	LEDベースライト HF16W-1灯 高出力相当
A2	光源種類	LSS9-3200LM	B2	光源種類	LSS9-1550LM-2
A3	光源種類	LEDベースライト HF32W-1灯 高出力相当		光源種類	LEDベースライト FL20W-1灯 相当
	参考品番	LSS9-2350LM		器具形式	直付形 W=120
	器具形式	直付形 W=120		器具電圧	ボルトフリー
	器具電圧	ボルトフリー			B1:1600lm B2:800lm
			A1:3200lm A2:2500lm A3:2000lm		



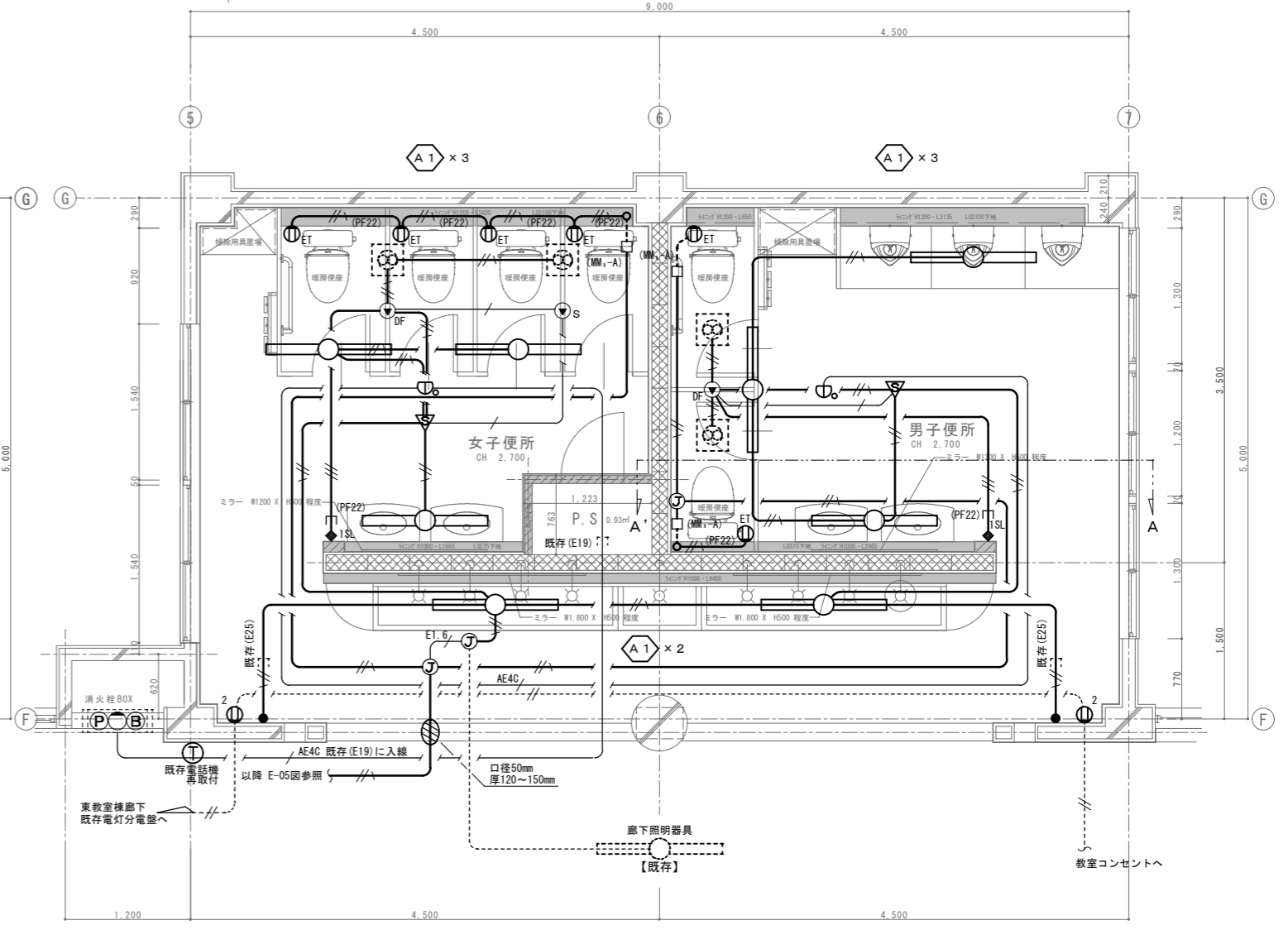
東教室棟 2階トイレ(2) 撤去図 S=1:30

図中、配線仕様	規格	数量	位置	備考
—	1V	1.6 x 2	E (19)	
—	1V	1.6 x 3	E (19)	
—	1V	1.6 x 4	E (25)	
—	1V	1.6 x 5	E (25)	
—	1V	2.0 x 2	E (19)	
—	1V	2.0 x 2	E (19)	床打込配管

照明器具	FL40W-1灯	逆富士型	x 4台	撤去 (再使用なし)
照明器具	FL20W-1灯	アットカバ付 (35-54付)	x 2台	撤去 (再使用なし)
埋込スイッチ	1P15A x 3 + PL x 1	金属P共	x 2個	撤去 (再使用なし)
埋込コンセント	2P15A x 2	金属P共	x 2個	撤去 (再使用なし)
イオン式煙感知器			x 1個	撤去 (再使用なし)

・図中、×印は撤去を表す。  
 ・電線管内の配線は撤去とし (再使用なし)、打込配管はそのままとする。  
 作業に当たる前に、十分に現地調査をし (作業前に現状の動作確認もすること)、撤去及び、再取付  
 既存配線への接続をする際には、送り配線等に注意し、現状復旧及び動作確認をすること。  
 ・取り外した安定器は全台数の型番と年式を確認し、メーカーの「PCB含有無証明書」を提出し  
 確認の上処分する。  
 ・取り外した感知器の中で、イオン式感知器は製造メーカーに引き渡しをすること。

※改修した回路、もしくは新設した回路は、ケーブルの絶縁測定をすること。  
 ※施工中は仮設配線により電灯電源・コンセント電源の渡りをとること。



東教室棟 2階トイレ(2) 照明・コンセント・自火報改修図 S=1:30

図中、配線仕様	規格	数量	位置	備考
—	EM-EEF 2.0 - 2C		天井内	
—	EM-EEF 2.0 - 3C		天井内	内1線は接地線
—	EM-EEF 2.0 - 3C		天井内	
—	EM-EEF 2.0 - 3C + 接地線EM-1E 1.6		天井内	
—	EM-EEF 2.0 - 2C + 3C		天井内	内1線は接地線
—	EM-EEF 1.6 - 2C		天井内	
—	EM-1E 1.6		天井内	
—	EM-AE 1.2 - 2C		天井内	
—	EM-AE 1.2 - 4C		天井内	

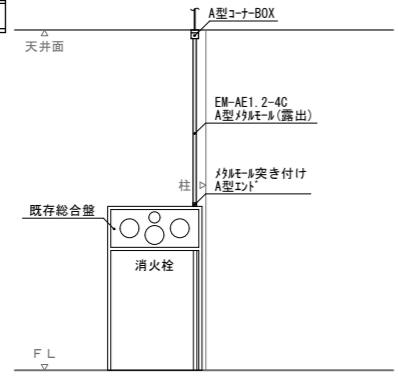
--- 既存配線  
 ※破線にて表示してある機器は、既存を表す。

・トイレ内感知器は最寄りの警戒区域に入れる事。受信機に指示の警戒区域は修正する事。  
 ・躯体貫通部は鉄筋探査を行い施工する事。  
 ・貫通部分の配線は保護管に入れる事。強電、弱電共用貫通部は、それぞれに保護管を入れる事。  
 ・自火報配線の盛替えは、十分な回路調査を行い夏期休暇等を利用し施工する事。  
 ・既存露出配管内幹線の盛替えは、十分な回路調査を行い夏期休暇等を利用し施工する事。  
 ・既存露出配管と新規取付P.Bは接地を取る事。

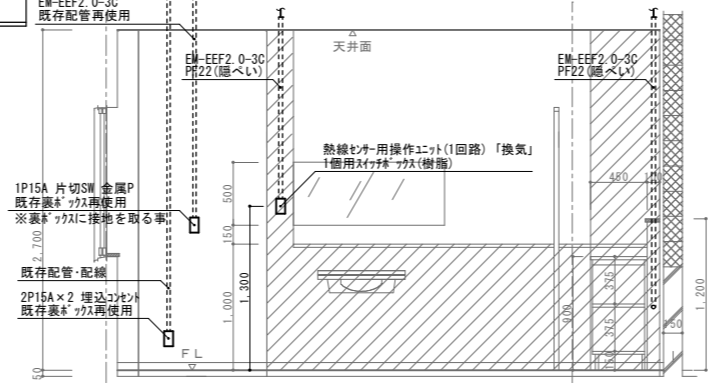
熱線センサー	親器	8A	広角型	参考型番: WTK24818
熱線センサー	親器	3A		参考型番: WTK2401K
熱線センサー	親器	1.2A	換気扇連動用 (遅れOFF)	参考型番: WTK2604
熱線センサー	親器	1.2A		参考型番: WTK2611K
熱線センサー	子器		換気扇連動用 (遅れOFF)	参考型番: WTK29318
熱線センサー	子器			参考型番: WTK2910K
熱線センサー	用操作ユニット (1回路) 「換気扇用」			参考型番: WTK5820W
1P15A	片切スイッチ	金属P共		
2P15A x 1	埋込コンセント	アースターミナル付	金属P共	
2P15A x 2	埋込コンセント	アースターミナル付	金属P共	
アウトレットボックス	四角中深 (樹脂)	カバー付		
	定温式スポット型感知器	特種	防水	
	メタルモール立上げ部		(露出)	
	P.F管立上げ部		(隠ぺい)	
	壁コア抜き・補修			
	既存貫通穴			

鹿沼市立つきが丘小学校給排水設備外改修工事 (第2期)	
(建築工事)	
図面名称	東教室棟 2階トイレ (2) 電気設備 トイレ 撤去改修図
設計事務所	造設計一級建築士事務所
所在地	鹿沼市
作成日	平成29年4月22日
縮尺	S=1:30
図面番号	No. E-10

既存総合盤廻り詳細図  
【参考図】

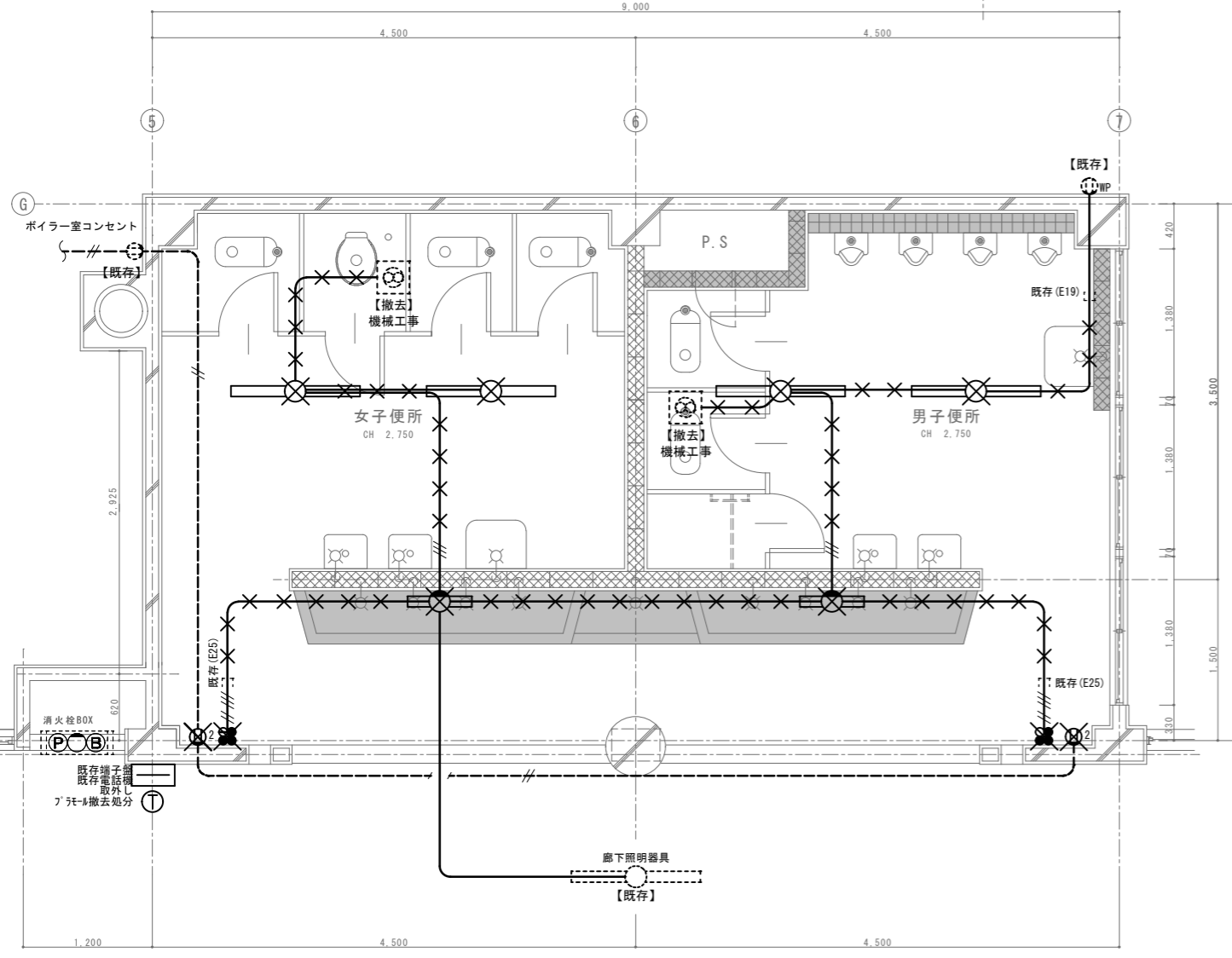


A-A' 断面図  
【参考図】



照明器具参考図

A 1	光源種類	LEDベースライト HF32W-1灯 高出力相当	B 1	光源種類	LEDベースライト HF16W-1灯 高出力相当
A 2	光源種類	LSS9-3200LM	B 2	光源種類	LSS9-1550LM-2
A 3	光源種類	LSS9-2350LM		光源種類	LEDベースライト FL20W-1灯 相当
	参考品番	LEKT412203N-LS9 同等品		器具形式	直付形 W=120
	器具形式	直付形 W=120		器具電圧	ボルトフリー
	器具電圧	ボルトフリー			B 1 : 1600lm B 2 : 800lm
			A 1 : 3200lm A 2 : 2500lm A 3 : 2000lm		

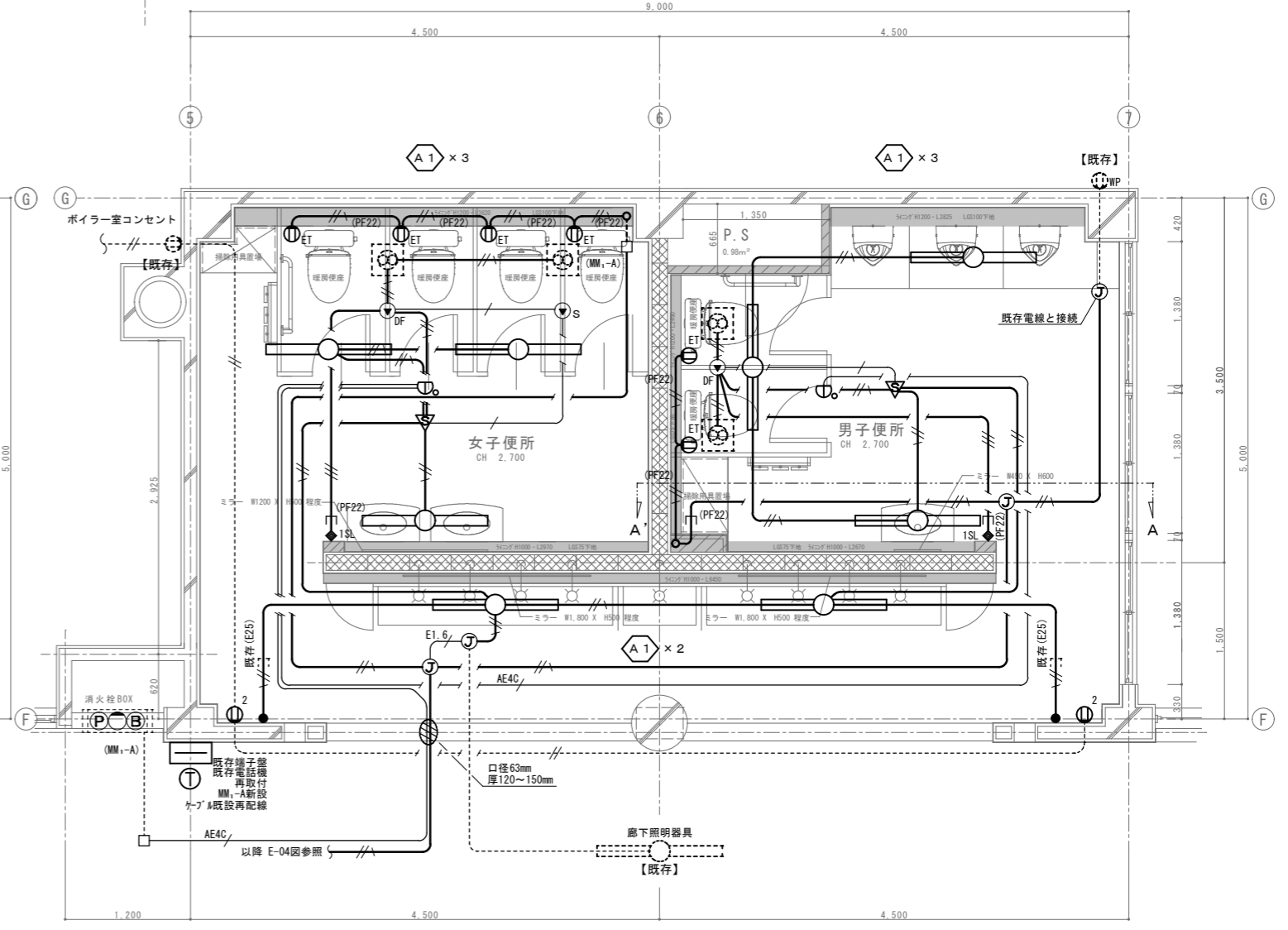


中教室棟東 1階トイレ(1) 撤去図 S=1:30

図中、配線仕様	規格	数量	位置	備考
—	1V	1.6 × 2	E (19)	
—	1V	1.6 × 3	E (19)	
—	1V	1.6 × 4	E (25)	
—	1V	1.6 × 5	E (25)	
—	1V	2.0 × 2	E (19)	
—	1V	2.0 × 2	E (19)	床打込配管

・ 図中、×印は撤去を表す。  
 ・ 電線管内の配線は撤去とし（再使用なし）、打込配管はそのままとする。  
 ・ 作業に当たる前に、十分に現地調査をし（作業前に現状の動作確認もすること）、撤去及び、再取付  
 既存配線への接続をする際には、送り配線等に注意し、現状復旧及び動作確認をすること。  
 ・ 取り外した安定器は全台数の型番と年式を確認し、メーカーの「PCB含有無証明書」を提出し  
 確認の上処分する。  
 ・ 取り外した感知器の中で、イオン式感知器は製造メーカーに引き渡しをすること。  
 ※改修した回路、もしくは新設した回路は、ケーブルの絶縁測定をすること。  
 ※施工中は仮設配線により電灯電源・コンセント電源の渡りをとること。

照明器具	FL40W-1灯	逆富士型	× 4台	撤去（再使用なし）
照明器具	FL20W-1灯	ﾌﾞﾗｯｸﾄﾞｶﾞｰｲ付(ｼｰｸﾗｲﾄ)	× 2台	撤去（再使用なし）
埋込スイッチ	1P15A×3+PL×1	金属P共	× 2個	撤去（再使用なし）
埋込コンセント	2P15A×2	金属P共	× 2個	撤去（再使用なし）



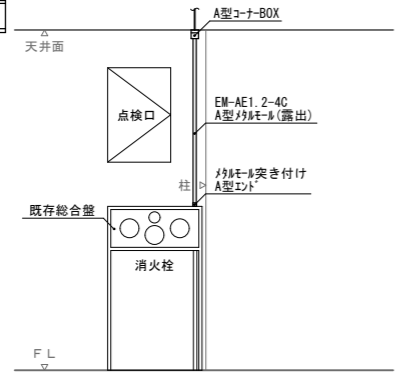
中教室棟東 1階トイレ(1) 照明・コンセント・自火報改修図 S=1:30

図中、配線仕様	規格	数量	位置	備考
—	EM-EEF 2.0 - 2C		天井内	
—	EM-EEF 2.0 - 3C		天井内	内1線は接地線
—	EM-EEF 2.0 - 3C		天井内	
—	EM-EEF 2.0 - 3C + 接地線EM-IE 1.6		天井内	
—	EM-EEF 2.0 - 2C + 3C		天井内	内1線は接地線
—	EM-EEF 1.6 - 2C		天井内	
—	EM-IE 1.6		天井内	
—	EM-AE 1.2 - 2C		天井内	
—	EM-AE 1.2 - 4C		天井内	

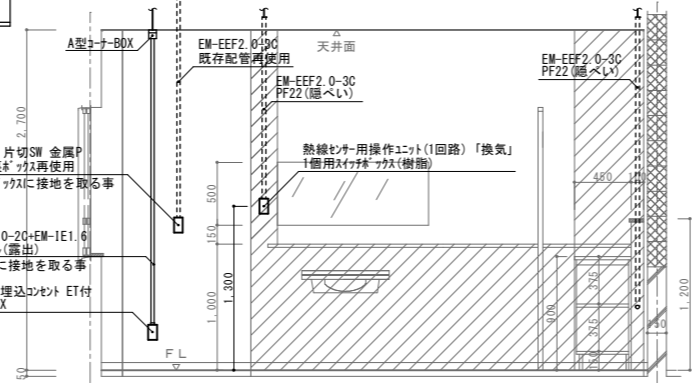
※破線にて表示してある機器は、既存を表す。  
 ・ トイレ内感知器は最寄りの警戒区域に入れる事。受信機に提示の警戒区域図は修正する事。  
 ・ 躯体貫通部は鉄筋調査を行い施工する事。  
 ・ 貫通部分の配線は保護管に入れる事。強電、弱電共用貫通部は、それぞれに保護管を入れる事。  
 ・ 自火報配線の盛替えは、十分な回路調査を行い夏期休暇等を利用して施工する事。  
 ・ 既存露出配管内幹線の盛替えは、十分な回路調査を行い夏期休暇等を利用して施工する事。  
 ・ 既存露出配管と新規取付P.Bは接地を取る事。

熱線センサー	親器	8A	広角型	参考型番: WTK24818
熱線センサー	親器	3A		参考型番: WTK2401K
熱線センサー	親器	1.2A	換気扇連動用(遅れOFF)	参考型番: WTK2604
熱線センサー	親器	1.2A		参考型番: WTK2611K
熱線センサー	子器		換気扇連動用(遅れOFF)	参考型番: WTK29318
熱線センサー	子器			参考型番: WTK2910K
熱線センサー用操作ユニット(1回路)			「換気扇用」	参考型番: WTK5820W
1P15A	片切スイッチ	金属P共		
2P15A×1	埋込コンセント	アースターミナル付	金属P共	
2P15A×2	埋込コンセント	アースターミナル付	金属P共	
アウトレットボックス	四角中深(樹脂)	カバー付		
	定温式スポット型感知器	特種	防水	
	メタルモール立上げ部		(露出)	
	P.F管立上げ部		(隠べい)	
	壁コア抜き・補修			
	既存貫通穴			

既存総合盤廻り詳細図  
【参考図】

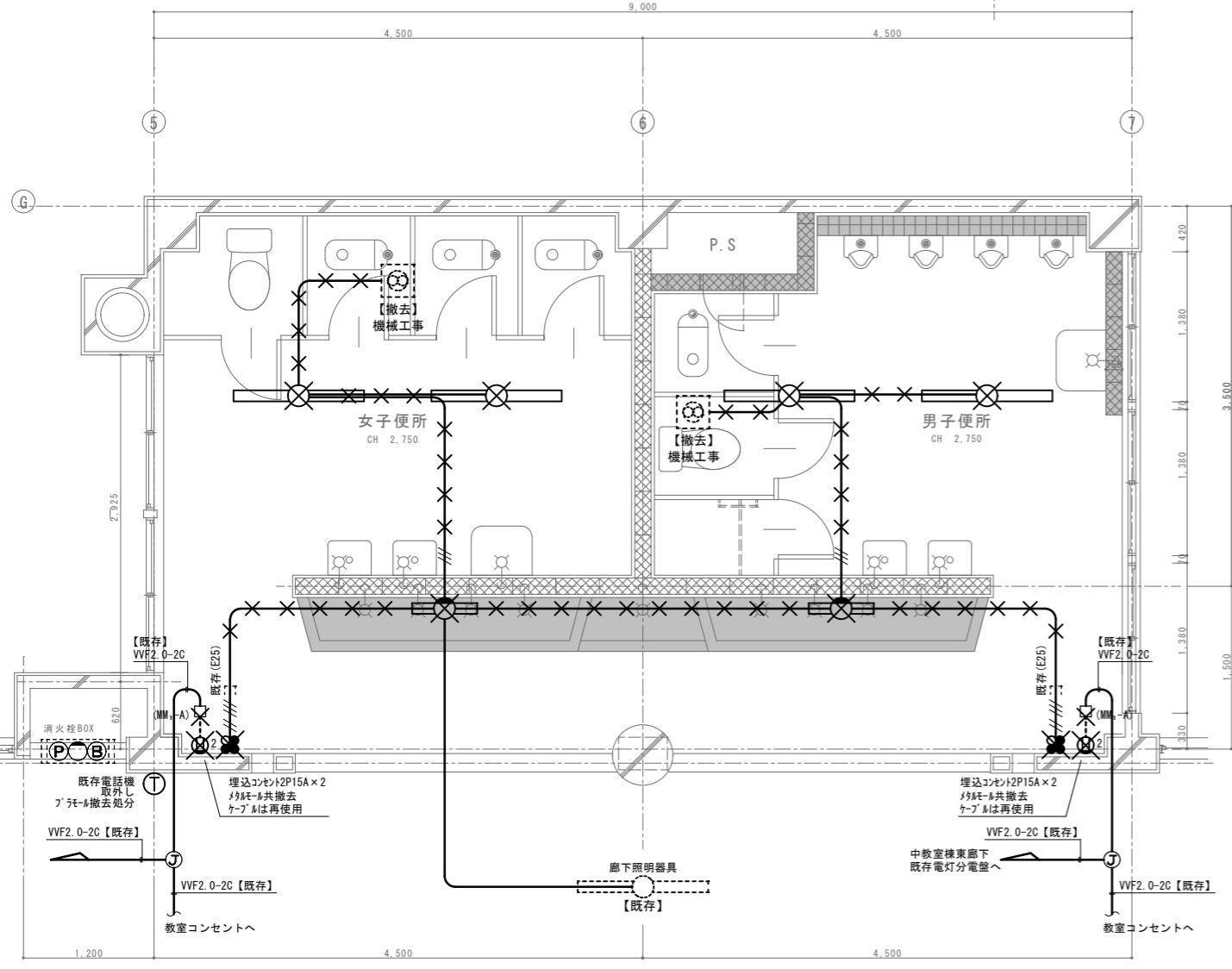


A-A' 断面図  
【参考図】



照明器具参考図

A 1	光源種類	LEDベースライト HF32W-1灯 高出力相当	B 1	光源種類	LEDベースライト HF16W-1灯 高出力相当
A 2	光源種類	LSS9-3200LM	B 2	光源種類	LSS9-1550LM-2
A 3	光源種類	LSS9-2350LM		光源種類	LEDベースライト FL20W-1灯 相当
	参考品番	LEKT412203N-LS9 同等品		器具形式	直付形 W=120
	器具形式	直付形 W=120		器具電圧	B1:1600lm B2:800lm
	器具電圧	ボルトフリー			
		A1:3200lm A2:2500lm A3:2000lm			

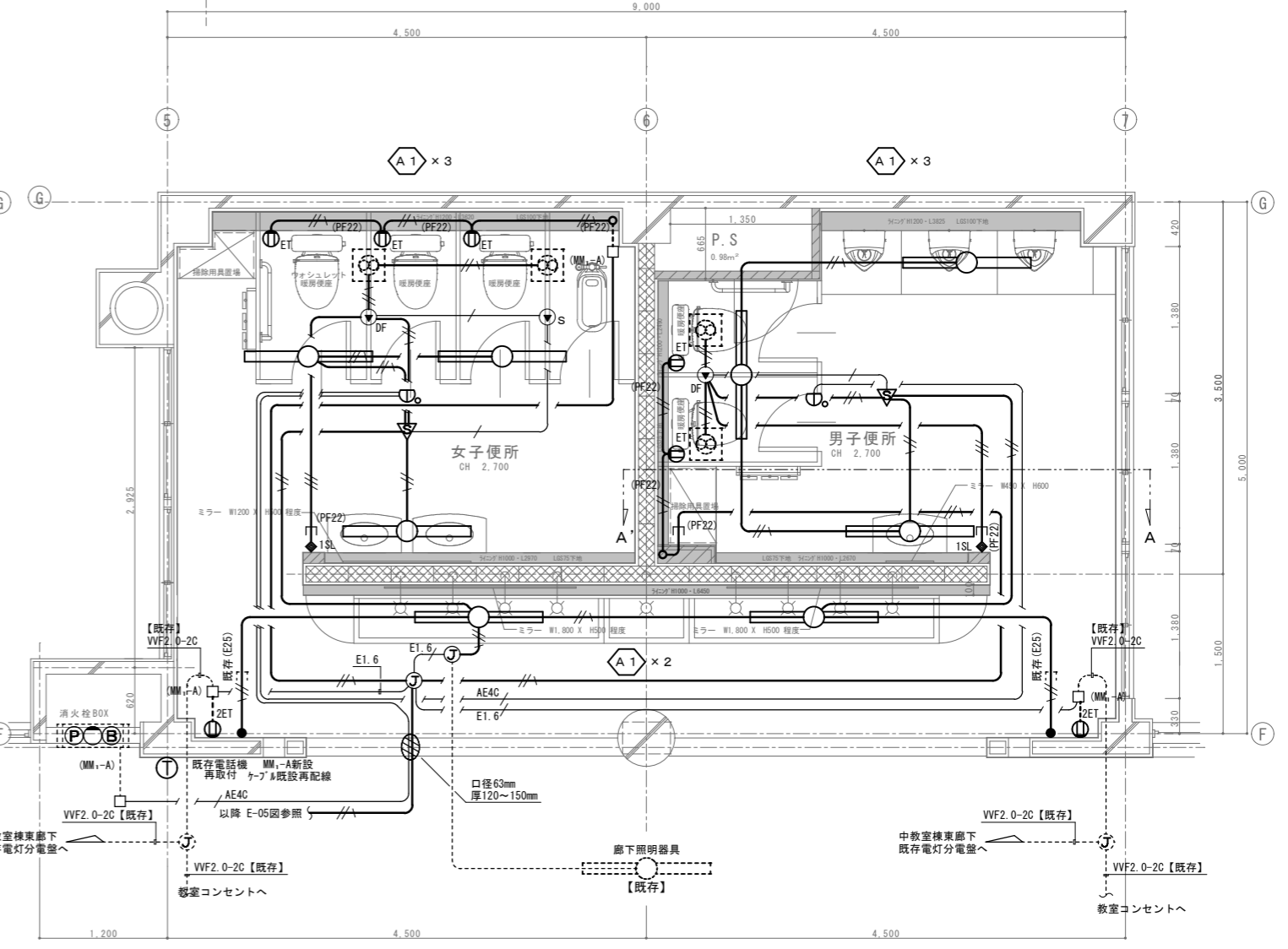


中教室棟東 2階トイレ(2) 撤去図 S=1:30

図中、配線仕様	規格	数量	位置
—	1V	1.6 × 2	E (19)
—	1V	1.6 × 3	E (19)
—	1V	1.6 × 4	E (25)
—	1V	1.6 × 5	E (25)
—	1V	2.0 × 2	E (19)
—	1V	2.0 × 2	E (19) 床打込配管

・ 図中、×印は撤去を表す。  
 ・ 電線管内の配線は撤去とし（再使用なし）、打込配管はそのままとする。  
 ・ 作業に当たる前に、十分に現地調査をし（作業前に現状の動作確認もすること）、撤去及び、再取付  
 既存配線への接続をする際には、送り配線等に注意し、現状復旧及び動作確認をすること。  
 ・ 取り外した安定器は全台数の型番と年式を確認し、メーカーの「PCB含有無証明書」を提出し  
 確認の上処分すること。  
 ・ 取り外した感知器の中で、イオン式感知器は製造メーカーに引き渡しをすること。  
 ※改修した回路、もしくは新設した回路は、ケーブルの絶縁測定をすること。  
 ※施工中は仮設配線により電灯電源・コンセント電源の渡りをとること。

照明器具	FL40W-1灯	逆富士型	× 4台	撤去（再使用なし）
照明器具	FL20W-1灯	ﾌﾞﾗｯｸｯﾄ ｶﾞｰｲﾝ(ｼﾞｰﾗｲﾄ)	× 2台	撤去（再使用なし）
埋込スイッチ	1P15A×3+PL×1	金属P共	× 2個	撤去（再使用なし）
埋込コンセント	2P15A×2	金属P共	× 2個	撤去（再使用なし）



中教室棟東 2階トイレ(2) 照明・コンセント・自火報改修図 S=1:30

図中、配線仕様	規格	数量	位置
—	EM-EEF 2.0 - 2C		天井内
—	EM-EEF 2.0 - 3C		天井内
—	EM-EEF 2.0 - 3C		天井内
—	EM-EEF 2.0 - 3C + 接地線EM-IE 1.6		天井内
—	EM-EEF 2.0 - 2C + 3C		天井内
—	EM-EEF 1.6 - 2C		天井内
—	EM-IE 1.6		天井内
—	EM-AE 1.2 - 2C		天井内
—	EM-AE 1.2 - 4C		天井内

※破線にて表示してある機器は、既存を表す。  
 ・ トイレ内感知器は最寄りの警戒区域に入れる事。受信機に指示の警戒区域図は修正する事。  
 ・ 躯体貫通部は鉄筋探査を行い施工する事。  
 ・ 貫通部分の配線は保護管に入れる事。強電、弱電共用貫通部は、それぞれに保護管を入れる事。  
 ・ 自火報配線の盛替えは、十分な回路調査を行い夏期休暇等を利用し施工する事。  
 ・ 既存露出配管内幹線の盛替えは、十分な回路調査を行い夏期休暇等を利用し施工する事。  
 ・ 既存露出配管と新規取付P.Bは接地を取る事。

熱線センサー	親器	8A	広角型	参考型番: WTK24818
熱線センサー	親器	3A		参考型番: WTK2401K
熱線センサー	親器	1.2A	換気扇連動用(遅れOFF)	参考型番: WTK2604
熱線センサー	親器	1.2A		参考型番: WTK2611K
熱線センサー	子器		換気扇連動用(遅れOFF)	参考型番: WTK29318
熱線センサー	子器			参考型番: WTK2910K
熱線センサー	用操作ユニット(1回路)		「換気扇用」	参考型番: WTK5820W
1P15A	片切スイッチ	金属P共		
2P15A×1	埋込コンセント	アースターミナル付	金属P共	
2P15A×2	埋込コンセント	アースターミナル付	金属P共	
アウトレットボックス	四角中深(樹脂)	カバー付		
	定温式スポット型感知器	特種	防水	
	メタルモール立上げ部		(露出)	
	P.F管立上げ部		(隠ぺい)	
	壁コア抜き・補修			
	既存貫通穴			